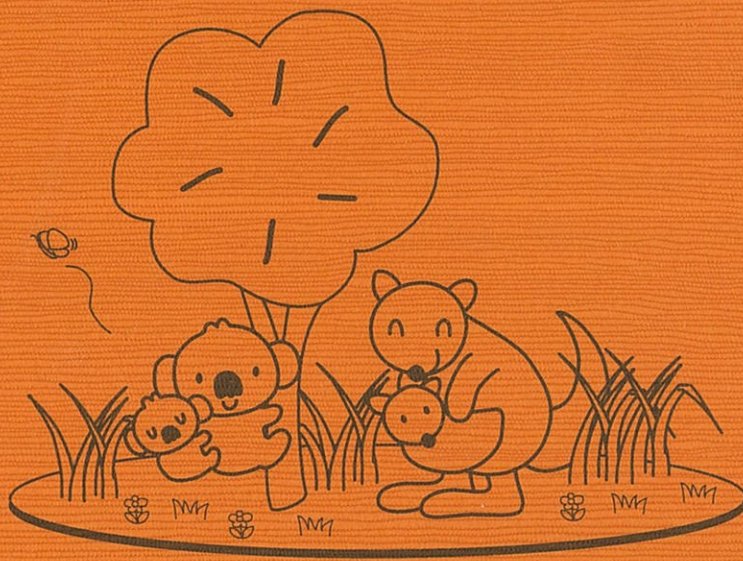


平成14年度

# 塩山市母子保健調査報告書



平成15年7月

山梨大学大学院医学工学総合研究部 保健学Ⅱ講座



平成 14 年度

塩山市母子保健調査報告書

平成 15 年 7 月

山梨大学大学院医学工学総合研究部 保健学Ⅱ講座







## はじめに

健やか親子 21 が 2001 年からの 2010 年までの母子保健の国民運動計画として策定されて、3 年目を向かえ、多くの自治体でこれを踏まえた母子保健計画が策定されている。塩山市においても、第 4 次塩山市民総合保健計画「みんなでつくる健康塩山 21」のなかで、母子保健計画が策定された。そこには塩山市における平成 15 年度から平成 19 年度までの母子保健のあるべき姿を描き、それを達成するために必要な施策や市民の取り組みを提示し、あわせて、目標値を設定している。取り組みや目標値を設定するにあたって、本母子保健調査が貴重な資料となった。保健計画には市民の皆様の状況やご意見を反映させることが大変重要である。その意味で、本母子保健調査は、調査に参加し、ご協力してくださった市民の皆様のご意見を保健計画に反映させる役割を果たしたことになると思う。

さて、本年も塩山市における母子保健調査の報告書を発行することになった。本調査は今年で 16 年目を迎える。本調査はよりよい母子保健行政を実施するための基礎資料とすることを目的に、塩山市保健課によって実施されてきた。私ども解析を担当するものとして、この調査の中から、多くのことを学び、少なからず、社会に貢献できるような研究発表を続けていくことができることは喜びである。

この 1 年間は本調査と報告書作成、研究発表に加えて、誤飲チェッカーをもちいた乳幼児の事故予防対策を実施し、現在も継続している。本年度中にその結果を評価する予定である。また、その中間報告の発表が注目され、昨年の肥満関連の記事に続き、専門機関紙に掲載された。塩山市民の皆様には調査結果を還元することはもちろん、広く母子保健の向上のために塩山から全国へ、世界へ発信していくこともこの調査の役割であると思う。

最後になりましたが、調査にご協力いただいた塩山市の皆様および関係者に深謝いたします。

2003 年 6 月

山梨大学大学院医学工学総合研究部  
保健学Ⅱ講座  
教授 山縣然太郎



# 塩山市母子保健調査プロジェクト組織

山梨大学大学院医学工学総合研究部 保健学Ⅱ講座

教授	山縣 然太郎
助教授	武田 康久
助手	水谷 隆史
助手	近藤 尚己
リサーチ・レジデント	山田 七重
大学院生	古閑 美奈子、田村 右内、 唐 颯、成 順月、久保 裕義
技術専門職員	今井 小絵
技術補佐員等	薬袋 淳子、中村 和美、川村 由美子

塩山市保健課



# 目次

I. 調査実施概要	1
II. 調査結果概要	3
III. 調査回答者の属性	12
IV. 調査結果	25
IV - 1. 母子健康手帳交付時	26
IV - 2. 1歳6か月児健診時	50
IV - 3. 3歳児健診時	76
IV - 4. 5歳児健診時	102
V. 調査票	131
V - 1. 母子健康手帳交付時調査票	132
V - 2. 1歳6か月児健診時調査票	136
V - 3. 3歳児健診時調査票	140
V - 4. 5歳児健診時調査票	144
VI. 個別研究	148
VI - 1. 塩山市における乳幼児誤飲事故防止の取り組み	149
VI - 2. 中学校の生徒における「いらいら」とライフスタイルとの関連	149
VI - 3. 思春期の肥満度とその自己評価の関連 －塩山市母子保健長期縦断研究から－	150
VI - 4. 学童期の睡眠時間に影響を与える因子 －塩山市母子保健長期縦断研究から－	150
VI - 5. 「誤飲チェッカー」を用いた乳幼児の誤飲防止プログラムに関する研究 －山梨県塩山市における小児事故対策に関する介入研究 中間報告－	151
VI - 6. 小児の肥満と脂質摂取との関連について －平成7年国民生活基礎調査、国民栄養調査結果から－	152
VI - 7. 1歳6か月健康診断受診児の事故経験歴に関する調査	153
VI - 8. チャイルドシート着用の法制化による母親の認識の変化	154
VI - 9. チャイルドシート着用の法制化後の現状から	155
VII. 新聞記事等	157
VII - 1. 幼児期の育ちが肥満の遠因（朝日新聞 2002年3月17日）	158
VII - 2. 「誤飲チェッカー」で乳幼児の誤飲防止を （Medical Tribune 2003年2月20日）	159

2

(45)

1. 日本銀行の準備金  
2. 外貨準備金



# I. 調査実施概要

## I. 調査実施概要

### 1. 調査の目的

塩山市における妊娠、出産、育児、母子の健康、生活習慣等の母子保健の現状を把握し、今後の母子健康行政に役立てることを目的とするものである。

### 2. 調査対象と方法

妊婦に関しては平成 14 年度に母子手帳交付を塩山市で申請した妊婦に対して行った。児に対しては、平成 14 年度に塩山市で実施された 1 歳 6 か月児健診、3 歳児健診、5 歳児健診受診者を対象とした。

### 3. 調査方法

調査の実施はアンケート用紙を各健診の受診予定者に、健診案内とともにあらかじめ郵送し、記入の上、健診時に持参する形式をとった。健診当日に記入漏れの事項や事故に関する二次質問などを面接で聴取した。

### 4. データの保管及び、集計方法

データの入力は Microsoft Access2000 を用い、統計ソフト SASver8.02 による単純集計を行った。Microsoft Excel 2000 を用いて図表化を行った。



## II. 調査結果概要

## II. 調査結果概要

### 1. 対象と回収率

塩山市において、平成14年1月～平成14年12月の間に、母子健康手帳交付をした妊婦、1歳6か月児(1.6歳児と略)健康診査、3歳児健康診査、5歳児健康診査をそれぞれ受診した、幼児の母親を対象として行った。妊婦に対しては母子手帳交付時に直接自記式調査を行った。1.6歳、3歳、5歳の各健診時では健診日の2、3週間前に自宅に郵送した調査票を前もって記入した上で健診日に持参してもらい、未記入者は当日記入する形で調査を行った。各健診における回収率は例年高く、これらの調査から得られる結果はほぼ悉皆調査と考えられ、塩山市の母子の実態を把握していると考えられる。

妊婦の調査年月		交付者数		
母子手帳交付時	平成14年1月～平成14年12月	194		

対象児の出生年月		受診者数	対象者数	回収率
1歳6か月児健診	平成12年5月～平成13年4月生	221	232	95.3
3歳児健診	平成10年10月～平成11年9月生	214	247	86.6
5歳児健診	平成8年12月～平成9年11月	227	249	91.2

### 2. 分析対象者数、無回答の取り扱い

上記の解析対象者全員を全数とし、記入漏れや無回答は無回答として分類し、各分類の頻度と全数に対する割合を算出した。質問項目によっては、複数回答もしくは、前質問での選択者のみの回答もある。

### 3. 妊婦・母親の生活習慣及び就労

#### 両親の年齢

母親の年齢は、母子手帳交付時、平均29.6歳と、30歳未満であった。父親の年齢のばらつきが母親の年齢のばらつきよりも大きかった。

	母子手帳	1.6歳	3歳	5歳
母親の年齢±2SD(歳)	29.6±9.8	30.6±8.8	32.6±8.8	34.4±8.4
父親の年齢±2SD(歳)	31.6±12.2	33.0±11.0	35.9±12.0	37.2±11.2

#### 届出

母子手帳交付の届出週数は平均10.7週であり、12週までの届出が78.1%であった。



## 妊娠の計画

妊娠が計画的であったものの割合は前年と比べ、若干増加の49.0%であった。

## 育児希望数

子供の希望は例年と変わらず夫婦とも2人もしくは3人を希望する人が約80%を占めた。

## 喫煙

妊娠時の喫煙率は9.8%であり、過去の喫煙を含めると31.0%に喫煙経験があると回答した。昨年度(36.8%)より減少しているが、喫煙習慣のある女性は依然として多い。

夫の喫煙率は75.3%であり、過去の喫煙を含めると82.5%に喫煙経験があると回答しており、全体的に昨年より増加していた。女性より妊娠による禁煙を行っている割合も少なかった。

1.6歳児健診時における母親の喫煙率は24.2%であり、妊娠時の喫煙率9.0%と比べて上昇していた。

## 飲酒

妊娠により飲酒をやめた割合は35.1%にのぼり、妊婦がアルコールの胎児への与える影響を考慮している結果となったが、妊娠中も飲酒をすると回答した割合は昨年と変わらず13.9%であった。

## 妊婦の食生活

朝食を毎日食べている人は76.3%であった。逆に朝食をまったく食べないと回答した人は8.8%であった。

## 就労状況(就労率、就労割合)

妊娠時、1.6歳、3歳、5歳児健診時それぞれの就労率は、46.9%、36.7%、50.4%そして56.3%であった。出産時に仕事をやめ、児が1.6歳から3歳の間に再度就労を行う母親が多く見られた。また、出産後はパート職に就く人が多くみられた。

	母子手帳	1.6歳	3歳	5歳
自営業	13 ( 6.7 )	13 ( 5.9 )	18 ( 8.4 )	25 ( 11.0 )
常勤	50 ( 25.8 )	32 ( 14.5 )	45 ( 21.0 )	28 ( 12.3 )
パート	28 ( 14.4 )	36 ( 16.3 )	45 ( 21.0 )	75 ( 33.0 )
専業主婦	99 ( 51.0 )	122 ( 55.2 )	90 ( 42.1 )	78 ( 34.4 )
その他	3 ( 1.5 )	0 ( 0.0 )	4 ( 1.9 )	6 ( 2.6 )
無回答	1 ( 0.5 )	18 ( 8.1 )	12 ( 5.6 )	15 ( 6.6 )
合計(%)	194 ( 100 )	221 ( 100 )	214 ( 100 )	227 ( 100 )

### 就労状況(就労日数、就労時間)

母子手帳交付時および各年齢において、就労日数の最頻値は5日であったが、就労時間は、母子手帳交付時(8時間)と比べて、各年齢において短くなる(8時間と6時間の2峰性の分布)傾向が認められた。

### 農業への従事

農家への従事は母子手帳交付時から3歳までは6%程度であり、5歳児においては11.5%が手伝っていると回答した。

	母子	1.6歳	3歳	5歳
農家をしていて手伝っている	14 ( 7.2 )	14 ( 6.3 )	12 ( 5.6 )	26 ( 11.5 )
農家をしているが、手伝っていない	39 ( 20.1 )	44 ( 19.9 )	41 ( 19.2 )	26 ( 11.5 )
農家をしていない	135 ( 69.6 )	146 ( 66.1 )	138 ( 64.5 )	153 ( 67.4 )
無回答	6 ( 3.1 )	17 ( 7.7 )	23 ( 10.7 )	22 ( 9.7 )
合計	194 ( 100 )	221 ( 100 )	214 ( 100 )	227 ( 100 )

### 妊娠中の病気

妊娠中に病気にかかったものは15.4%で、昨年度の12.6%、6年前の7%からは増加傾向が認められる。

## 4. 発育

### 1.6歳、3歳、5歳児の発育、肥満度

各年齢の身長、体重の平均値は例年と同様であった。肥満度20%以上の割合は、1.6歳、3歳、5歳児でそれぞれ0.0%、1.8%、4.8%と児の年齢が増えるにつれて上昇していた。

	1.6歳	3歳	5歳
身長±2SD(cm)	81.3±5.6	94.6±8.0	106.3±8.8
体重±2SD(kg)	10.6±2.0	14.1±3.2	17.6±4.8
肥満度20%以上の児の数(%)	0(0)	4(1.9)	11(4.8)

## 5. 子供の生活

### 欠食

5歳児では、3歳児より欠食ありと答える割合は少なかった。(3歳10.3%>5歳4.0%)

	3歳	5歳
欠食あり	22 ( 10.3 )	9 ( 4.0 )
欠食なし	191 ( 89.7 )	218 ( 96.0 )
合計	213 ( 100 )	227 ( 100 )



## おやつ

おやつは時間を決めて与えると回答した割合は、1.6歳児 52.0%、3歳児 52.3%、5歳児 54.2%と、年齢と共に増加しており、習慣づけている傾向が認められた。

	1.6歳	3歳	5歳
時間を決めて	115 ( 52.0 )	112 ( 52.3 )	123 ( 54.2 )
欲しがる時に	62 ( 28.1 )	63 ( 29.4 )	50 ( 22.0 )
気をつけていない	41 ( 18.6 )	37 ( 17.3 )	53 ( 23.3 )
無回答	3 ( 1.4 )	2 ( 0.9 )	1 ( 0.4 )
合計	221 ( 100 )	214 ( 100 )	227 ( 100 )

## 起床、就寝時刻、昼寝時間

起床時刻、就寝時刻の平均は、1.6歳、3歳、5歳ともそれぞれ7時台、21時台であったが、年齢が上がるにつれ、起床時刻、就寝時刻とも早くなっていた。また起床・就寝時刻のばらつきもまた年齢とともに小さくなる傾向が認められ、生活リズムの形成が認められた。

	1.6歳	3歳	5歳
起床時刻(±SD)	7時 23分±53分	7時 21分±43分	7時 10分±33分
就寝時刻(±SD)	21時 31分±97分	21時 42分±46分	21時 27分±43分

昼寝時間は年齢と共に少なくなる傾向にあり、5歳児では約25%が昼寝をしないと回答した。

	1.6歳	3歳	5歳
しない	0 ( 0 )	8 ( 3.74 )	58 ( 25.6 )
1時間	49 ( 22.2 )	46 ( 21.5 )	56 ( 24.7 )
2時間	144 ( 65.2 )	126 ( 58.9 )	58 ( 25.6 )
3時間	22 ( 36.7 )	9 ( 36 )	2 ( 3.77 )
無回答	6 ( 2.71 )	25 ( 11.7 )	53 ( 23.3 )
合計	221 ( 457 )	214 ( 132 )	227 ( 103 )

### 戸外での遊び

1.6歳児ではよくすると回答した母親が6割を占めたが、3歳児では、半数以下であった。

	1.6歳	3歳
よくする	136 ( 61.5 )	99 ( 46.3 )
ときどきする	72 ( 32.6 )	98 ( 45.8 )
あまりしない	4 ( 1.8 )	12 ( 5.6 )
ほとんどしない	3 ( 1.4 )	3 ( 1.4 )
無回答	6 ( 2.7 )	2 ( 0.9 )
合計	221 ( 100 )	214 ( 100 )

### TVの時間

TVを見る時間は、1時間～2時間と2時間～3時間が多かったが、3歳児では1～2時間、5歳児では2～3時間が最頻値を示した。

	3歳	5歳
見ない	0 ( 0 )	2 ( 0.9 )
1時間未満	19 ( 8.9 )	18 ( 7.9 )
1～2時間	81 ( 37.9 )	74 ( 32.6 )
2～3時間	68 ( 31.8 )	93 ( 41.0 )
3～4時間	29 ( 13.6 )	25 ( 11.0 )
4～5時間	11 ( 5.1 )	13 ( 5.7 )
5時間以上	3 ( 1.4 )	1 ( 0.4 )
無回答	3 ( 1.4 )	1 ( 0.4 )
合計	214 ( 100 )	227 ( 100 )

### 保育所・幼稚園への通園

1.6歳児と3歳児の間で、通園の有無の割合が逆転しており、この間に通園を開始する家庭が多く見られた。1.6歳児における通園の動機は、母親の就労が84.1%と多くを占めていた。

	1.6歳	3歳
通園あり	51 ( 23.1 )	132 ( 61.6 )
通園なし	165 ( 74.7 )	79 ( 37.0 )
合計	5 ( 2.3 )	3 ( 1.4 )



## 習い事

習い事は、5歳児健診受診時、71人(31.3%)が習い事をしていると回答した。また習い事の内容はスポーツクラブ(42人)、ピアノ(31人)、英会話(16人)の順であった。

## 手伝い

5歳児健診において、児の手伝いを毎日させていると回答した割合は、51.5%であり、内容としては、食事の後片付け 60.7%、食事の準備 37.6%と食事に関する手伝いが多かった。

## 事故、病気

事故やケガで医療機関の受診した割合は、1.6歳児、3歳児、5歳児でそれぞれ19.9%、22.20%、15.0%であり、救急外来の受診割合はそれぞれ、48.4%、40.0%、31.0%であった。また、病気で入院したことがある割合は、1.6歳児で25.3%、3歳児で23.0%、5歳児で14.0%と年齢と共に減少していた。

事故やケガで受診	1.6歳	3歳	5歳
はい	44 ( 19.9 )	47 ( 22.0 )	34 ( 15.0 )
いいえ	177 ( 80.1 )	166 ( 77.6 )	191 ( 84.1 )
無回答	0 ( 0 )	1 ( 0.5 )	2 ( 0.9 )
合計	221 ( 100 )	214 ( 100 )	227 ( 100 )

救急外来の受診	1.6歳	3歳	5歳
ある	107 ( 48.4 )	86 ( 40.0 )	70 ( 31.0 )
ない	112 ( 50.7 )	122 ( 57.0 )	150 ( 66.1 )
無回答	2 ( 0.9 )	6 ( 2.8 )	7 ( 3.1 )
合計	221 ( 100 )	214 ( 99.8 )	227 ( 100 )

病気で医療機関に入院	1.6歳	3歳	5歳
ある	56 ( 25.3 )	49 ( 23.0 )	31 ( 14.0 )
ない	165 ( 74.7 )	162 ( 75.7 )	190 ( 83.7 )
無回答	0 ( 0 )	3 ( 1.4 )	6 ( 2.6 )
合計	221 ( 100 )	214 ( 100 )	227 ( 100 )

## かかりつけの医師

1.6歳児において、かかりつけの医師は82.4%がいると回答した。

## 6. 育児の状況

### 母親のストレス

ストレスをいつも感じる母親は、母子手帳交付時および各健診時において、10%程度認められた。

ストレスを感じる	母子	1.6 歳	3 歳	5 歳
いつも	22 ( 11.3 )	31 ( 14.0 )	27 ( 12.6 )	24 ( 10.6 )
時々	131 ( 67.5 )	137 ( 62.0 )	162 ( 75.7 )	159 ( 70.0 )
ほとんど感じない	40 ( 20.6 )	50 ( 22.6 )	22 ( 10.3 )	39 ( 17.2 )
無回答	1 ( 0.5 )	3 ( 1.4 )	3 ( 1.4 )	5 ( 2.2 )
合計	194 ( 100 )	221 ( 100 )	214 ( 100 )	227 ( 100 )

ストレスの解消については、各調査時期とも 70%~80%がストレスを解消できている、まあまあできていると回答した。

ストレスの解消	母子	1.6 歳	3 歳	5 歳
できている	53 ( 27.3 )	50 ( 22.6 )	42 ( 19.6 )	39 ( 17.2 )
まあまあ出来ている	110 ( 56.7 )	113 ( 51.1 )	122 ( 57.0 )	131 ( 57.7 )
できていない	12 ( 6.2 )	19 ( 8.6 )	27 ( 12.6 )	17 ( 7.5 )
何ともいえない	17 ( 8.8 )	32 ( 14.5 )	20 ( 9.3 )	28 ( 12.3 )
無回答	2 ( 1.0 )	7 ( 3.2 )	3 ( 1.4 )	12 ( 5.3 )
合計	194 ( 100 )	221 ( 100 )	214 ( 100 )	227 ( 100 )

### ストレスの内容

育児、義父母、夫、収入、生き方、仕事についての悩みが、各健診時においてストレスの内容となっている。母子手帳交付時では、職場の悩みも多く認められた。

### 夫の育児への関わり

夫が子供によく接すると答えた割合は、50%台であり、1.6 歳児において、若干高かった。

	1.6 歳	3 歳	5 歳
よくする	128 ( 57.9 )	109 ( 50.9 )	116 ( 51.1 )
普通	76 ( 34.4 )	80 ( 37.4 )	83 ( 36.6 )
あまりかまわない	9 ( 4.1 )	10 ( 4.7 )	11 ( 4.8 )
無回答	8 ( 3.6 )	15 ( 7.0 )	17 ( 7.5 )
合計	221 ( 100 )	214 ( 100 )	227 ( 100 )

### 育児についての夫婦の会話

夫婦の会話をよくする、時々すると回答した割合は、各健診時において、約 90%程度であったが、よくすると回答した割合は、1.6 歳児では約 78%であったが、3 歳児、5 歳児では 68%程度と減少していた。

	1.6 歳	3 歳	5 歳
よくする	172 ( 77.8 )	144 ( 67.3 )	155 ( 68.3 )
時々する	27 ( 12.2 )	44 ( 20.6 )	43 ( 18.9 )
あまりしない	8 ( 3.6 )	6 ( 2.8 )	4 ( 1.8 )
ほとんどしない	5 ( 2.3 )	4 ( 1.9 )	4 ( 1.8 )
何ともいえない	1 ( 0.5 )	3 ( 1.4 )	4 ( 1.8 )
無回答	8 ( 3.6 )	13 ( 6.1 )	17 ( 7.5 )
合計	221 ( 100 )	214 ( 100 )	227 ( 100 )



一〇報夫の丁丁C

十〇五種

百〇五

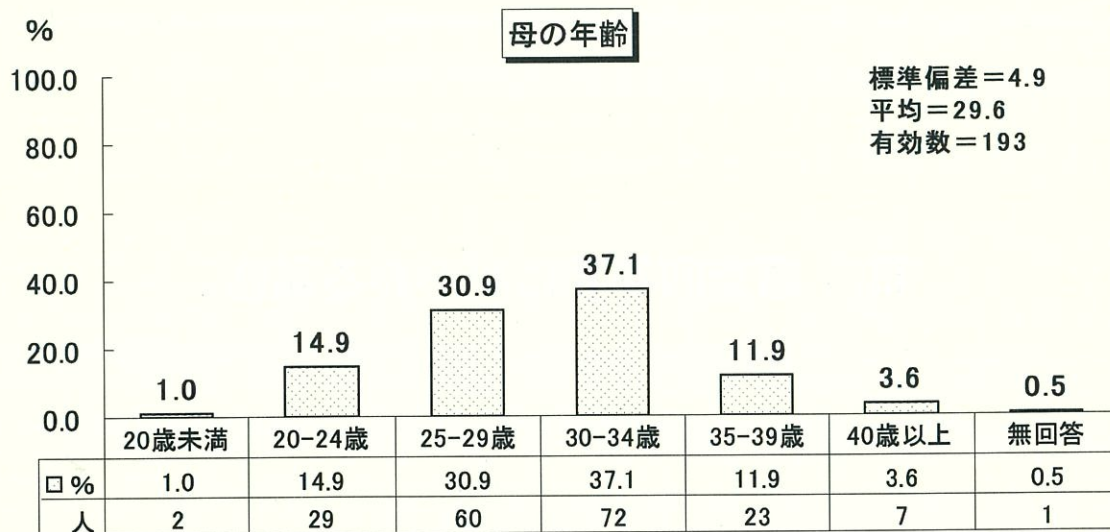
二〇五

三

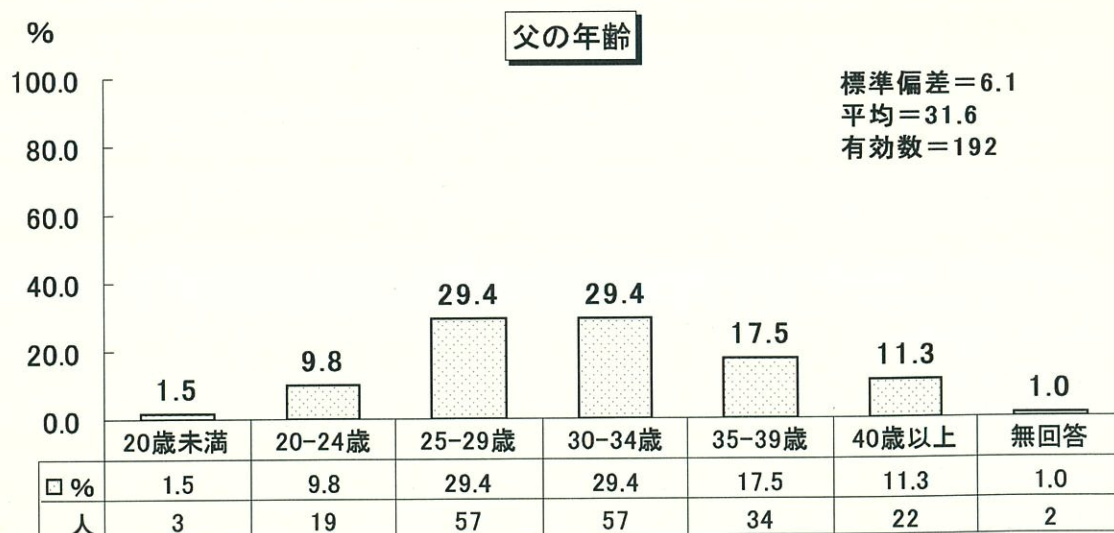
### Ⅲ. 調査回答者にかかわる属性

1. 手帳交付時

(1) 母親（回答者）の年齢

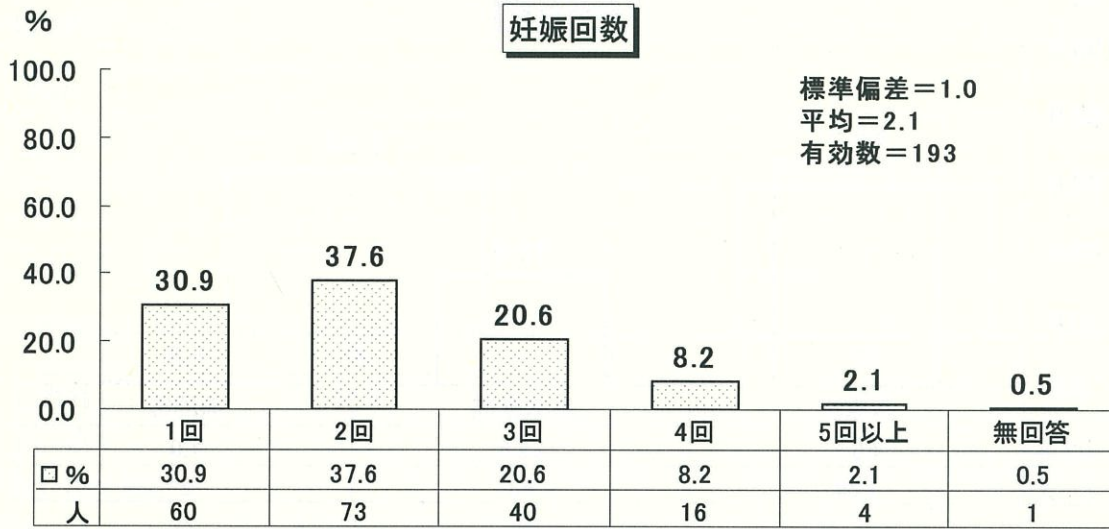


(2) 父親（回答者の夫）の年齢

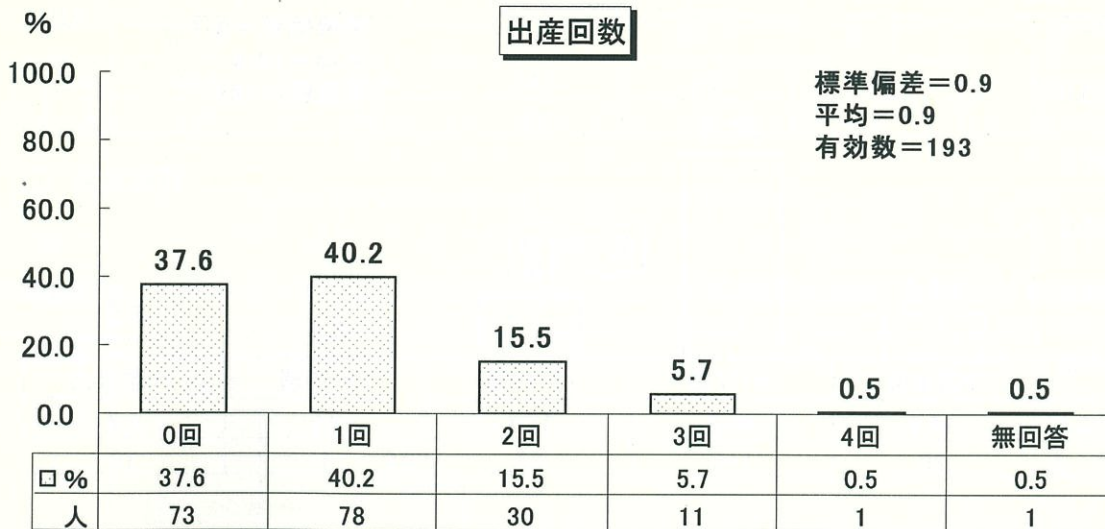




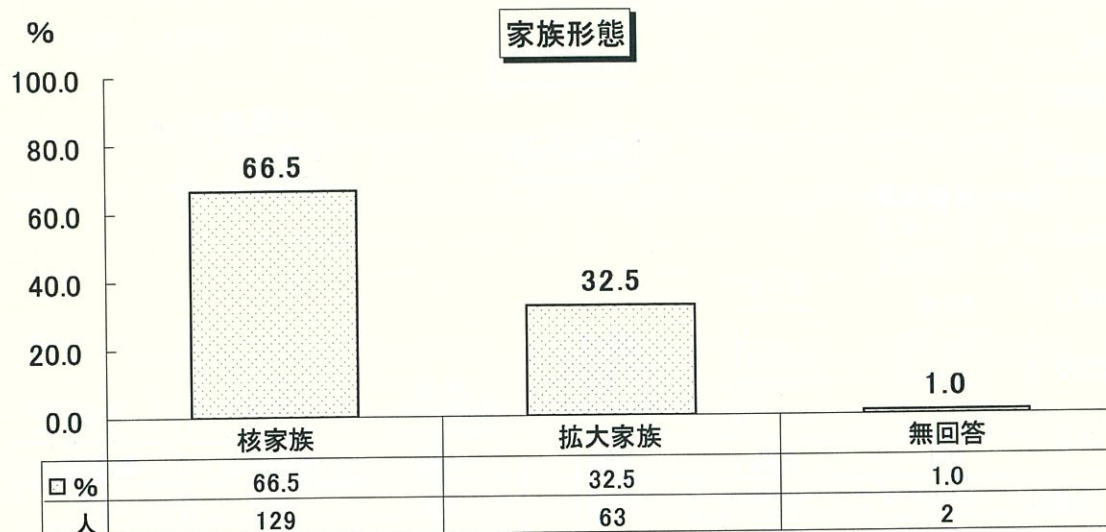
(3) 妊娠回数



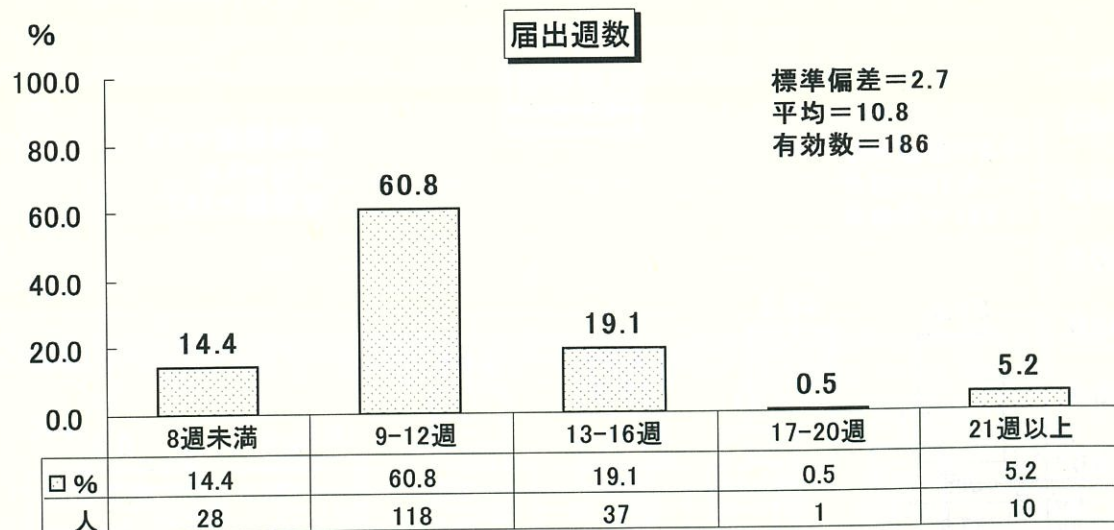
(4) 出産回数



(5) 家族形態

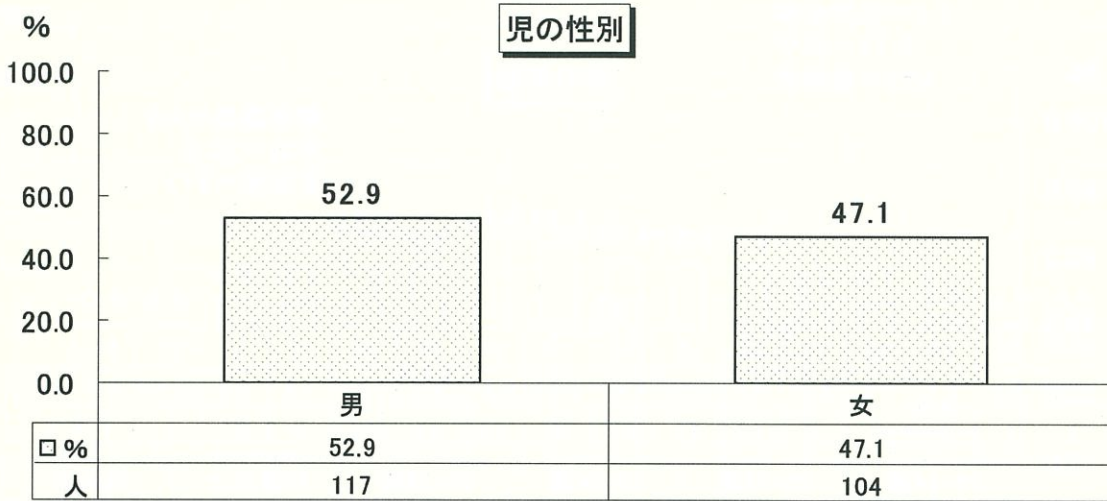


(6) 屆出週數

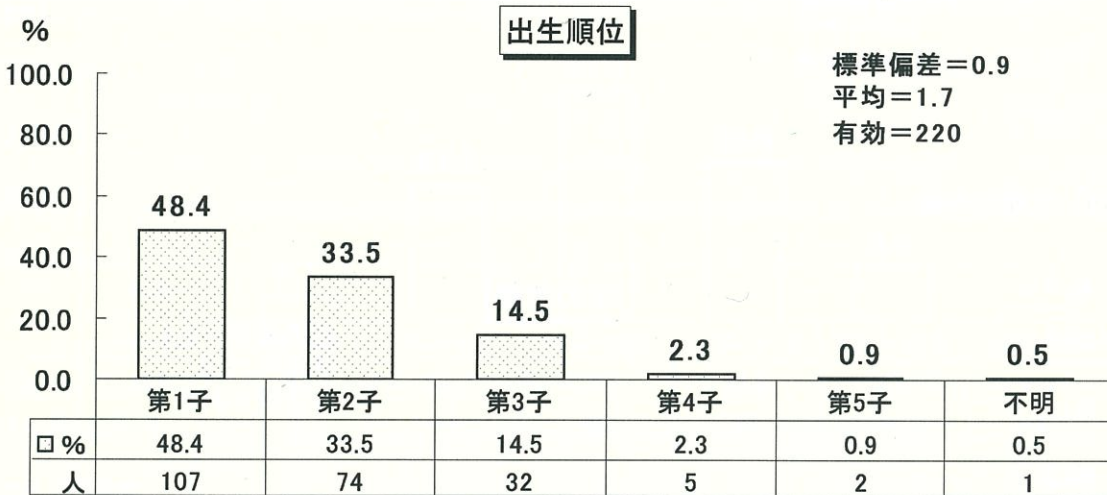


2.1 歳 6 ヶ月 健診時

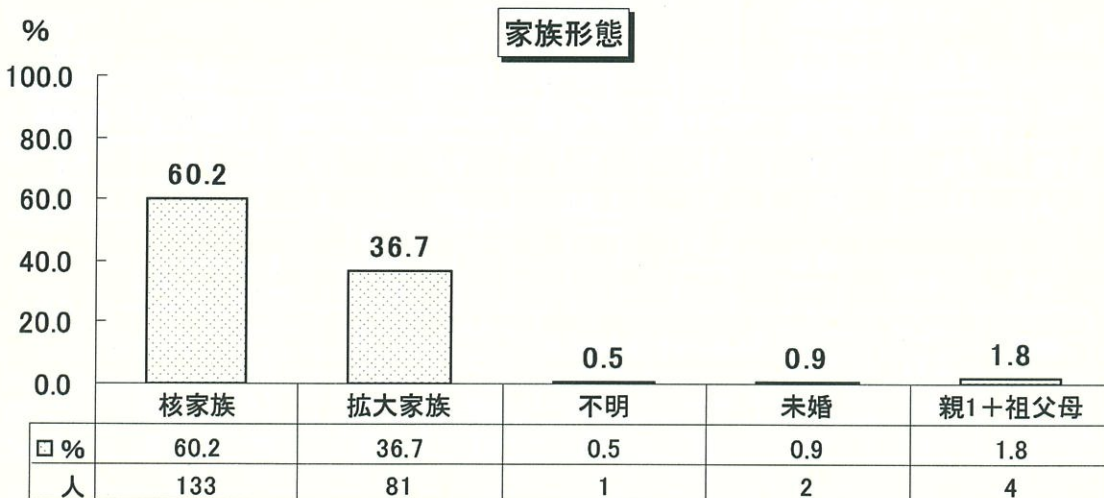
(1) 児の性別



(2) 出生順位

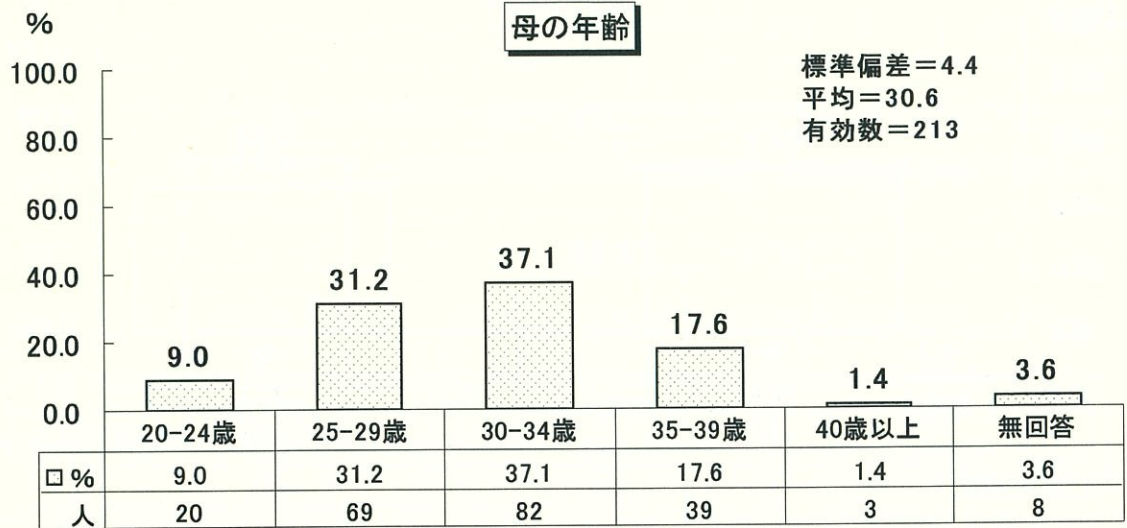


(3) 家族形態

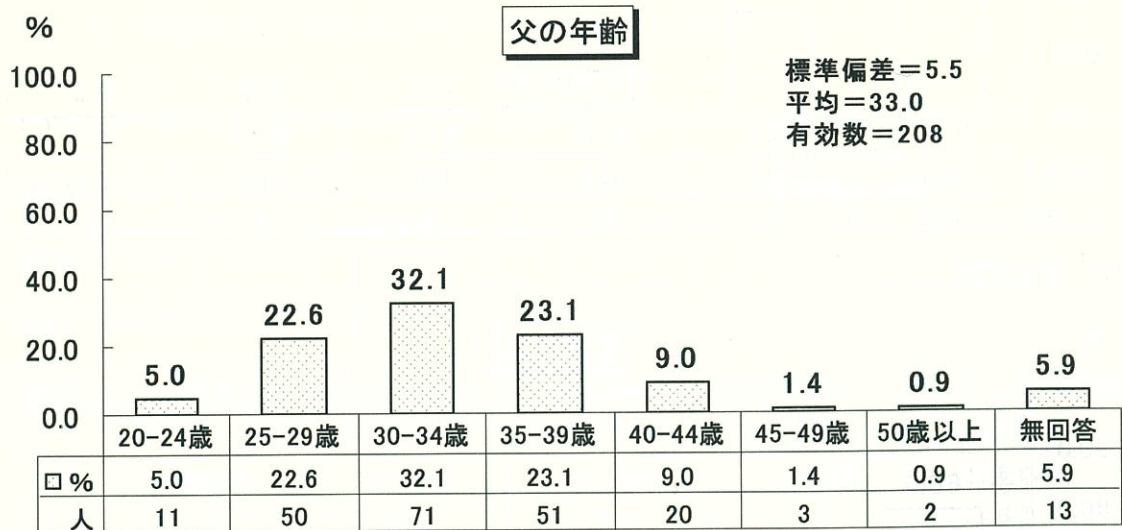




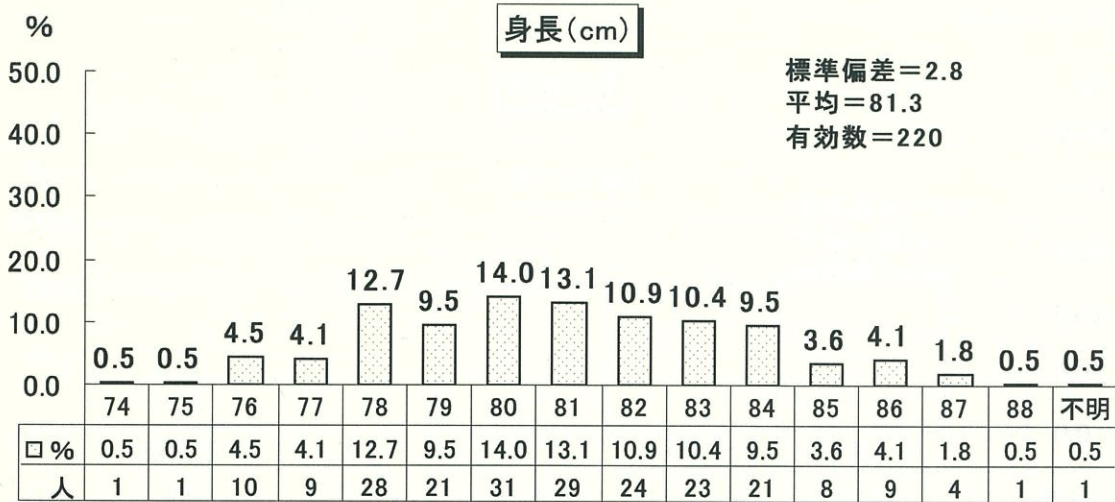
(4) 母親の年齢



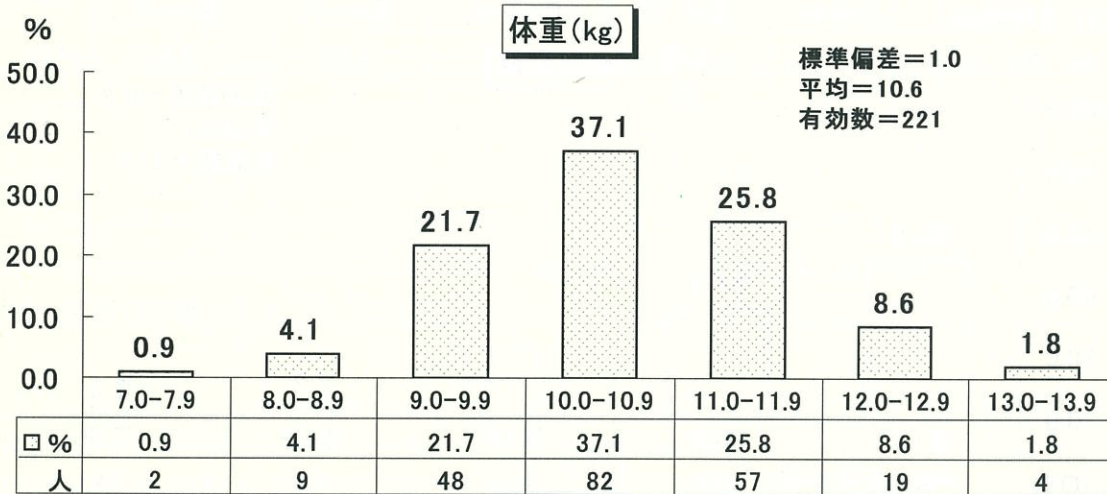
(5) 父親の年齢



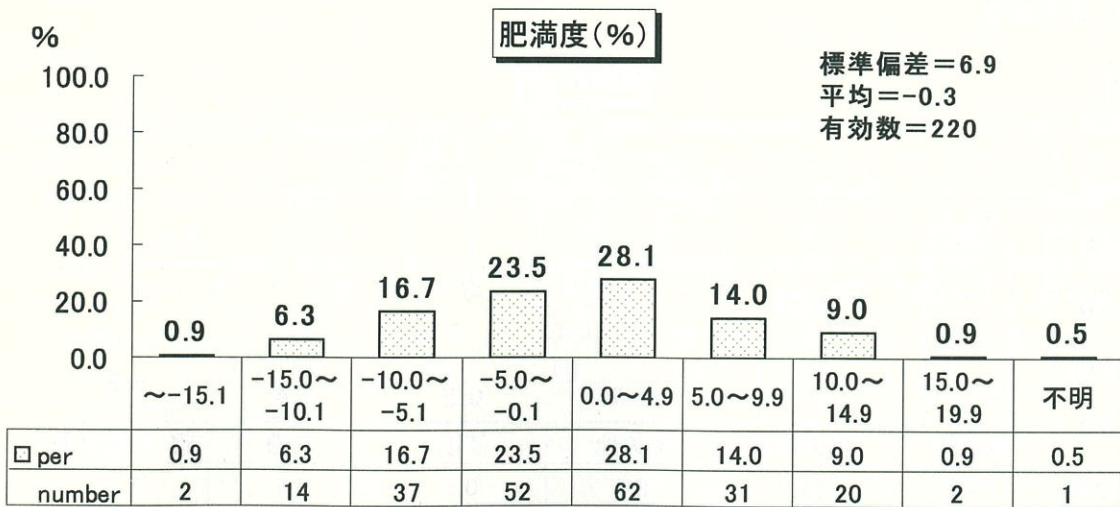
(6) 身長



(7) 体重

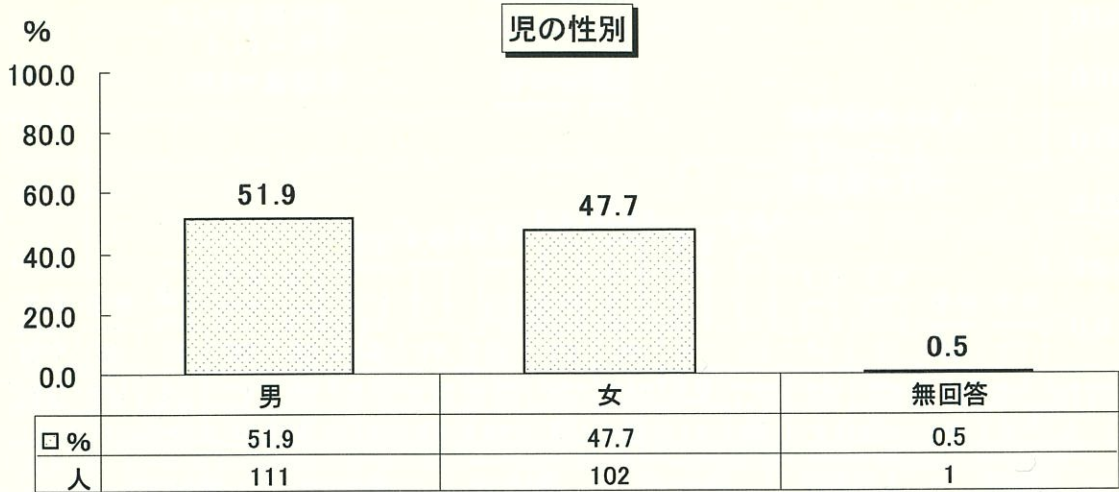


(8) 肥満度

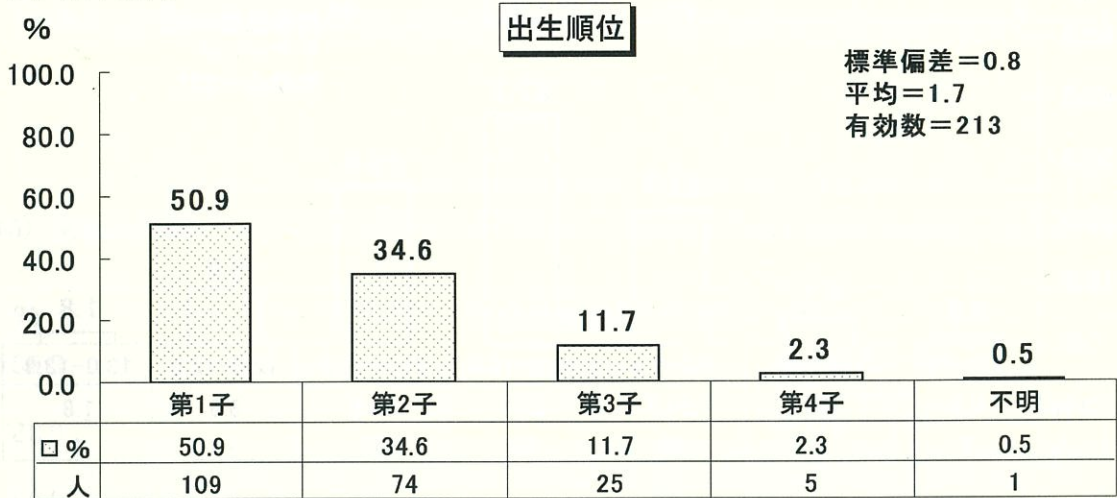


3.3 歳児健診時

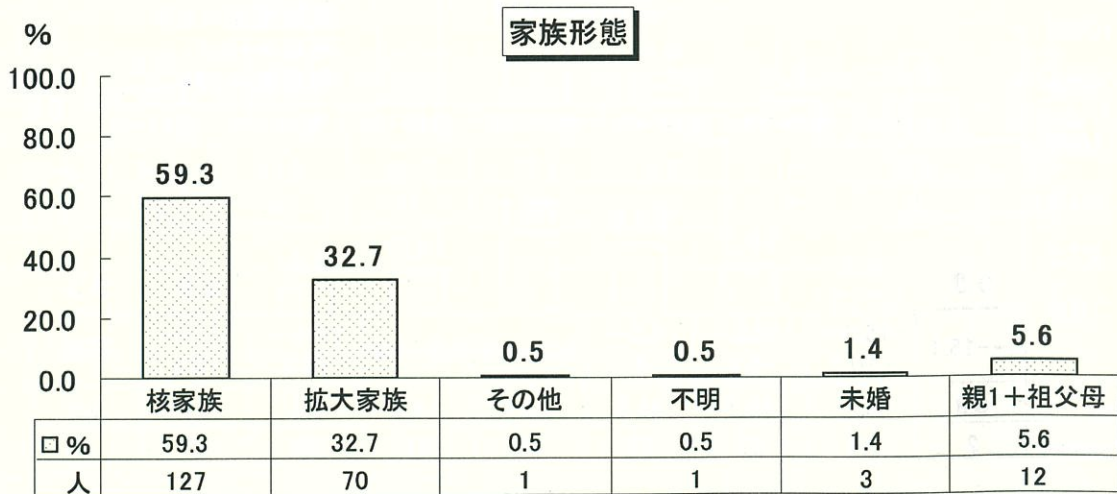
(1) 児の性別



(2) 出生順位

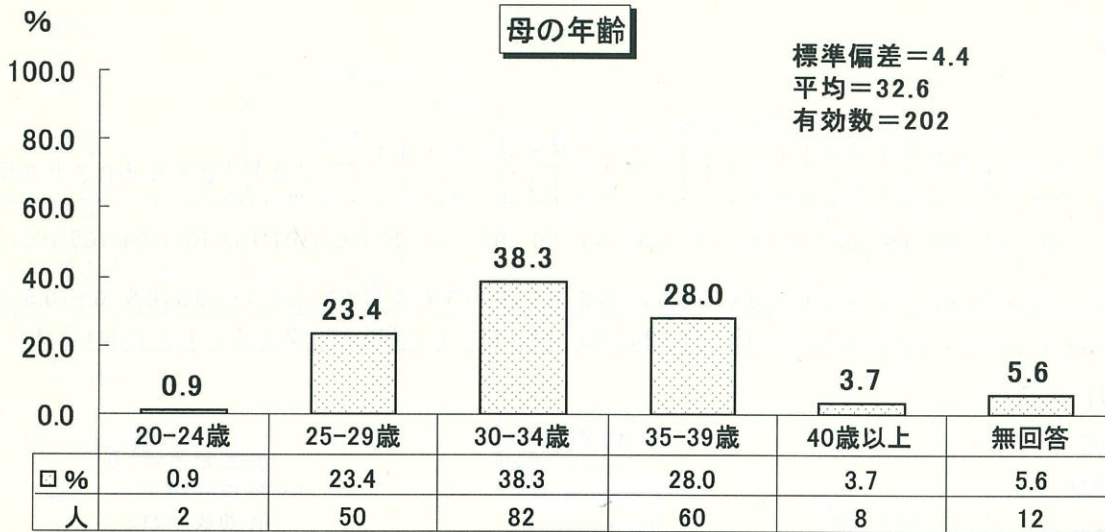


(3) 家族形態

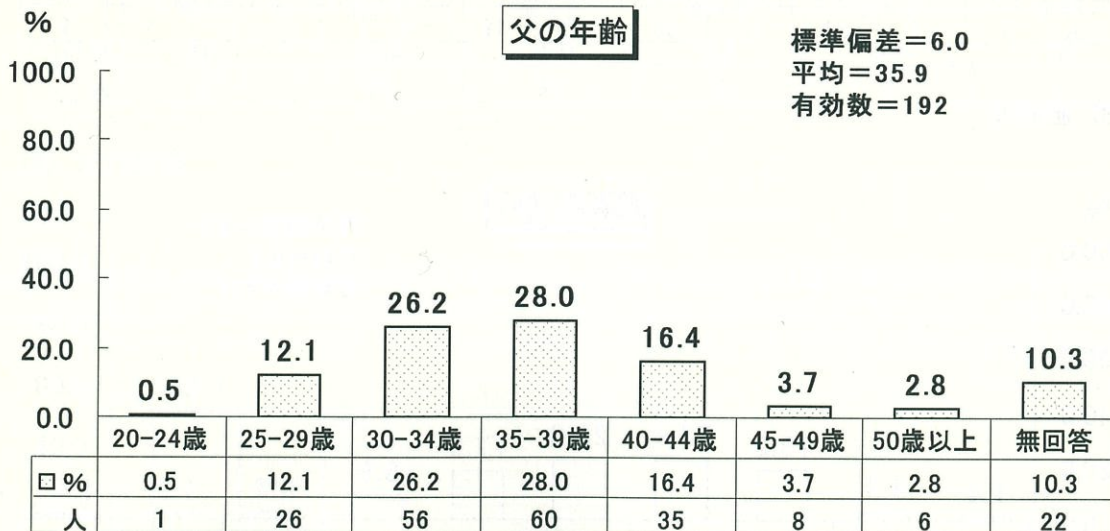




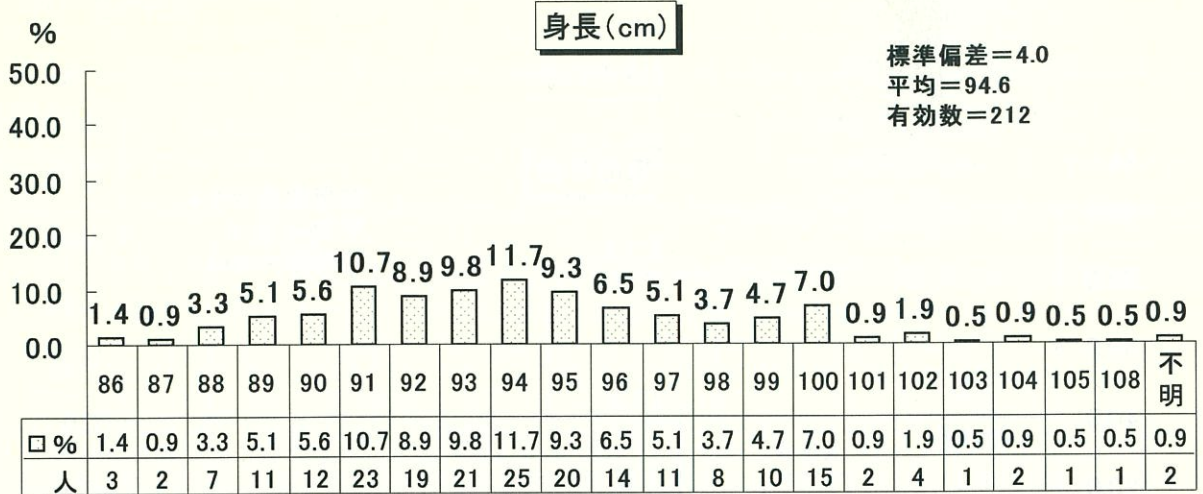
(4) 母親の年齢



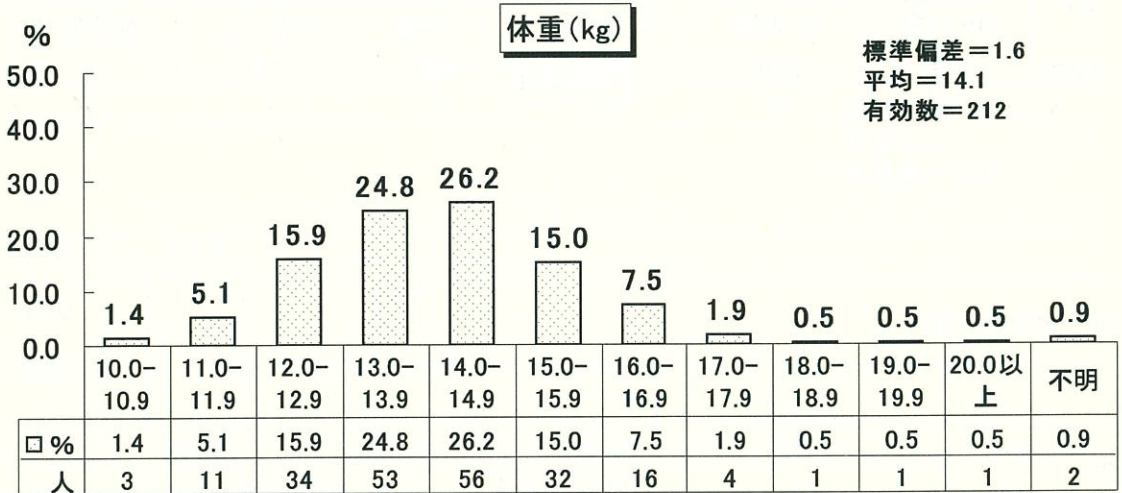
(5) 父親の年齢



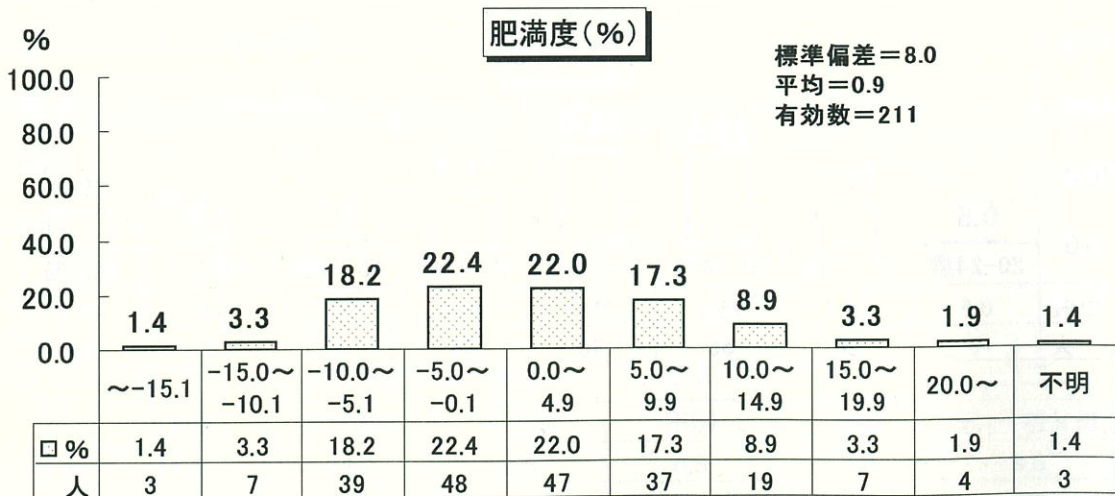
(6) 身長



(7) 体重

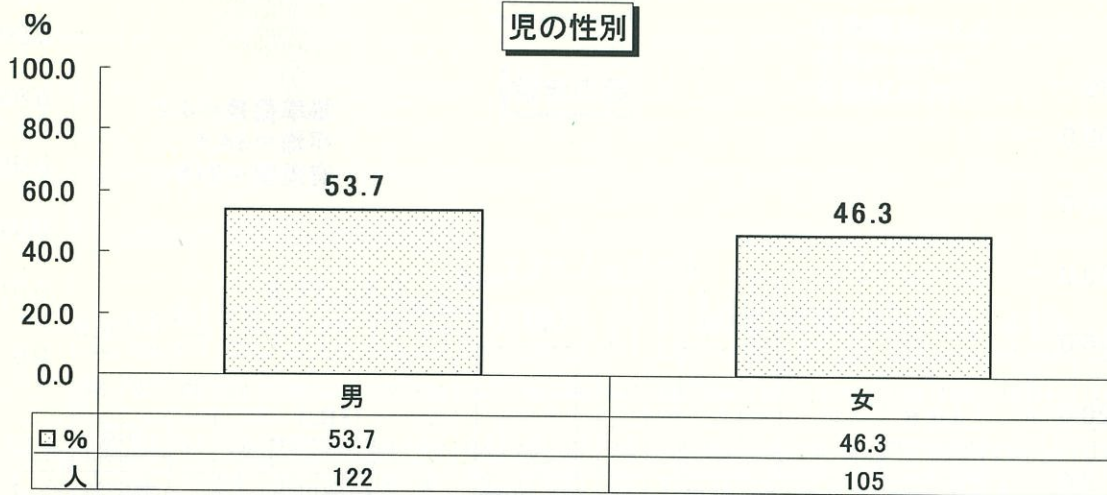


(8) 肥満度

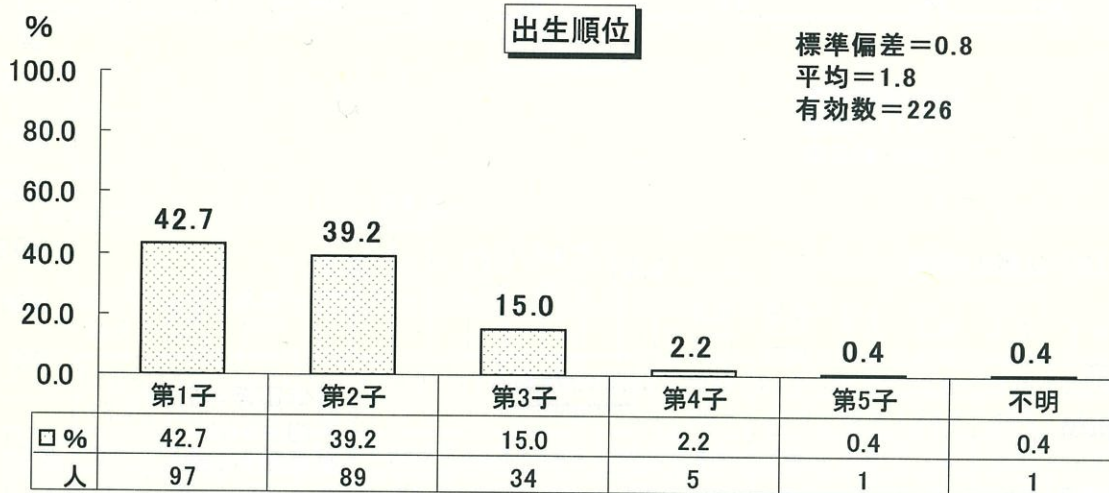


4.5 歳児健診時

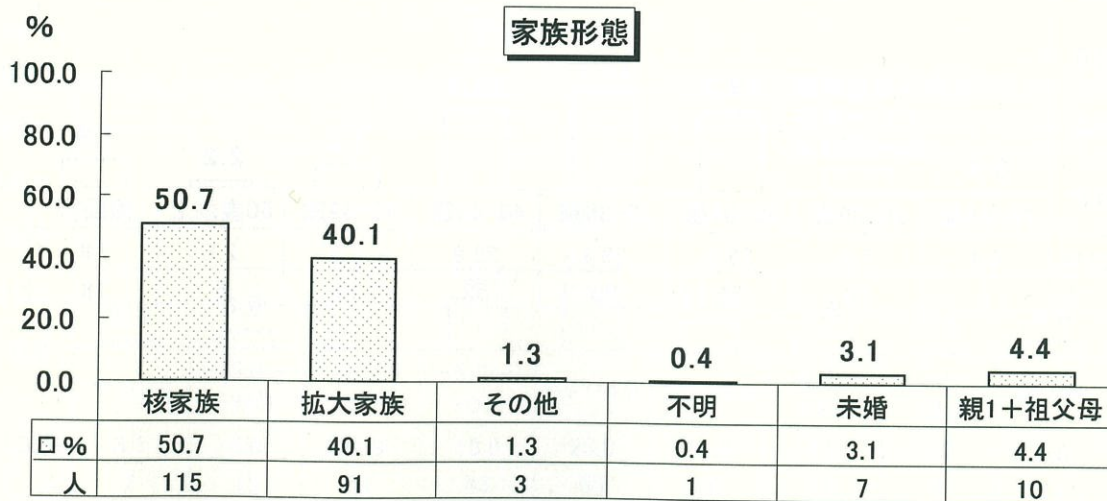
(1) 児の性別



(2) 出生順位

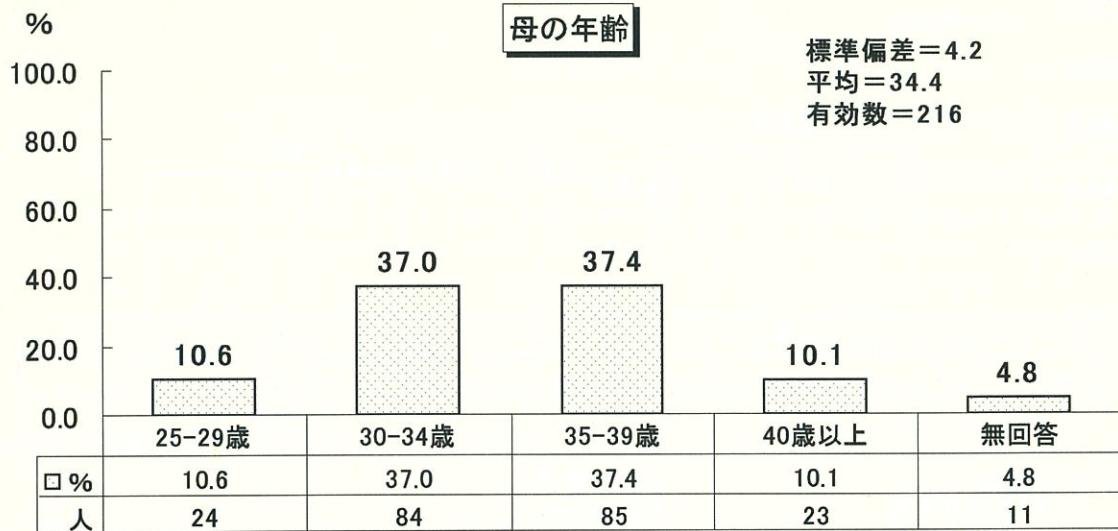


(3) 家族形態

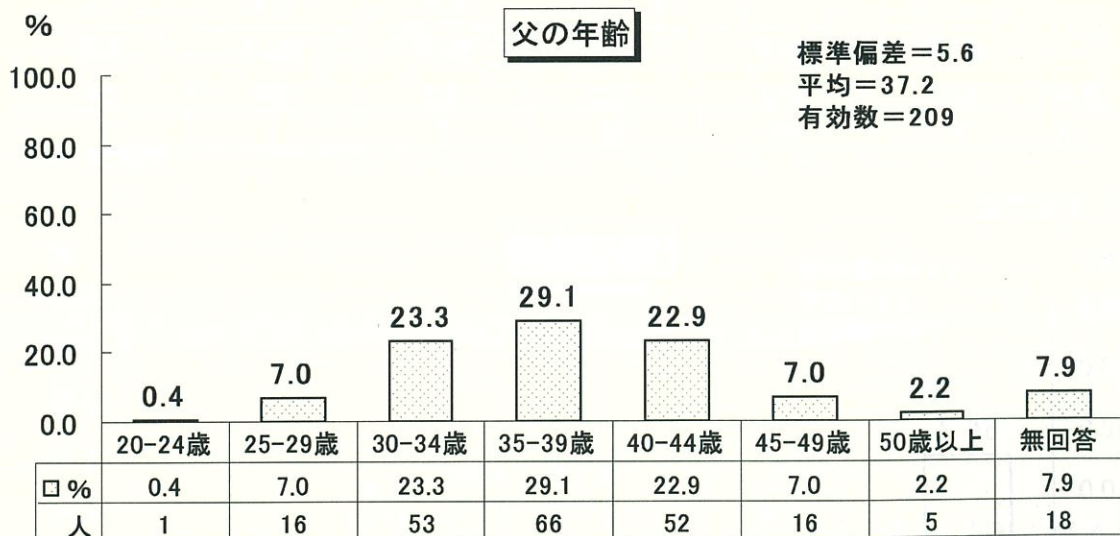




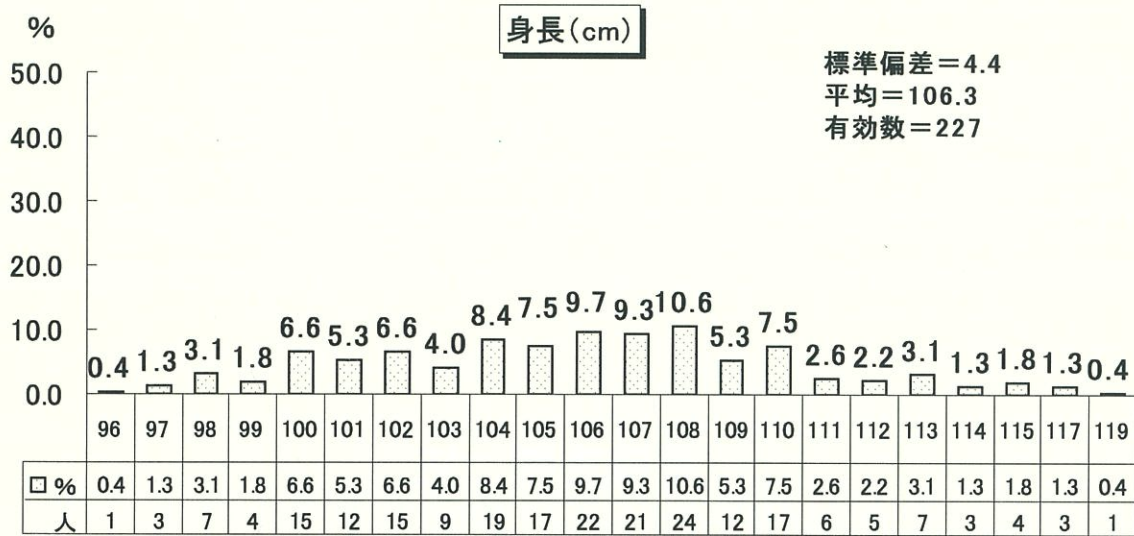
(4) 母親の年齢



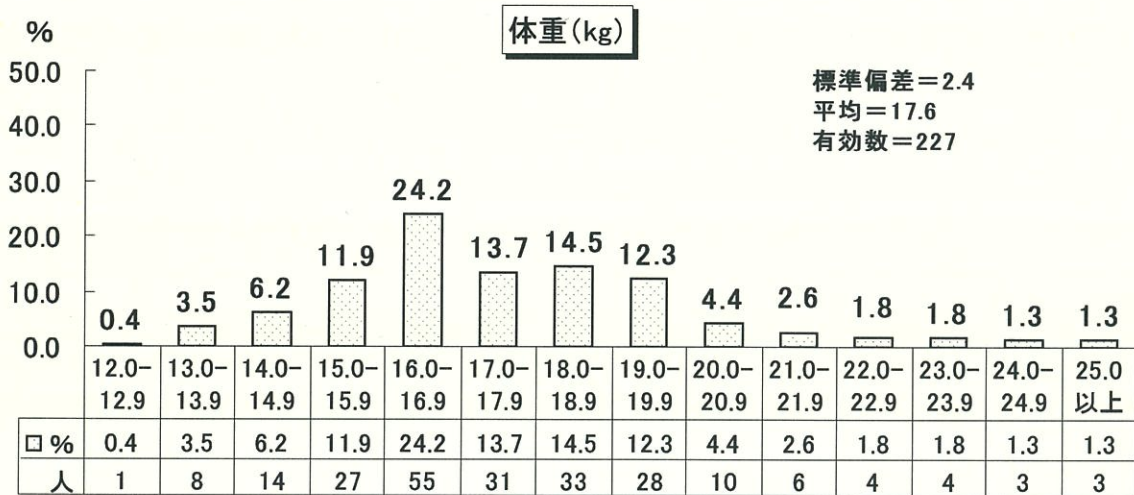
(5) 父親の年齢



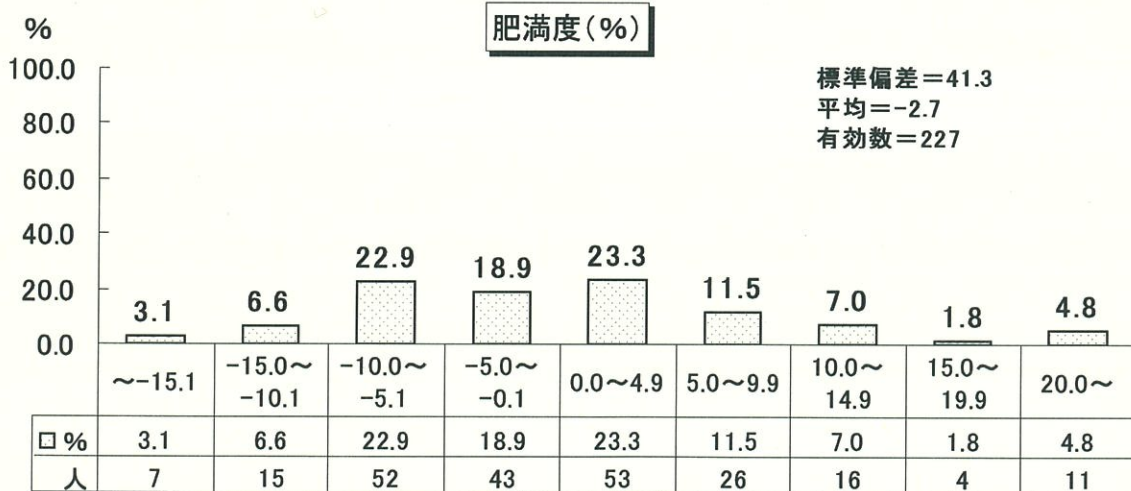
(6) 身長



(7) 体重



(8) 肥満度



19	00
20	00
21	00
22	00
23	00
24	00
25	00
26	00
27	00
28	00
29	00
30	00
31	00
32	00
33	00
34	00
35	00
36	00
37	00
38	00
39	00
40	00
41	00
42	00
43	00
44	00
45	00
46	00
47	00
48	00
49	00
50	00
51	00
52	00
53	00
54	00
55	00
56	00
57	00
58	00
59	00
60	00
61	00
62	00
63	00
64	00
65	00
66	00
67	00
68	00
69	00
70	00
71	00
72	00
73	00
74	00
75	00
76	00
77	00
78	00
79	00
80	00
81	00
82	00
83	00
84	00
85	00
86	00
87	00
88	00
89	00
90	00
91	00
92	00
93	00
94	00
95	00
96	00
97	00
98	00
99	00
100	00



#### IV. 調査結果



#### IV-1.母子手帳交付時

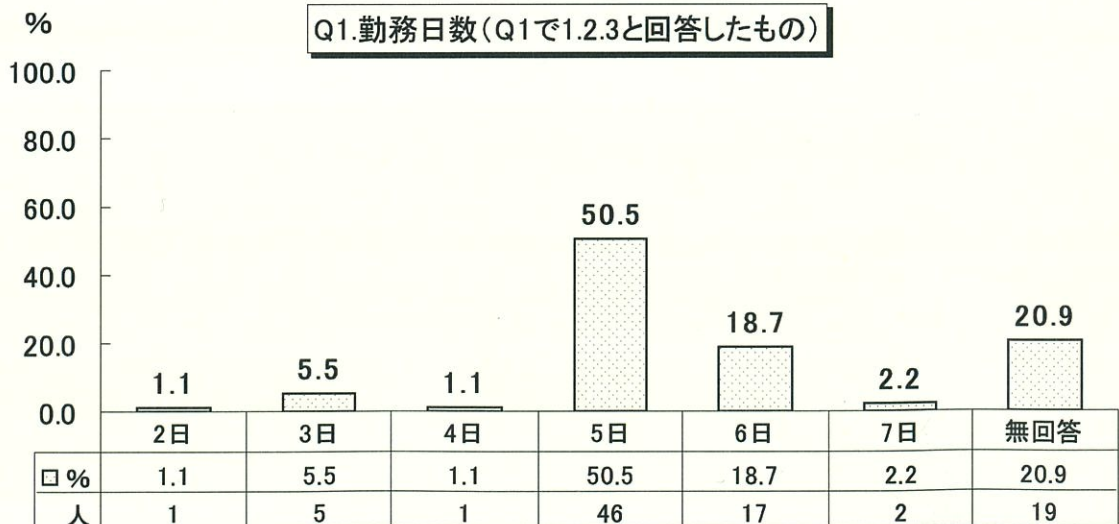
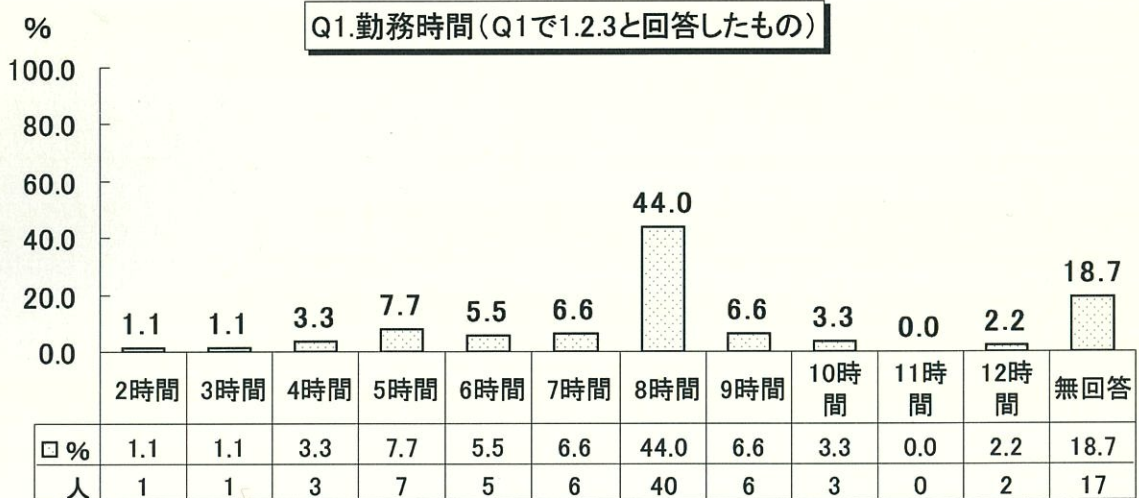
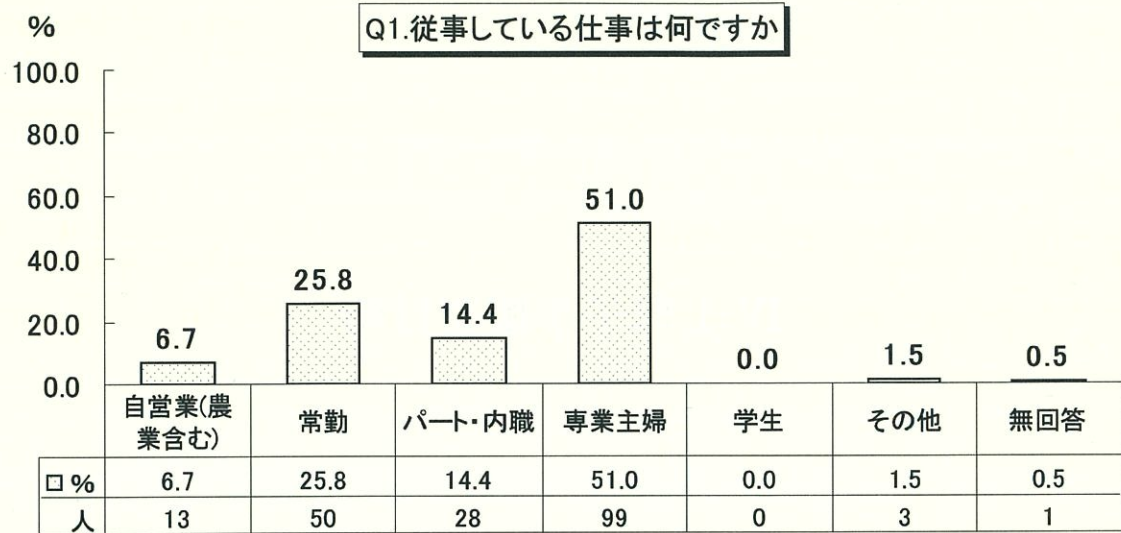


Q1. あなたが従事している仕事を次の中から選び下さい。

1. 自営業（農業含む）    2. 常勤    3. パート・内職    4. 専業主婦

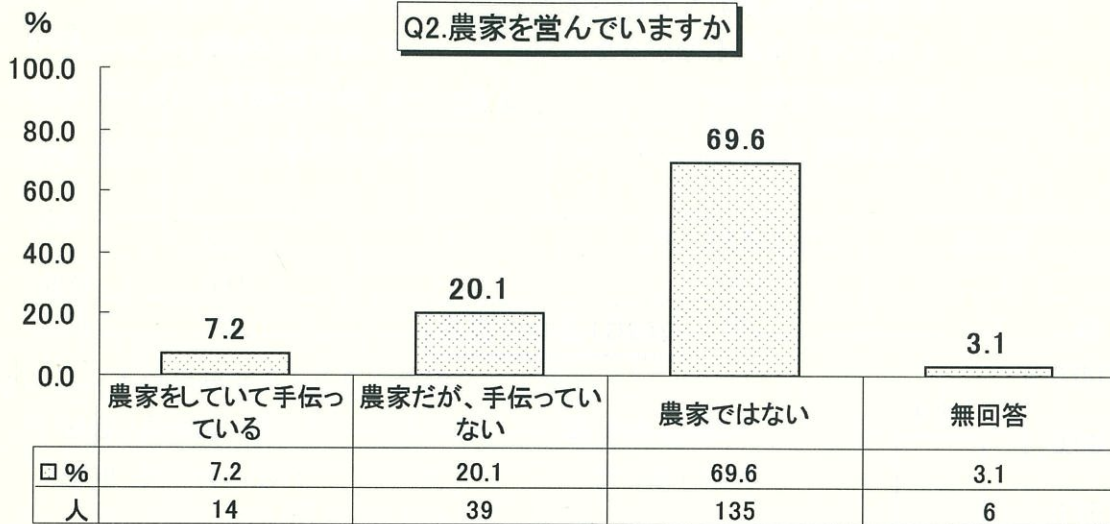
5. 学 生    6. その他（                  ）

1~3に○をつけた方 → 1日（    ）時間 週（    ）日勤務



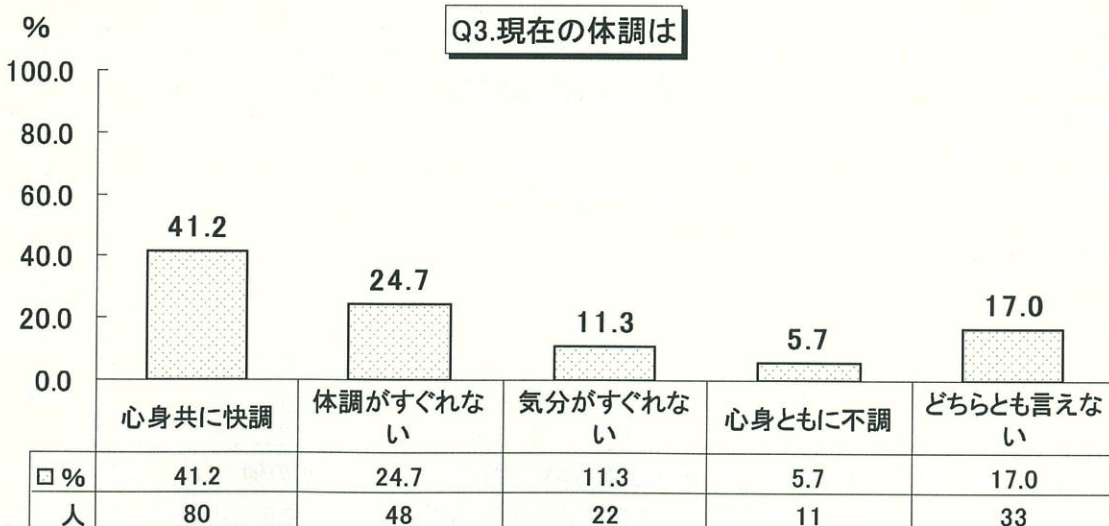
Q2. あなたのお家は農家を営んでいらっしゃいますか。

1. 農家を営んでおり、自分自身も従事しているか、手伝っている。
2. 農家を営んでいるが、ほとんど手伝っていない。
3. 農家を営んでいない。



Q3. 現在の体調はいかがですか。

1. 心身ともに快調である
2. 体調がすぐれない
3. 気分がすぐれない
4. 心身共に余り調子が良くない
5. 特にどちらとも言えない



Q4. 妊娠とわかった時の気持ちはどんなでしたか。

SQ1. あなた自身

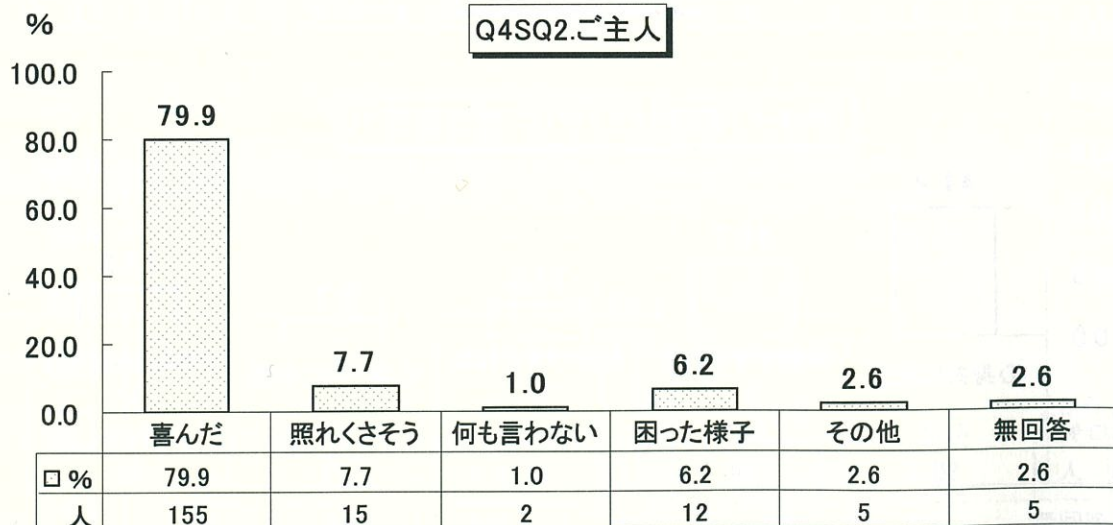
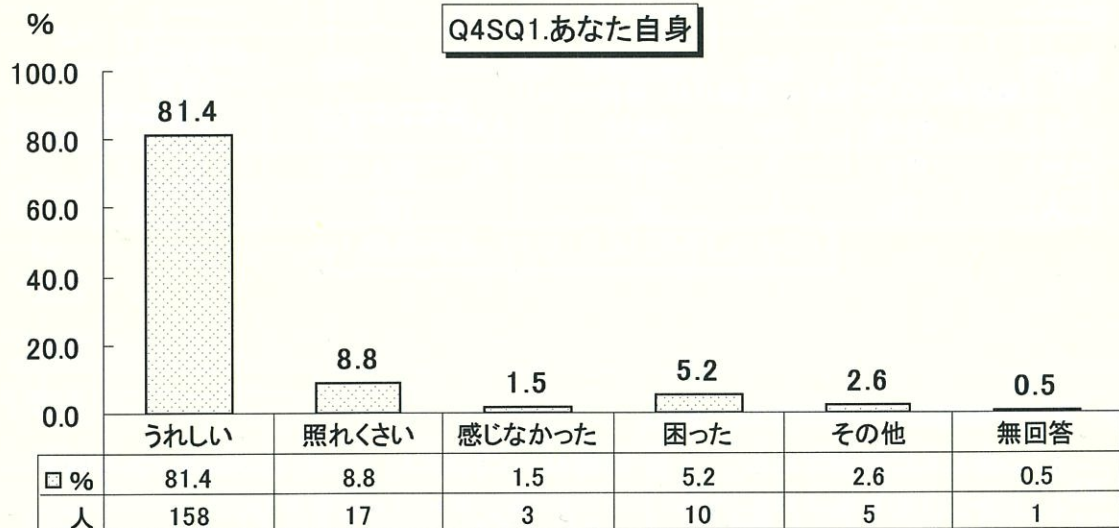
↓

1. うれしかった
2. なんとなく照れくさかった
3. 特に何とも感じなかった
4. 困ったと思った
5. その他 ( )

SQ2. 夫

↓

1. 喜んだ
2. 照れくさそうだった
3. 特に何とも言わなかった
4. 困った様子だった
5. その他 ( )



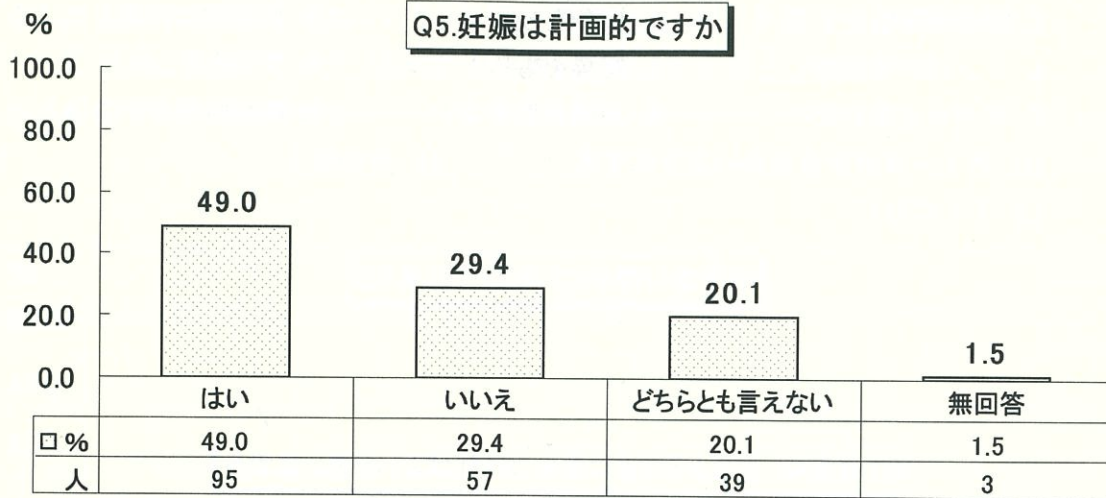


Q5. 今回の妊娠は計画的な妊娠ですか。

1. はい

2. いいえ

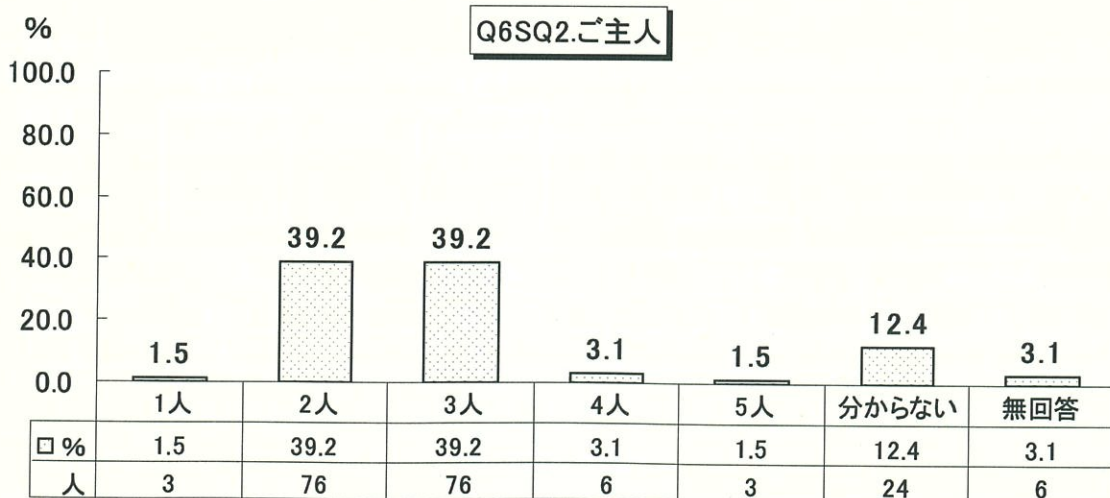
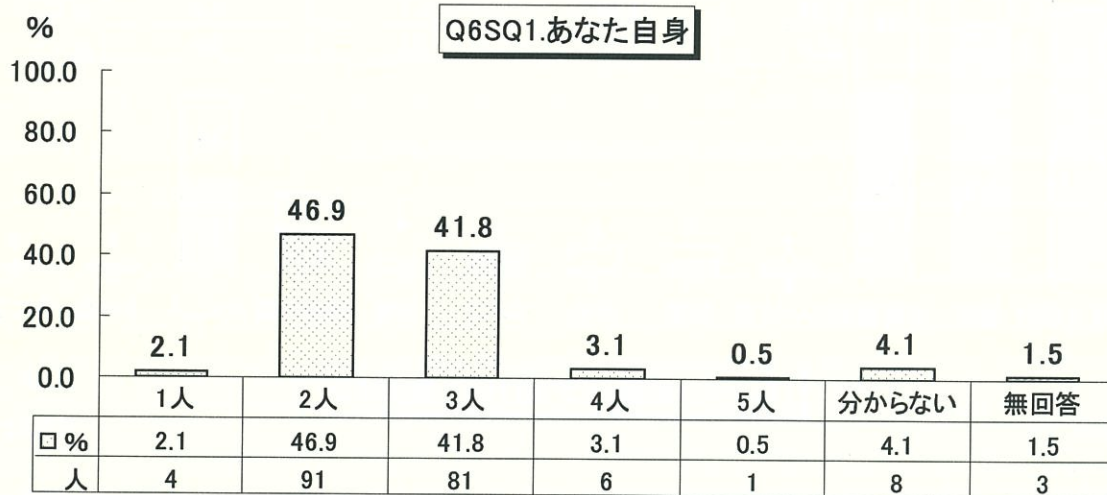
3. どちらともいえない



Q6. 子どもは全部で何人くらい希望しますか。

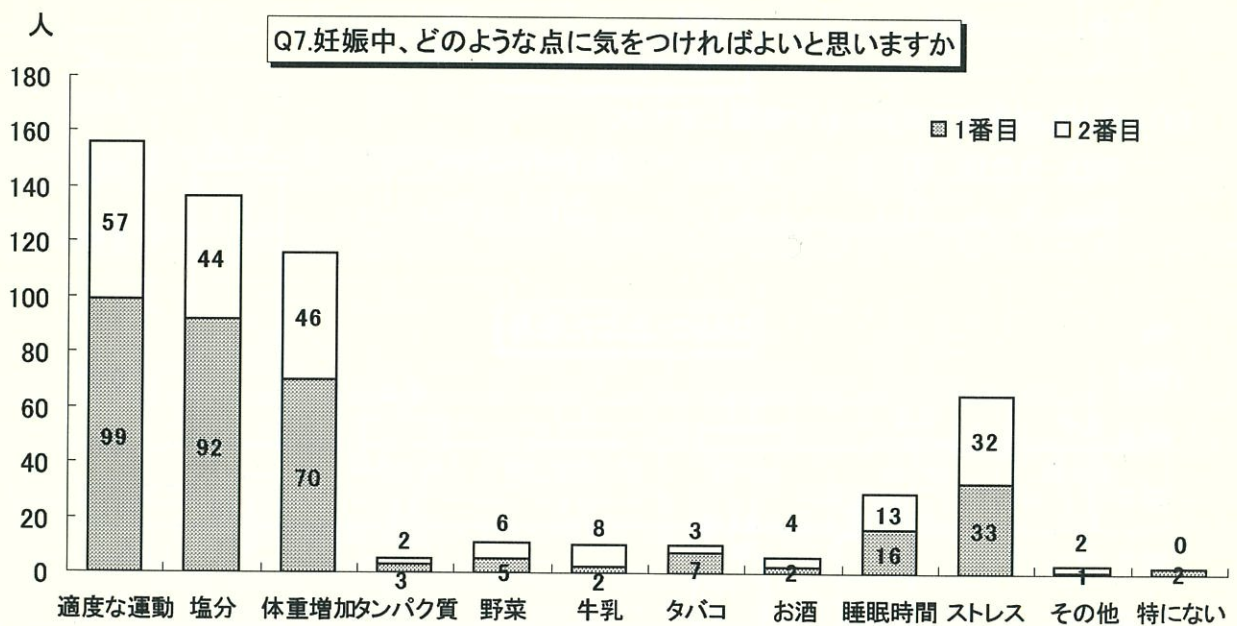
SQ1. 自分は ① ( ) 人      ② わからない

SQ2. 夫は ① ( ) 人      ② わからない



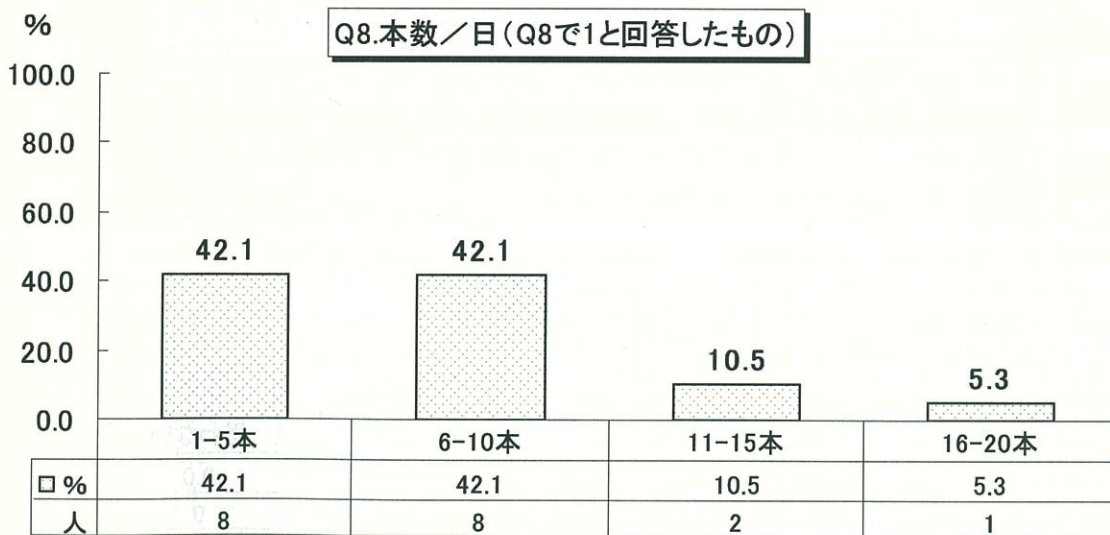
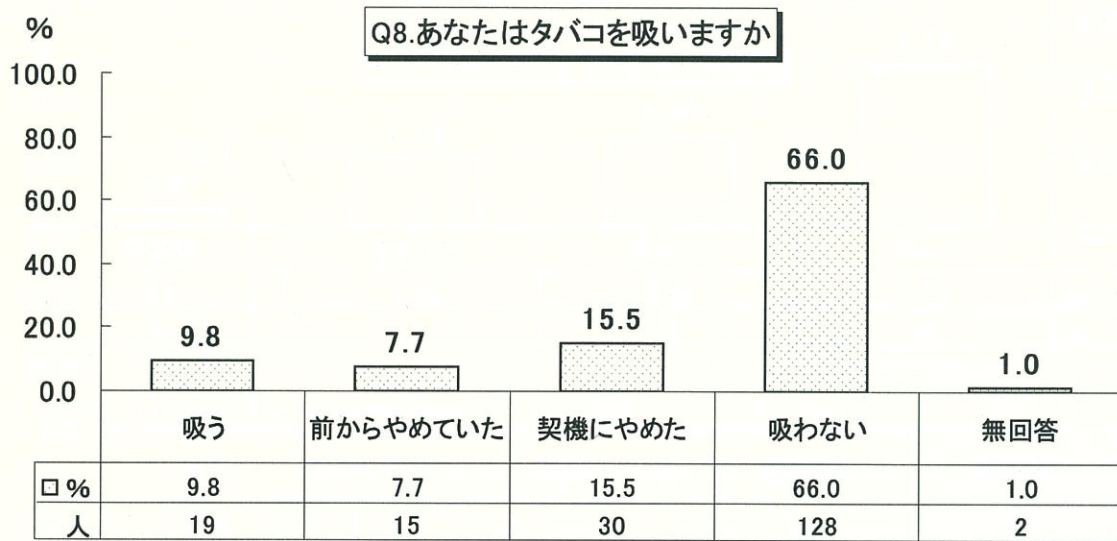
Q7. 健康のために妊娠中、どのような点に気をつければよいと思いますか。一番気をつけたいものに◎、二番目に気をつけたいものに○をつけてください。

- 1. 適度な運動をする
- 2. 塩分をひかえる
- 3. 体重増加に気をつける
- 4. タンパク質を多くとる
- 5. 野菜をもっと食べる
- 6. 牛乳を飲む
- 7. タバコを吸わない
- 8. お酒を飲まない
- 9. 睡眠時間を十分にとる
- 10. ストレスがたまらないようにする
- 11. その他( )
- 12. とくにない

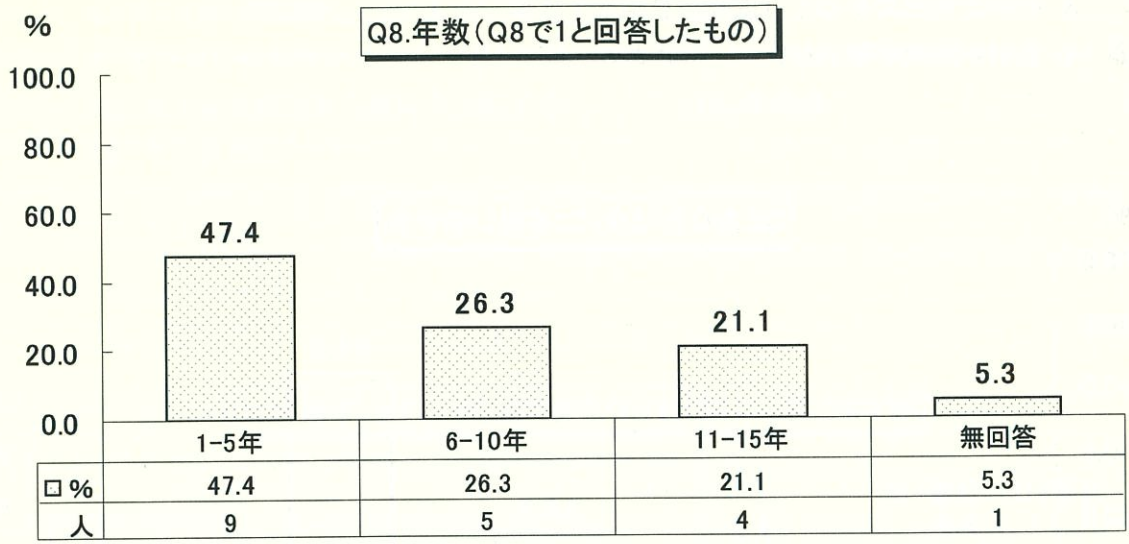


Q8. あなたはタバコを吸いますか。

1. 吸う（一日平均\_\_\_本、今まで\_\_\_年間吸っている）
2. 妊娠する前からやめていた（以前一日平均\_\_\_本、今まで\_\_\_年間吸った）
3. 妊娠を契機にやめた（以前一日平均\_\_\_本、今まで\_\_\_年間吸った）
4. 以前から全く吸わない



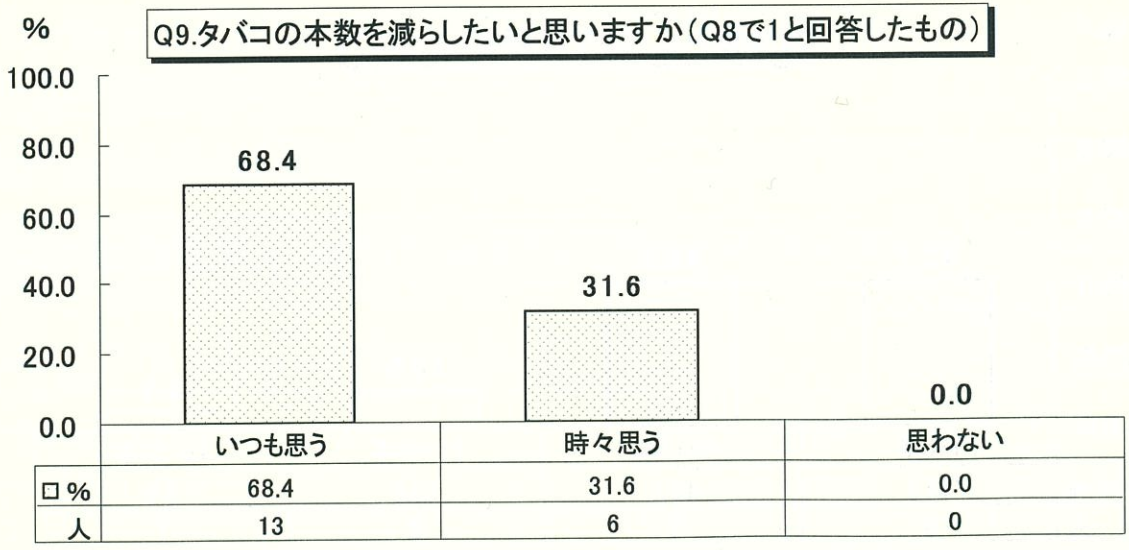




Q9. Q8で1と答えた方のみお答えください。

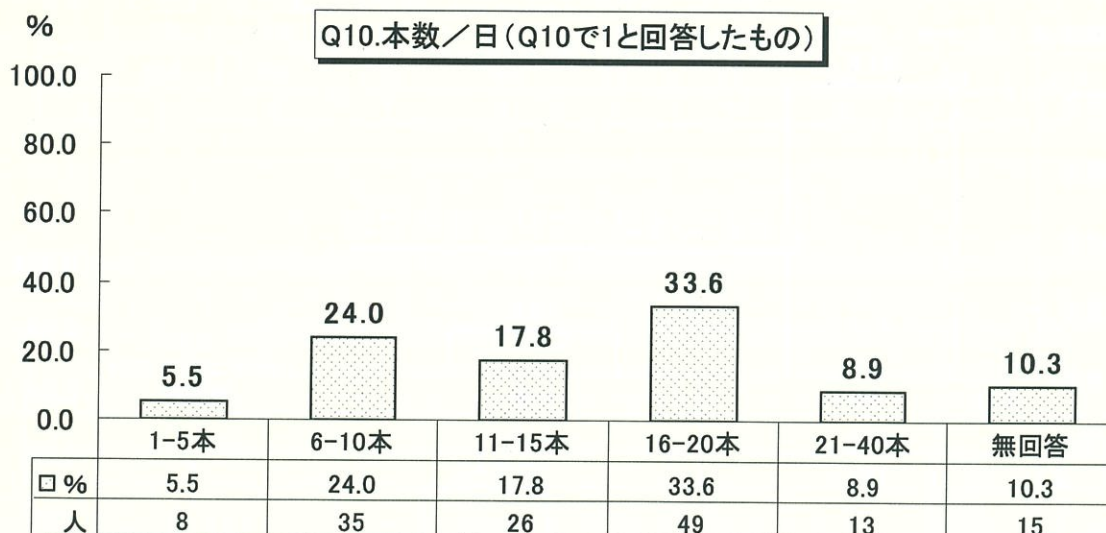
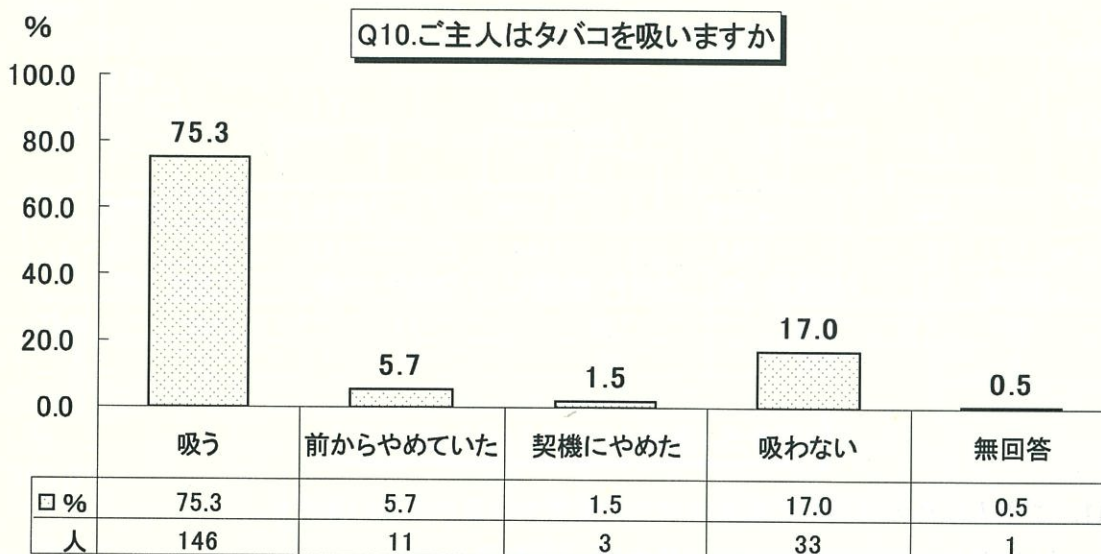
あなたはタバコの本数を減らしたいと思っていますか。

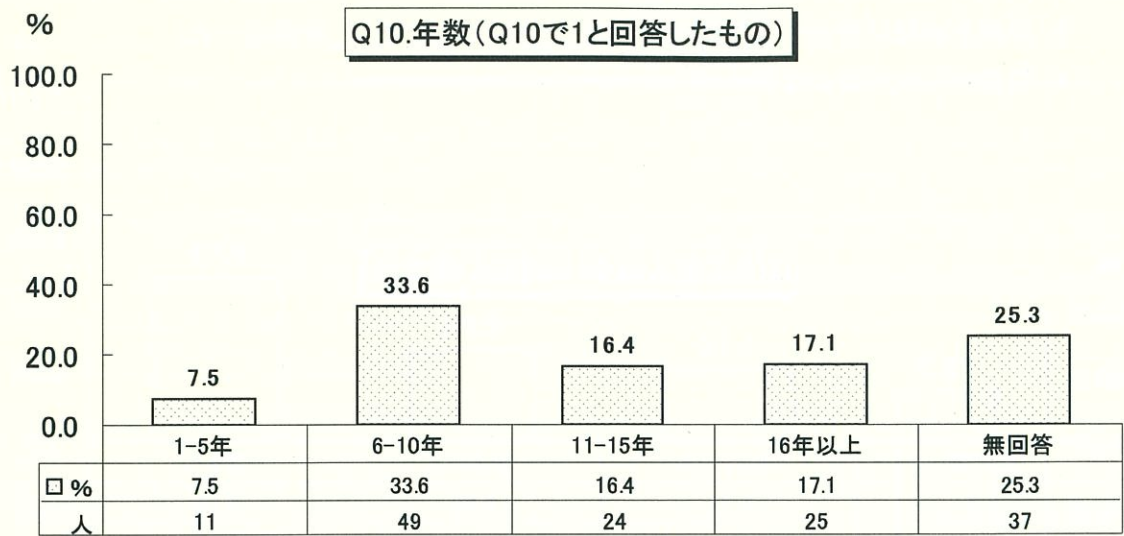
1. いつも思っている      2. ときどき思う      3. 思わない



Q10. あなたのご主人はタバコを吸いますか。

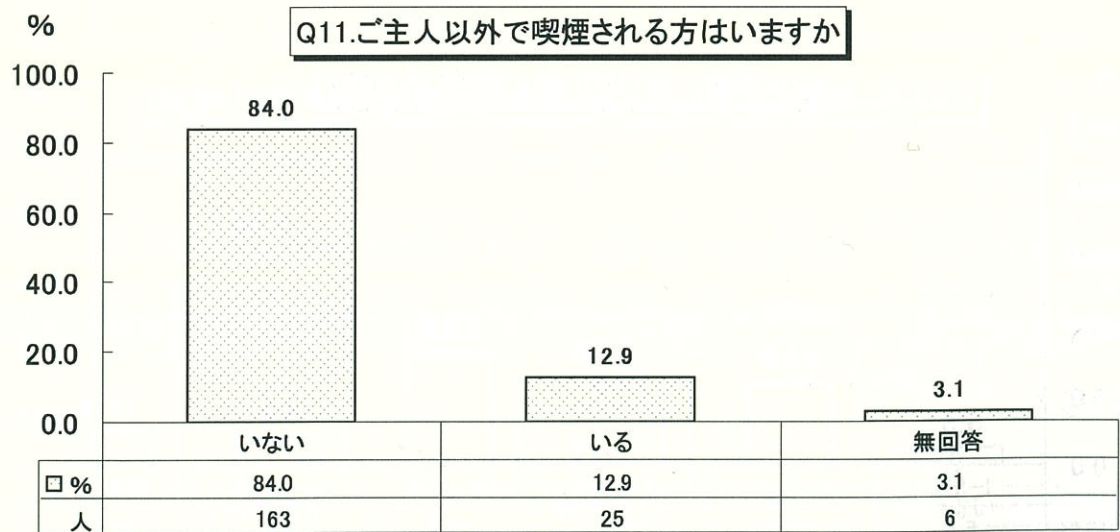
1. 吸う（一日平均\_\_\_本、今まで\_\_\_年間吸っている）
2. 妊娠する前からやめていた（以前一日平均\_\_\_本、今まで\_\_\_年間吸った）
3. 妊娠を契機にやめた（以前一日平均\_\_\_本、今まで\_\_\_年間吸った）
4. 以前から全く吸わない





Q11. ご主人以外の同居のご家族の中で、喫煙されるかたはいますか。

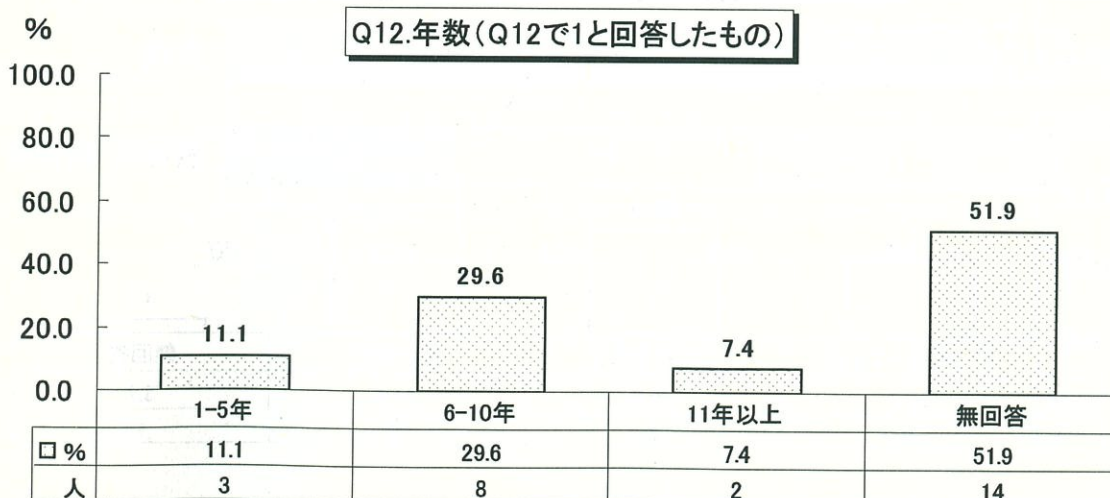
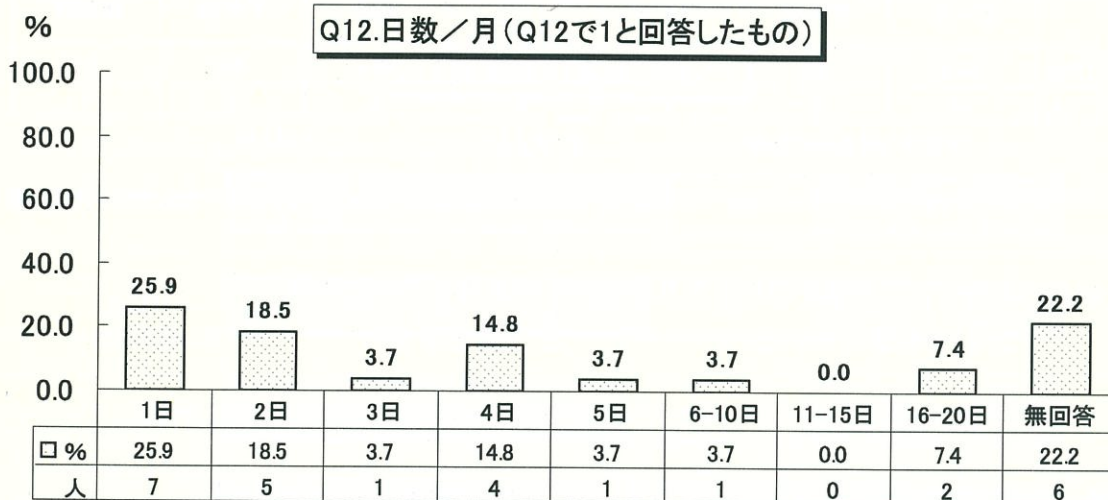
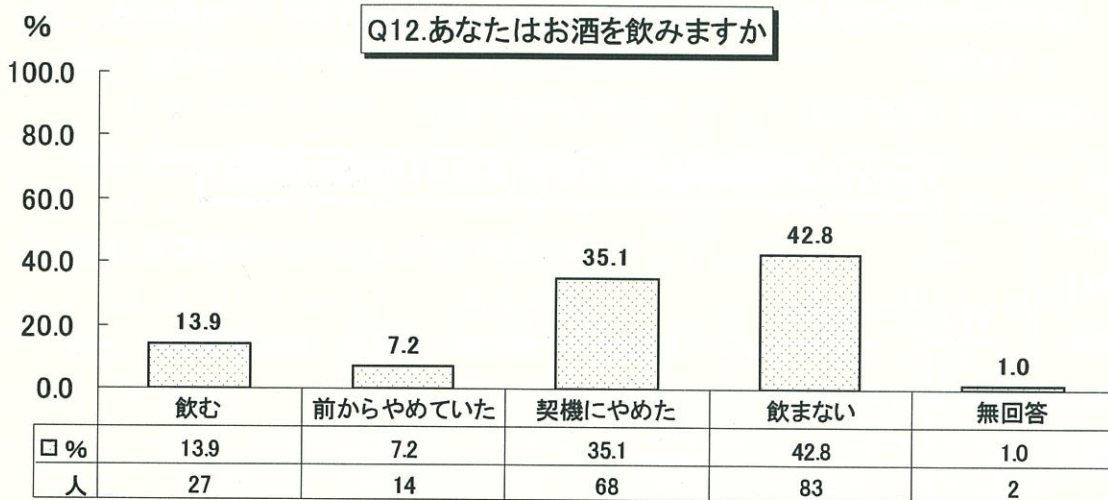
1. いない
2. いる (だれ? : )





Q12. あなたはお酒を飲みますか。

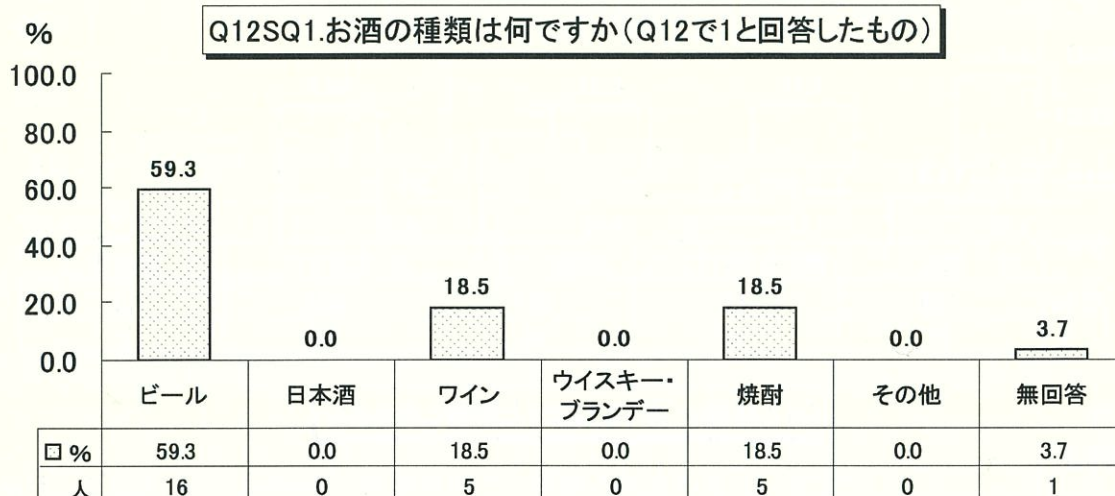
1. 飲む (月平均\_\_日、\_\_年間飲んでいる)
2. 妊娠する前からやめていた (以前、月平均\_\_日、\_\_年間飲んでいて)
3. 妊娠を契機にやめた (以前、月平均\_\_日、\_\_年間飲んでいて)
4. 以前から全く飲まない



(次のSQ1・SQ2は、Q12で1と答えた方のみお答えください。)

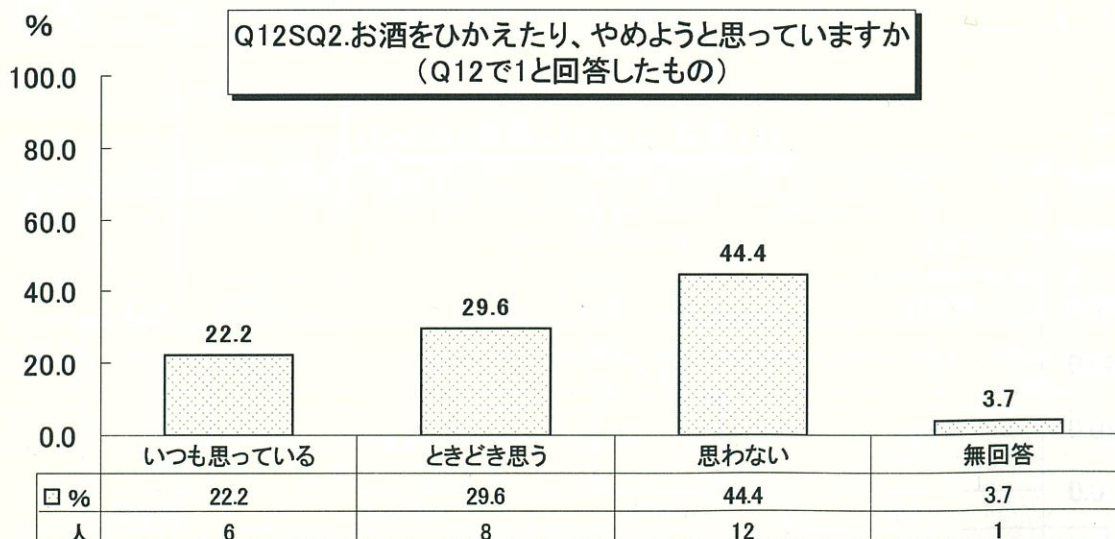
SQ1. 飲むお酒の種類は何ですか。一番多いものひとつに○をつけて、一回に飲むお酒の量を記入してください。

1. ビール (大びん\_\_\_本)      2. 日本酒 (\_\_\_合)      3. ワイン (\_\_\_合)  
 4. ウイスキー・ブランデー (水割り\_\_\_杯)      5. しょうちゅう (水割り等\_\_\_杯)  
 6. その他 ( )



SQ2. あなたは、お酒をひかえたり、やめようと思っていますか。

1. いつも思っている      2. ときどき思う      3. 思わない





Q13. あなたの妊娠前の食事についてうかがいます。

SQ1. 栄養のバランスを考えていましたか。

1. はい                      2. いいえ                      3. どちらともいえない

SQ2. カロリーをとりすぎないようにしていましたか。

1. はい                      2. いいえ                      3. どちらともいえない

SQ3. 塩分はできるだけひかえめにしていましたか。

1. はい                      2. いいえ                      3. どちらともいえない

SQ4. 動物性脂肪をできるだけひかえめにしていましたか。

1. はい                      2. いいえ                      3. どちらともいえない

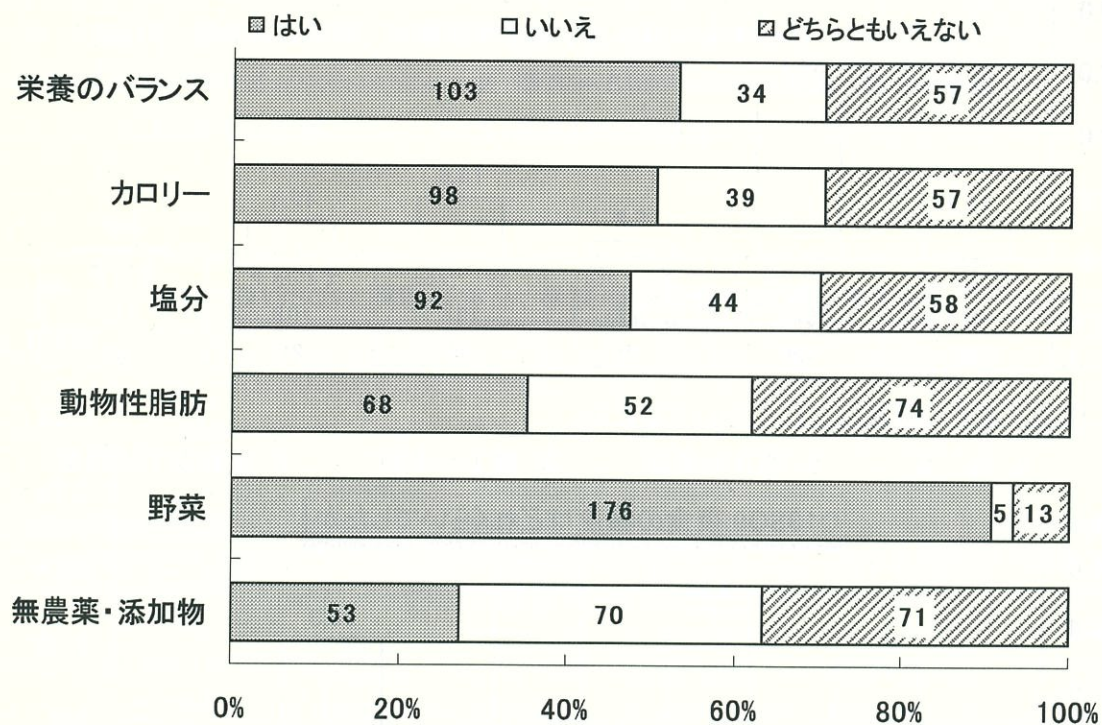
SQ5. 野菜をたべるようにしていましたか。

1. はい                      2. いいえ                      3. どちらともいえない

SQ6. 食品を選ぶ時、無農薬・添加物などを意識して選んでいましたか。

1. はい                      2. いいえ                      3. どちらともいえない

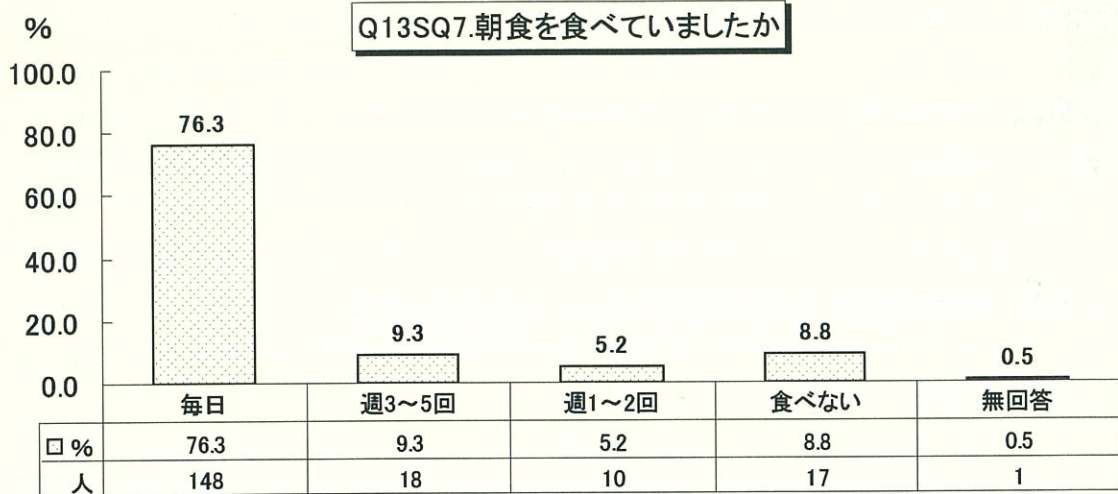
Q13.妊娠前の食事について





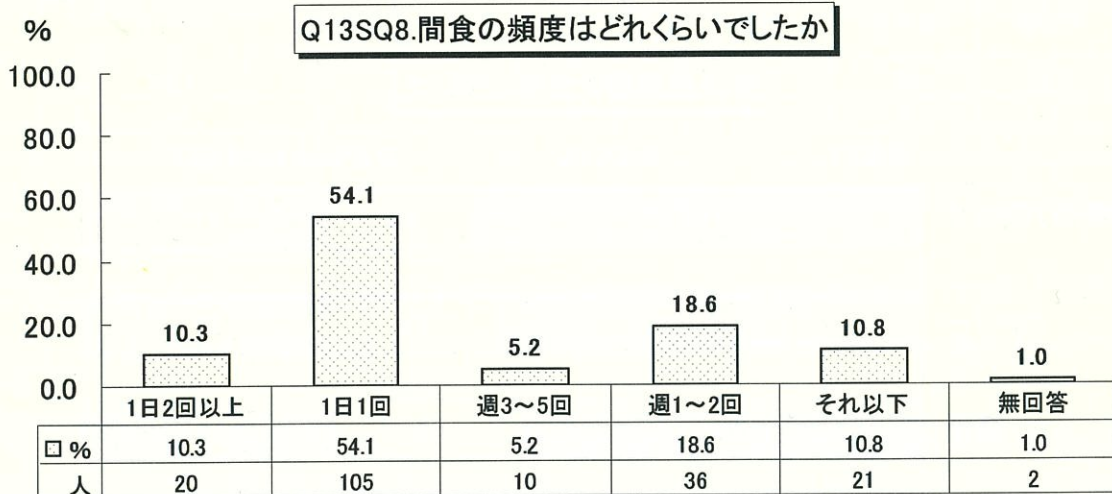
SQ7. 朝食を食べていましたか。

1. 毎日食べる    2. 週3～5回    3. 週1～2回    4. 食べない



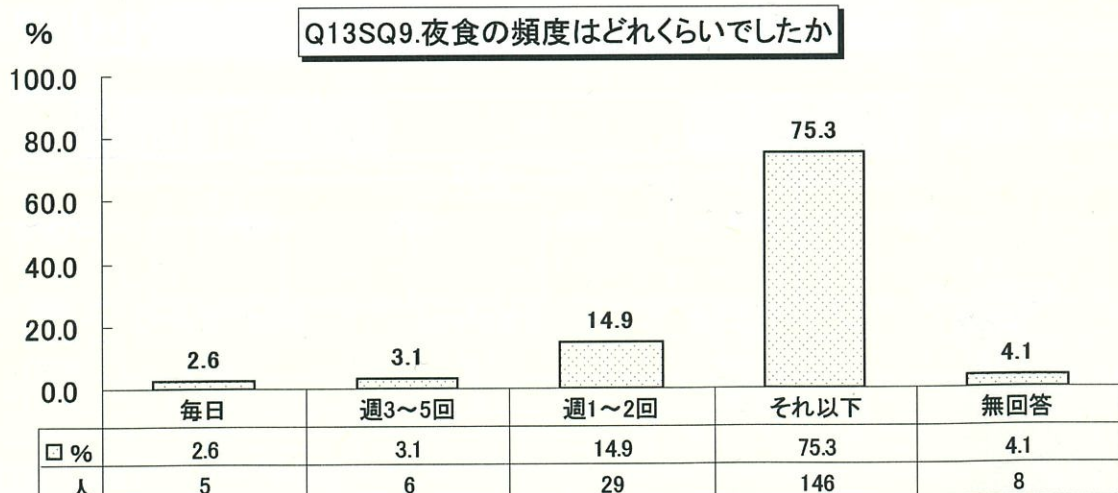
SQ8. 間食の頻度はどれくらいでしたか。(夜食は含まない)

1. 1日2回以上    2. 1日1回位    3. 週3～5回  
4. 週1～2回    5. それ以下の頻度



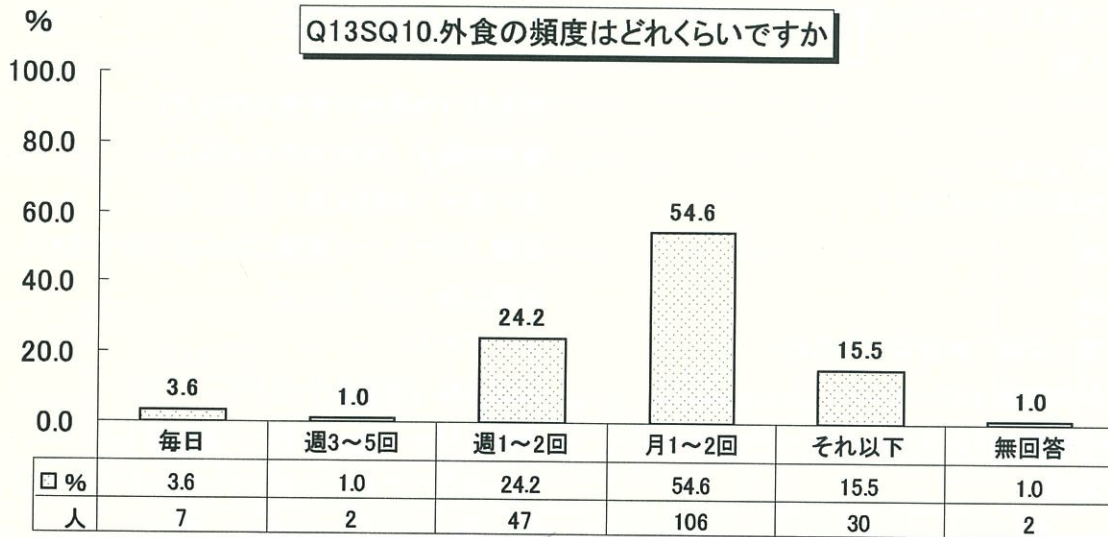
SQ9. 夜食の頻度はどれくらいでしたか。

1. 毎日    2. 週3～5回    3. 週1～2回    4. それ以下の頻度



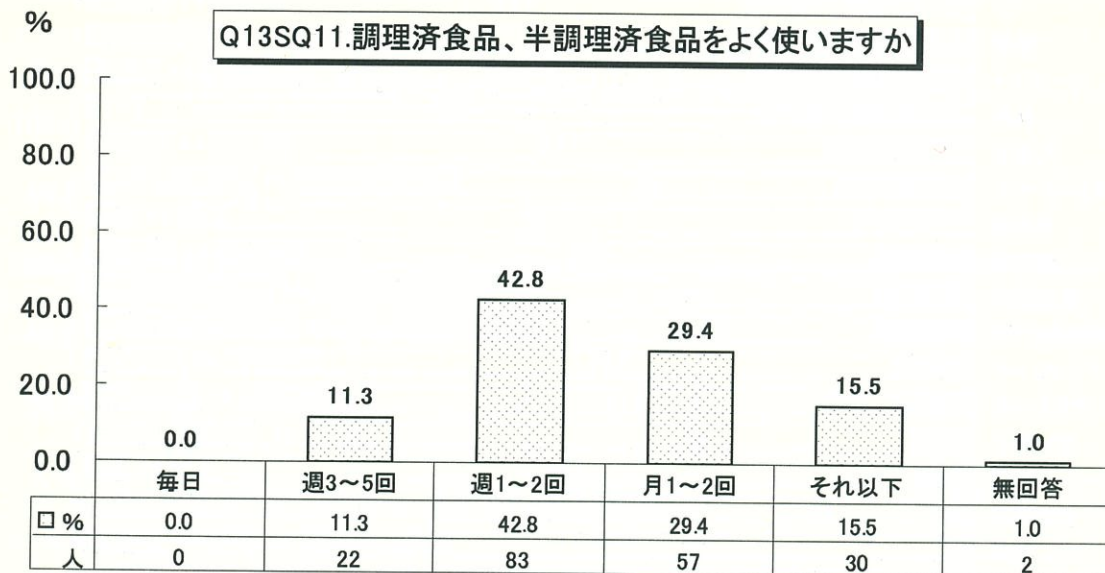
SQ10. 外食の頻度はどれくらいでしたか。

1. 毎日                                      2. 週3～5回                                      3. 週1～2回  
4. 月1～2回                                      5. それ以下の頻度



SQ11. 調理済み食品、半調理済食品をよく使いますか？

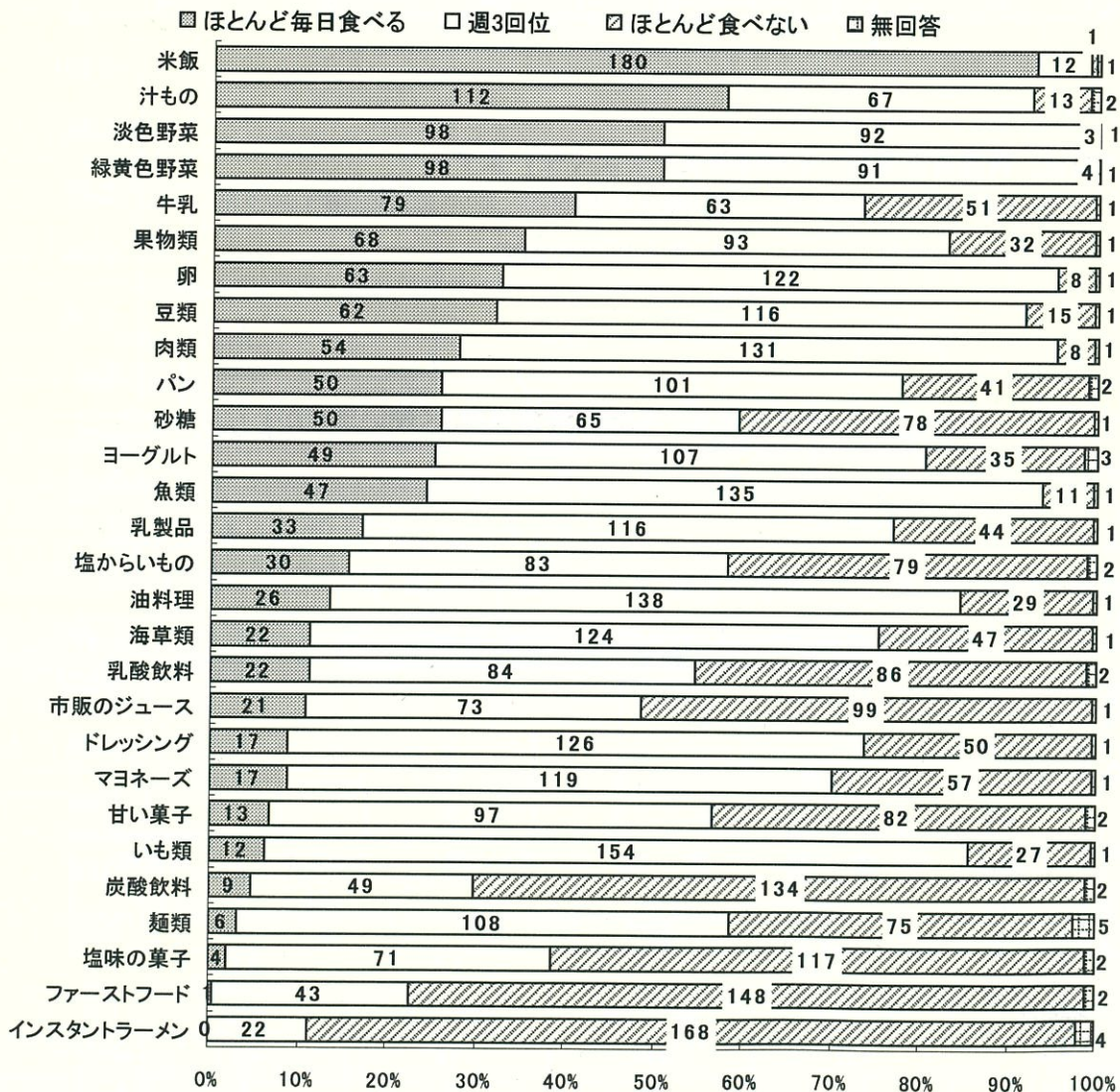
1. 毎日                                      2. 週3～5回                                      3. 週1～2回  
4. 月1～2回                                      5. それ以下の頻度





Q14. 妊娠前、以下に挙げる食品について、普通一週間にどのくらい食べていましたか。  
 当てはまる箇所に○をつけてください。

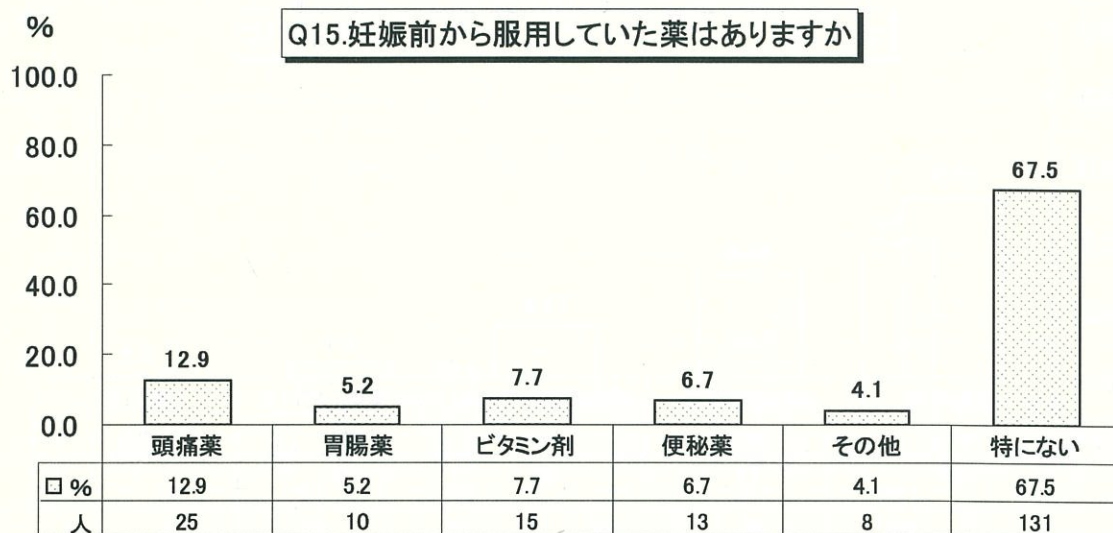
- |                       |                               |
|-----------------------|-------------------------------|
| 米飯                    | 海草類                           |
| パン                    | 塩からいもの(つくだに・漬け物など)            |
| めん類(インスタントラーメン以外)     | 油料理(フライ・油炒めなど)                |
| インスタントラーメン(カップラーメン含む) | ドレッシング                        |
| いも類                   | マヨネーズ                         |
| 卵                     | 汁もの(みそ汁・すまし汁など)               |
| 牛乳                    | 塩味の菓子(ポテトチップなど)               |
| 乳製品(チーズなど)            | 甘い菓子(砂糖を多く含むもの)               |
| 肉類                    | 砂糖(コーヒー・紅茶に入れるものを含む)          |
| 魚類                    | 炭酸飲料(コーラなど)                   |
| 豆類(豆腐・納豆などを含む)        | ヨーグルト                         |
| 緑黄色野菜(ピーマン・にんじんなど)    | 乳酸飲料(ヤクルトなど)                  |
| 淡色野菜(きゅうり・キャベツなど)     | 市販のジュース(スポーツ飲料含む)             |
| 果物類                   | ファーストフード(ハンバーガー・ホットドック・肉まんなど) |





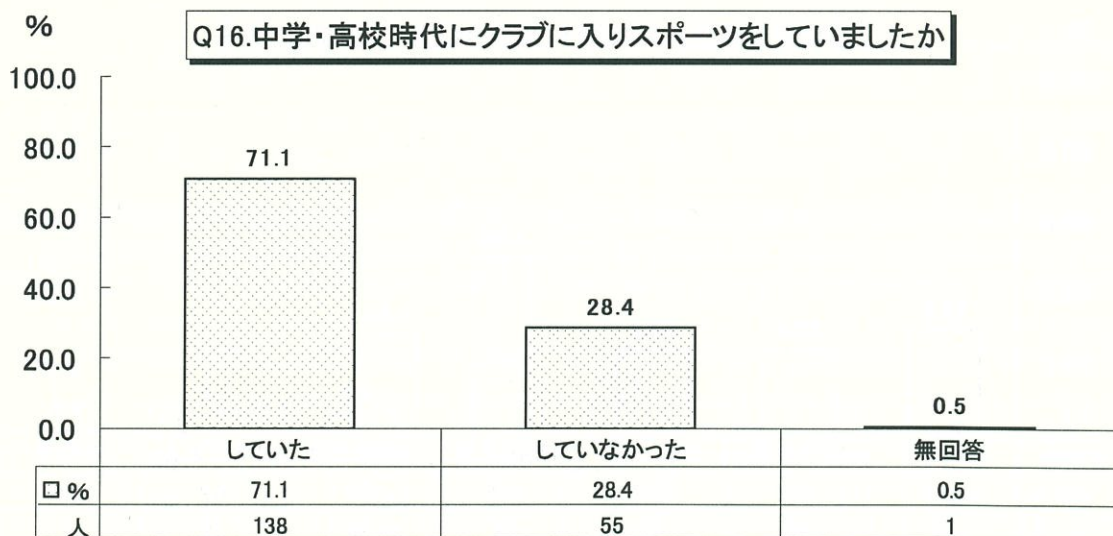
Q15. 妊娠前から服用していた薬があったら○をつけてください。

1. 頭痛薬・鎮痛剤                      2. 胃腸薬                      3. ビタミン剤  
4. 便秘薬                      5. その他 (                      )                      6. とくにない



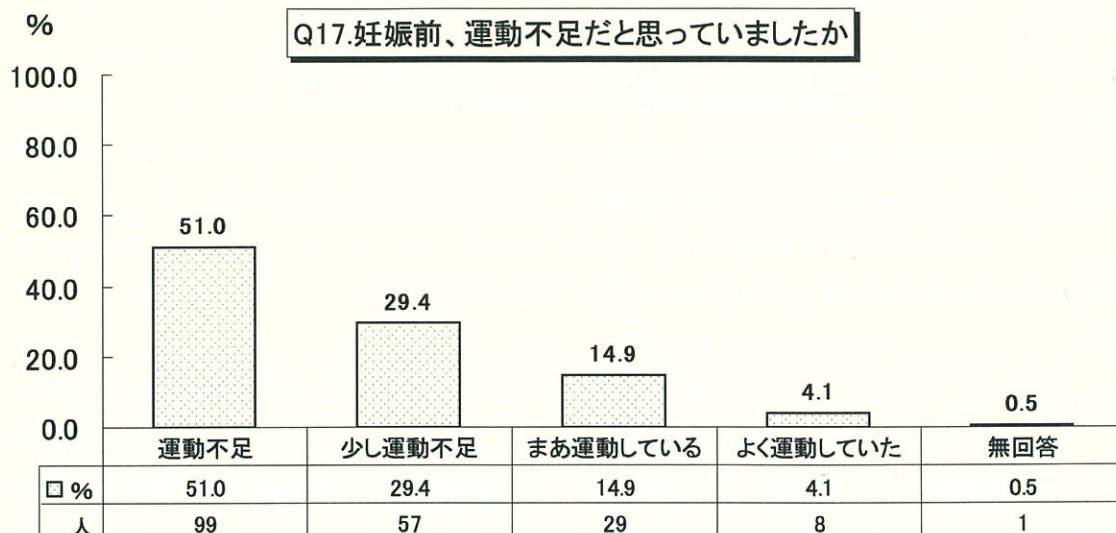
Q16. あなたは中学・高校時代にクラブに入りスポーツをしていましたか。

1. していた (何? :                      )  
2. していなかった



Q17. 妊娠前、あなたは運動不足だと思っていましたか。

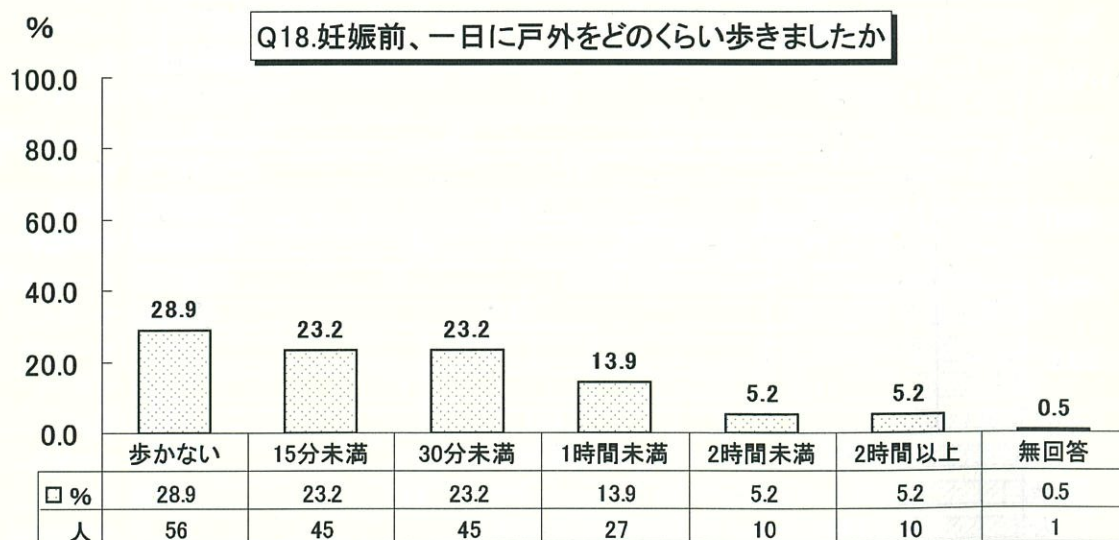
1. 運動不足であった                      2. 少し運動不足であった  
 3. まあ運動している方であった          4. よく運動していた



Q18. 妊娠前、あなたは一日に戸外をどのくらい歩きましたか。

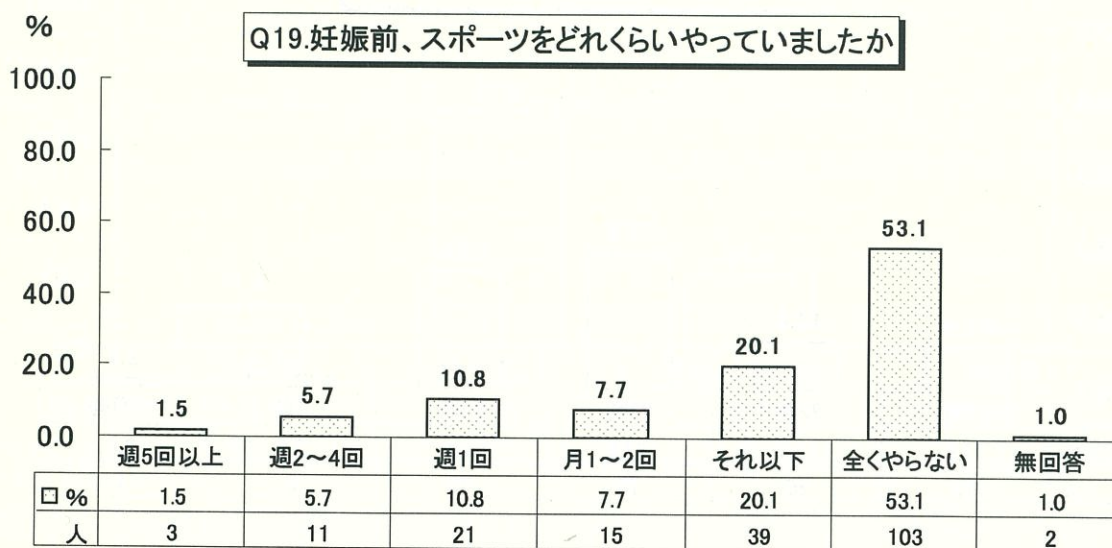
(平日についてお答えください)

1. ほとんど歩かない                      2. 15分未満                              3. 15分～30分未満  
 4. 30分～1時間未満                      5. 1時間～2時間未満                      6. 2時間以上



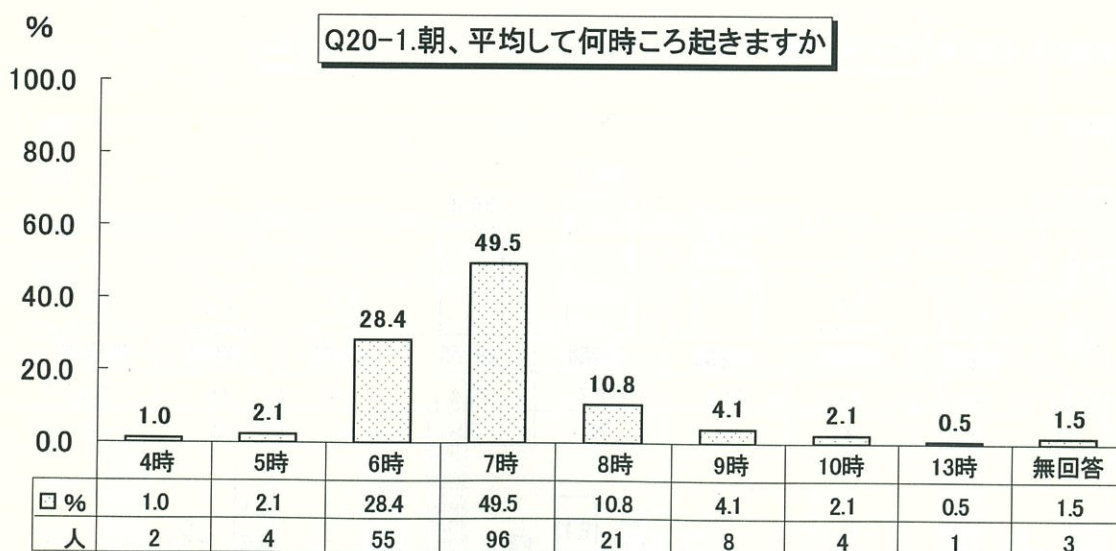
Q19. 妊娠前、あなたはスポーツ（バレーボール・ソフト・卓球・水泳・ゴルフ・その他）をどれくらいやっていたか。

1. 週5回以上                      2. 週2～4回                      3. 週1回  
4. 月1～2回                      5. それ以下の頻度                      6. 全くやらない

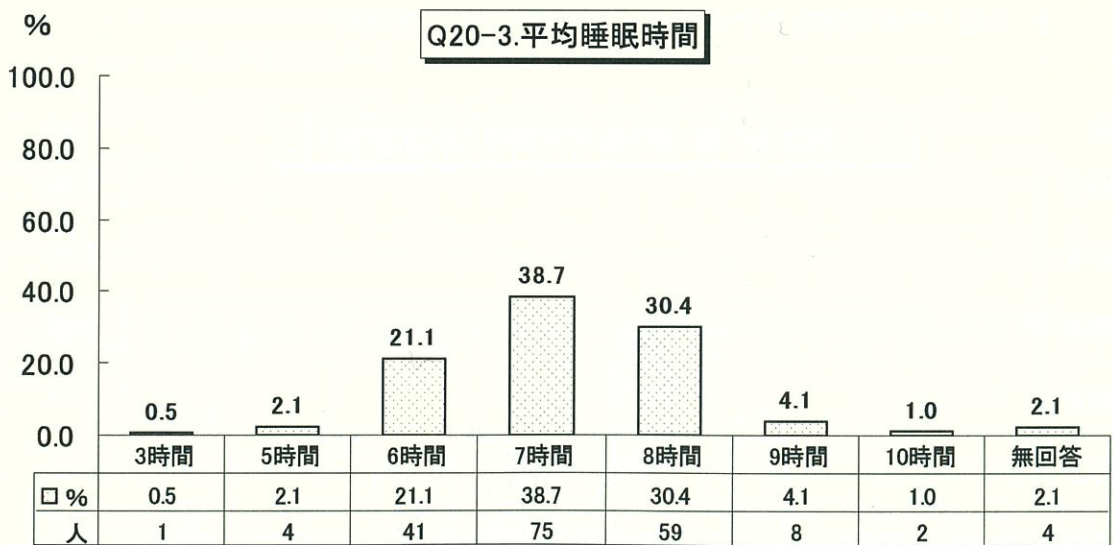
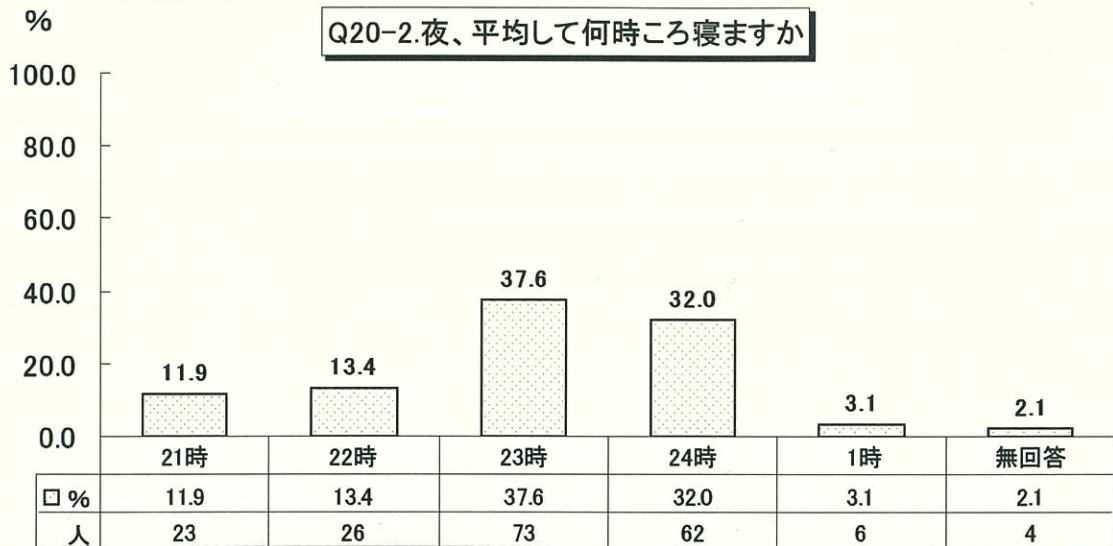


Q20. 妊娠前のあなたの平日（土、日を除く）の起床・就寝時間についてうかがいます。

1. 朝、平均して何時ごろ起きますか ( ) 時 ( ) 分ころ  
2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか ( ) 時 ( ) 分ころ  
3. 平均して何時間寝ますか ( ) 時間位

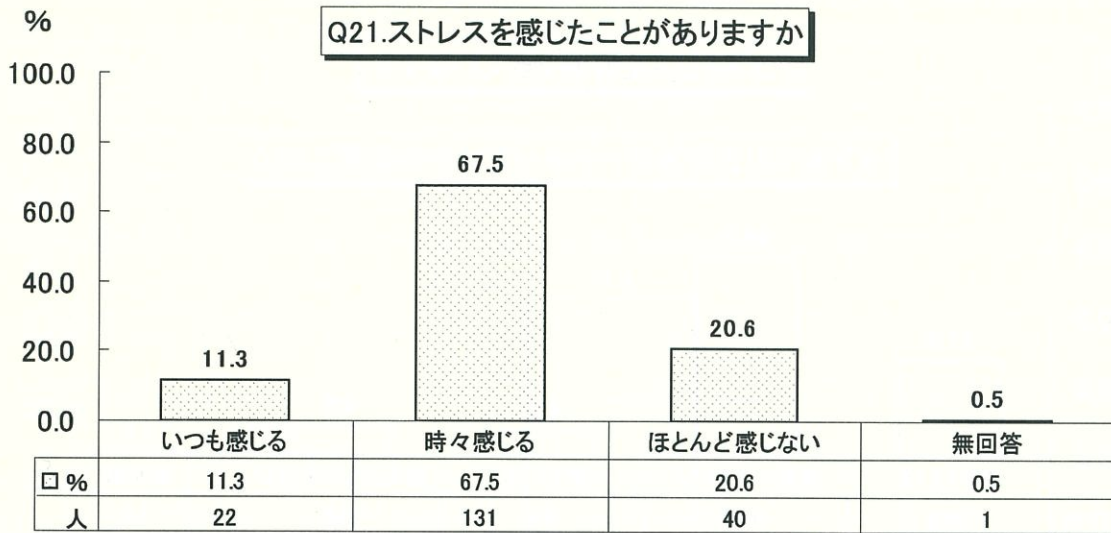






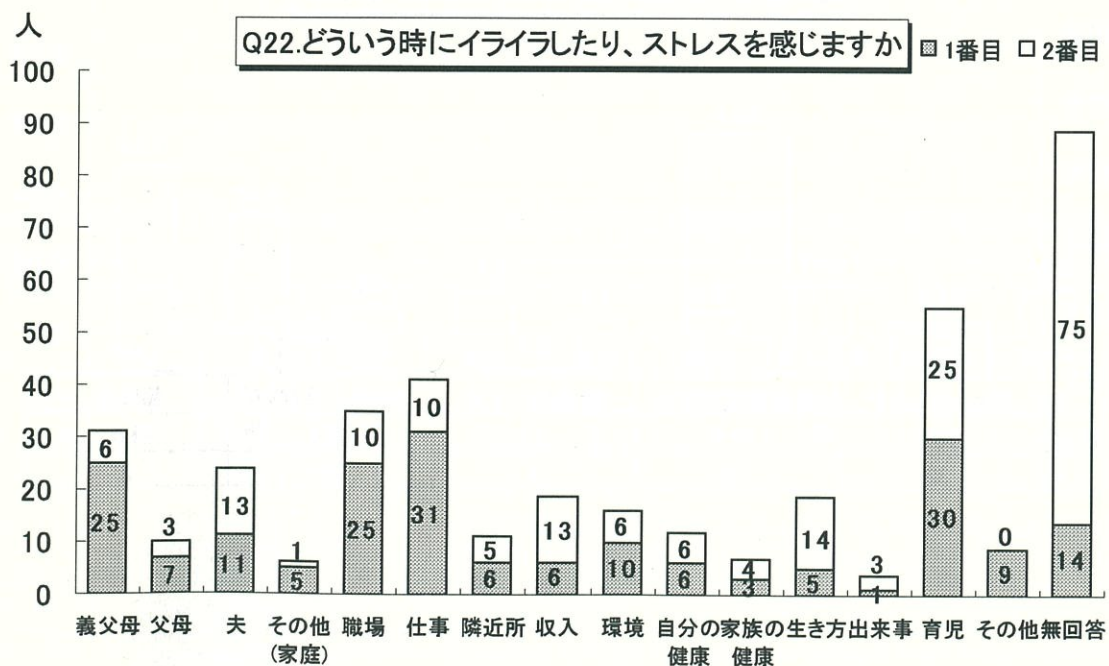
Q21. ストレスを感じたことがありますか。

1. いつも感じていた      2. 時々感じていた      3. ほとんど感じなかった



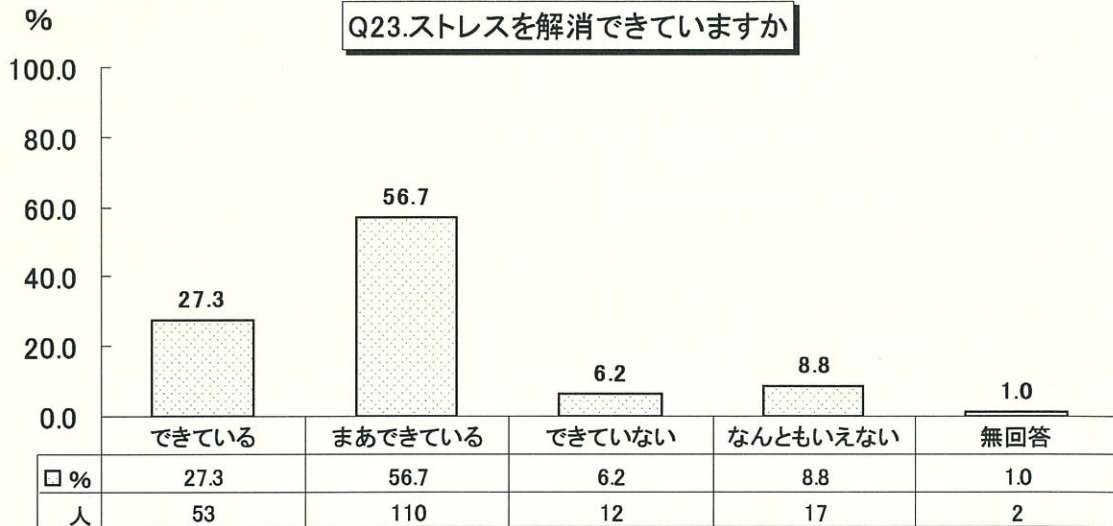
Q22. どういう時にイライラしたりストレスを感じますか。一番多いものに◎、二番目に多いものに○をつけてください。

1. 家庭での人間関係 (それはどなたですか。1つ選んで下さい。)
- ① 義父母    ② 父母    ③ 夫    ④ その他 (                      )
2. 職場での人間関係      3. 仕事の内容・地位など    4. 隣近所との人間関係
5. 収入      6. 住居とそのまわりの環境    7. 自分自身の健康問題
8. 家族・知人の健康問題      9. 自分自身の生き方・将来のこと
10. 世の中のできごと      11. 育児      12. その他 (                      )



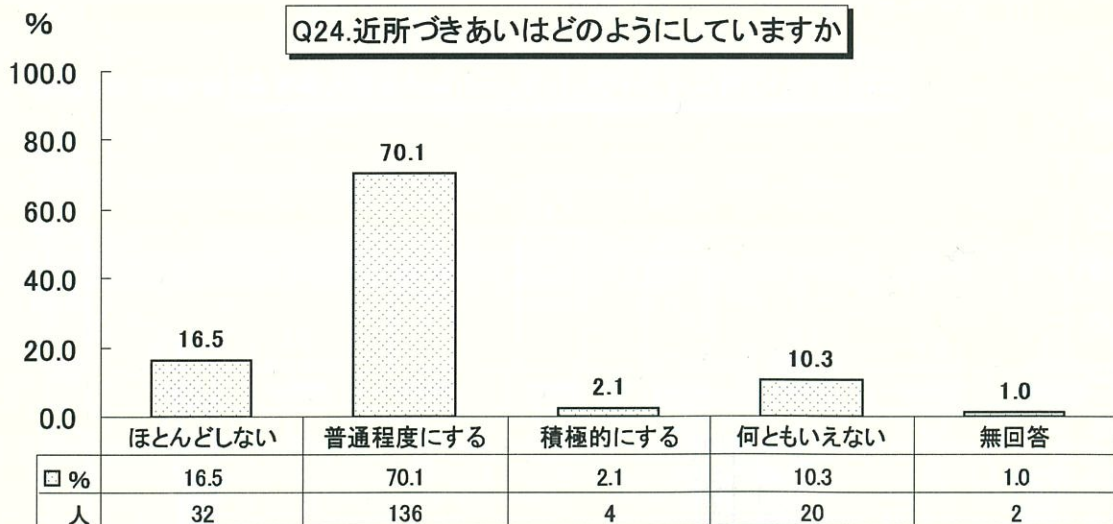
Q23. あなたは、ストレスを解消できていますか。

1. できている
2. まあまあできている
3. できていない
4. 何ともいえない



Q24. 近所づきあいはどのようにしていますか。

1. ほとんどしない
2. 普通程度にする
3. 積極的にする
4. 何ともいえない

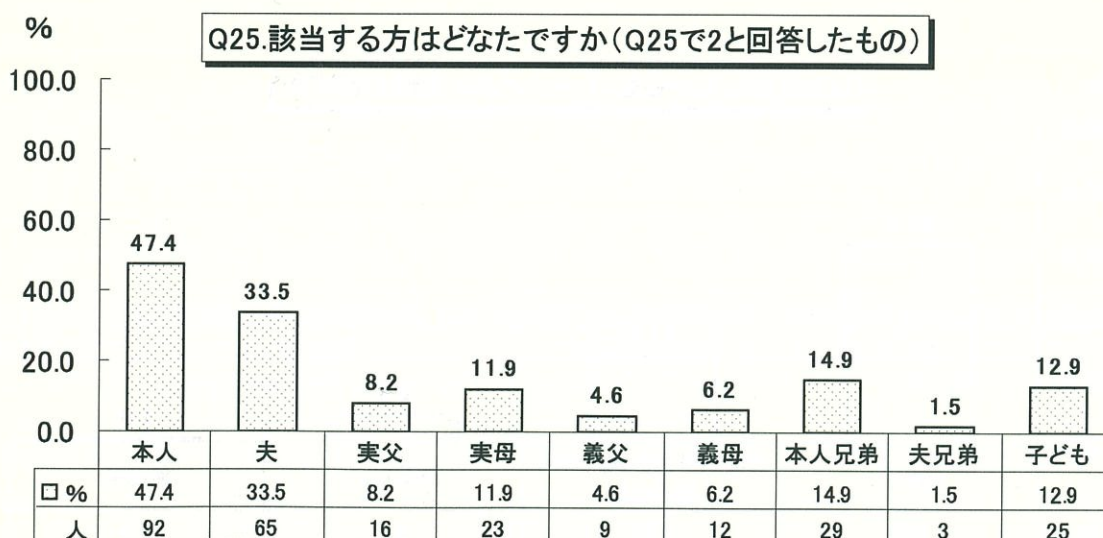
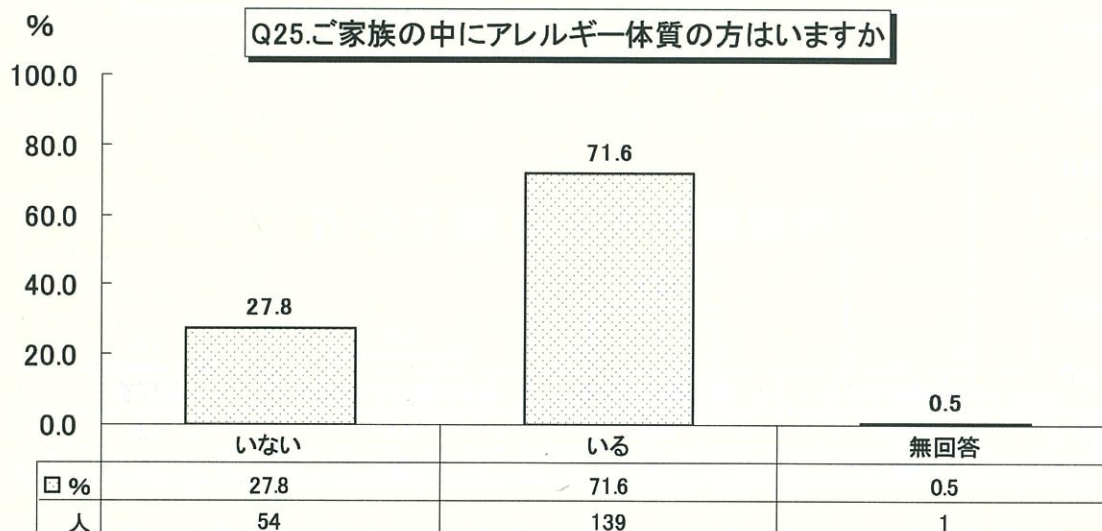




Q25. あなた方ご家族の中にアレルギー体質（花粉症・アレルギー性鼻炎・気管支喘息・じんま疹・食物アレルギー・薬物アレルギーなど）の方はいますか。

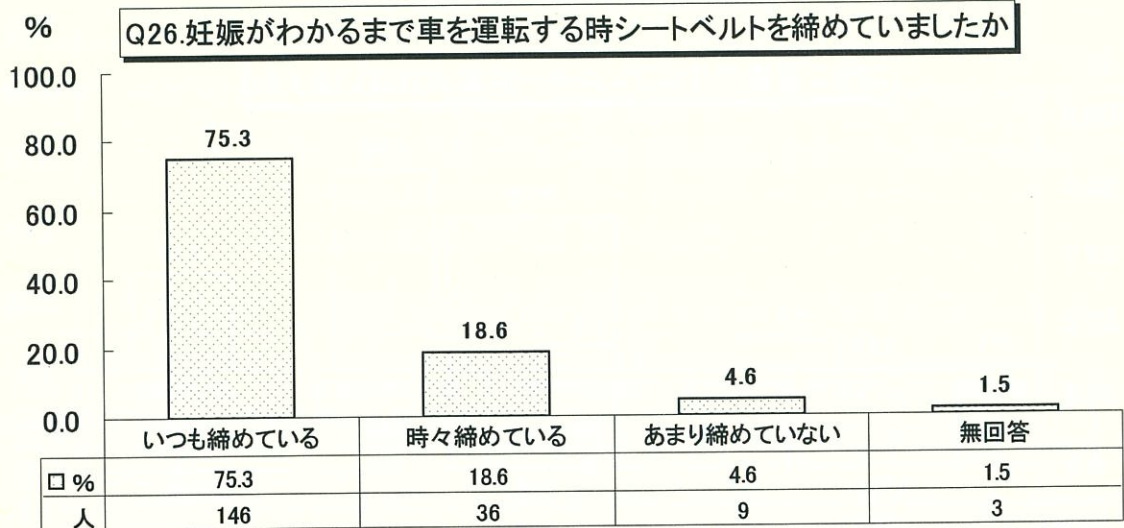
1. いない      2. いる（該当する人に○をつけてください）

本人 夫 実父 実母 義父 義母 本人の兄弟 夫の兄弟 子供



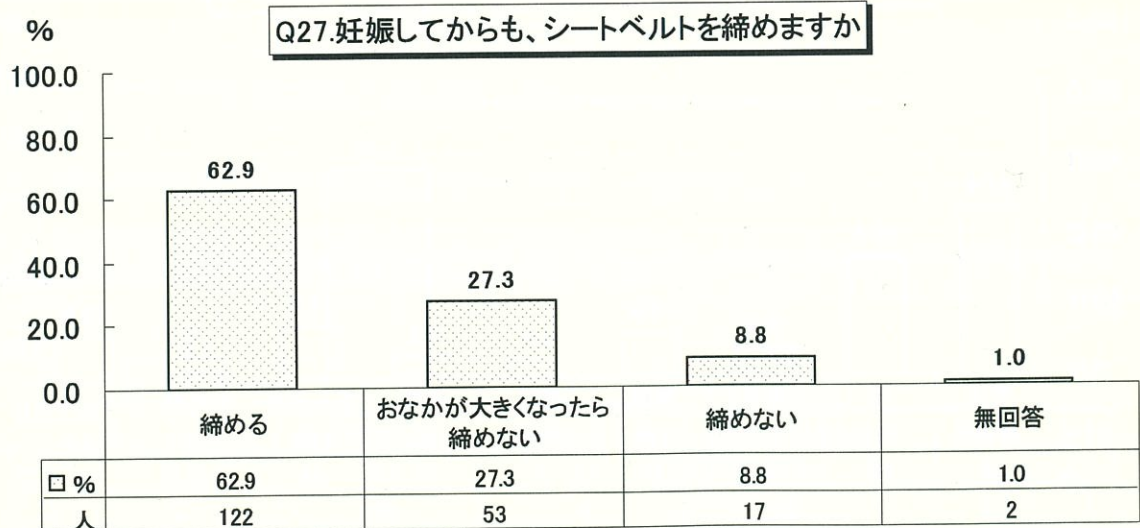
Q26. あなたは妊娠がわかるまで車を運転する時いつもシートベルトを締めていましたか。

1. いつも締めている
2. 時々締めている
3. あまり締めていない



Q27. あなたは妊娠してからも、車を運転するときや助手席に乗るときにシートベルトを締めますか。

1. 締める
2. おなかが大きくなったら（目立ってきたら）締めない
3. 締めない



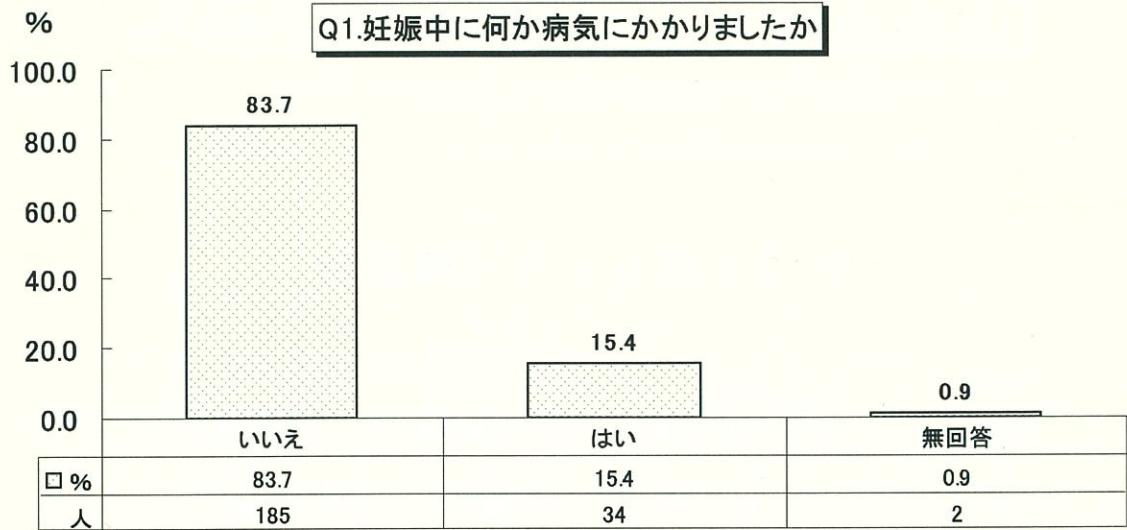
以上です。ご協力ありがとうございました。

## IV-2.1 歳6ヶ月児健診時



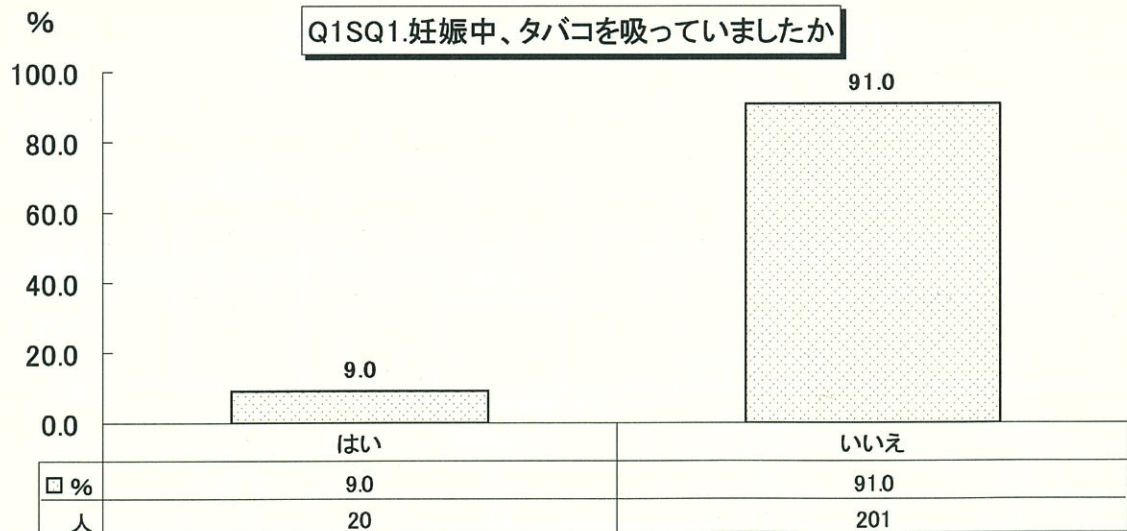
Q1. 妊娠中に何か病気にかかりましたか。

1. いいえ
2. はい (なに? : )



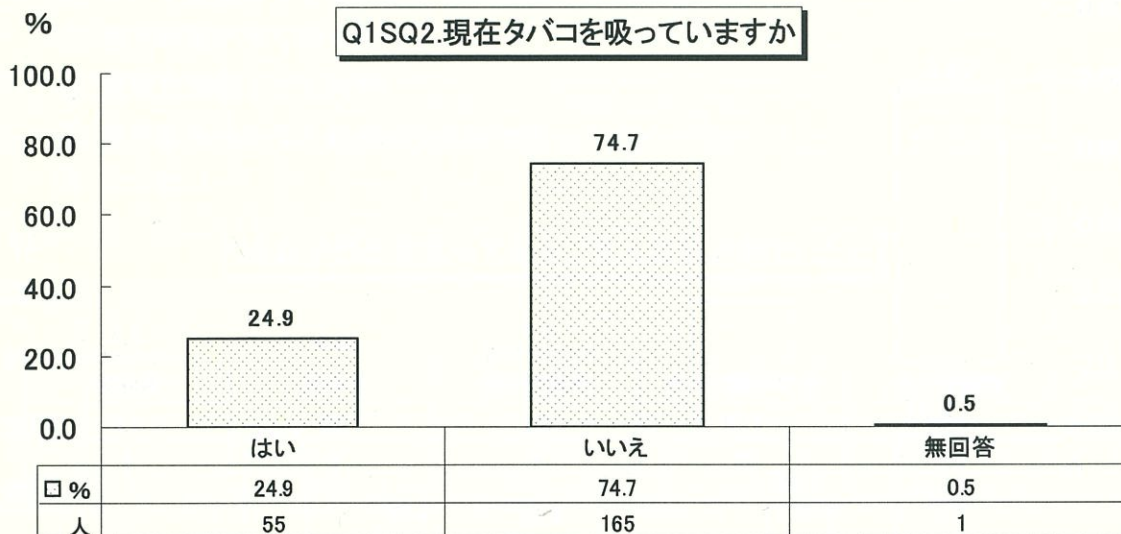
SQ1. 妊娠中、たばこを吸っていましたか。

1. はい
2. いいえ



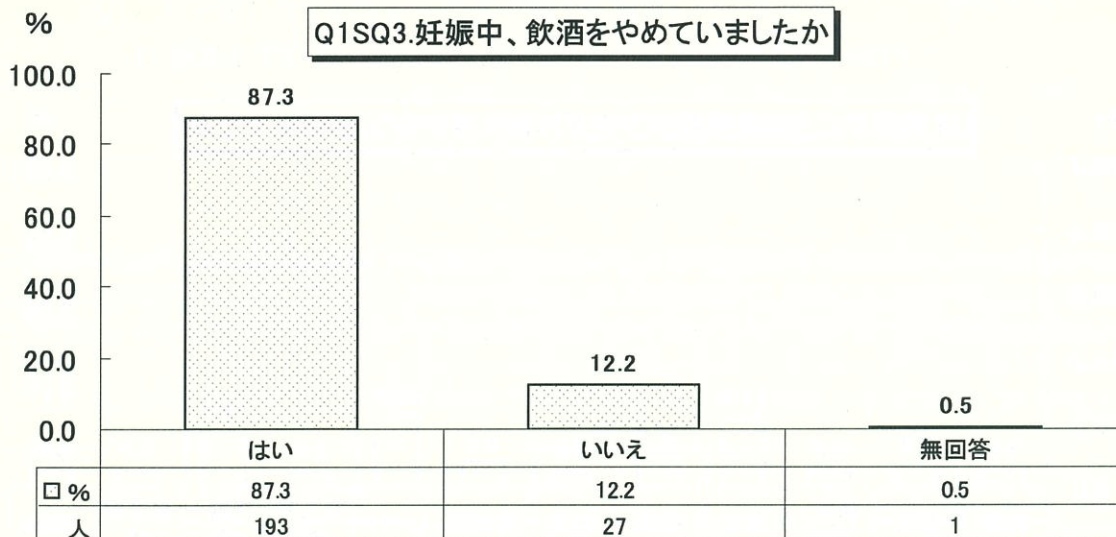
SQ2. 現在たばこを吸っていますか。

1. はい                      2. いいえ



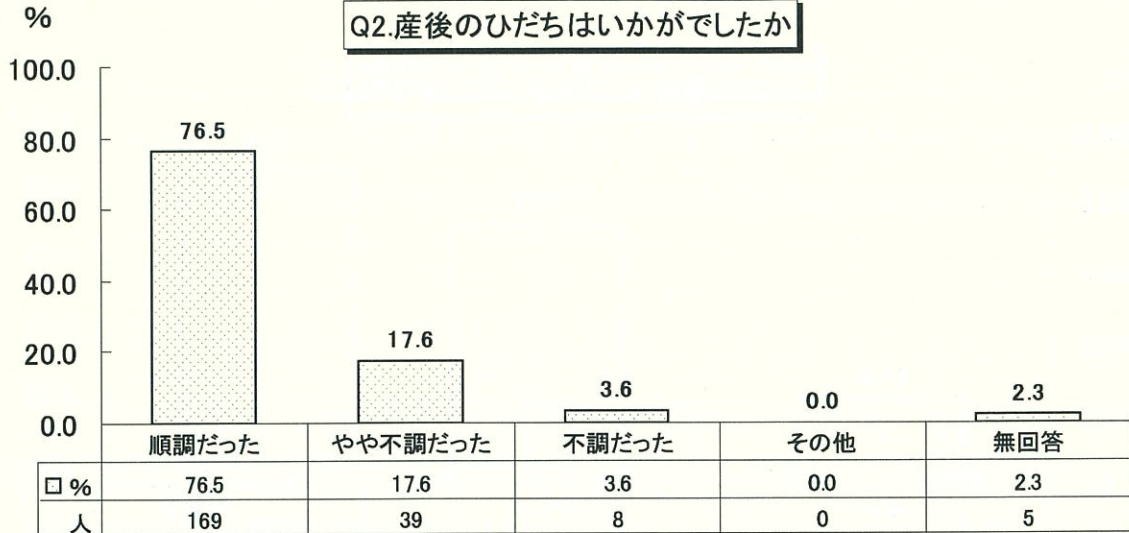
SQ3. 妊娠中、飲酒をやめていましたか。

1. はい                      2. いいえ



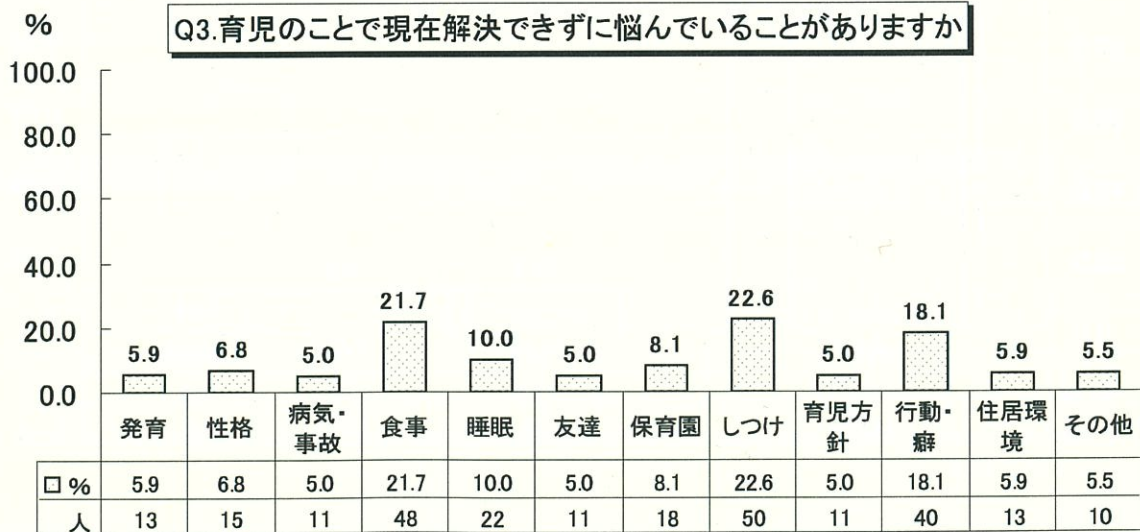
Q2. 産後のひだちはいかがでしたか？

1. 順調だった                      2. やや不調だった                      3. 不調だった  
4. その他 (                                      )



Q3. あなたは育児のことで現在解決できずに悩んでいることがありますか。

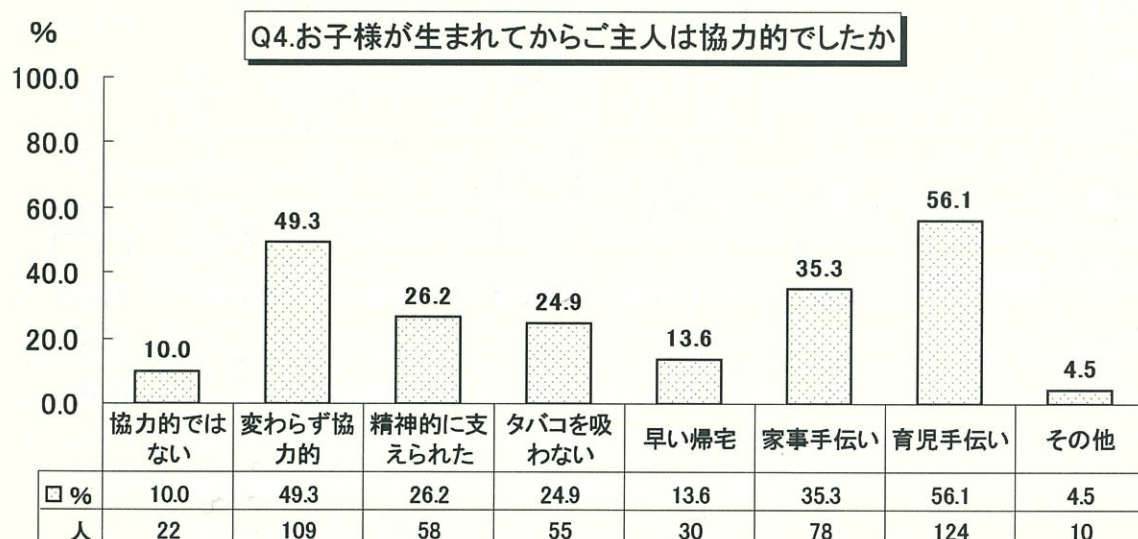
- ①発育・発達のこと          ②性格のこと                      ③病気・事故のこと  
④食事のこと                      ⑤睡眠のこと                      ⑥お友達のこと  
⑦保育園・幼稚園について    ⑧しつけについて (トイレトレーニング含む)  
⑨祖父母との育児方針    ⑩行動・癖のこと                      ⑪住居環境のこと  
⑫その他





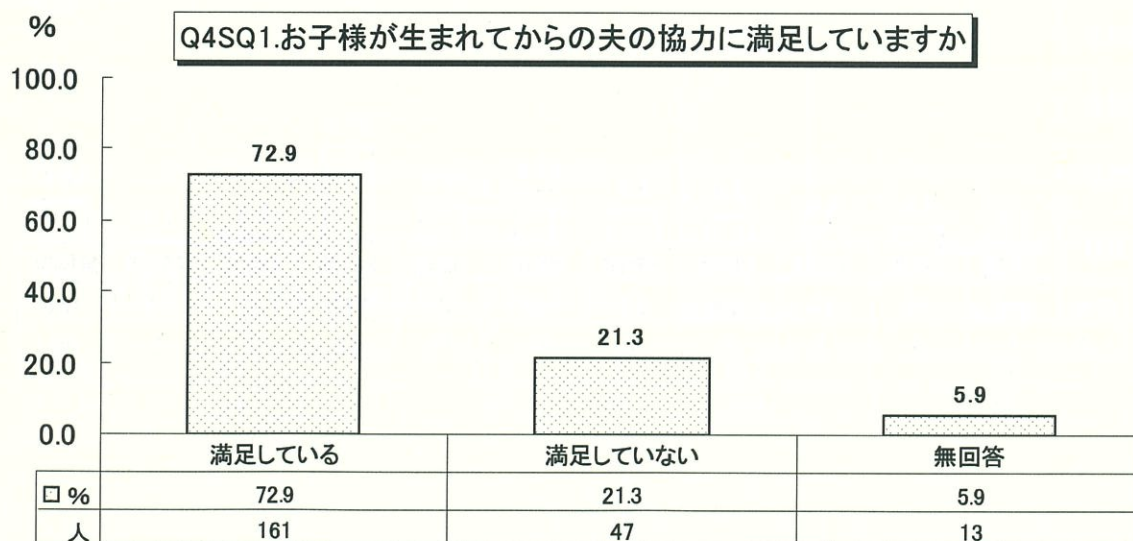
Q4. お子様が生まれてから夫は協力的でしたか。次の該当するものすべてに○をつけて下さい。

- ① あまり協力的ではなかった
- ② 妊娠前と変わらず協力的であった
- ③ 夫婦間の会話が増える等して精神的に支えられた
- ④ タバコを吸わなくなったり、外で吸うようになった
- ⑤ 帰宅時間が早くなった
- ⑥ 家事を手伝ってくれた
- ⑦ 育児を手伝ってくれるようになった
- ⑧ その他 ( )



SQ1. お子様が生れてからの夫の協力に満足していますか。

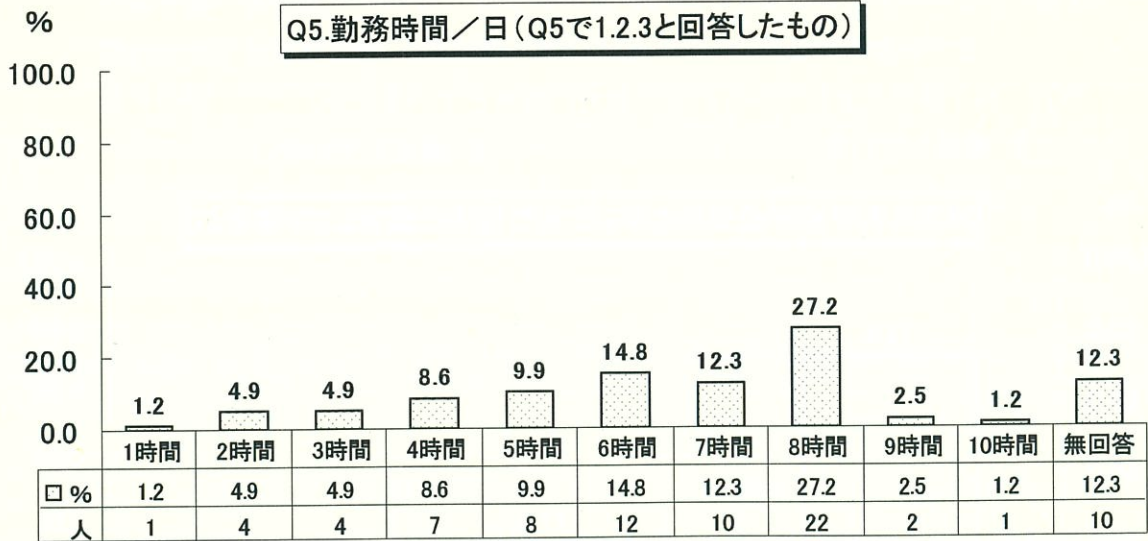
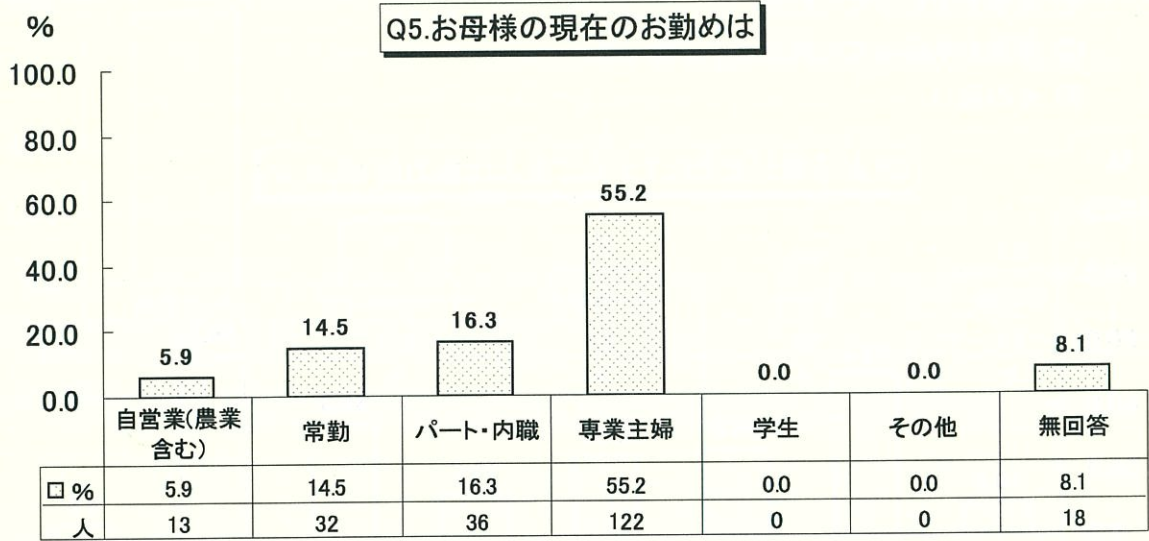
- 1. 満足している
- 2. 満足していない

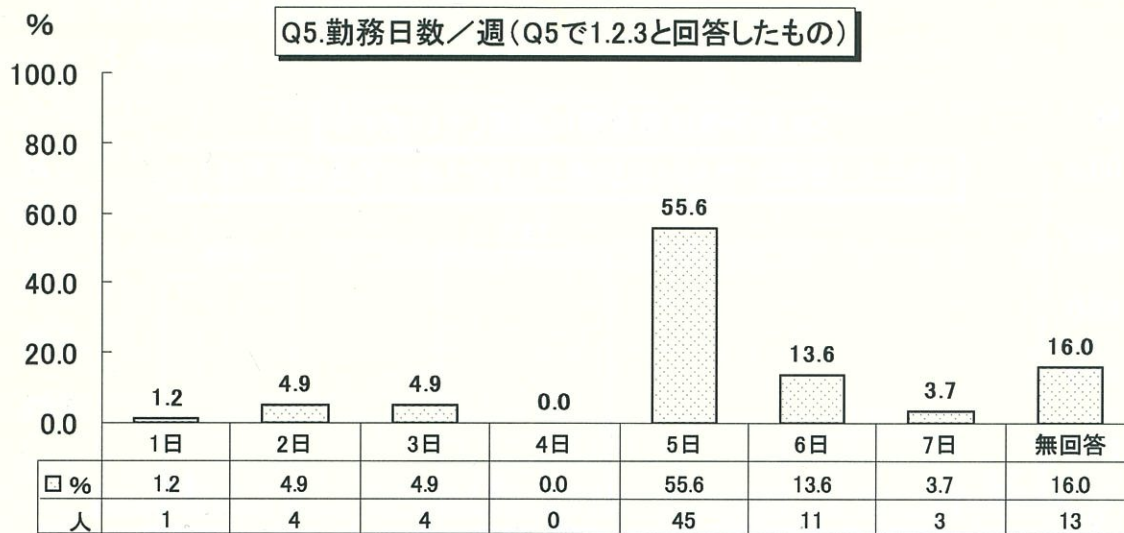


Q5. お母様は現在お勤めをしていますか。

SQ1. あなたが従事している仕事を次の中からお選び下さい。

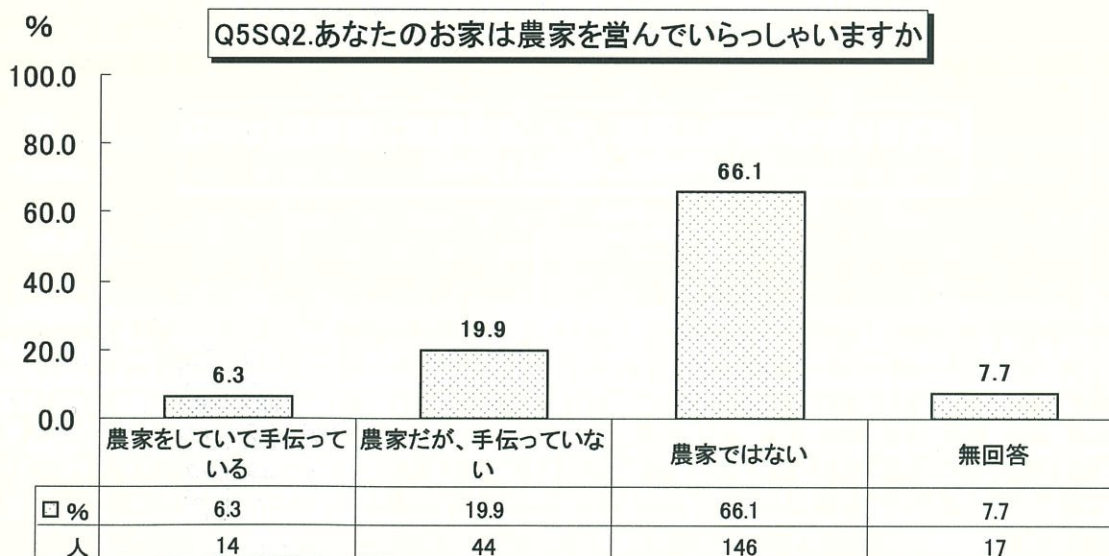
1. 自営業（農業を含む）      2. 常勤      3. パート・内職  
 4. 専業主婦      5. 学生      6. その他（      ）  
 1～3の方 → 1日（      ）時間      週（      ）日勤務





SQ2. あなたのお家は農家を営んでいらっしゃいますか。

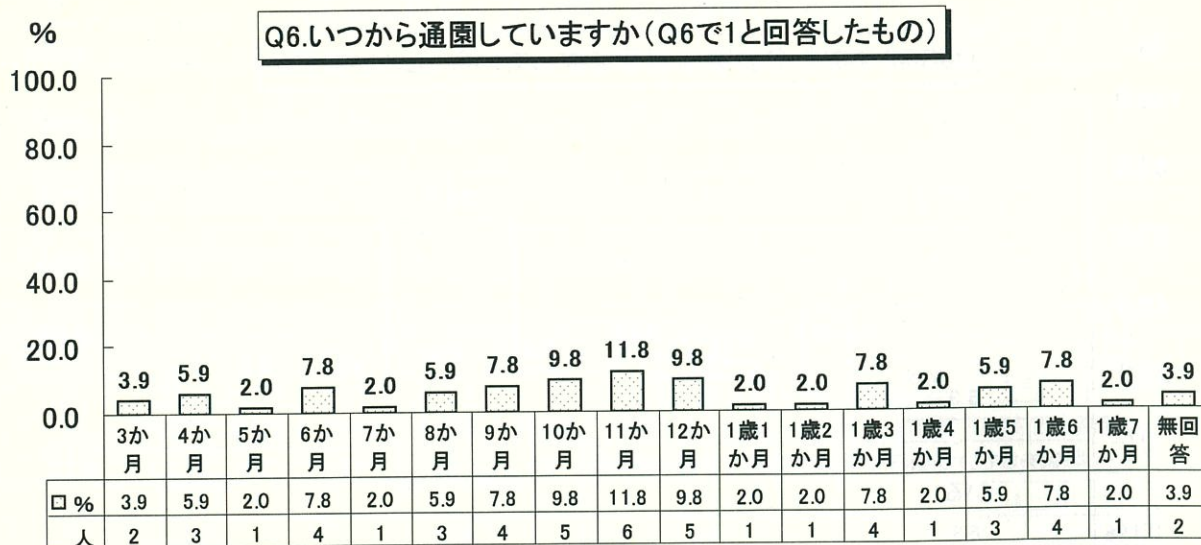
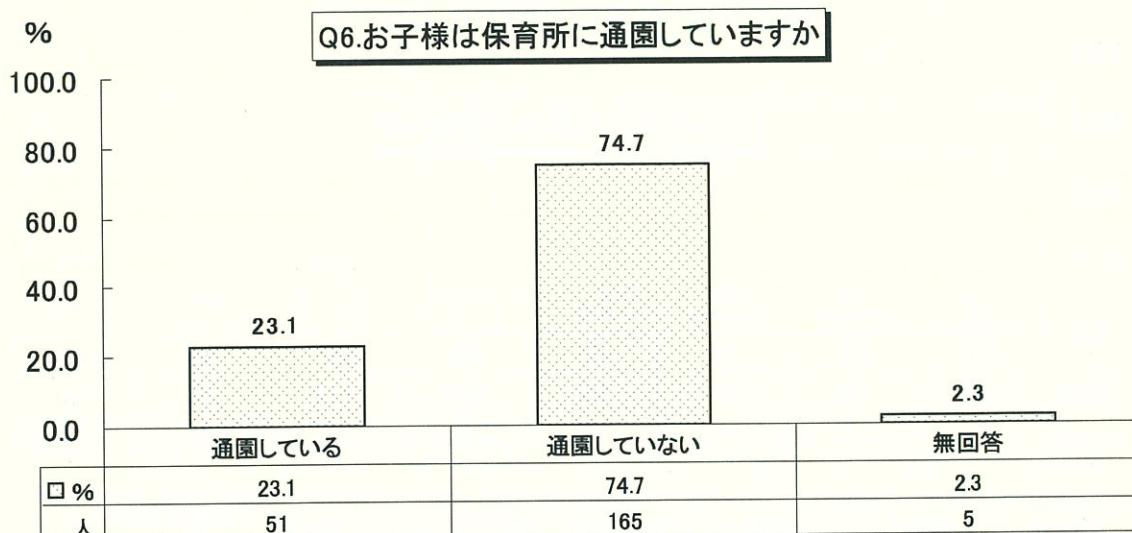
1. 農家を営んでおり、自分自身も従事しているか、手伝っている
2. 農家を営んでいるが、ほとんど手伝っていない
3. 農家を営んでいない





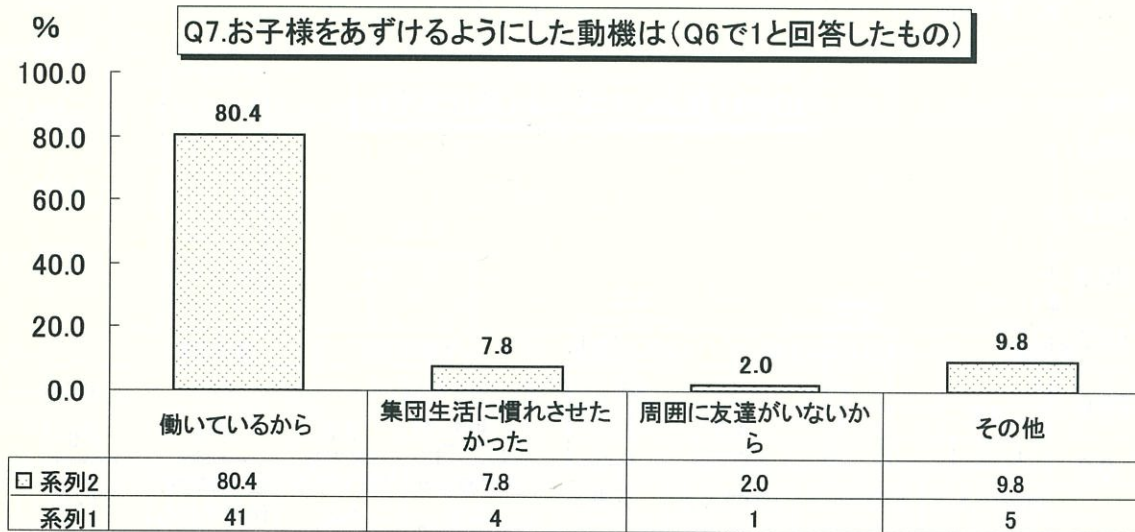
Q6. お子様は保育所に通園していますか。

1. 通園している ( 歳 ヶ月から)      2. 通園していない



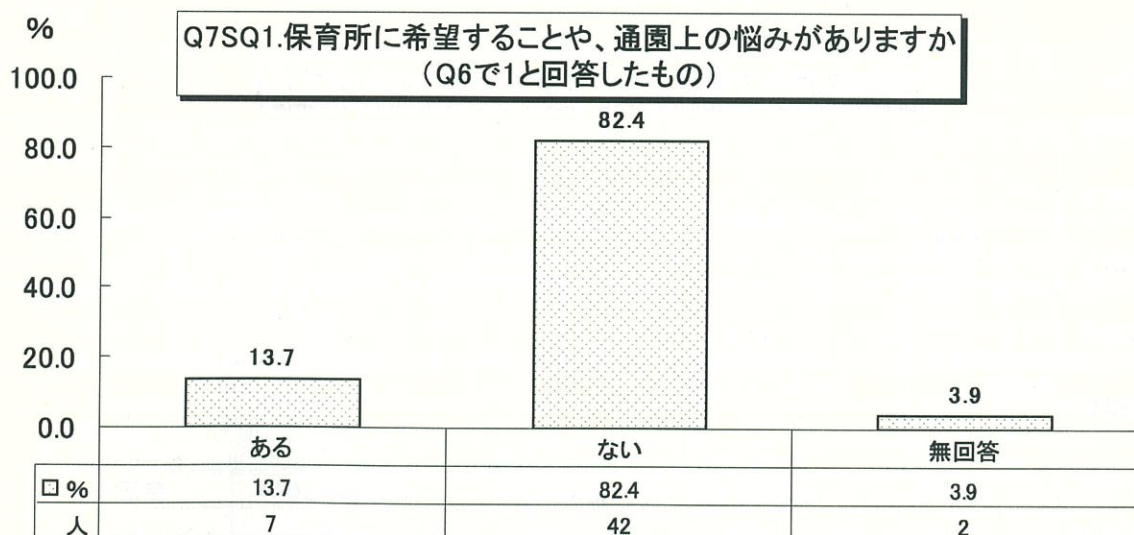
Q7. (前問で 1. と答えた方のみ) お子様をあずけるようにした動機は何ですか。

1. 働いているから
2. 集団生活になれさせたかったから
3. 周囲に友達がいないから
4. その他 ( )



SQ1. 保育所に希望することや、通園上の悩みがありますか。

1. ある ( )
2. ない

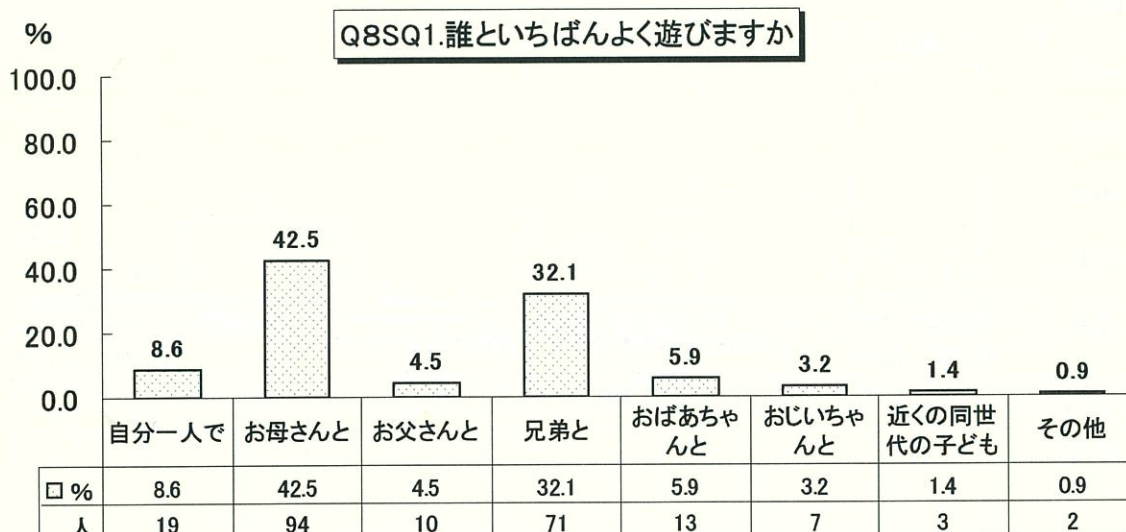


Q8. お子様の遊びについてうかがいます。

(保育園に行っているお子様は、園以外の場合についてご記入下さい。)

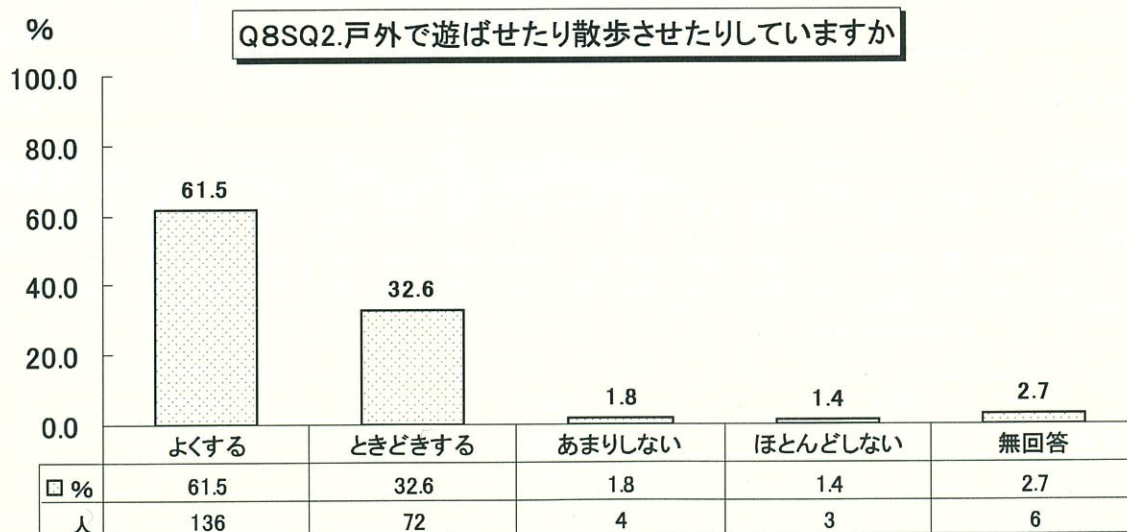
SQ1. 誰といちばんよく遊びますか。(1つだけ選んで下さい)

1. 自分一人で
2. お母さんと
3. お父さんと
4. 兄弟と
5. おばあちゃんと
6. おじいちゃんと
7. 近くの同年代の子供と
8. その他 ( )



SQ2. 誰かがお子様を戸外で遊ばせたり散歩させたりしていますか。

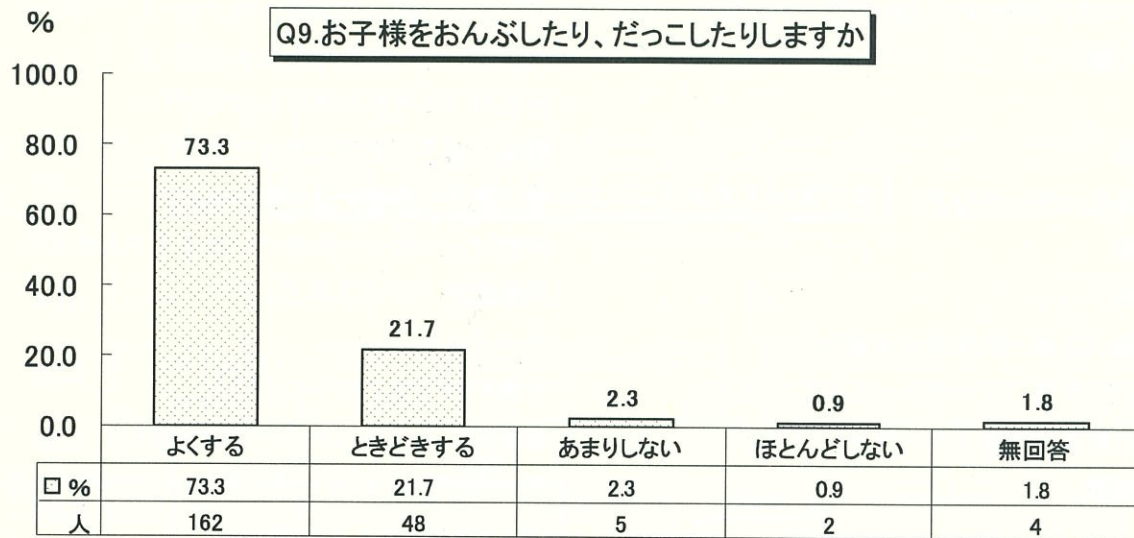
1. よくする
2. ときどきする
3. あまりしない
4. ほとんどしない





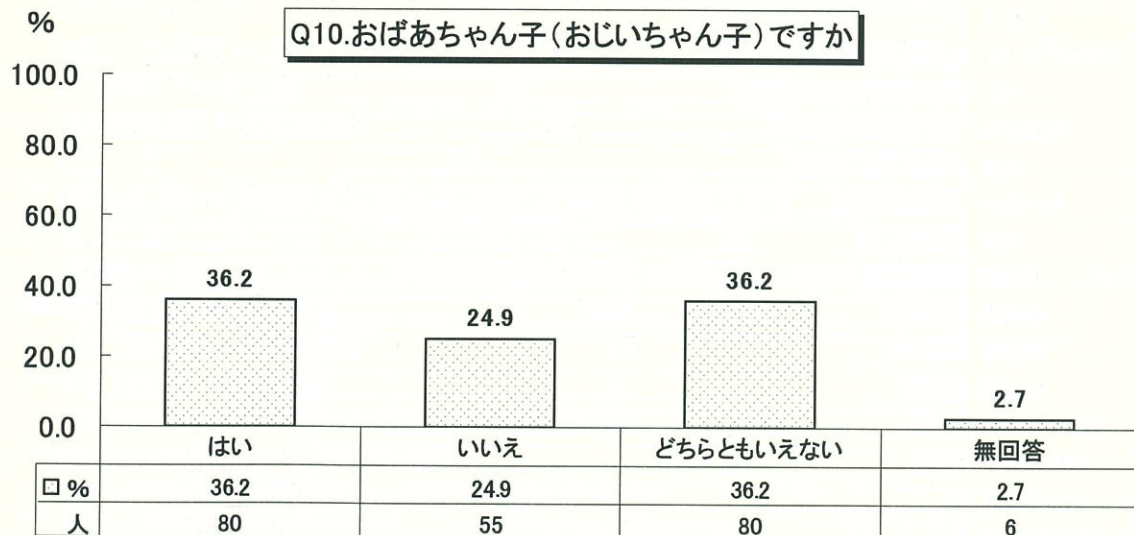
Q9. お子様をおんぶしたり、だっこしたりしますか。

1. よくする      2. 時々する      3. あまりしない      4. ほとんどしない



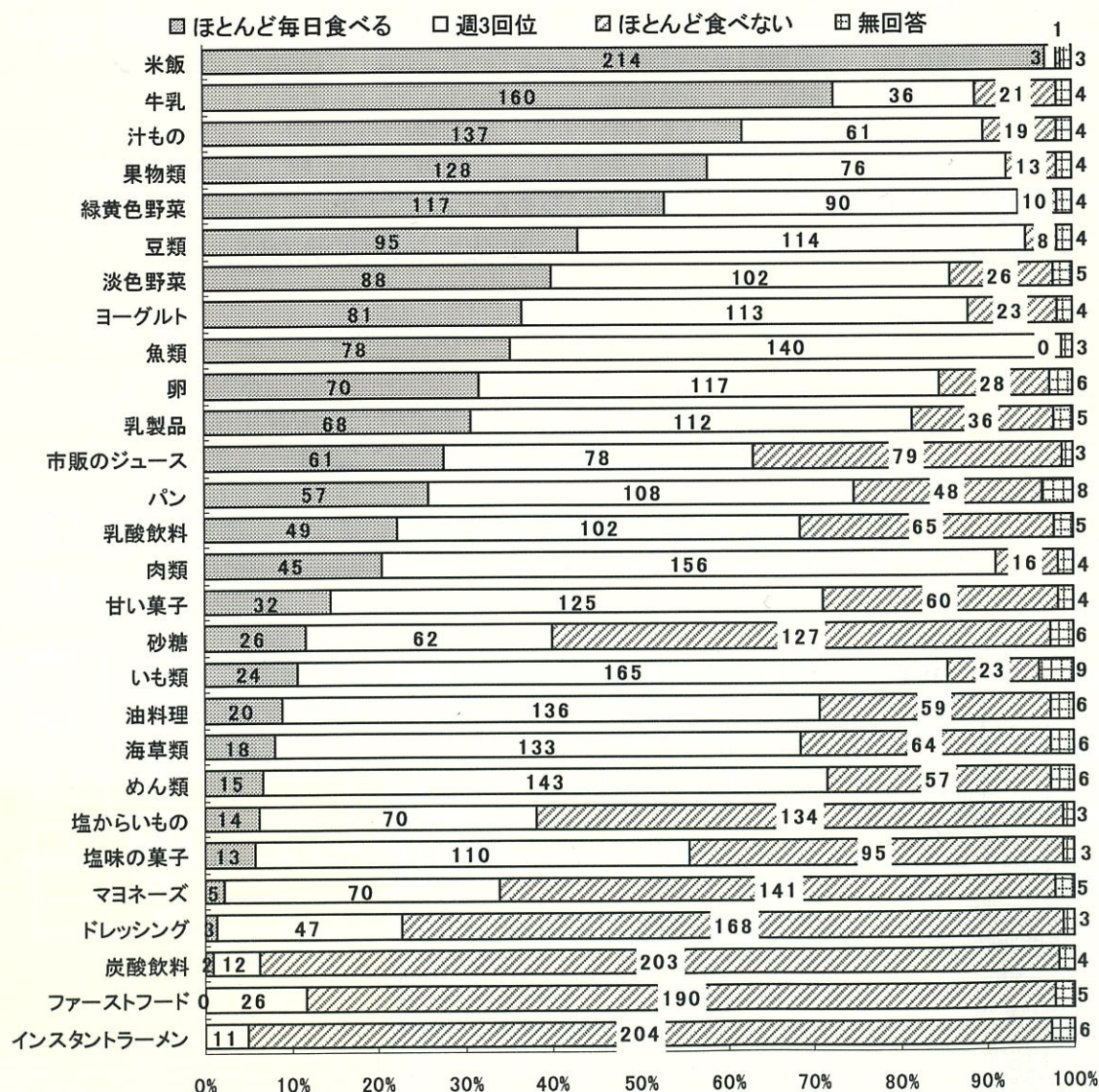
Q10. お子様は、“おばあちゃん子（又はおじいちゃん子）”ですか。

1. はい      2. いいえ      3. どちらともいえない



Q11. お子様の食事について、該当する番号に○をつけて下さい。

- |                       |                               |
|-----------------------|-------------------------------|
| 米飯                    | 海藻類                           |
| パン                    | 塩からいもの（つくだに・漬け物など）            |
| めん類（インスタントラーメン以外）     | 油料理（フライ・油炒めなど）                |
| インスタントラーメン（カップラーメン含む） | ドレッシング                        |
| いも類                   | マヨネーズ                         |
| 卵                     | 汁もの（みそ汁・すまし汁など）               |
| 牛乳                    | 塩味の菓子（ポテトチップなど）               |
| 乳製品（チーズなど）            | 甘い菓子（砂糖を多く含むもの）               |
| 肉類                    | 砂糖（コーヒー・紅茶にいれるものを含む）          |
| 魚類                    | 炭酸飲料（コーラなど）                   |
| 豆類（豆腐・納豆などを含む）        | ヨーグルト                         |
| 緑黄色野菜（ピーマン・にんじんなど）    | 乳酸飲料（ヤクルトなど）                  |
| 淡色野菜（きゅうり・キャベツなど）     | 市販のジュース（スポーツ飲料含む）             |
| 果物類                   | ファーストフード（ハンバーガー・ホットドック・肉まんなど） |

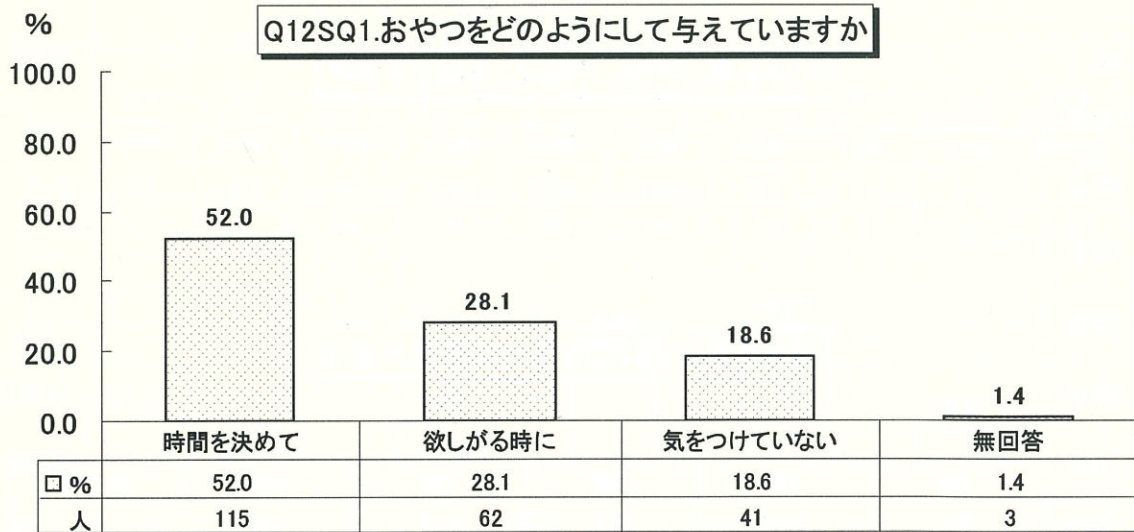




Q12. お子様のおやつについてうかがいます。

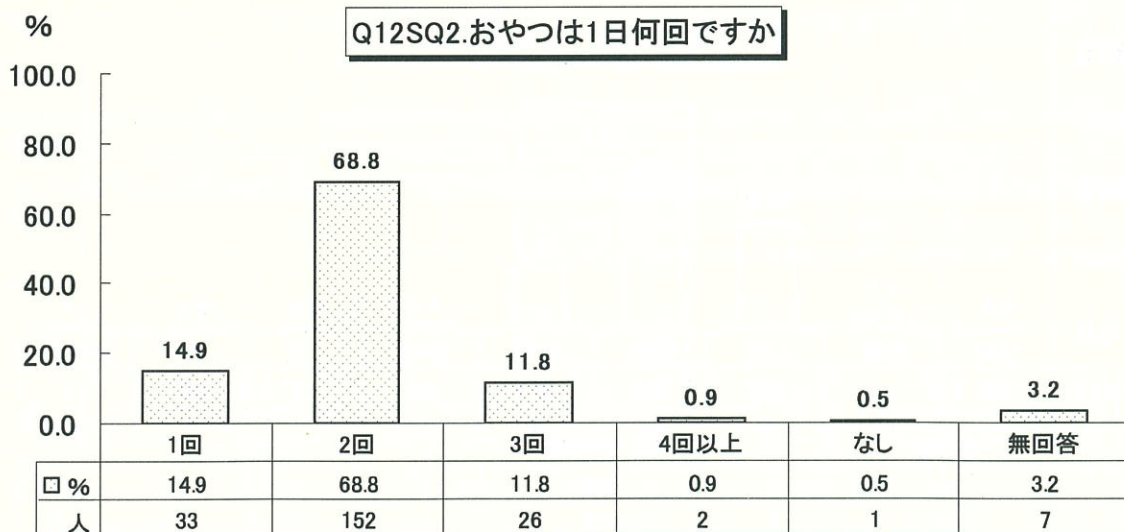
SQ1. おやつをどのようにして与えますか。

1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない



SQ2. おやつは1日何回ですか。

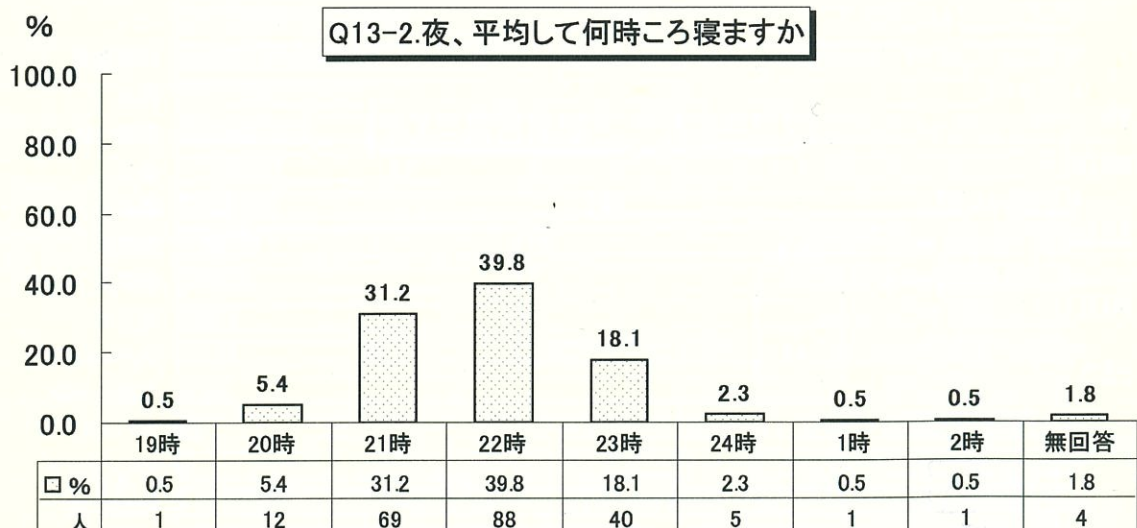
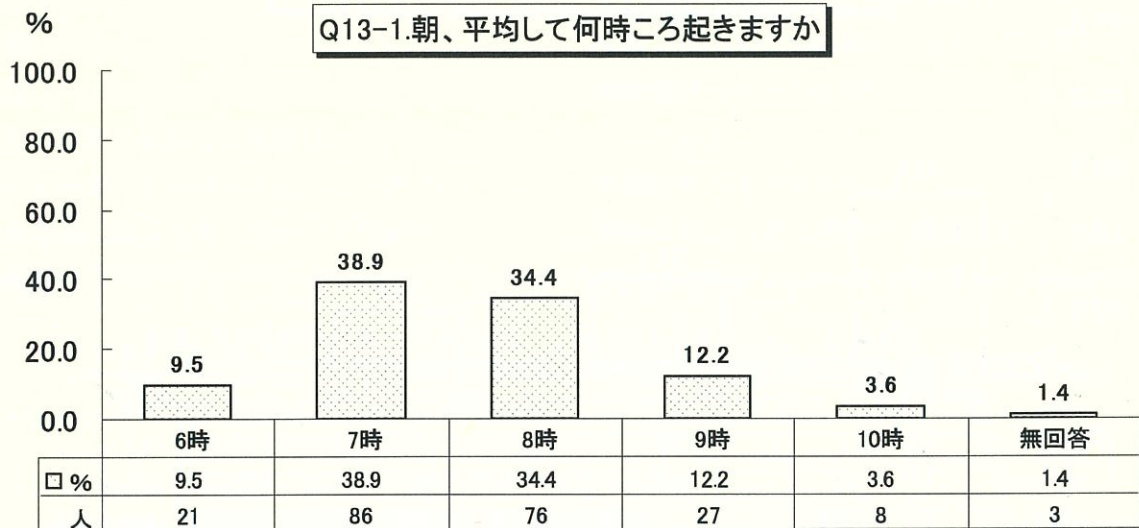
1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回以上
5. なし

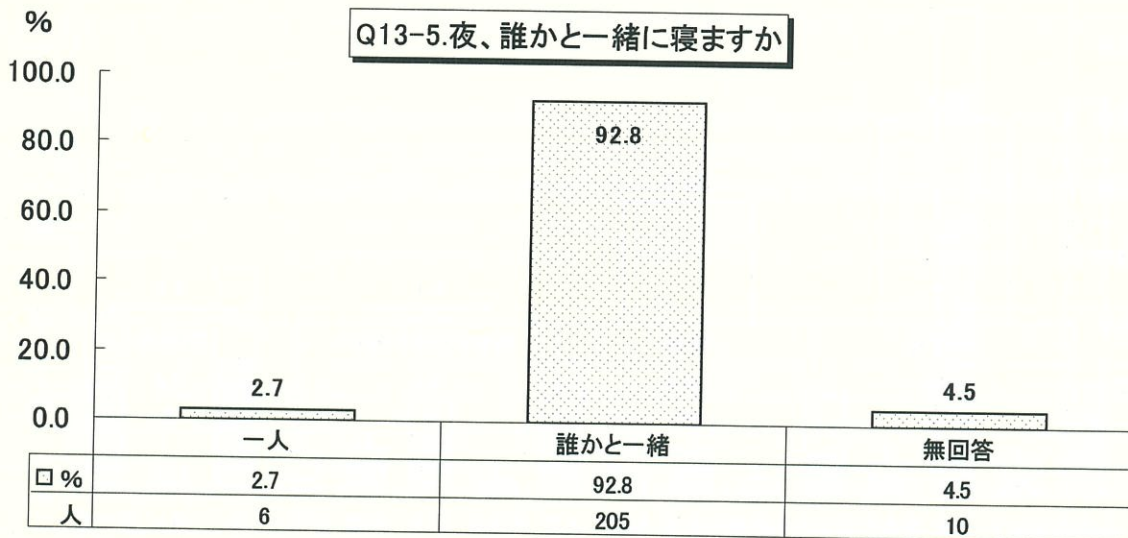
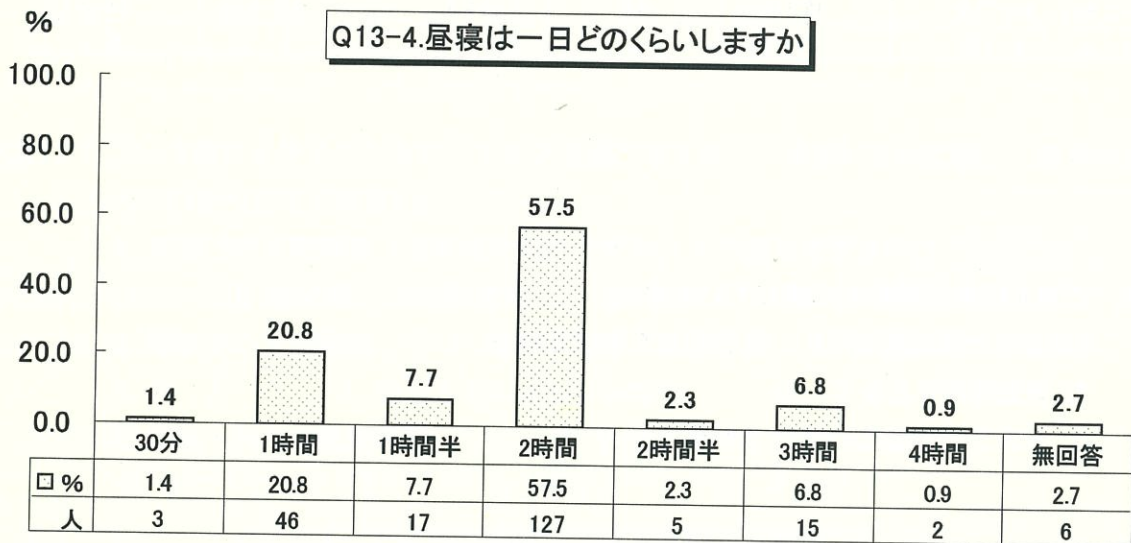
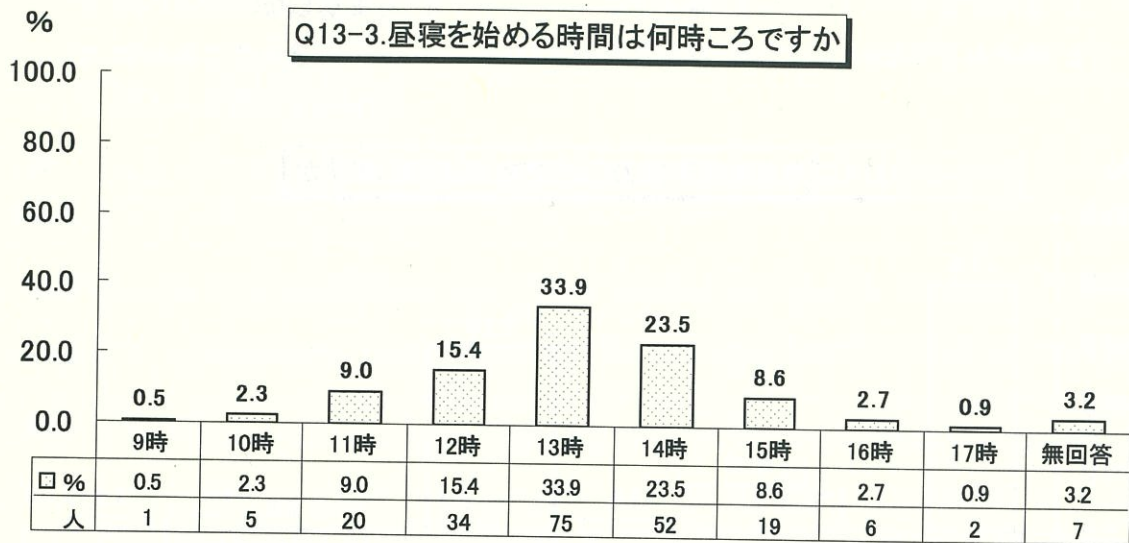




Q13. お子様の起床・就寝についてうかがいます。

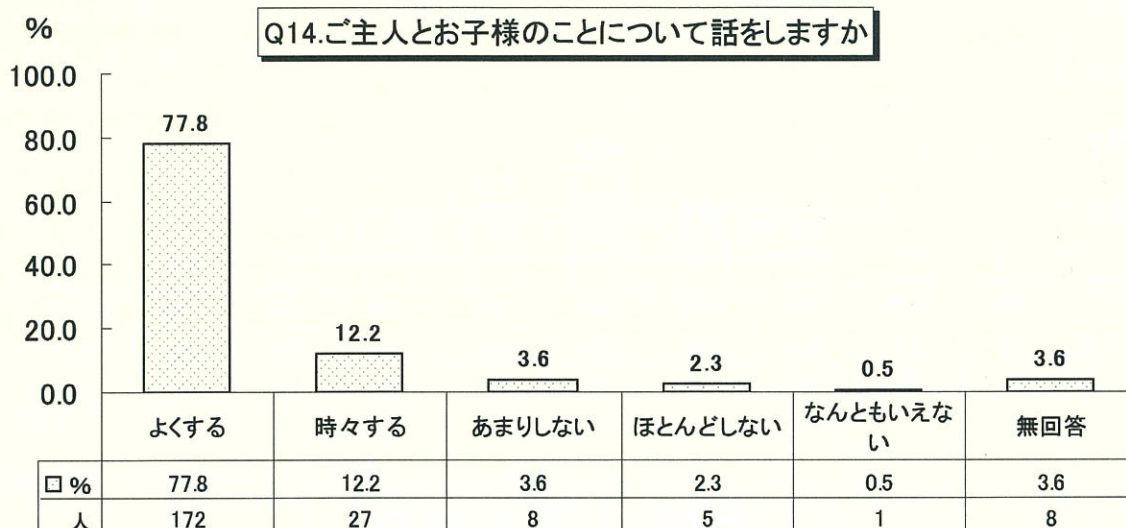
1. 朝、平均して何時ごろ起きますか ( ) 時 ( ) 分ころ
2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか ( ) 時 ( ) 分ころ
3. 昼寝を始める時間は何時ごろですか ( ) 時 ( ) 分ころ
4. 昼寝は一日どのくらいしますか ( ) 時間位
5. 夜、誰と一緒に寝ますか (誰: )





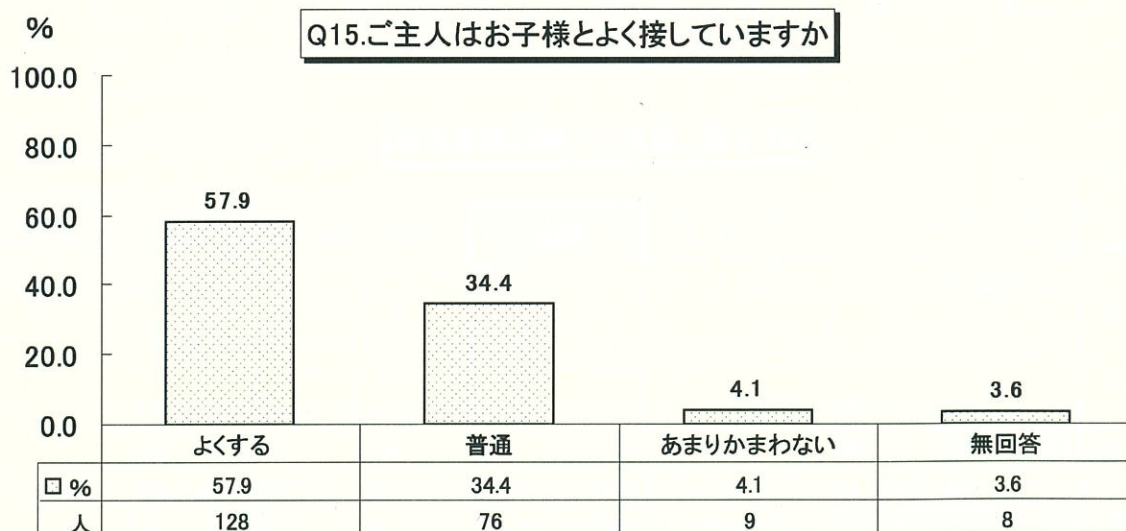
Q14. ご主人とお子様のことについて話をしますか。

1. よくする                      2. 時々する                      3. あまりしない  
4. ほとんどしない              5. なんともいえない



Q15. ご主人はお子様とよく接していますか。

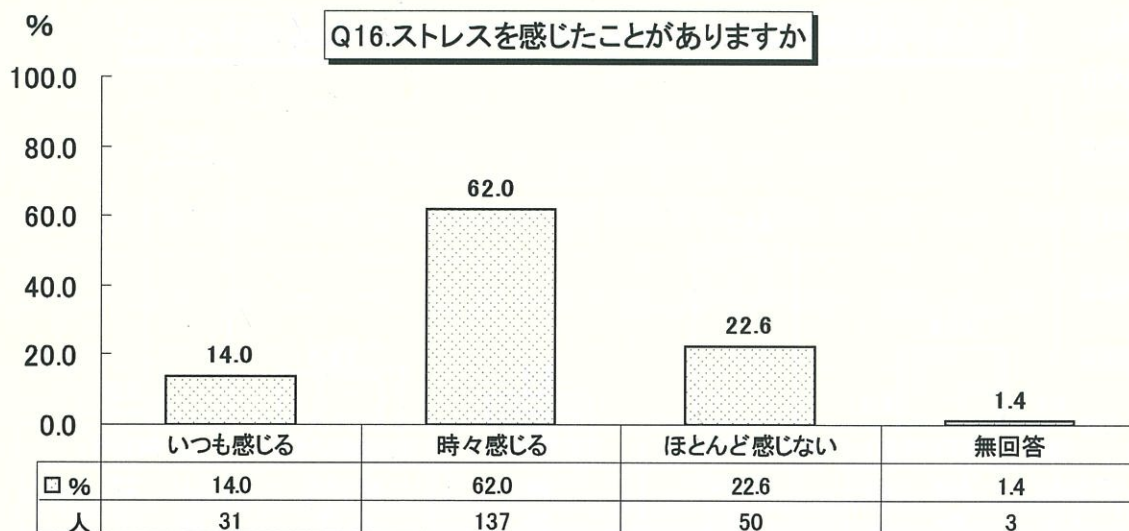
1. よく一緒に遊んだり、相手をしてあげている  
2. 普通程度に接している  
3. あまりかまわないほうである





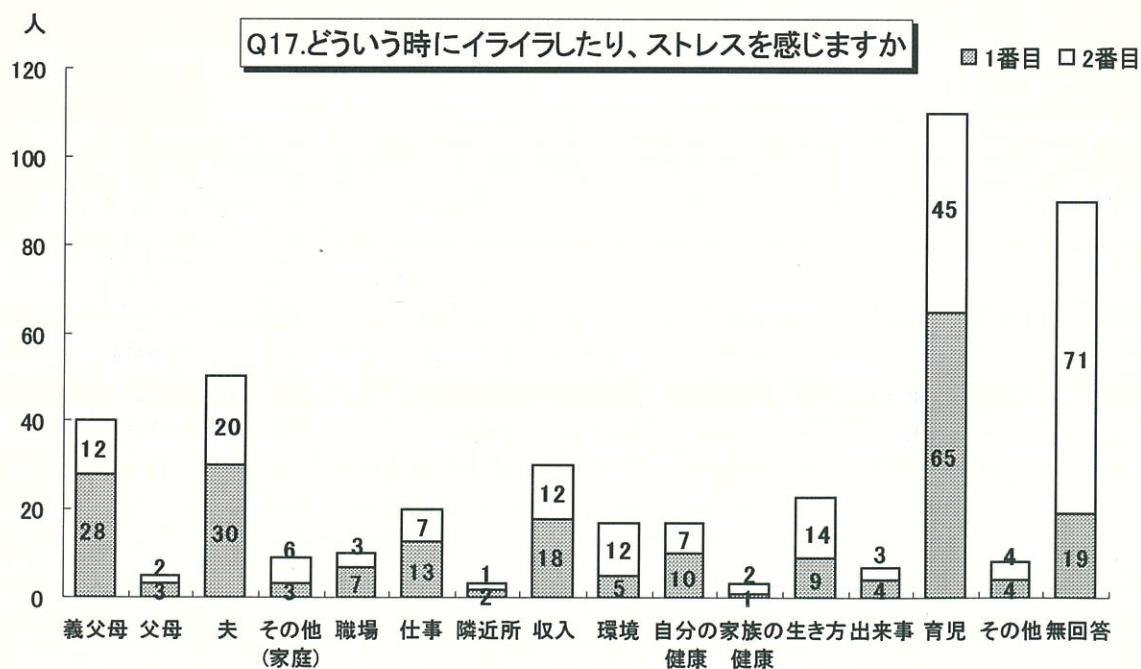
Q16. ストレスを感じたことがありますか。

1. いつも感じている
2. 時々感じている
3. ほとんど感じていない



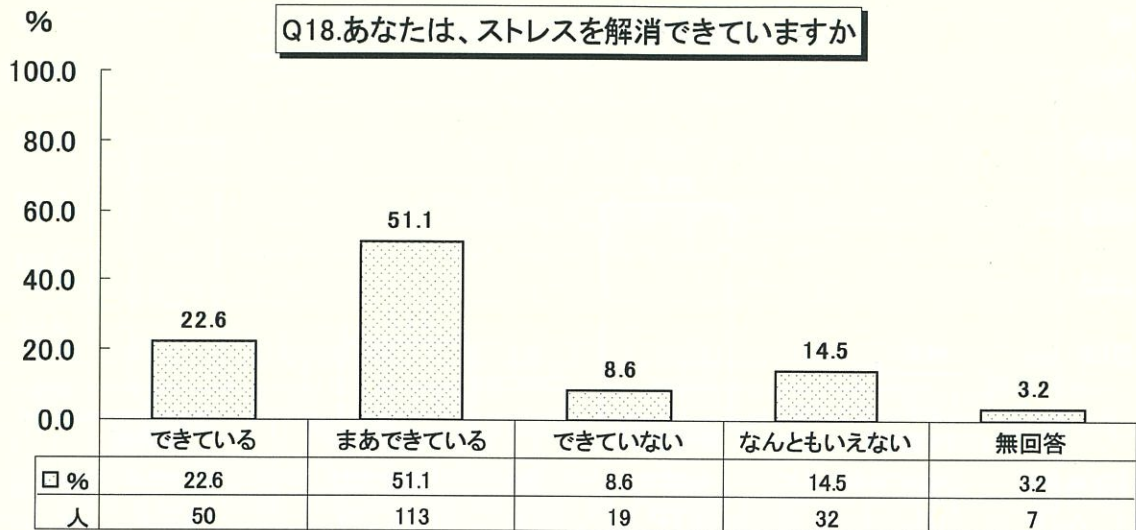
Q17. どういう時にイライラしたりストレスを感じますか。一番多いものに◎、二番目に多いものに○をつけてください。

1. 家庭での人間関係 (それはどなたですか。1つ選んで下さい。)
  - ① 義父母    ② 父母    ③ 夫    ④ その他 ( )
2. 職場での人間関係    3. 仕事の内容・地位など    4. 隣近所との人間関係
5. 収入    6. 住居とそのまわりの環境    7. 自分自身の健康問題
8. 家族・知人の健康問題    9. 自分自身の生き方・将来のこと
10. 世の中のできごと    11. 育児    12. その他 ( )



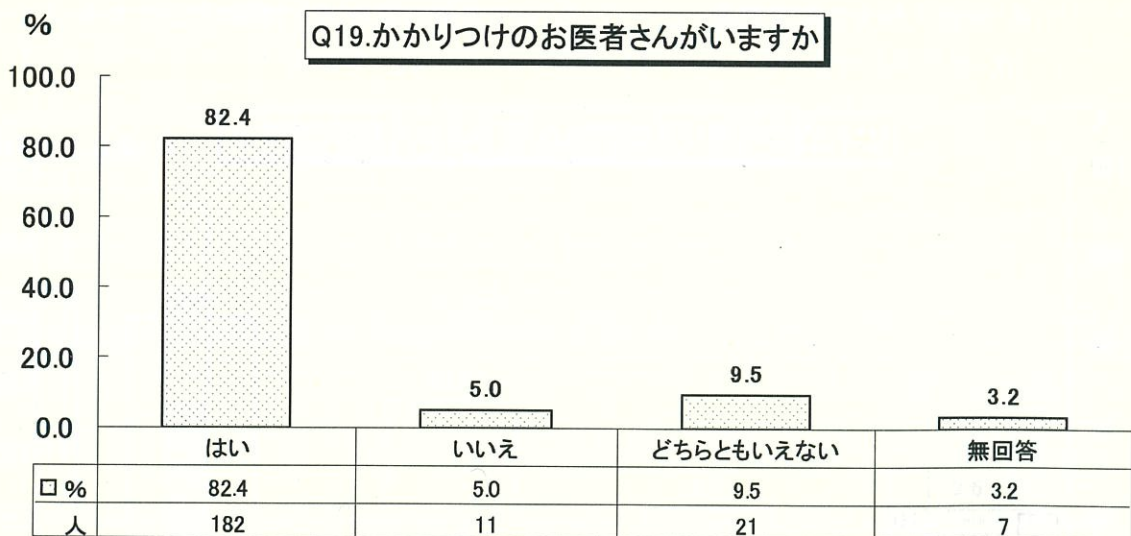
Q18. あなたは、ストレスを解消できていますか。

1. できている    2. まあまあできている    3. できていない    4. 何ともいえない



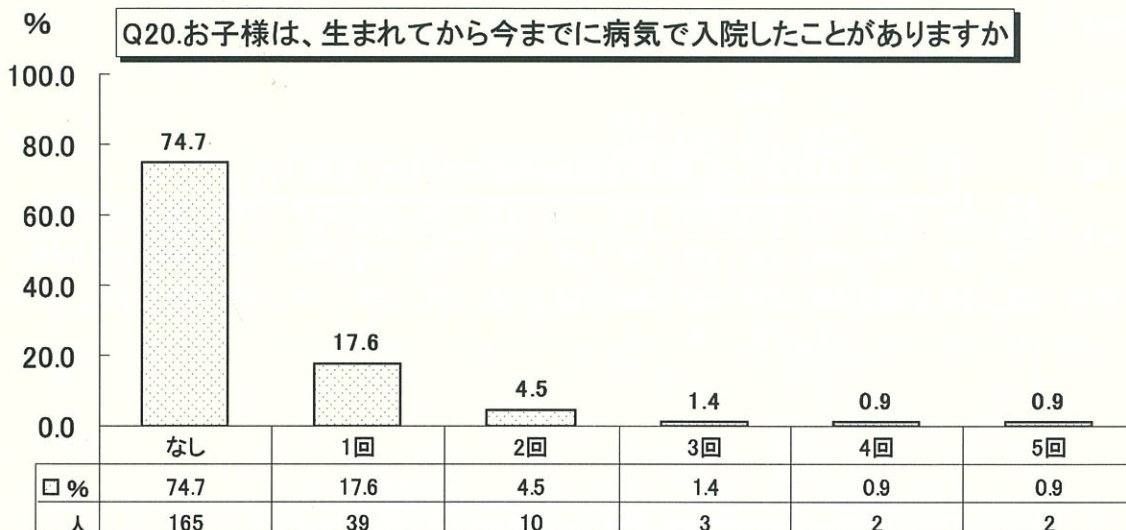
Q19. (お子様のための) かかりつけのお医者さんがいますか。

1. はい    2. いいえ    3. どちらともいえない/わからない



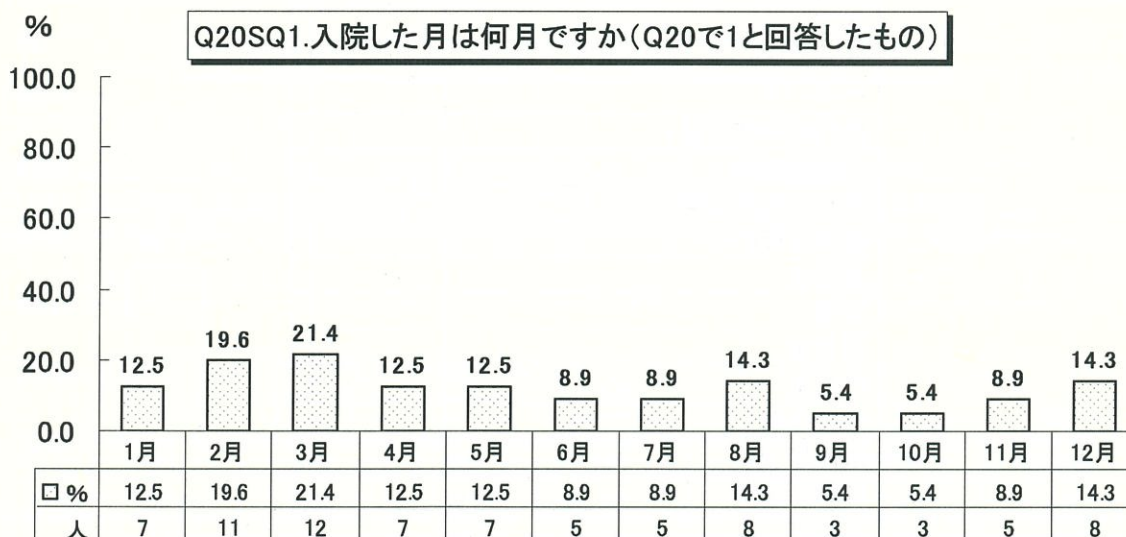
Q20. お子様は、生まれてから今までに病気で入院したことがありますか。

1. はい (                      回)
2. いいえ

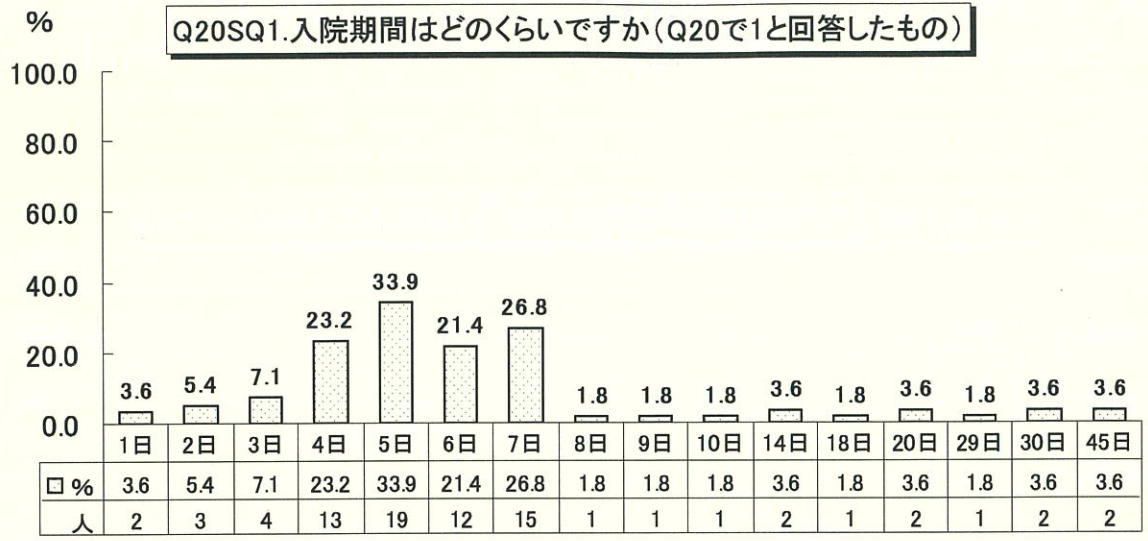


SQ1. 上記で「1. はい」と答えた方は、その時の詳しい内容をご記入下さい

	1回目	2回目	3回目
入院年月日	年 月 日頃	年 月 日頃	年 月 日頃
入院期間	(      日間)	(      日間)	(      日間)
病名	(                      )	(                      )	(                      )
医療機関名	(                      )	(                      )	(                      )





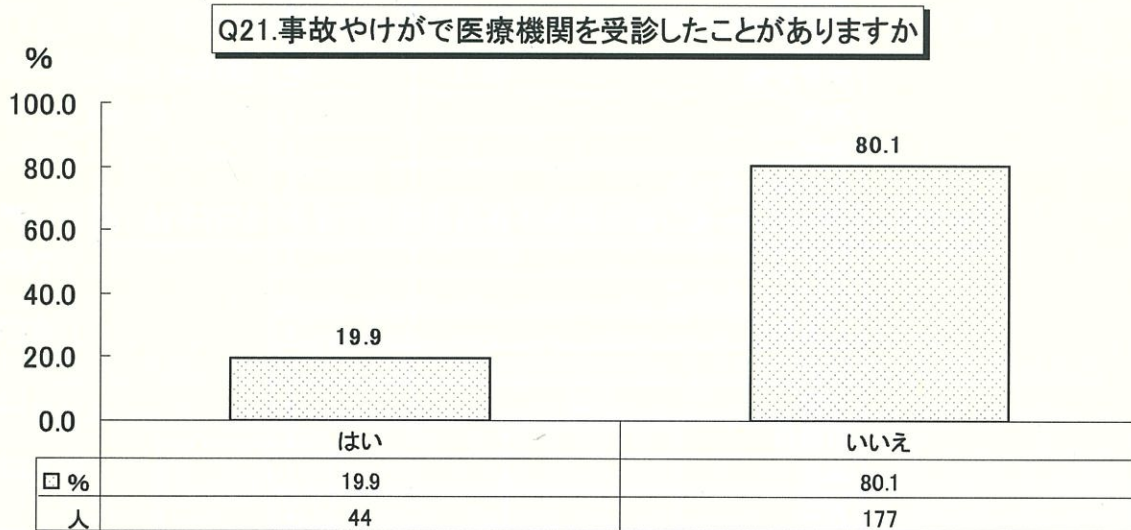


Q20SQ1. 病名	人
気管支炎	17
急性胃腸炎	11
上気道炎	9
気管支喘息	7
肺炎	6
インフルエンザ	3
先天性股関節脱臼	3
ロタウイルス	2
唇顎口蓋裂	2
RSウイルス	1
クループ	1
そけいヘルニア	1
てんかん	1
熱傷	1
風疹	1
ヘルニア	1
ヘルペス	1
幽門部狭窄症疑い	1
肝機能障害	1
高Ca尿症の疑い	1
髄膜炎疑い	1
多指症	1
脱腸	1
腸重積	1
内反足	1
熱性痙攣	1
敗血症	1
肺動脈狭窄	1
百日咳	1

Q21. お子様は、生まれてから今までに事故やけがなどで医療機関を受診したことがありますか。

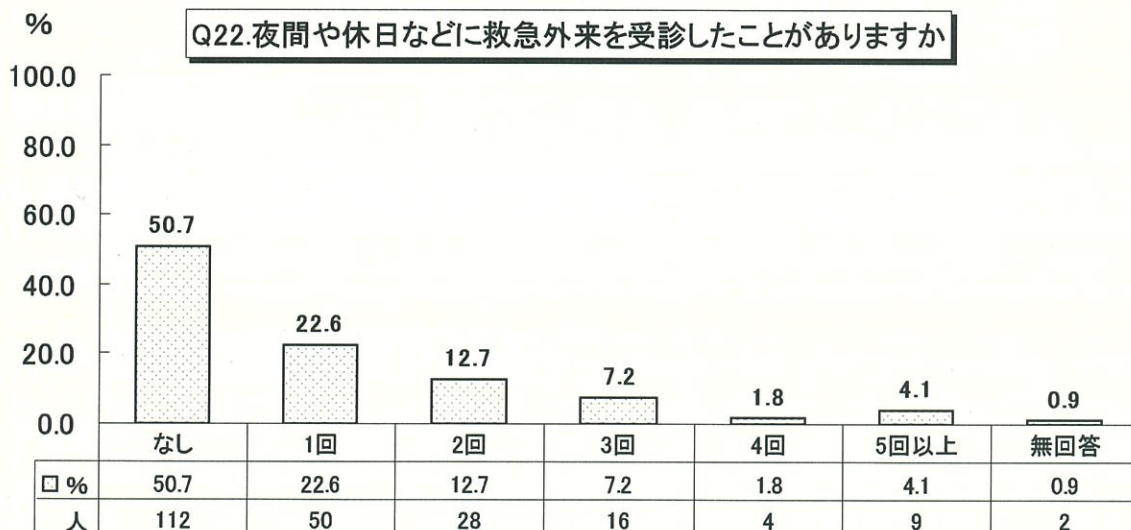
(注：タバコを飲んだ・頭をぶつけた・やけどをした・窒息・おぼれた・いろいろなけがなど。受診しても何も治療を受けなかった場合も含みます。)

1. はい
2. いいえ



Q22. お子様は、生まれてから今までに病気やケガを含め、夜間や休日などに救急外来を受診したことがありますか。

1. はい (                      回)
2. いいえ



SQ1. その時の病名と医療機関名は

Q22SQ1. 病名（またはその症状）	人
上気道炎	98
急性胃腸炎	12
打撲	9
熱傷	8
突発性発疹	6
気管支喘息	5
転落	4
蕁麻疹	3
誤飲	3
気管支炎	2
風疹	2
血便	1
兄が頭に乗った	1
ロタウイルス	1
ひきつけ	1
そけいヘルニア	1
しもやけ	1
けが	1
切傷	1
肘脱臼	1
鼻血	1
肺炎	1
中耳炎	1
手足口病	1
車のドアに足を挟んだ	1
湿疹	1
指の爪を剥がした	1

今、子育てしている中で関心があること、行政への要望等がありましたら、自由にお書きください。



## 子どもの事故について環境の調査

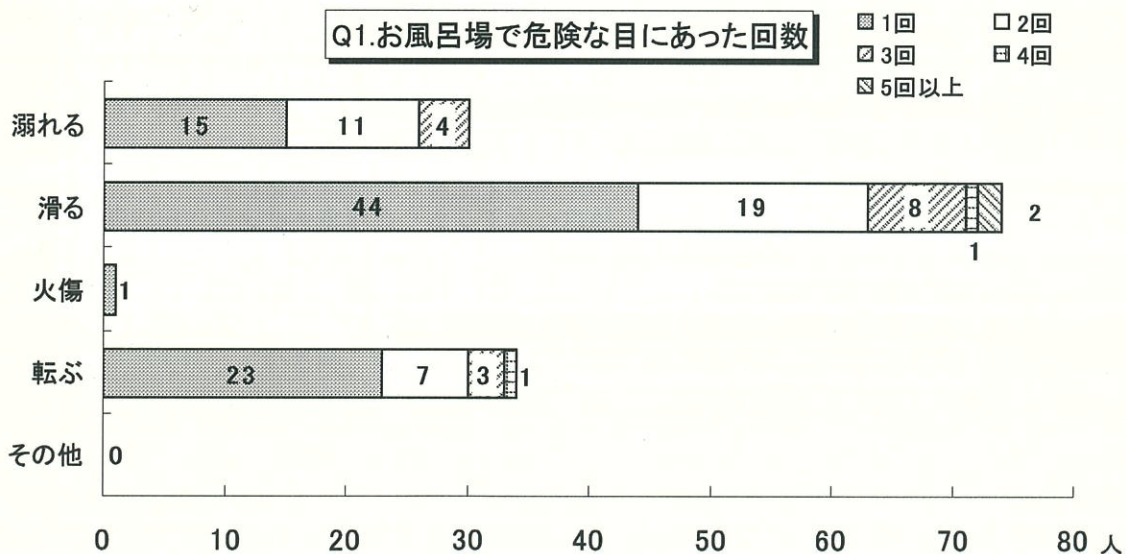
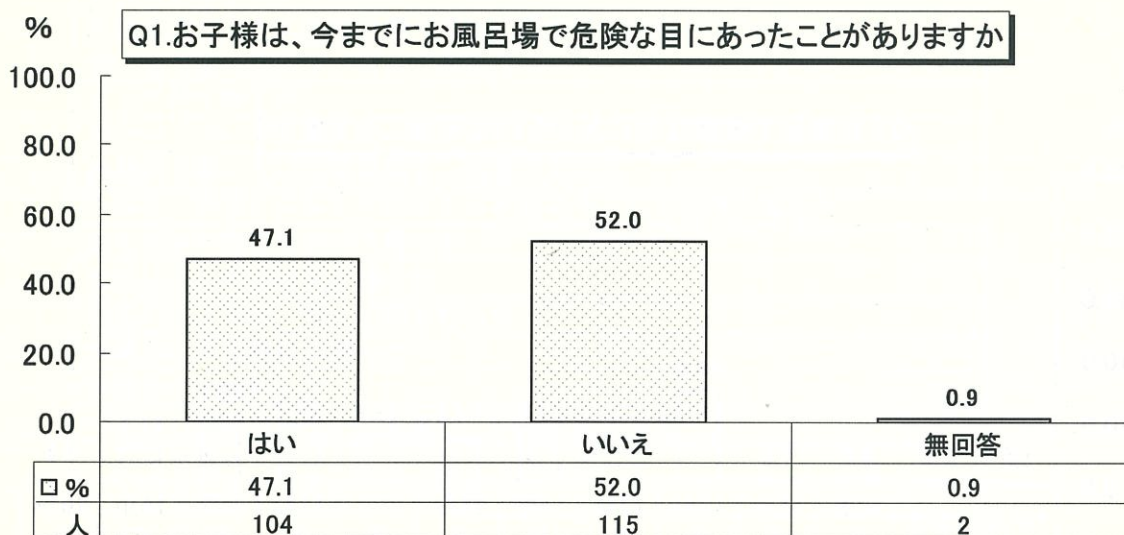
Q1. お子様は、今までにお風呂場で危険な目にあったことがありますか。

(お風呂場でおぼれかかった、すべった、やけどなど)

1. はい

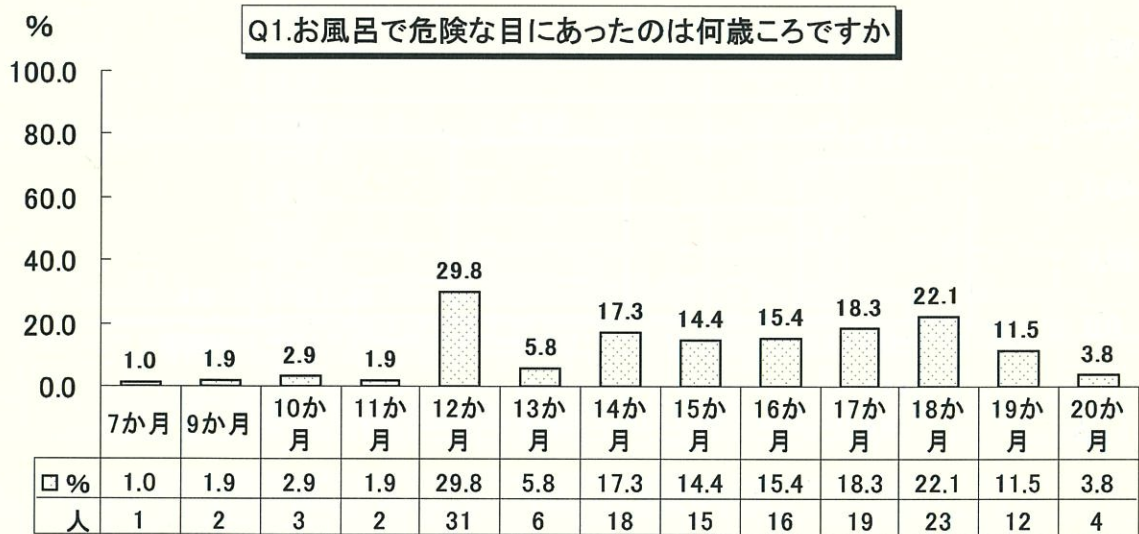
- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| ア. おぼれた (        ) 回 | イ. すべった (        ) 回 |
| ウ. やけど (        ) 回  | エ. ころんだ (        ) 回 |
| オ. その他 (        ) 回  |                      |

2. いいえ



上記で「1. はい」と答えた方は、その時の詳しい内容をご記入下さい。

	1回目	2回目	3回目
何歳頃でしたか	歳 ヲ月頃	歳 ヲ月頃	歳 ヲ月頃
いつでしたか	ア. 平日 イ. 休日	ア. 平日 イ. 休日	ア. 平日 イ. 休日
何時頃でしたか	午前・午後 ( ) 時頃	午前・午後 ( ) 時頃	午前・午後 ( ) 時頃
どんな状況でしたか			
病院受診したか	受診した・しない	受診した・しない	受診した・しない



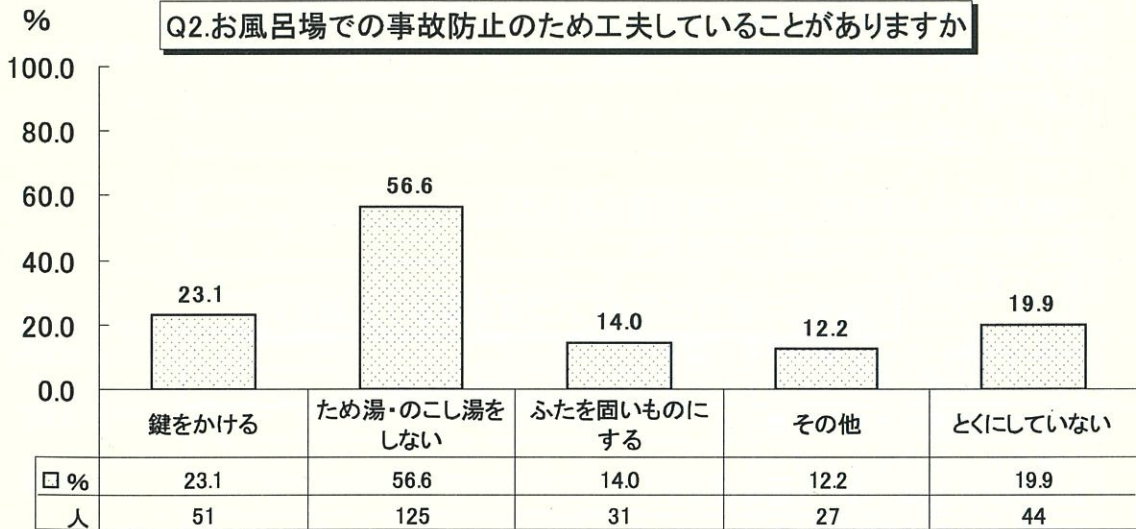
事故状況
浴槽の中で滑って溺れた
洗い場で滑った
洗い場で滑って転んだ
浴槽の中で滑った
石鹸で滑った
洗い場で転んだ
足が滑って転んだ
滑って後頭部を打った
滑って尻もちをついた
ふざけて暴れ、足を滑らせ沈んだ
滑って湯船の中に入った
兄弟で遊んでいる時
手を離れた隙に溺れかかった
石鹸をいたずらして転んだ
石鹸を流そうとした時、滑って床に頭をぶつけた
洗い場で遊んでいて、滑って頭を打つ
走ってきて転んだ
母シャンプー中に溺れた
浴槽内で動いていて体が浮き、頭まで入った
入浴中、浴槽に浮かんだおもちゃを取ろうとして浴槽に落ちた
おもちゃを取ろうとして滑った
お風呂から出る時足が滑った
お風呂に入る時、滑って頭を打った
お風呂に入る時足が滑った
お腹をついて転んだ
ベビーバスからバランスを崩し、仰向けに沈んだ
マットを敷いてないところで滑って転んだ
一人でつかまり立ちをしていて滑った
覚えていない
小走りに走って滑った
上がる時、おもちゃにつまずいた
親がシャンプーをしている時、タライに足を入れ滑った
洗い場で滑り喉頭部を打った
洗い場のマットのないところで滑った
洗う時逃げて転んだ
体を拭こうとしていて、ふざけて逃げた時
段違いのところで滑った
湯船に一人で入っていて、バランスを崩した
湯船の中のおもちゃを取ろうとして顔から落ちたがすぐ助けた
湯船の中のおもちゃを取ろうとして入ったが、すぐ自分で顔を上げた
入り口の段差を降りようとして転んだ
父が体を洗っている時、滑って頭をぶつけて血が出た
母が洗っている間に転んだ
母が体を洗っている時、浴槽の中に落ちた



Q2. お風呂場での事故防止のため工夫していることがありますか。

(該当するものにいくつでも○をつけて下さい)

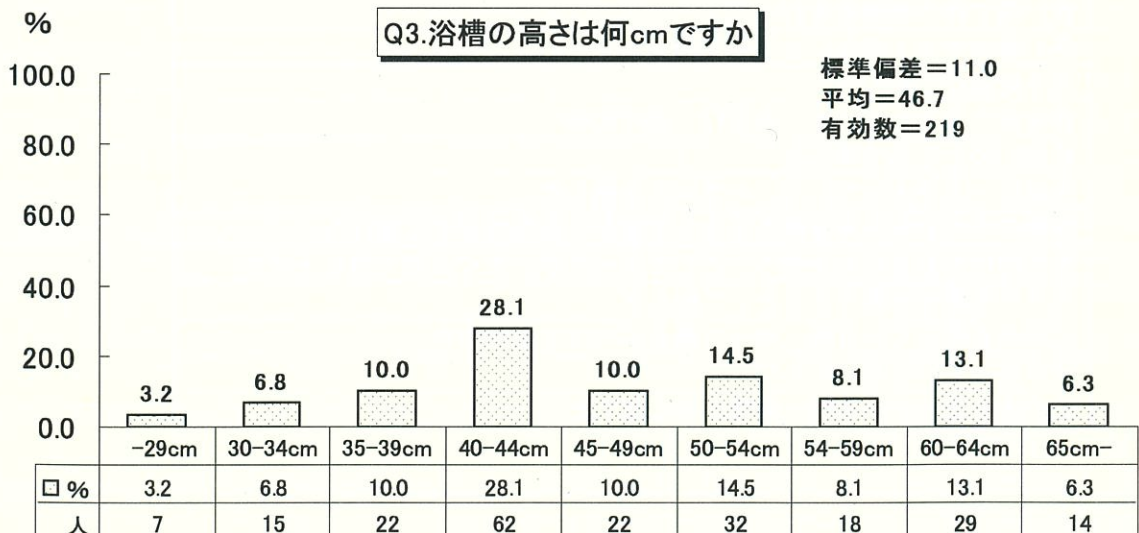
1. お風呂場に入れないように、鍵をかけている
2. 浴槽にため湯や残し湯をしない様になっている
3. 浴槽のふたを固くてしっかりしているものになっている
4. その他 ( )
5. 特にしていない



Q3. お宅の浴槽の高さ（洗い場から浴槽の縁までの高さ）は、何 cm ですか。

\*お手数ですが、同封の紙のメジャーで測定し記入して下さい。

( ) cm

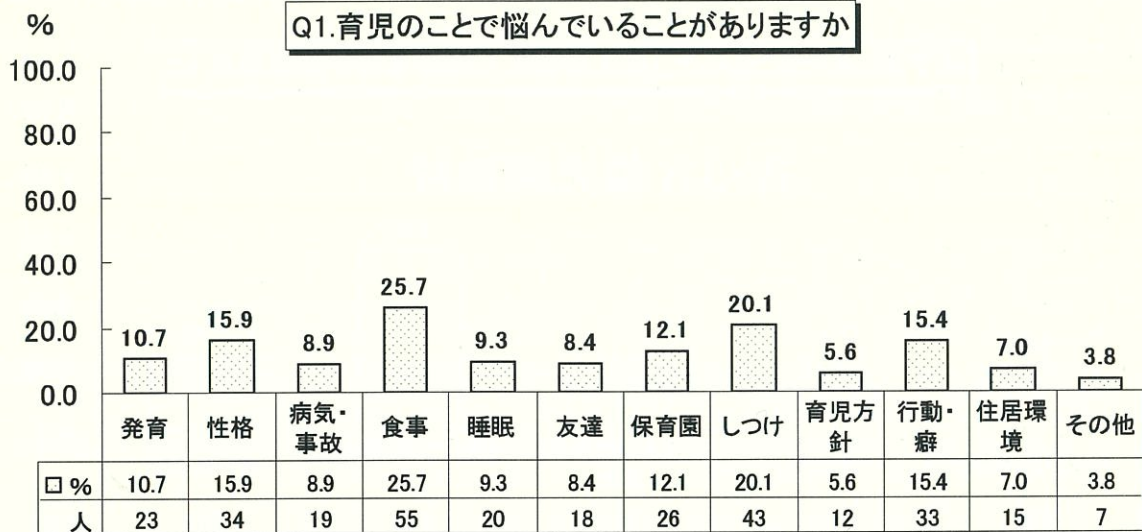


以上です。ご協力ありがとうございました。

### IV-3.3 歳児健診時

Q1. 現在育児の事で悩んでいることがありますか。

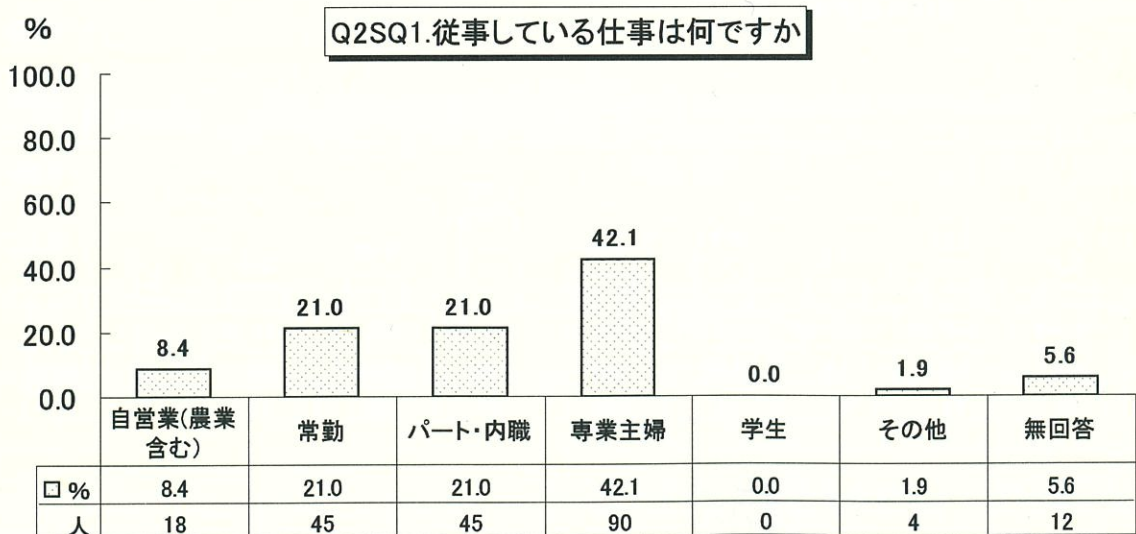
- ①発育・発達のこと      ②性格のこと      ③病気・事故のこと  
 ④食事のこと      ⑤睡眠のこと      ⑥お友達のこと  
 ⑦保育園・幼稚園の入園のこと      ⑧しつけ      ⑨祖父母との育児方針  
 ⑩行動・癖のこと      ⑪住居環境のこと      ⑫その他



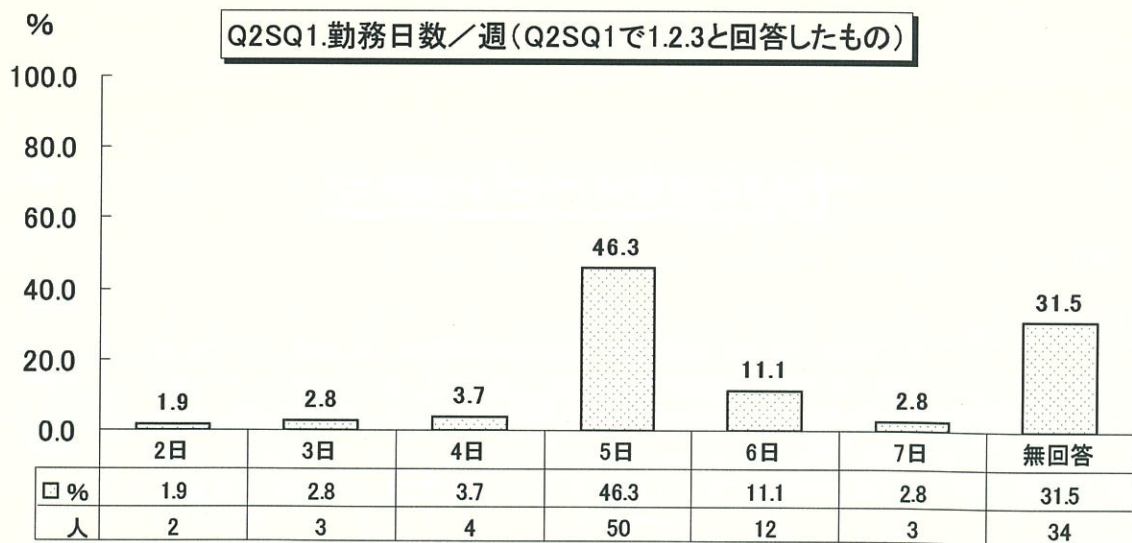
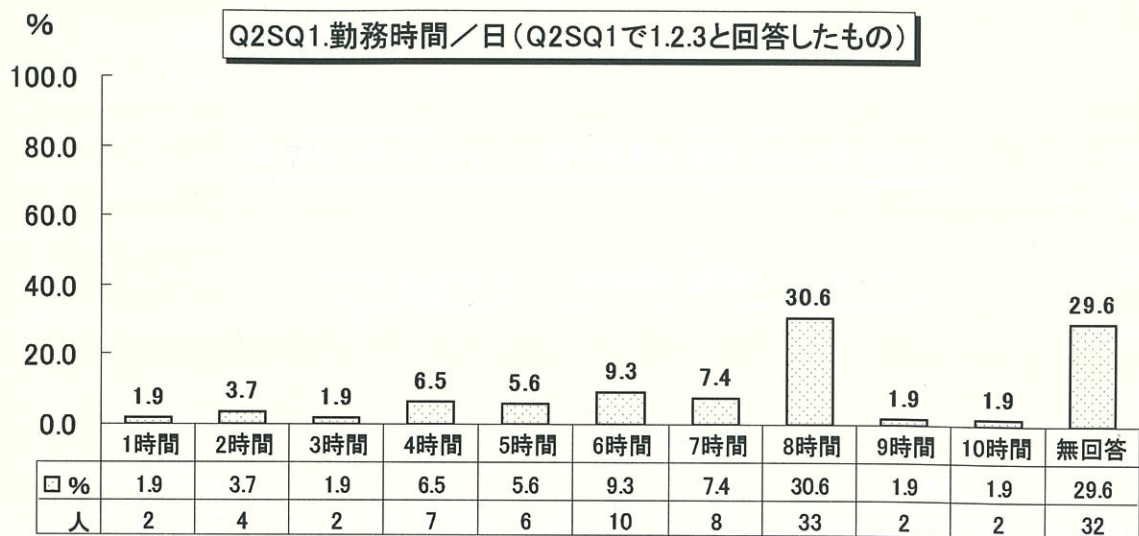
Q2. 現在お勤めをしていますか。

SQ1. あなたが従事している仕事を次の中からお選び下さい。

1. 自営業（農業を含む）      2. 常勤      3. パート・内職  
 4. 専業主婦      5. 学生      6. その他（      ）  
 1～3に○をつけた方 → 1日（      ）時間      週（      ）日勤務

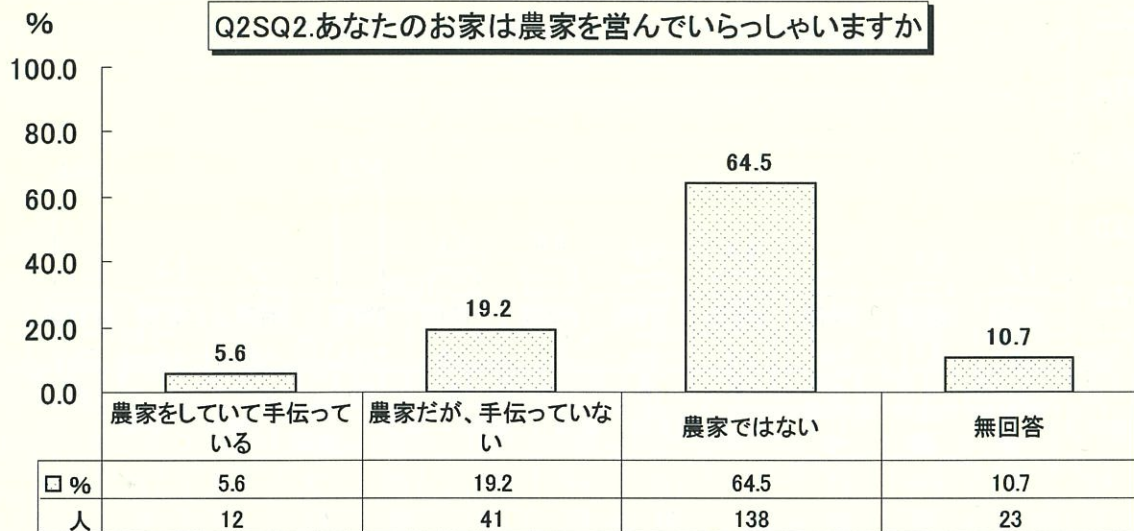






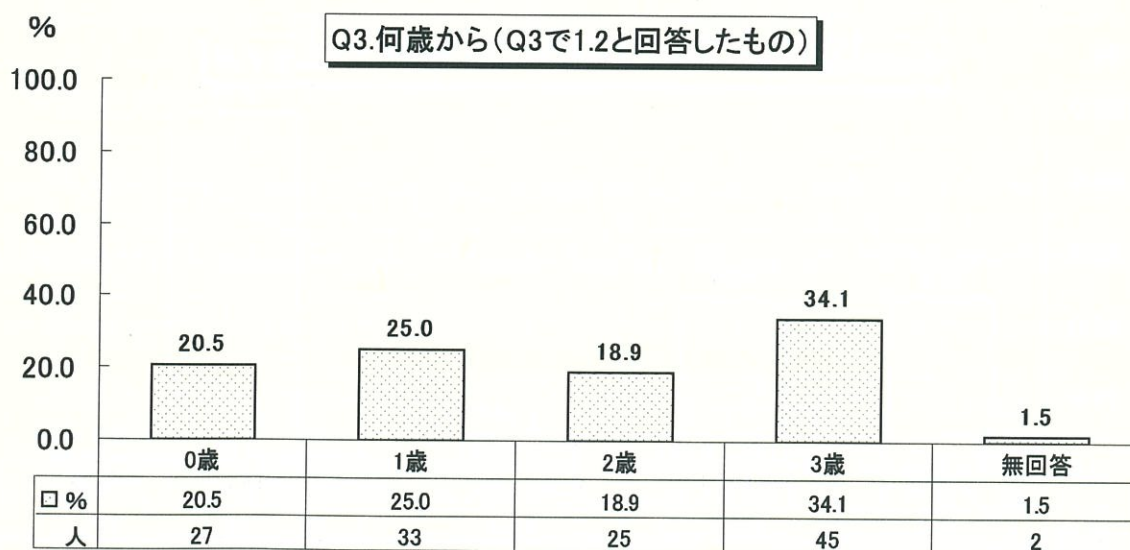
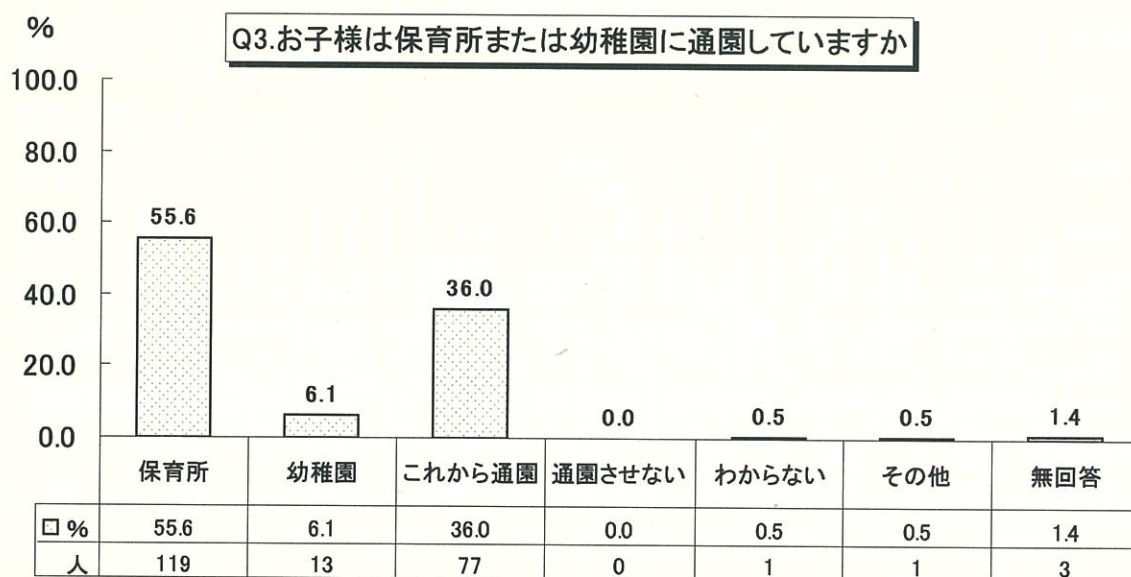
SQ2. あなたのお家は農家を営んでいらっしゃいますか。

1. 農家を営んでおり、自分自身も従事しているか、手伝っている。
2. 農家を営んでいるが、ほとんど手伝っていない。
3. 農家を営んでいない。



Q3. お子様は保育所または幼稚園に通園していますか。

1. 保育所に通園している ( 歳から)
2. 幼稚園に通園している ( 歳から)
3. 通園していないが、これから通園させたい ( 歳から)
4. ずっと通園させないつもりである
5. わからない／なんともいえない
6. その他

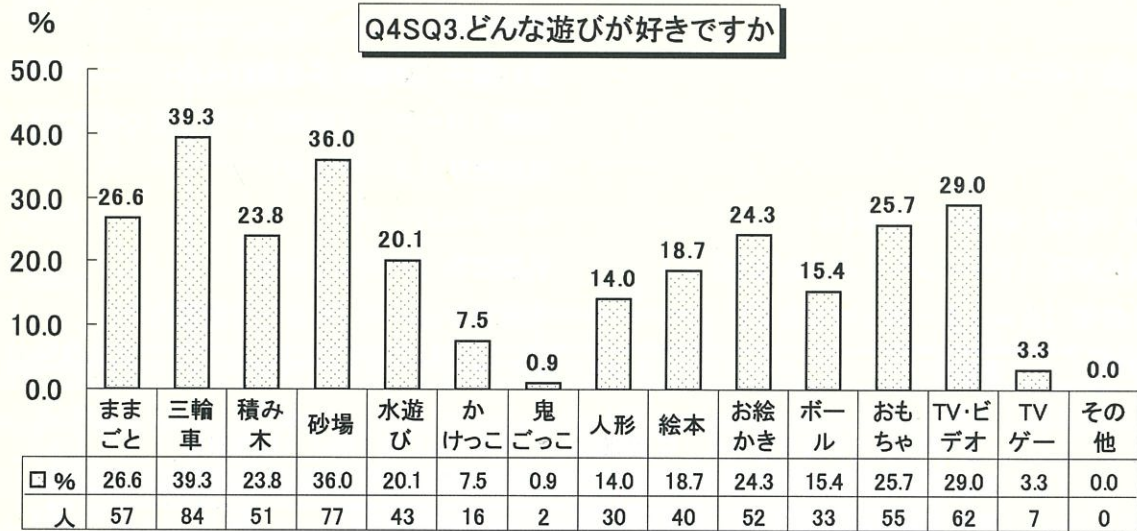






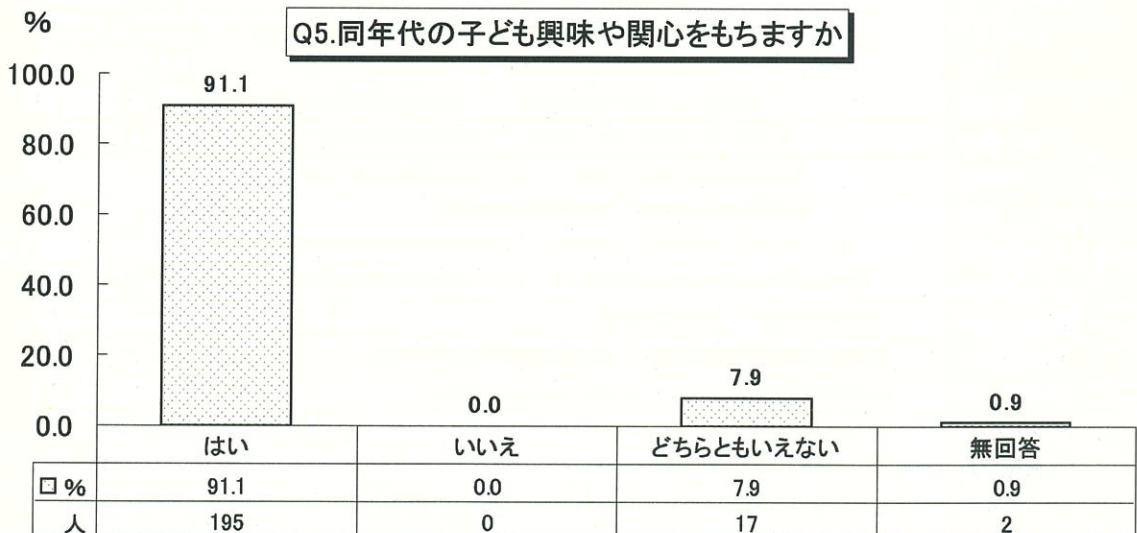
SQ3. どんな遊びが好きですか。よくするもの3つに○をつけて下さい。

1. ままごと      2. 三輪車・車      3. つみ木・ブロック      4. 砂場あそび  
 5. 水遊び      6. かけっこ      7. 鬼ごっこ      8. お人形あそび  
 9. 絵本      10. おえかき      11. ボール遊び      12. おもちゃ  
 13. TV・ビデオ      14. テレビゲーム      15. その他 (                      )



Q5. 同年代の子どもに興味や関心をもちますか。

1. はい      2. いいえ      3. どちらともいえない





Q6. お子様の食事について、該当する番号に○をつけて下さい。

米飯

パン

めん類 (インスタントラーメン以外)

インスタントラーメン (カップラーメン含む)

いも類

卵

牛乳

乳製品 (チーズなど)

肉類

魚類

豆類 (豆腐・納豆などを含む)

緑黄色野菜 (ピーマン・にんじんなど)

淡色野菜 (きゅうり・キャベツなど)

果物類

海草類

塩からいもの (つくだに・漬物など)

油料理 (フライ・油炒めなど)

ドレッシング

マヨネーズ

汁もの (みそ汁・すまし汁など)

塩味の菓子 (ポテトチップなど)

甘い菓子 (砂糖を多く含むもの)

砂糖 (コーヒー・紅茶にいれるものを含む)

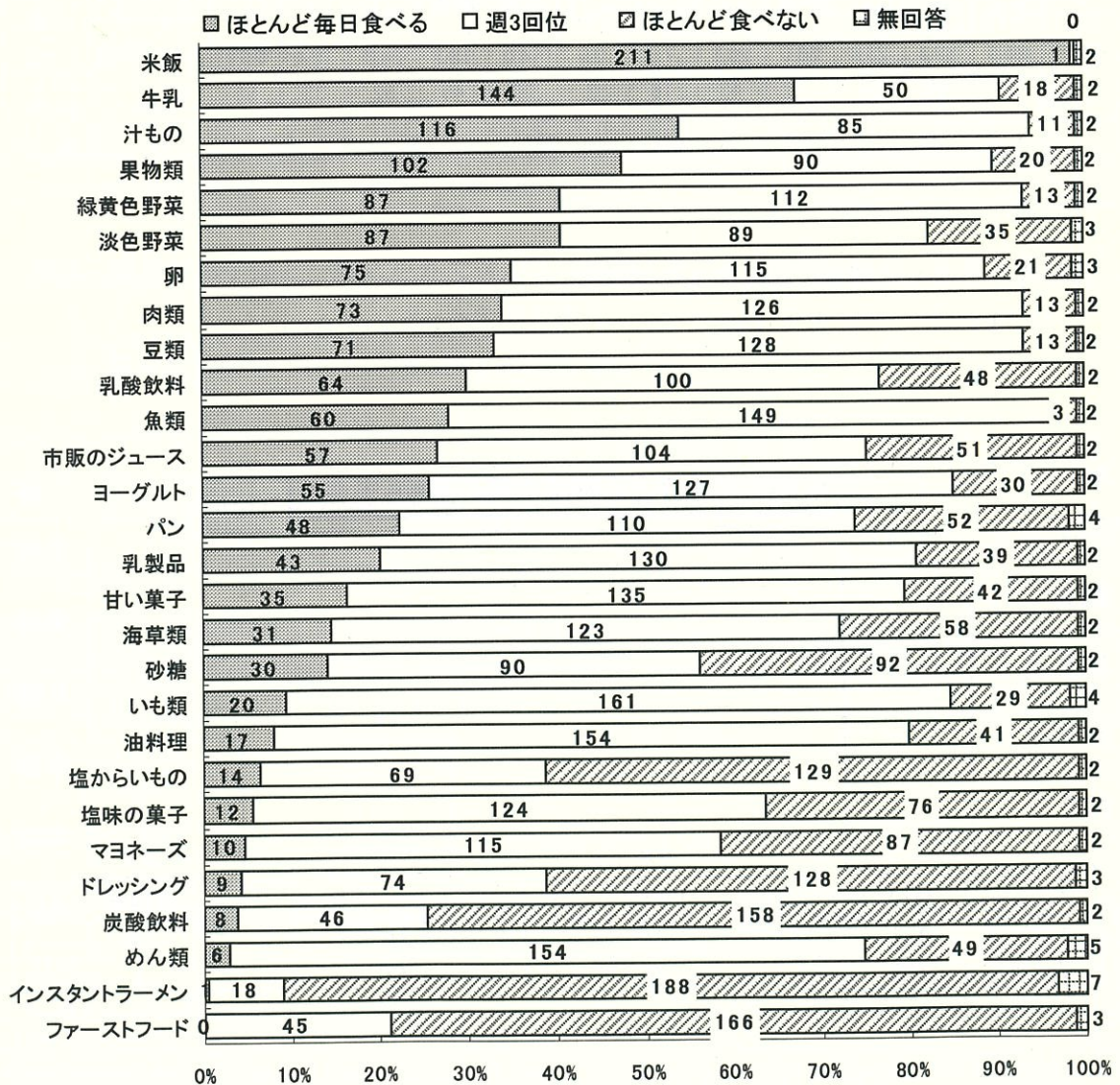
炭酸飲料 (コーラなど)

ヨーグルト

乳酸飲料 (ヤクルトなど)

市販のジュース (スポーツ飲料含む)

ファーストフード (ハンバーガー・ホットドック・肉まんなど)

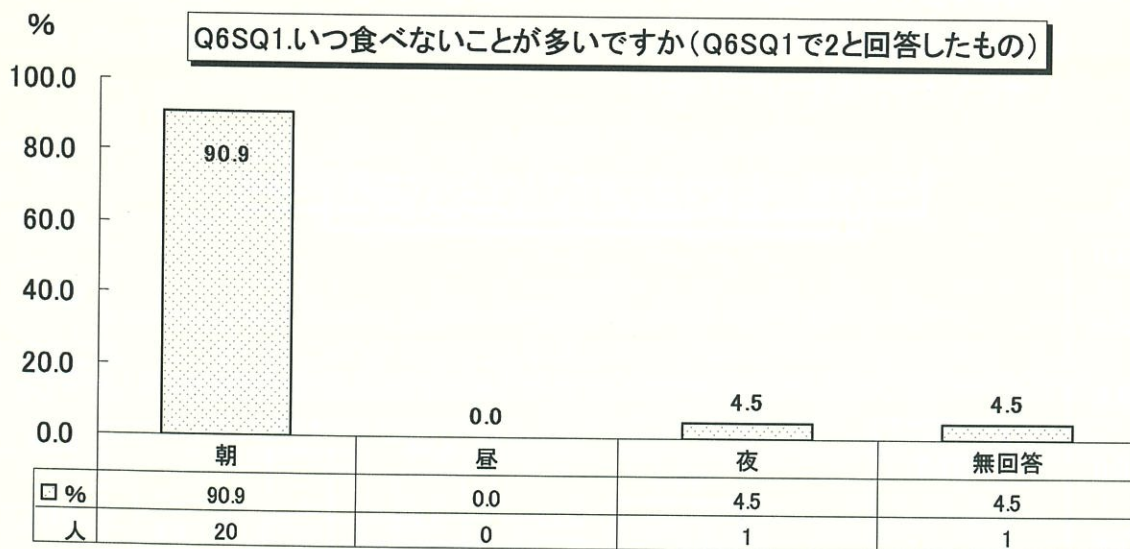
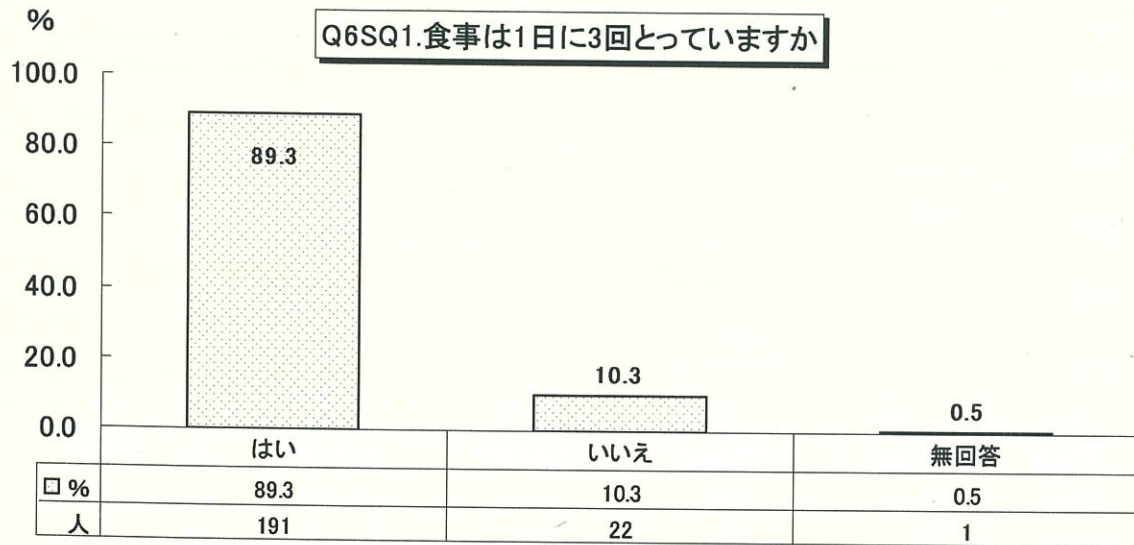




SQ1. 食事は一日に3回とっていますか。

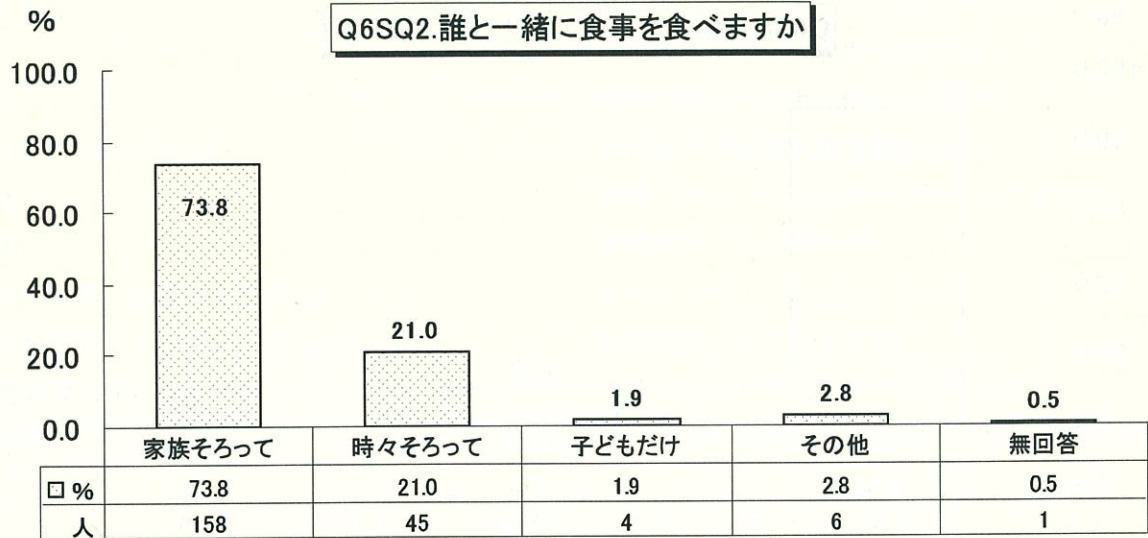
1. はい

2. いいえ (いつ食べないことが多いですか： 朝・昼・夜 )



SQ2. お子様は誰と一緒に食事を食べますか。

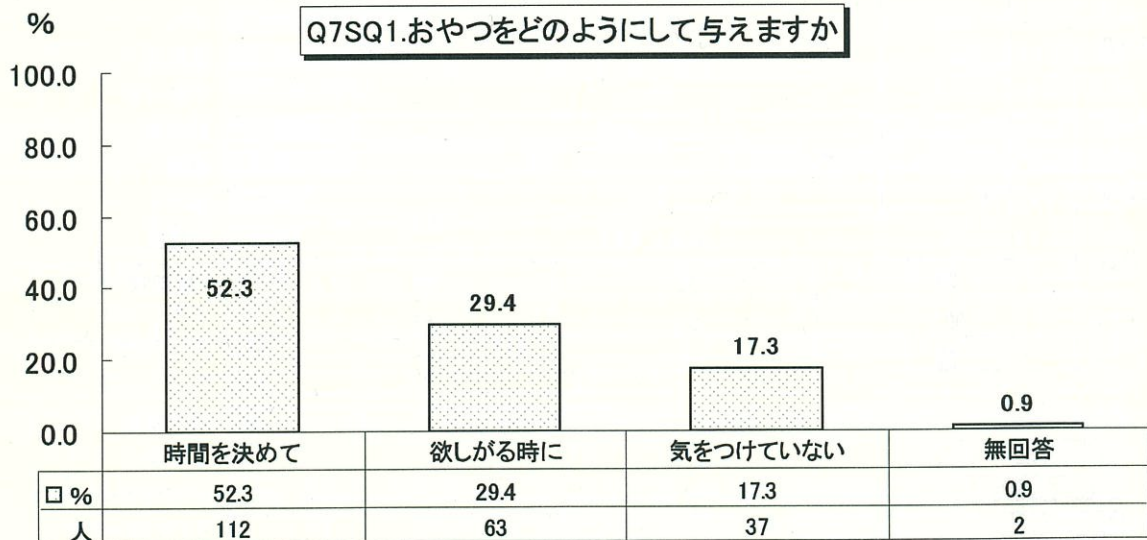
1. だいたい家族そろって
2. 時々家族そろって
3. だいたい子供だけ
4. その他 ( )



Q7. お子様のおやつ（食事以外のおかし、飲物、果物など）についてうかがいます。

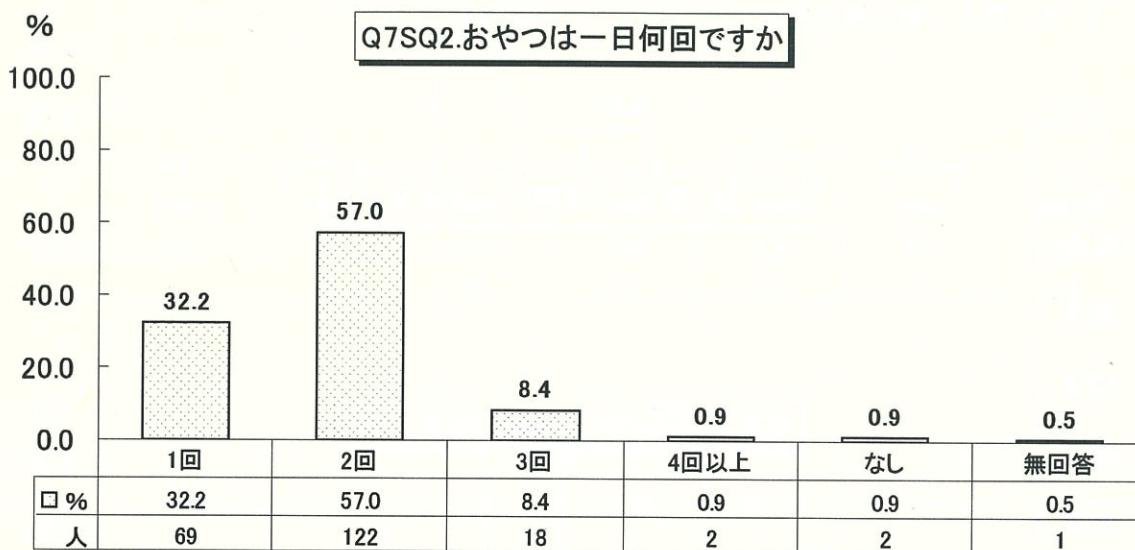
SQ1. おやつをどのようにして与えますか。

1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない



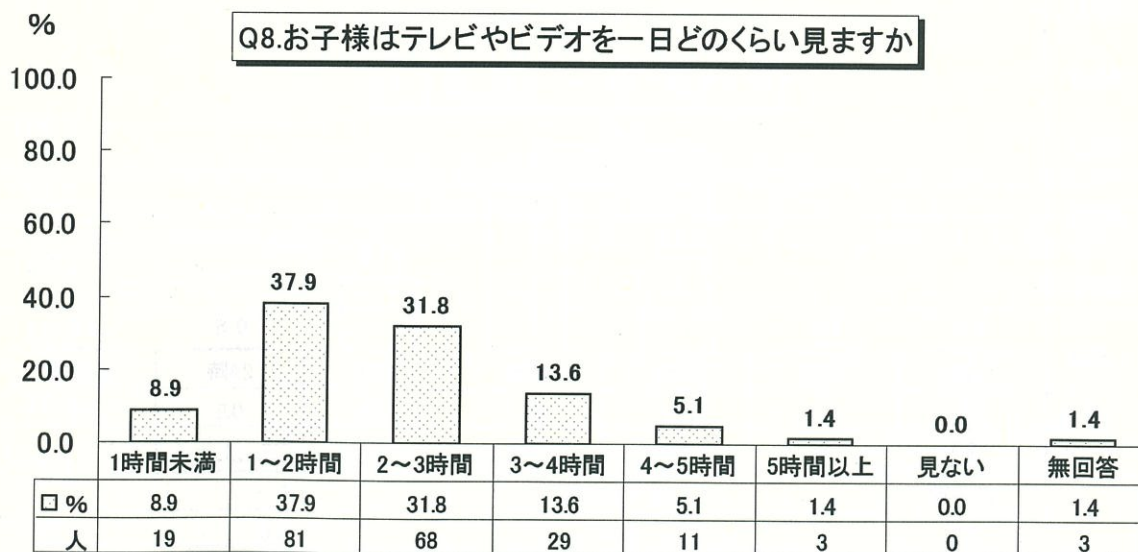
SQ2. おやつは1日何回ですか。

1. 1回      2. 2回      3. 3回      4. 4回以上      5. なし



Q8. お子様はテレビやビデオを一日どのくらい見ますか

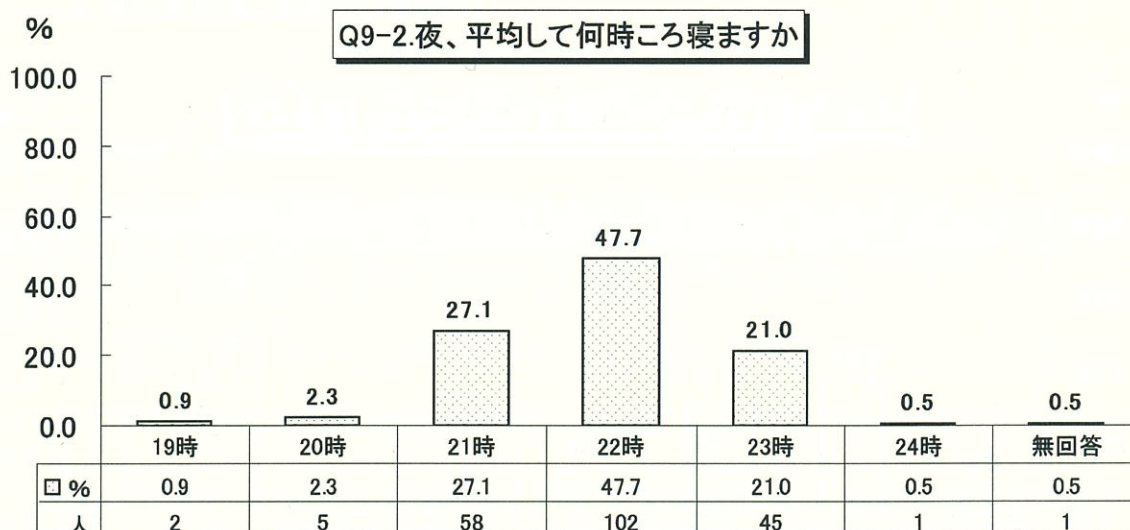
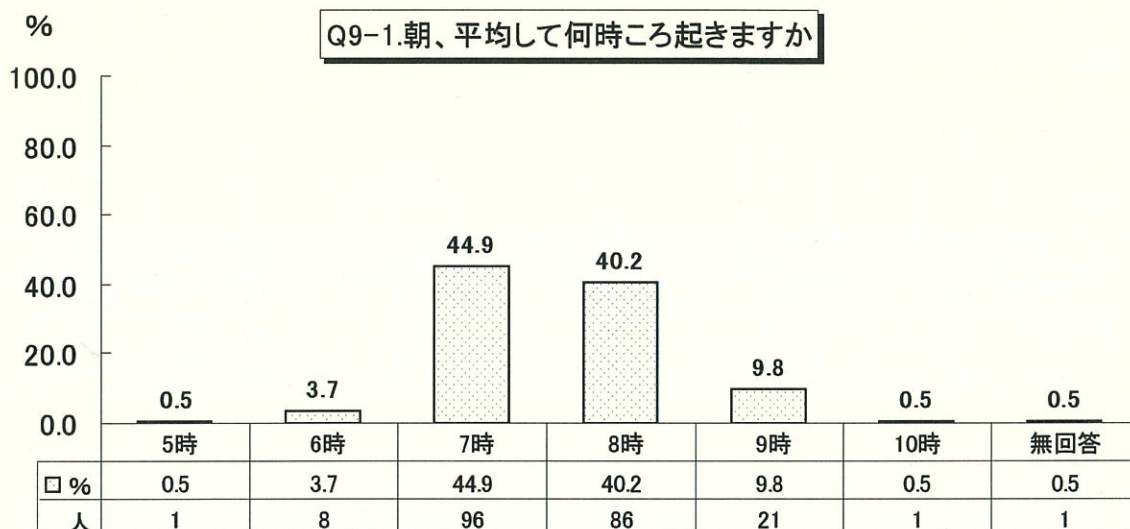
1. 1時間未満      2. 1～2時間      3. 2～3時間      4. 3～4時間  
5. 4～5時間      6. 5時間以上      7. 見ない

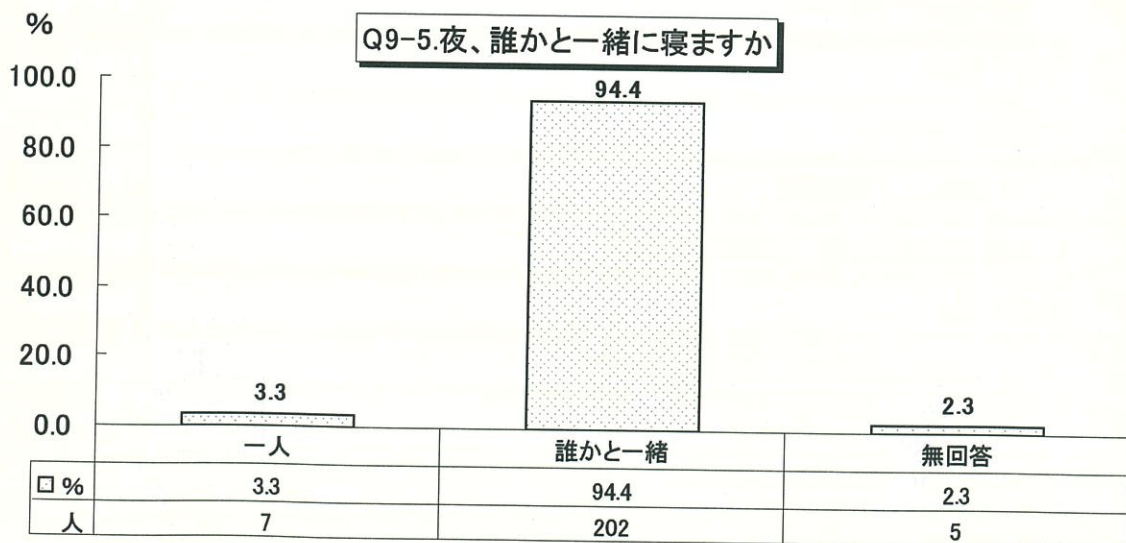
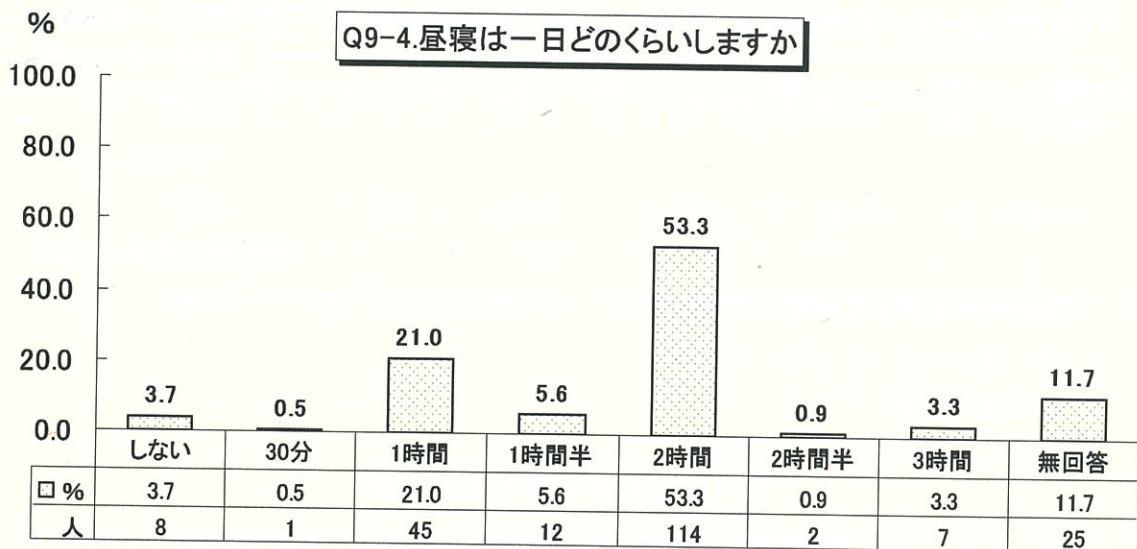
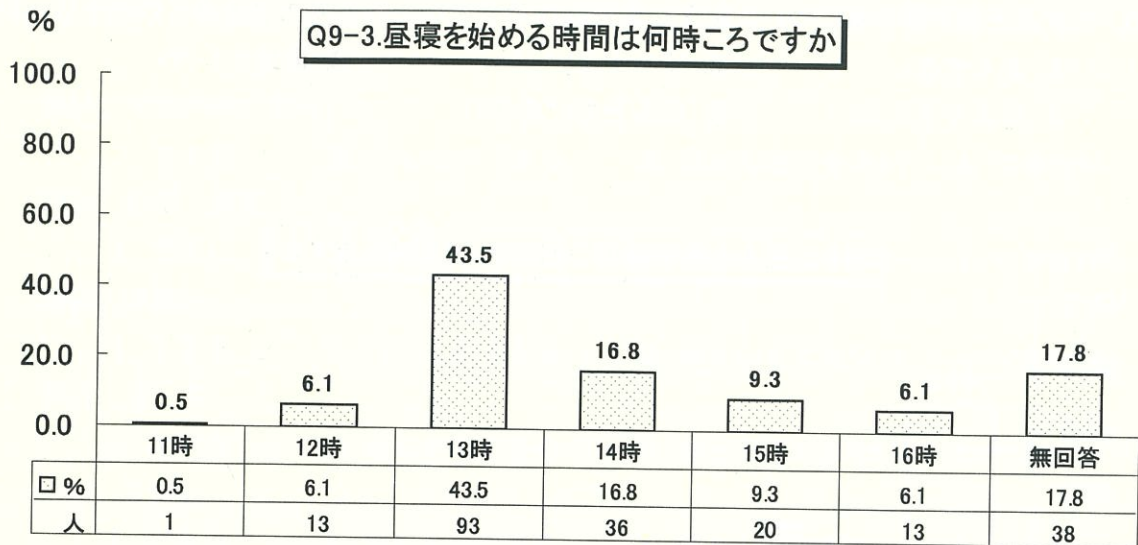




Q9. お子様の起床・就寝についてうかがいます。

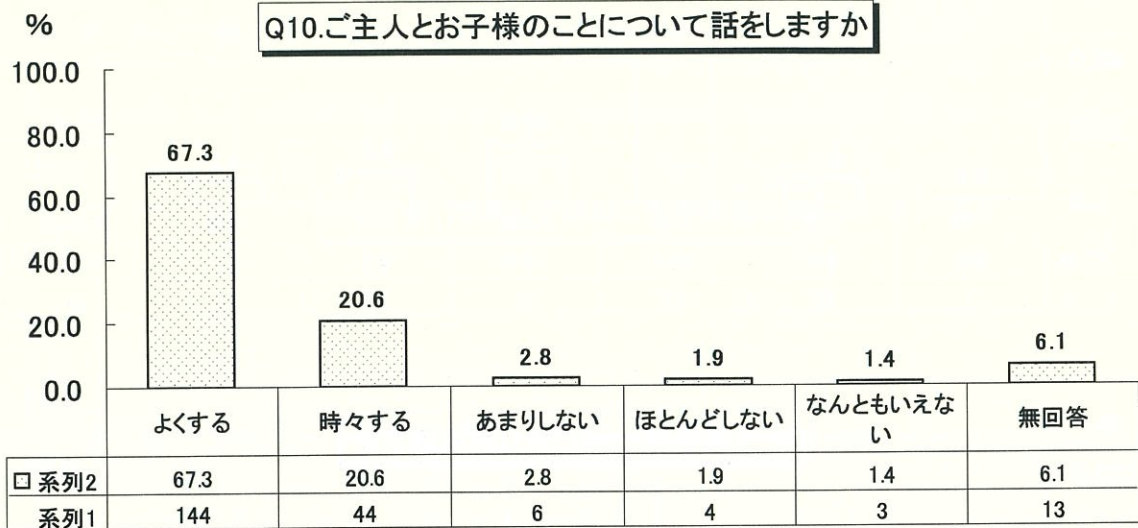
1. 朝、平均して何時ごろ起きますか ( ) 時 ( ) 分ころ
2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか ( ) 時 ( ) 分ころ
3. 昼寝を始める時間は何時ごろですか ( ) 時 ( ) 分ころ
4. 昼寝は一日どのくらいしますか ( ) 時間位
5. 夜、誰と一緒に寝ますか (誰: )





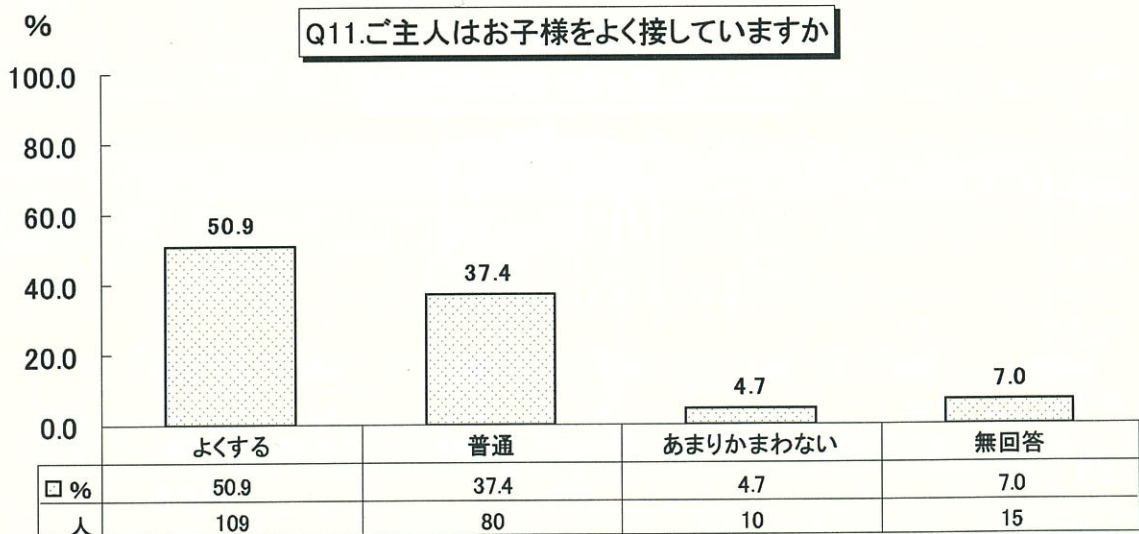
Q10. ご主人とお子様の事について話をしますか。

- 1. よくする
- 2. 時々する
- 3. あまりしない
- 4. ほとんどしない
- 5. なんともいえない



Q11. ご主人はお子様とよく接していますか。

- 1. よく遊んだり、相手をしている
- 2. 普通程度に接している
- 3. あまりかまわないほうである





Q12. お子様の日常生活の状況についてうかがいます。

SQ1. 日常のあいさつ

1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない

SQ2. 排便・排尿

1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない

SQ3. 手洗い

1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない

SQ4. 食事

1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない

SQ5. うがい

1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない

SQ6. 衣服の着脱

1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない

SQ7. 靴の着脱

1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない

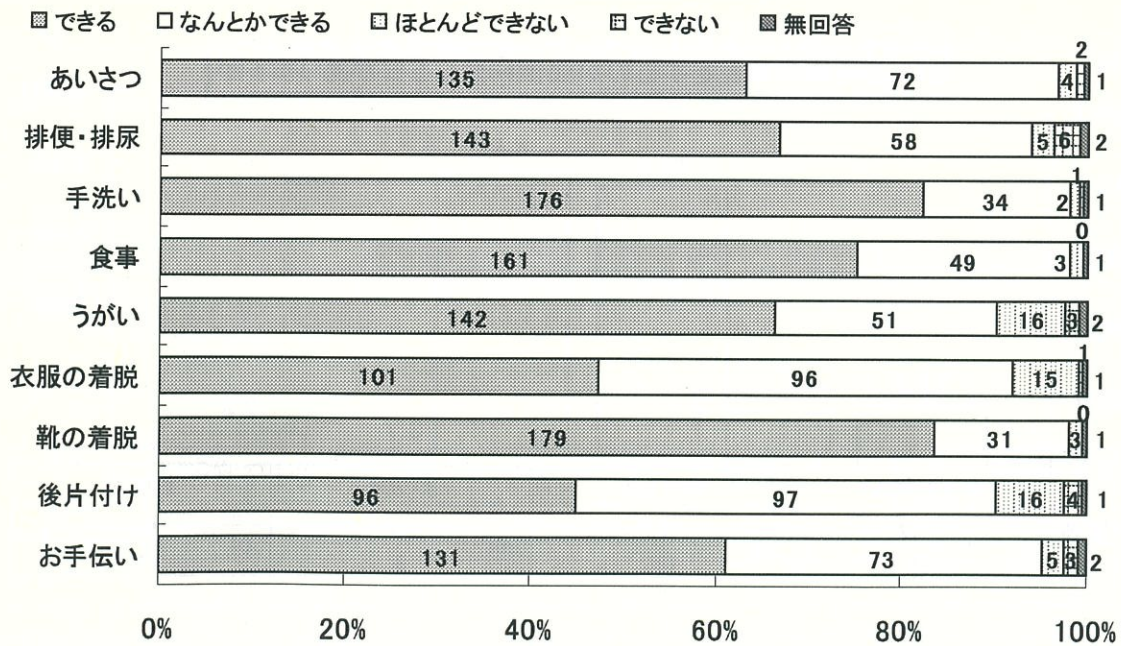
SQ8. 後片付け

1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない

SQ9. 簡単なお手伝い

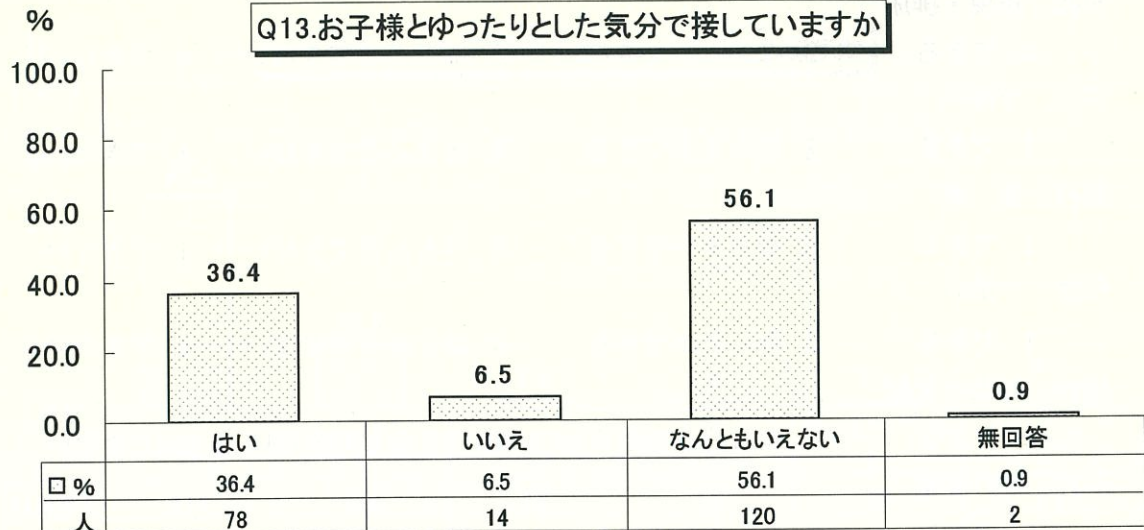
1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない

Q12.日常生活の状況について



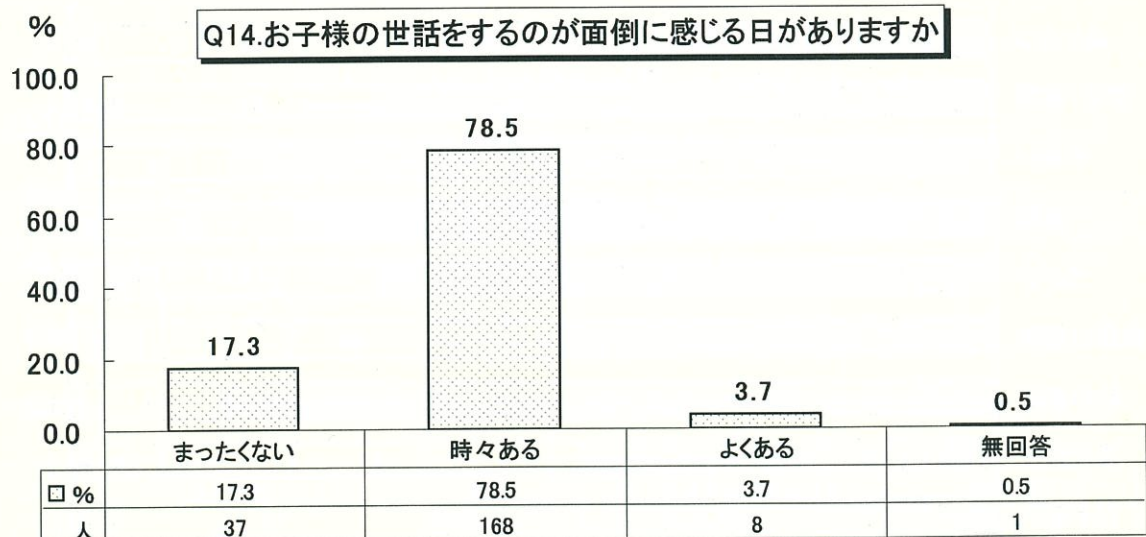
Q13. あなたはお子様とゆったりとした気分で接していますか。

1. はい                      2. いいえ                      3. 何ともいえない



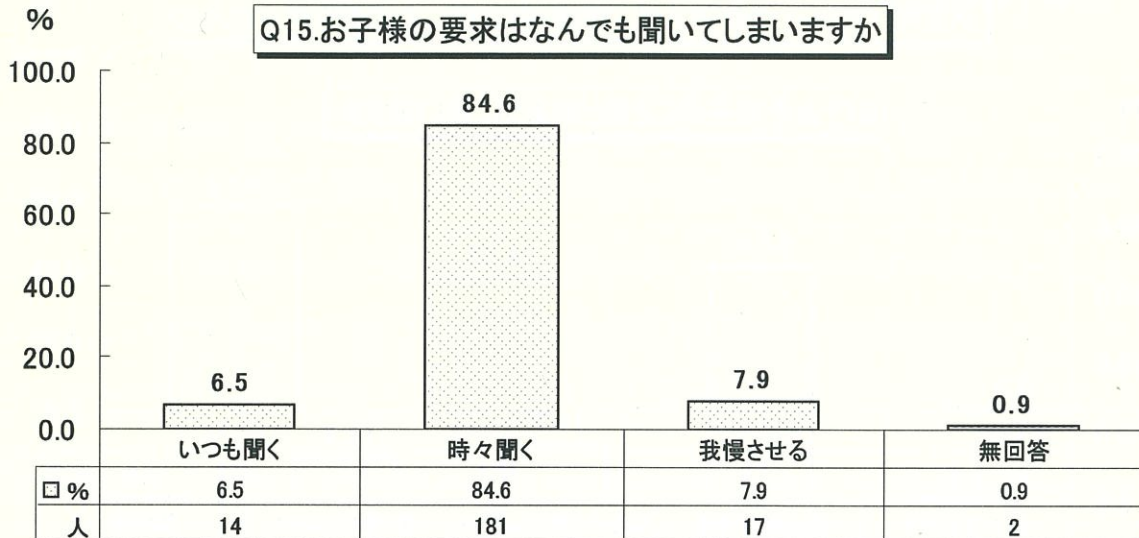
Q14. あなたはお子様の世話をするのが面倒に感じる日がありますか。

1. まったくない                      2. 時々ある  
3. よくある (どんなとき? :                      )



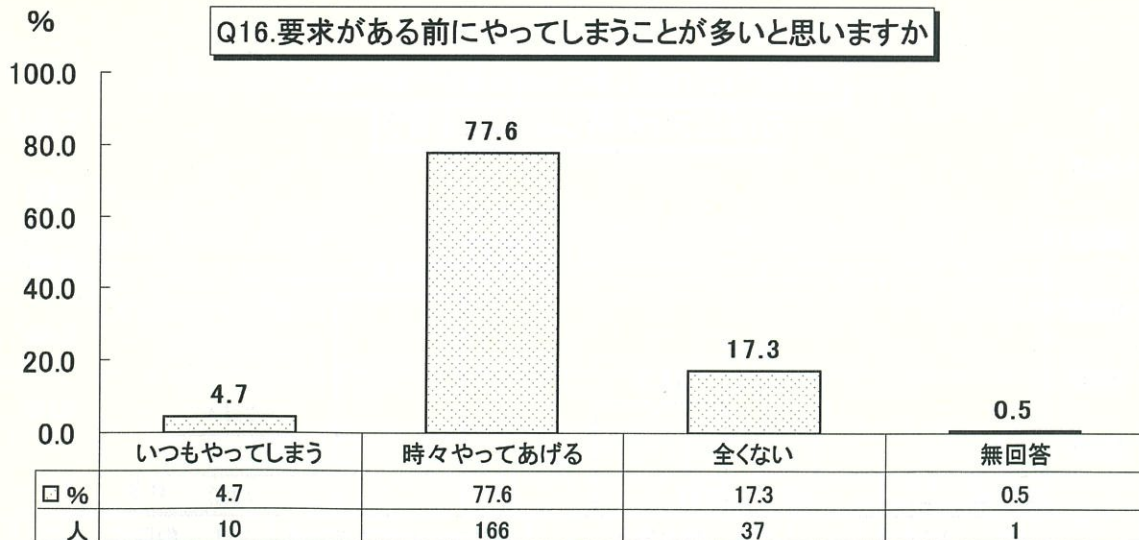
Q15. あなたはお子様の要求は何でも聞いてしまいますか。

1. いつも聞いてしまう
2. 時々聞く
3. なるべく我慢させる



Q16. あなたはお子様がおかして欲しいのかがよく分るので要求がある前にやってしまうことが多いと思いますか。

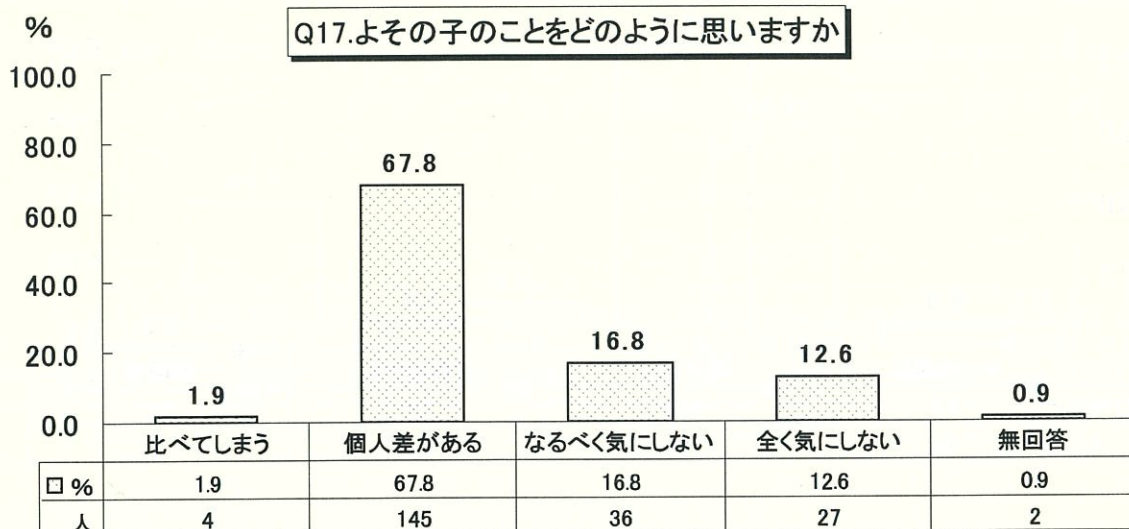
1. いつもやってあげてしまう
2. 時々やってあげる
3. 全くない





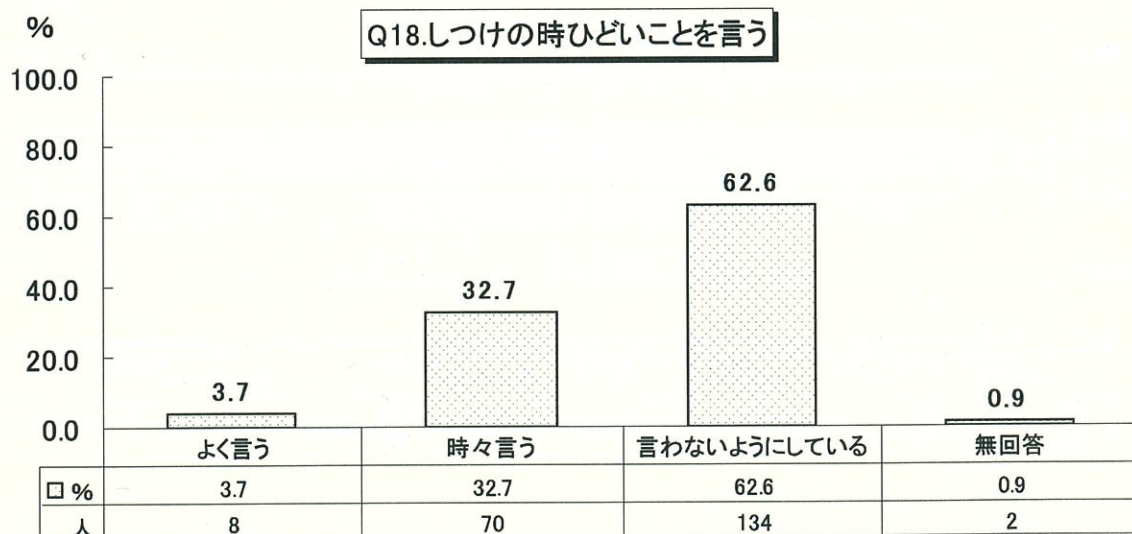
Q17. あなたはよその子のことをどのように思いますか。

1. 気になるのでいつもわが子とくらべてしまう
2. 気になるが個人差があると思っている
3. なるべく気にしないようにしている
4. 全く気にならない



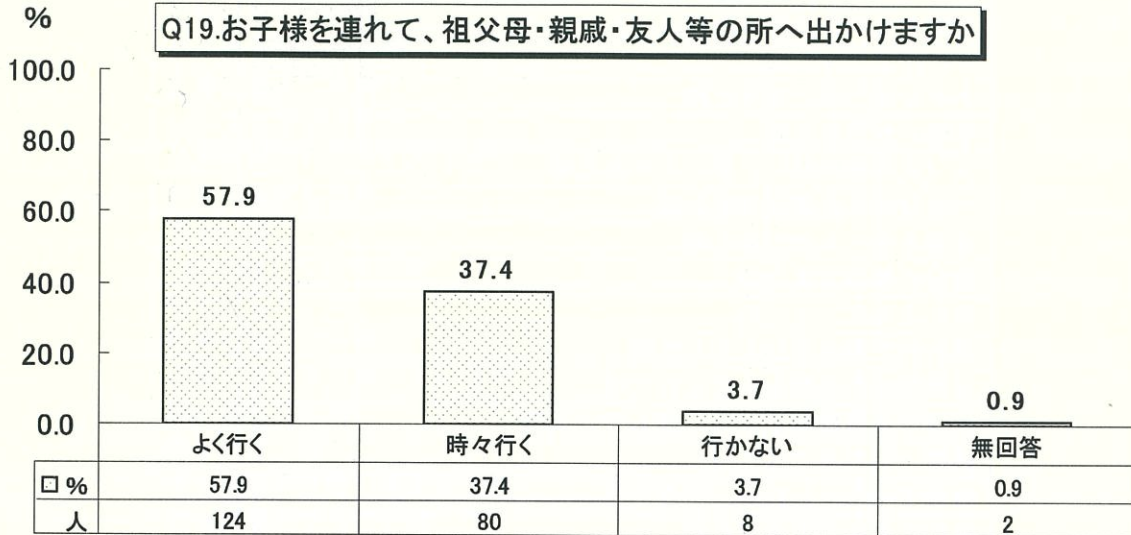
Q18. あなたはお子様のしつけをするとき、たとえば「そんなことをするとおかあさんはどこかにいってしまう」「よその子ととりかえてしまう」等と言いがちですか。

1. よく言う
2. 時々言う
3. 言わないようにしている



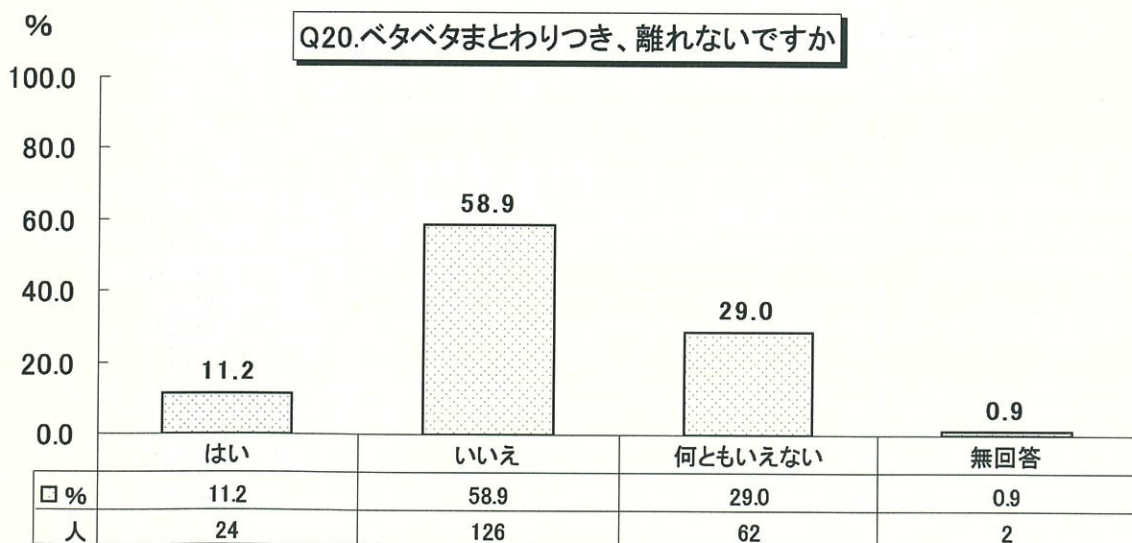
Q19. あなたはお子様を連れて、祖父母・親戚・友人等の所へ出かけますか。

1. よくいく                      2. 時々いく                      3. いかない



Q20. お子様はいつもあなたにベタベタとまとわりつき、離れないでいますか。

1. はい                      2. いいえ                      3. 何ともいえない



Q21. お子様をほめるのはどんな時がもっとも多いですか。一つだけあげてください。

( )

Q21. ほめるのはどんな時ですか	人
1人でいろんな事ができた時	50
ご飯をしっかりと食べた時	26
片付けができた時	20
トイレが上手にできた時	18
手伝いができた時	13
人（兄弟姉妹等）に優しくできた時	11
できなかった事ができた時	10
着替えが一人でできた時	8
自分の事ができた時	7
何か上手にできた時	6
言われた事をきちんとした時	6
兄弟姉妹の面倒をみてくれた時	5
友達や兄弟姉妹と仲良く遊んでいる時	5
挨拶・返事ができた時	4
自分でやろうしたり、できた時	4
決めた事をやり遂げた時	3
一生懸命何かを作ったり、描いたりしている時	2
頑張って何かできた時	2
良いことをした時	2
我慢ができた時	1
気がついて何かした時	1
苦手なことが上手にできた時	1
思いやりが見えた時	1
歯磨きをした後	1
自分から手伝いができた時	1
新しい事ができた時	1
人の気持ちを考えて、行動できた時	1
人の話をしっかりと聞く時	1
貸し借りができた時	1
物の名前が言えた時	1
約束を守った時	1



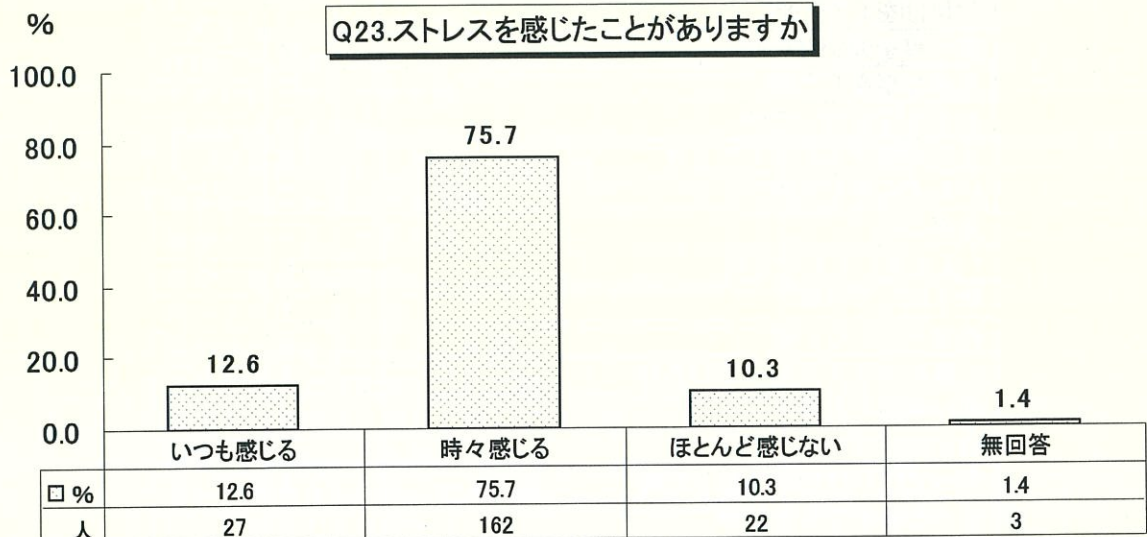
Q22. お子様をしかるのはどんな時がもっとも多いですか。一つだけあげてください。

( )

Q22. しかるのはどんな時ですか	人
友達、兄弟姉妹に意地悪をした時	28
危ない事をした時	23
片付けをしない時	20
言う事を聞かない時	16
乱暴な事をした時	13
わがままを言った時	9
兄弟姉妹けんかをしたとき	8
いたずらをした時	7
食事の時	7
1度注意してもやる時	6
物を欲しがる時	5
約束を守らない時	5
ご飯をダラダラ食べている時	4
悪い事をした時	4
物を投げた時	4
やってはいけない事をした時	4
言った事をやらない時	4
動作が遅い	4
夜なかなか寝ない	3
ご飯を食べないでおやつを食べようとした時	2
ジュースやお菓子を必要以上に欲しがる	2
食事中遊び出す時	2
トイレを失敗した時	2
やって欲しくない事をした時	2
我慢ができない時	2
自分の思い通りにならない時	2
人に迷惑をかけた時	2
してはいけない事を4回目にした時	1
すぐ物をこぼす	1
できないと言い、すぐ泣く時	1
できるのにやらない時	1
挨拶ができない時	1
何でも自分でやりたいと泣く時	1
言葉づかいが悪い時	1
思い通りにならず、物を荒く扱う時	1
勝手に行きたいところに行く時	1
人の話を聞かない時	1
注意をしても聞かない時	1
反抗的な態度をとった時	1
無理を言う時	1
夜、走ったり跳ねたりした時	1
はみがきをしない時	1
返事をしない	1
なし	1

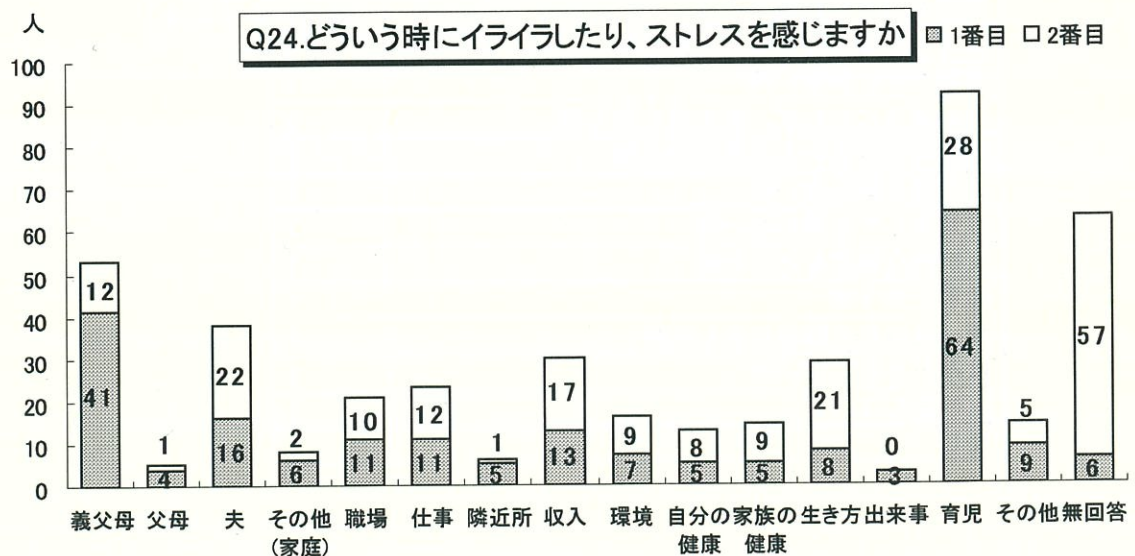
Q23. ストレスを感じたことがありますか。

1. いつも感じている
2. 時々感じている
3. ほとんど感じていない



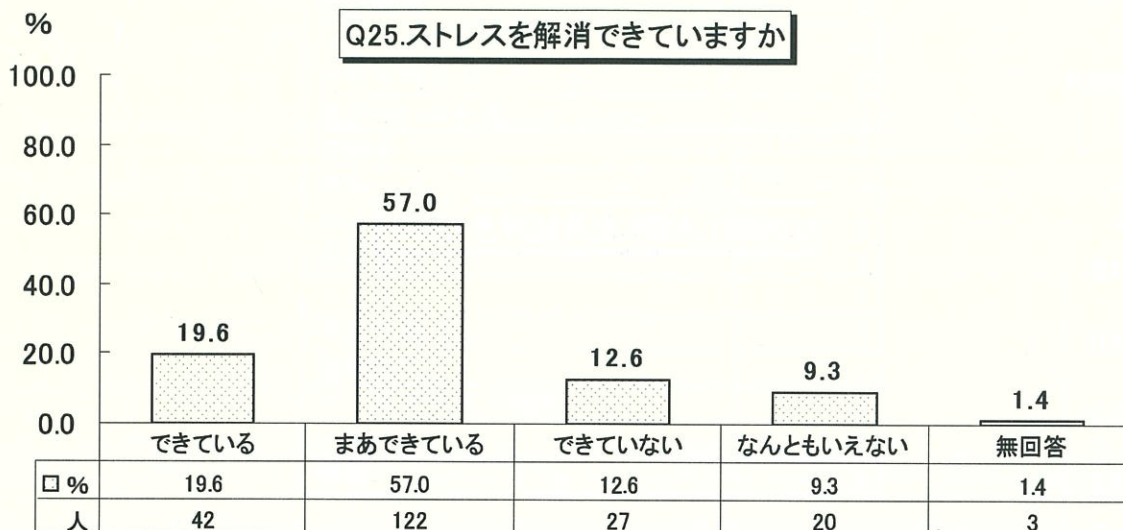
Q24. どういう時にイライラしたりストレスを感じますか、一番多いものに◎、二番目に多いものに○をつけてください。

1. 家庭での人間関係 (それはどなたですか。1つ選んで下さい)
  - ① 義父母
  - ② 父母
  - ③ 夫
  - ④ その他 ( )
2. 職場での人間関係
3. 仕事の内容・地位など
4. 隣近所との人間関係
5. 収入
6. 住居とそのまわりの環境
7. 自分自身の健康問題
8. 家族・知人の健康問題
9. 自分自身の生き方・将来のこと
10. 世の中のできごと
11. 育児
12. その他 ( )



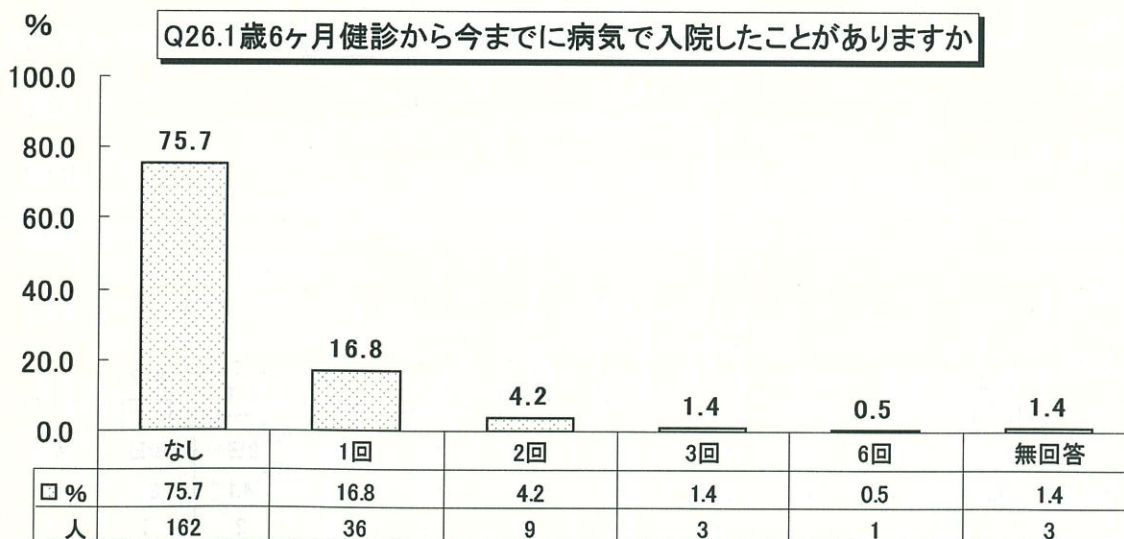
Q25. あなたは、ストレスを解消できていますか。

1. できている
2. まあまあできている
3. できていない
4. 何ともいえない



Q26. お子様は、1歳6ヵ月健診から今までに病気で入院したことがありますか。

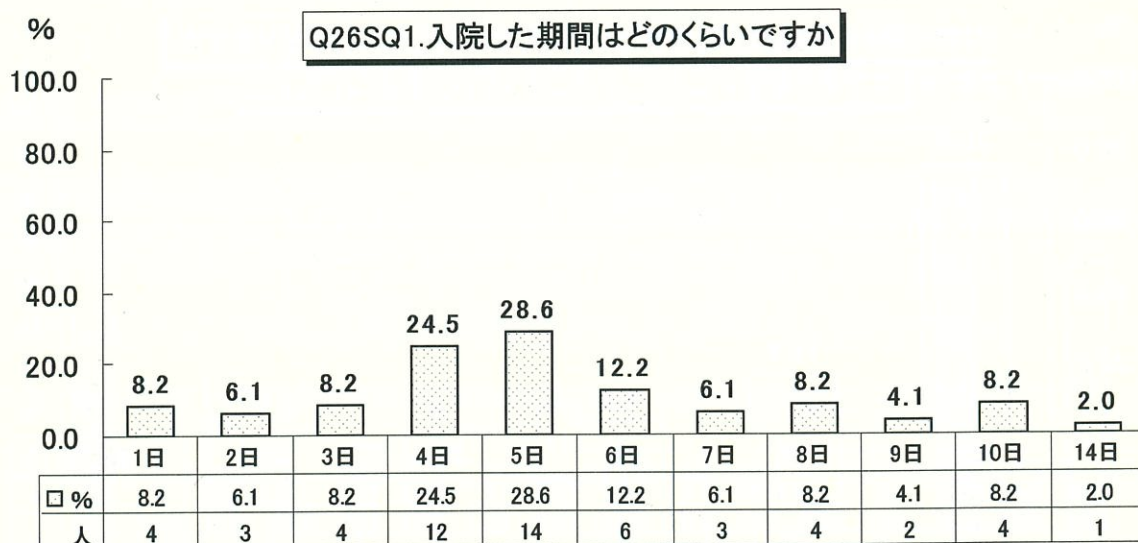
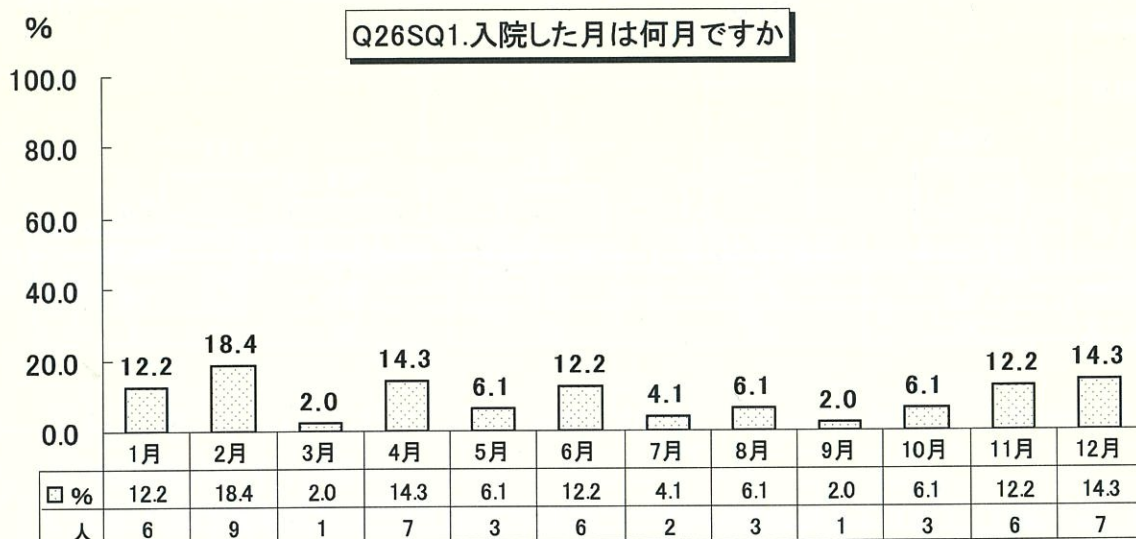
1. はい (            回)
2. いいえ





SQL1. 上記で「1. はい」と答えた方は、その時の詳しい内容をご記入下さい

	1回目	2回目	3回目
入院年月日	年 月 日頃	年 月 日頃	年 月 日頃
入院期間	( 日間)	( 日間)	( 日間)
病名	( )	( )	( )
医療機関名	( )	( )	( )

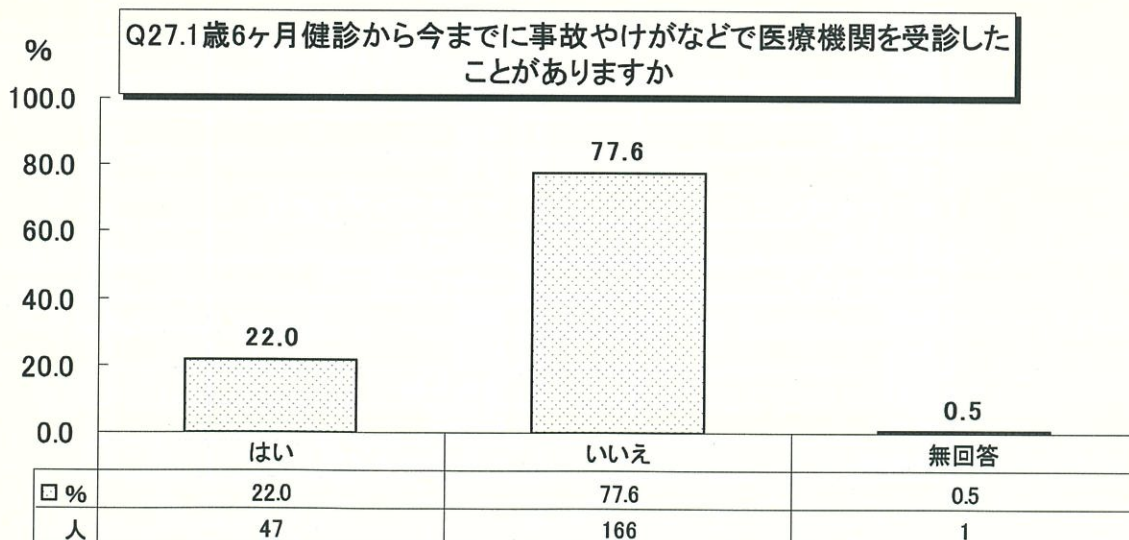


Q26SQ1. 病名	人
気管支炎	14
急性胃腸炎	10
肺炎	6
気管支喘息	5
上気道炎	5
熱性痙攣	4
インフルエンザ	3
ロタウイルス	2
そけいヘルニア	2
蕁麻疹	2
麻疹	1
突発性発疹	1
停留嚥丸	1
中耳炎	1
手足口病	1
異物混入	1
マイコプラズマ肺炎	1
ヘルペス	1
熱傷	1

Q27. お子様は、1歳6ヵ月健診から今までに事故やけがなどで医療機関を受診したことがありますか。

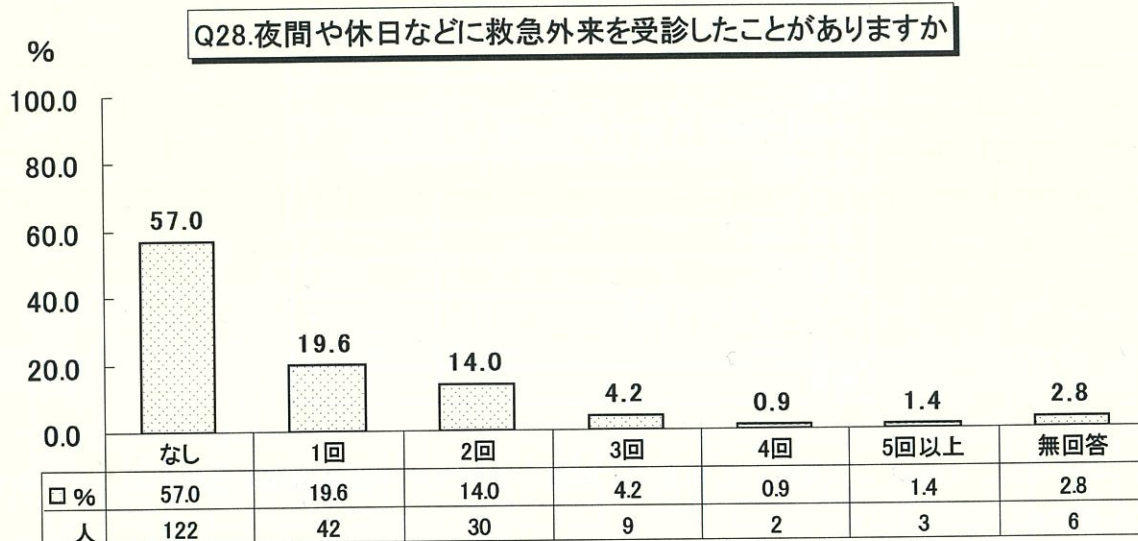
(注：タバコを飲んだ・頭をぶつけた・やけどした・窒息・おぼれた・いろいろなけがなど。受診しても何も治療を受けなかった場合も含みます)

1. はい
2. いいえ



Q28. お子様は、1歳6ヵ月健診から今までに病気やケガを含め、夜間や休日などに救急外来を受診したことがありますか。

1. はい (                      回)
2. いいえ



Q28SQ1. 病名	人	Q28SQ1. 病名	人
上気道炎	45	膀胱炎疑い	1
急性胃腸炎	9	腕の脱臼	1
打撲	5	便秘	1
気管支喘息	4	親指のひび	1
蕁麻疹	4	手足口病	1
切創	4	手首痛	1
溶連菌	3	耳垢	1
腹痛	3	耳たぶに穴が開いた	1
熱性痙攣	3	事故	1
頭部外傷	3	刺傷	1
水痘	3	骨折	1
車に手を挟んだ	3	マイコプラズマ肺炎	1
気管支炎	3	ヘルペス	1
ロタウイルス	2	ヘルパンギーナ	1
転落	2	風疹	1
刺傷	2	転倒	1
誤飲	2	食欲不振	1
ケガ	2	擦過傷	1
中耳炎	2	インフルエンザ	1

今、子育てしている中で関心があること、行政への要望等がありましたら、自由にお書きください。

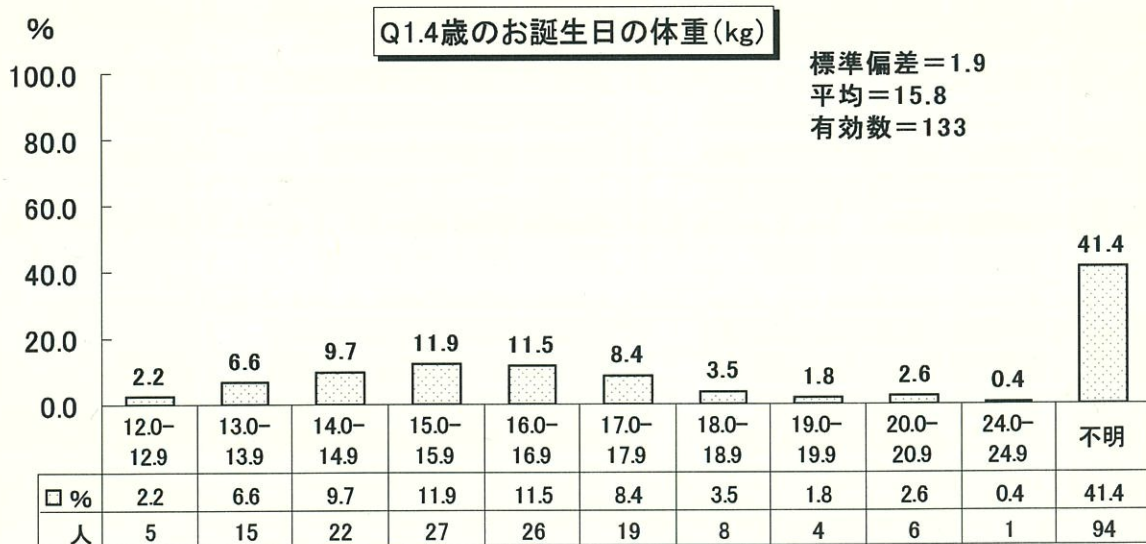
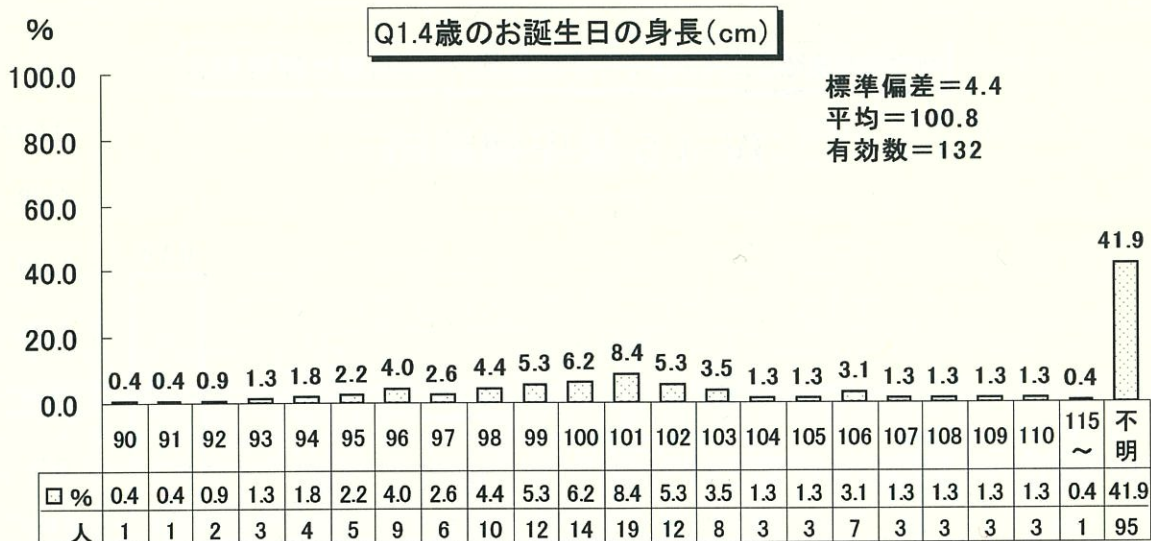
以上です。ご協力ありがとうございました。



## IV-4.5 歳児健診時

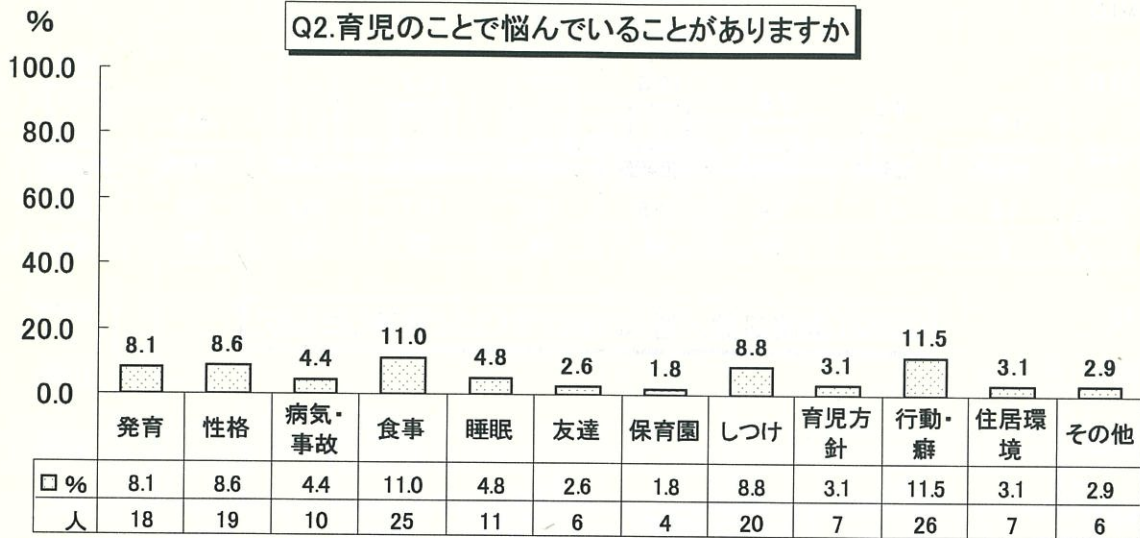
Q1. 4歳のお誕生日の時の発育についておうかがいします。

身長 (            cm)            体重 (            kg)            未検査



Q2. あなたは育児のことで現在解決できずに悩んでいることがありますか。

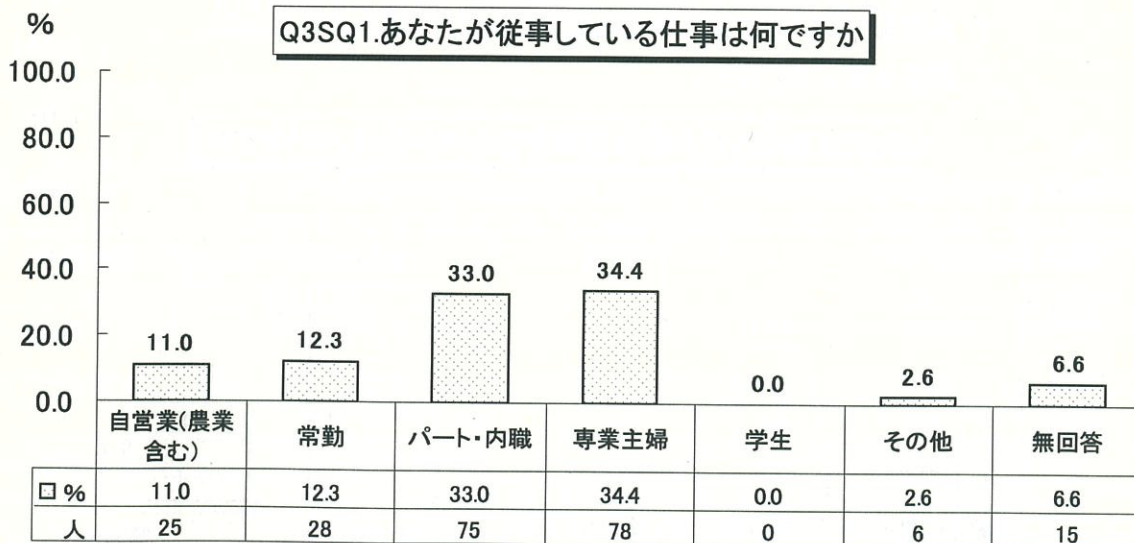
- ①発育・発達のこと      ②性格のこと      ③病気・事故のこと  
 ④食事のこと      ⑤睡眠のこと      ⑥お友達のこと  
 ⑦保育園・幼稚園について      ⑧しつけについて      ⑨祖父母との育児方針  
 ⑩行動・癖のこと      ⑪住居環境のこと      ⑫その他



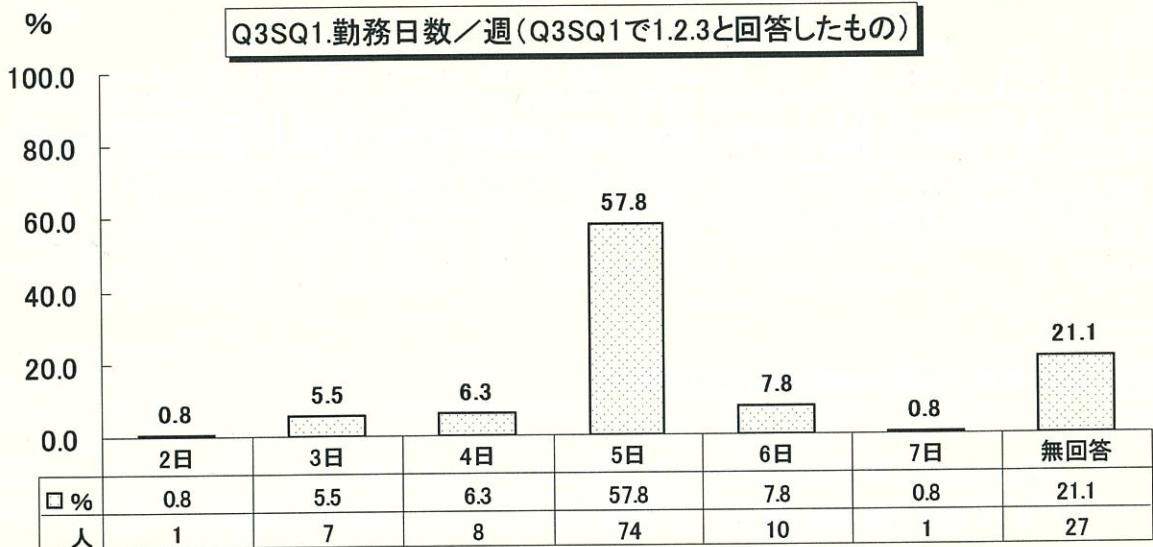
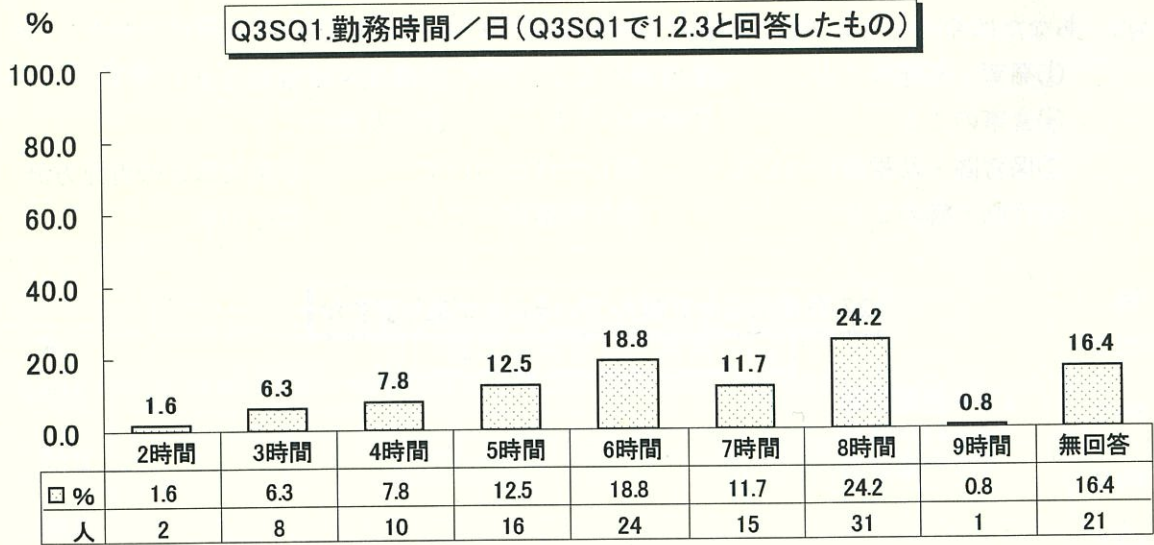
Q3. あなたは、現在お勤めをしていますか。

SQ1. あなたが従事している仕事を次の中からお選び下さい。

1. 自営業（農業を含む）      2. 常勤      3. パート・内職  
 4. 専業主婦      5. 学生      6. その他（      ）  
 1～3の方 → 1日（      ）時間      週（      ）日勤務

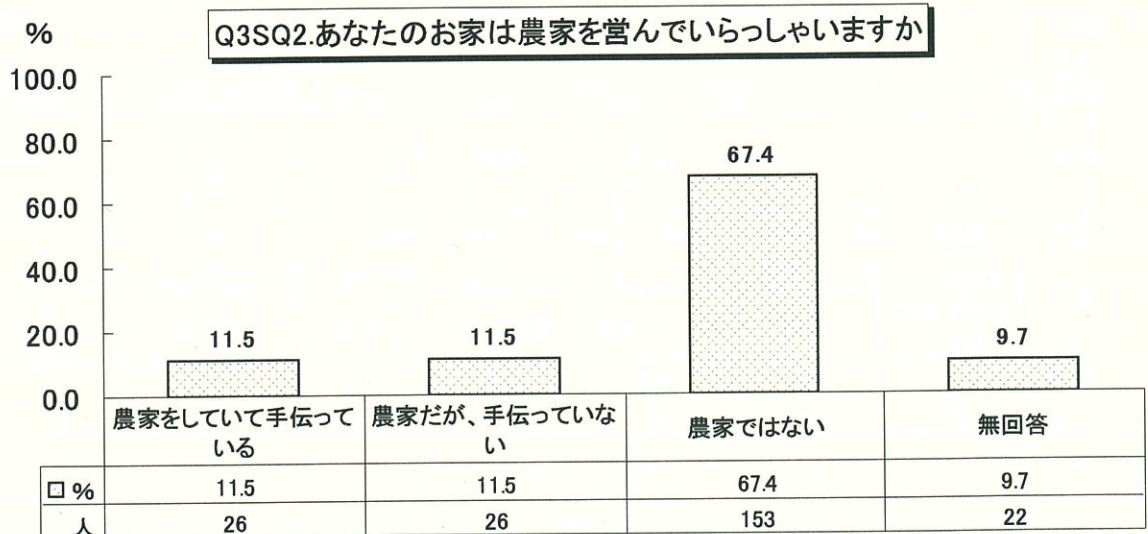






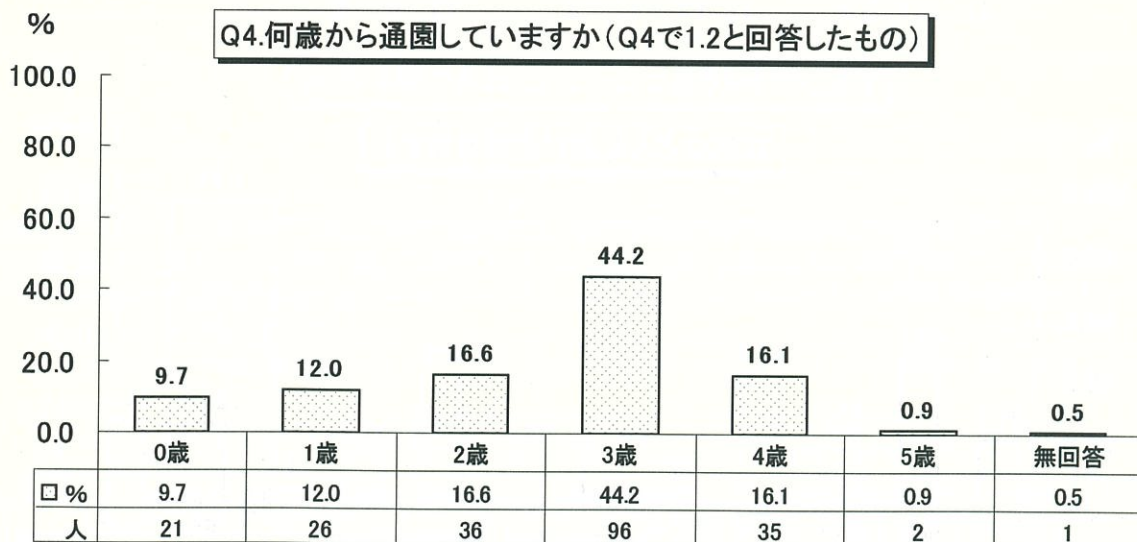
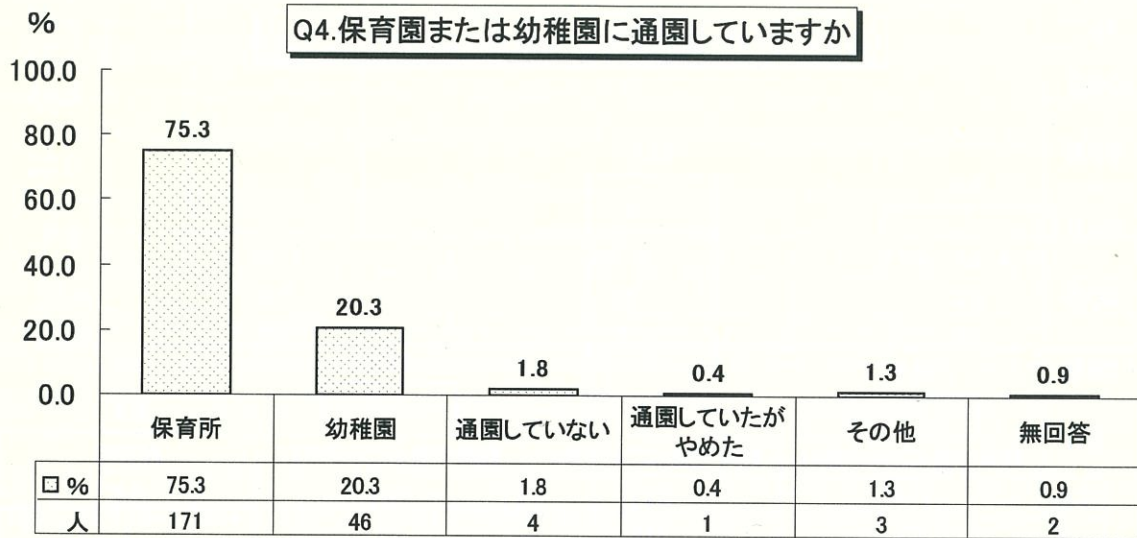
SQ2. あなたのお家は農家を営んでいらっしゃいますか。

1. 農家を営んでいるおり、自分自身も従事しているか、手伝っている。
2. 農家を営んでいるが、ほとんど手伝っていない。
3. 農家を営んでいない。



Q4. お子様は保育園または幼稚園に通園していますか。

1. 保育園に通園している ( 歳から)
2. 幼稚園に通園している ( 歳から)
3. 通園していない
4. 通園していたがやめた
5. その他 ( )

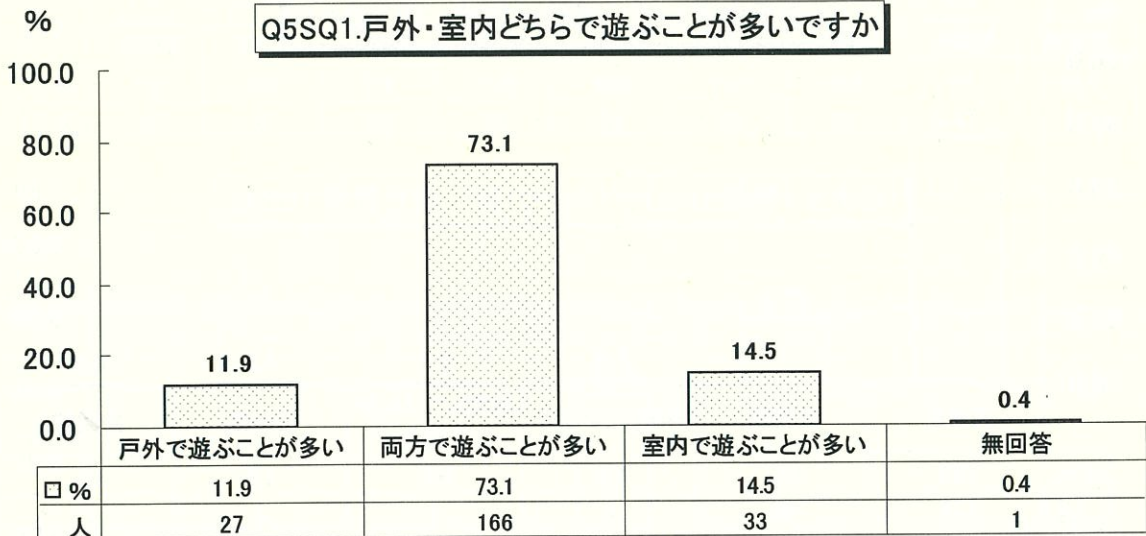


Q5. お子様の遊びについてうかがいます。

(保育園に行っているお子様は、園以外の場合についてご記入下さい。)

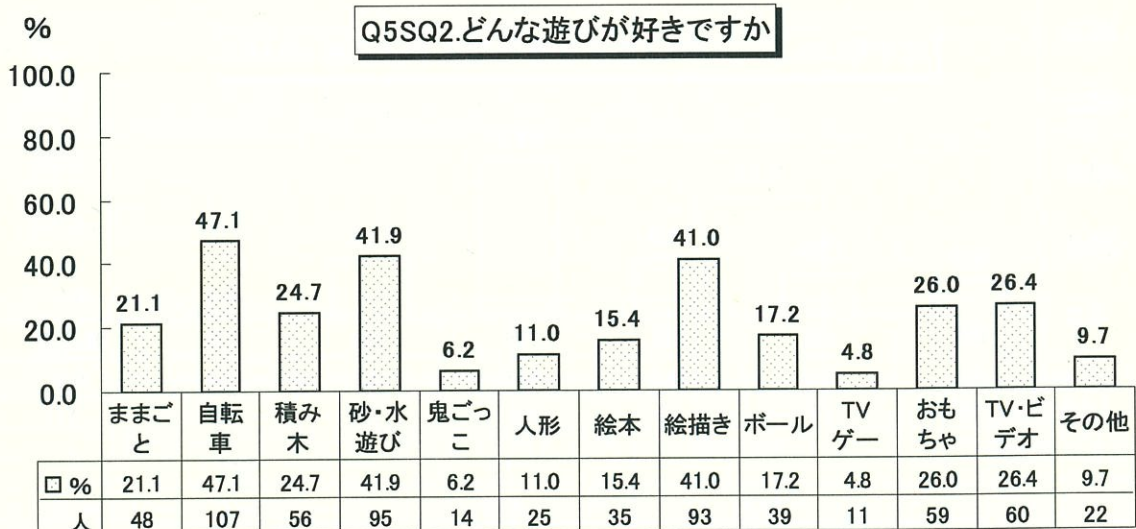
SQ1. 子様は戸外・室内どちらで遊ぶことが多いですか。

1. 戸外で遊ぶことが多い。
2. 戸外・室内両方で遊ぶことが多い。
3. 室内で遊ぶことが多い。



SQ2. どんな遊びが好きですか。よくするもの3つに○をつけて下さい。

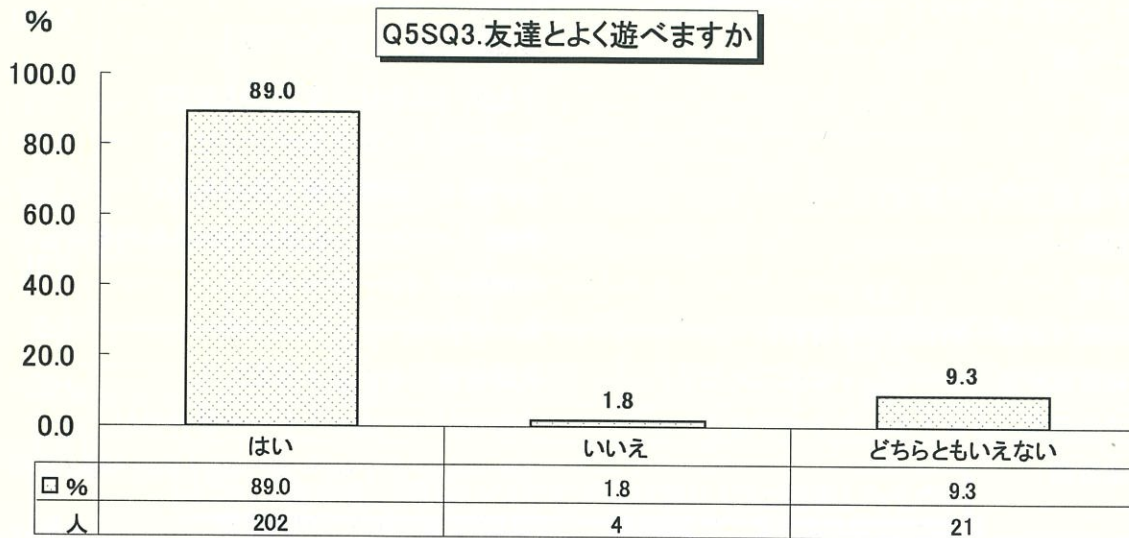
- |             |               |             |
|-------------|---------------|-------------|
| 1. ままごと     | 2. 自転車        | 3. 積み木・ブロック |
| 4. 砂・水遊び    | 5. 鬼ごっこ・かくれんぼ | 6. お人形遊び    |
| 7. 絵本       | 8. おえかき       | 9. ボール遊び    |
| 10. テレビゲーム  | 11. おもちゃ      | 12. TV・ビデオ  |
| 13. その他 ( ) |               |             |





SQ3. お友達とよく遊べますか。

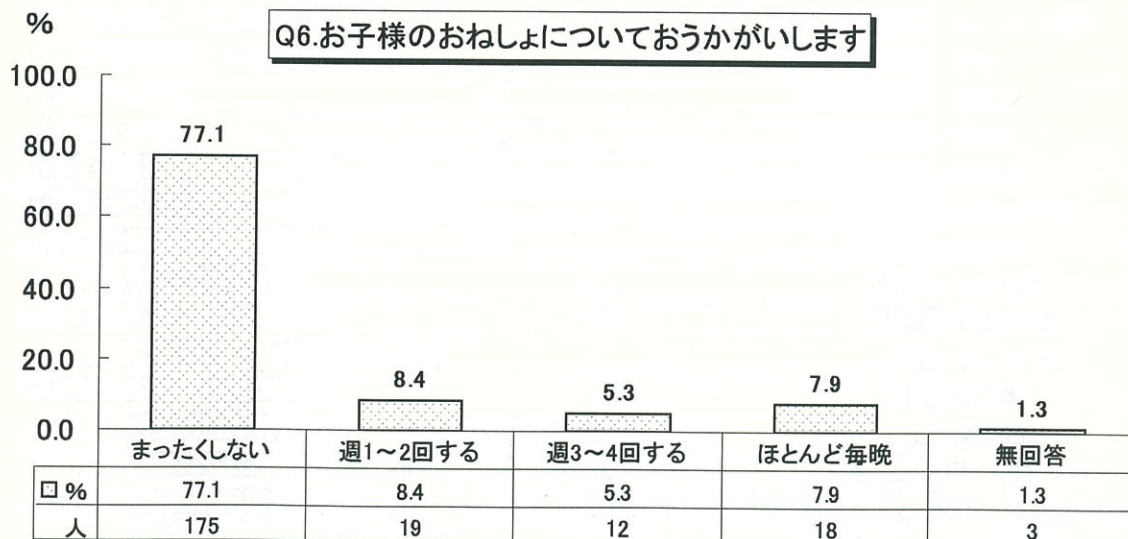
1. はい      2. いいえ      3. どちらともいえない



Q6. お子様のおねしょについておうかがいします。

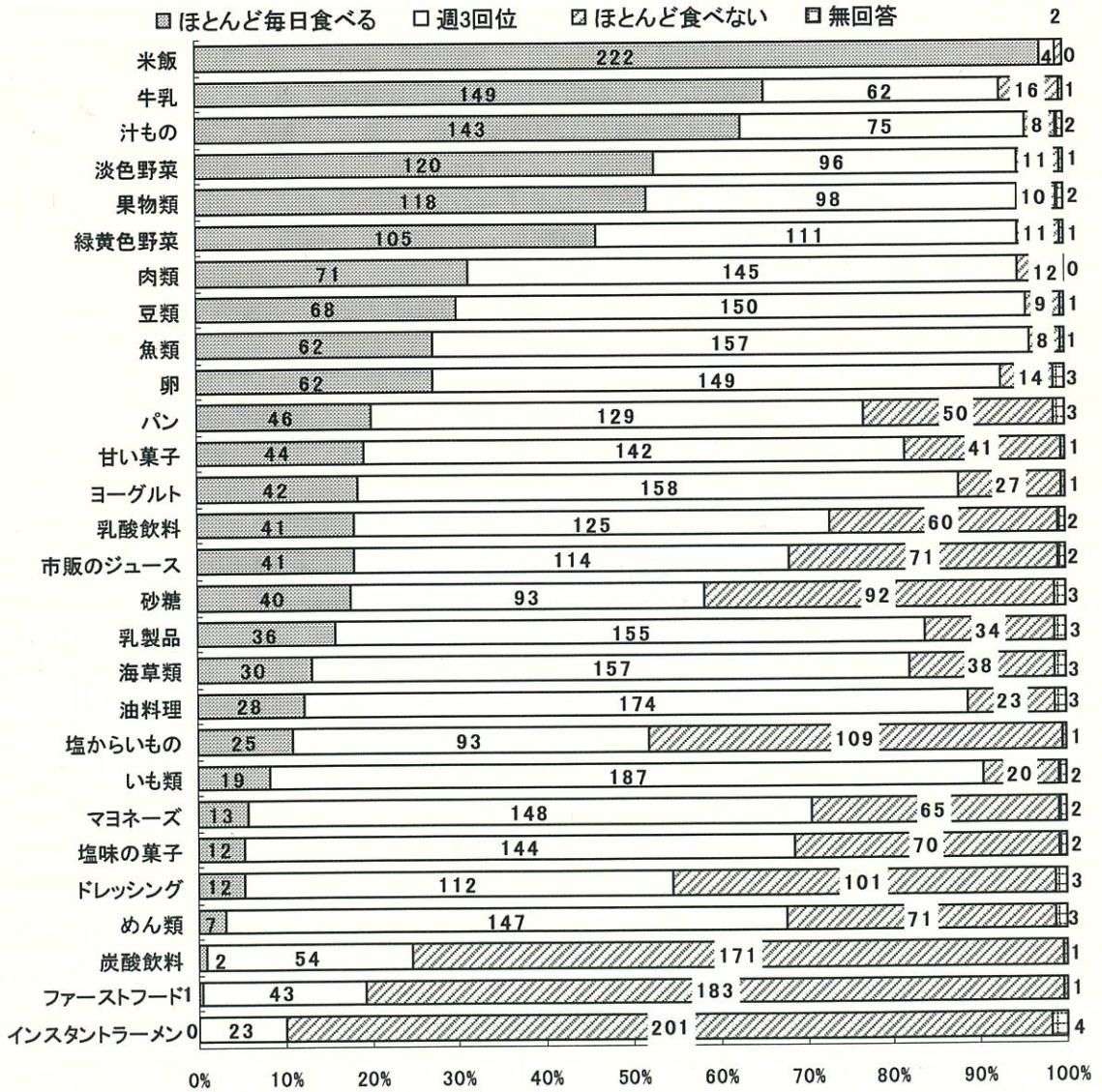
(該当するものに○をつけて下さい)

1. まったくしない  
 2. 週1～2回する  
 3. 週3～4回する  
 4. ほとんど毎晩する



Q7. お子様の食事について、該当する番号に○をつけて下さい。

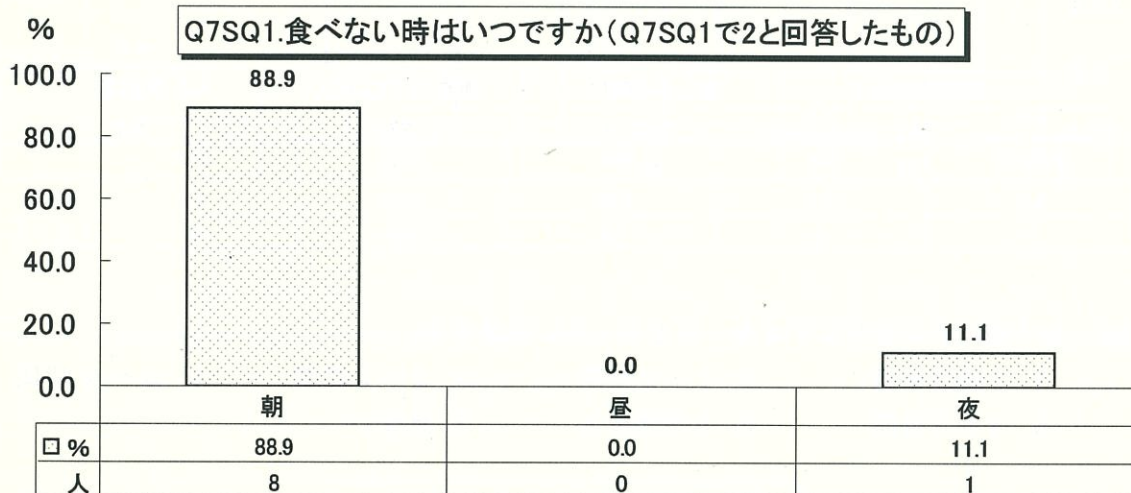
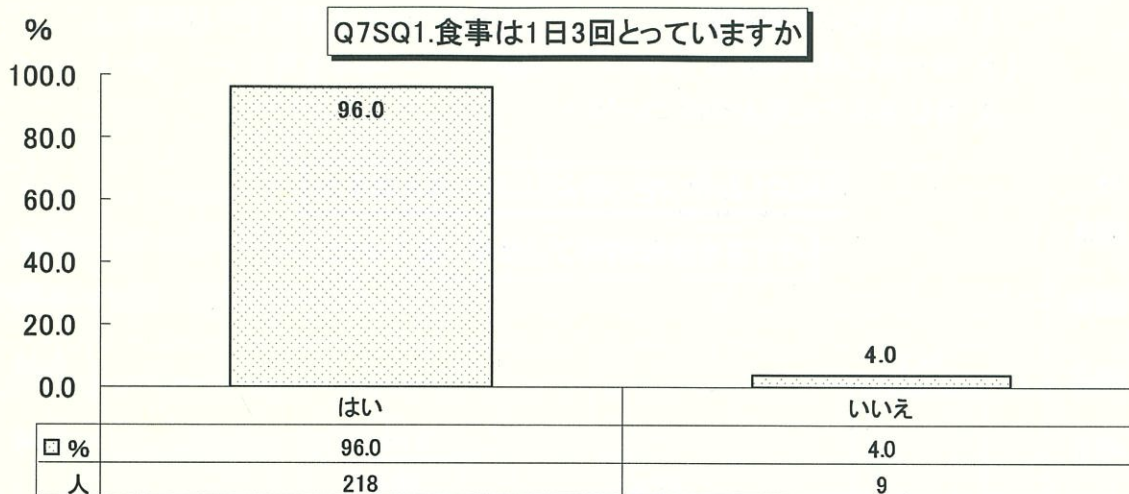
- |                        |                                |
|------------------------|--------------------------------|
| 米飯                     | 海藻類                            |
| パン                     | 塩からいもの (つくだに・漬け物など)            |
| めん類 (インスタントラーメン以外)     | 油料理 (フライ・油炒めなど)                |
| インスタントラーメン (カップラーメン含む) | ドレッシング                         |
| いも類                    | マヨネーズ                          |
| 卵                      | 汁もの (みそ汁・すまし汁など)               |
| 牛乳                     | 塩味の菓子 (ポテトチップなど)               |
| 乳製品 (チーズなど)            | 甘い菓子 (砂糖を多く含むもの)               |
| 肉類                     | 砂糖 (コーヒー・紅茶に入れるものを含む)          |
| 魚類                     | 炭酸飲料 (コーラなど)                   |
| 豆類 (豆腐・納豆などを含む)        | ヨーグルト                          |
| 緑黄色野菜 (ピーマン・にんじんなど)    | 乳酸飲料 (ヤクルトなど)                  |
| 淡色野菜 (きゅうり・キャベツなど)     | 市販のジュース (スポーツ飲料含む)             |
| 果物類                    | ファーストフード (ハンバーガー・ホットドック・肉まんなど) |





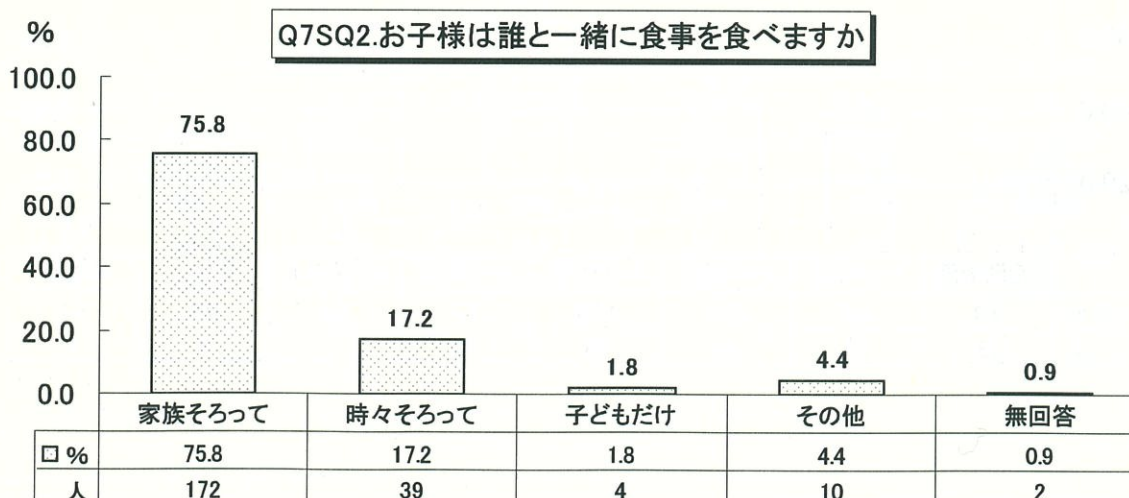
SQ1.食事は一日に3回とっていますか。

1. はい
2. いいえ (いつ食べないことが多いですか： 朝・昼・夜 )



SQ2. お子様は誰と一緒に食事を食べますか。

1. だいたい家族そろって
2. 時々家族そろって
3. だいたい子供だけ
4. その他 ( )

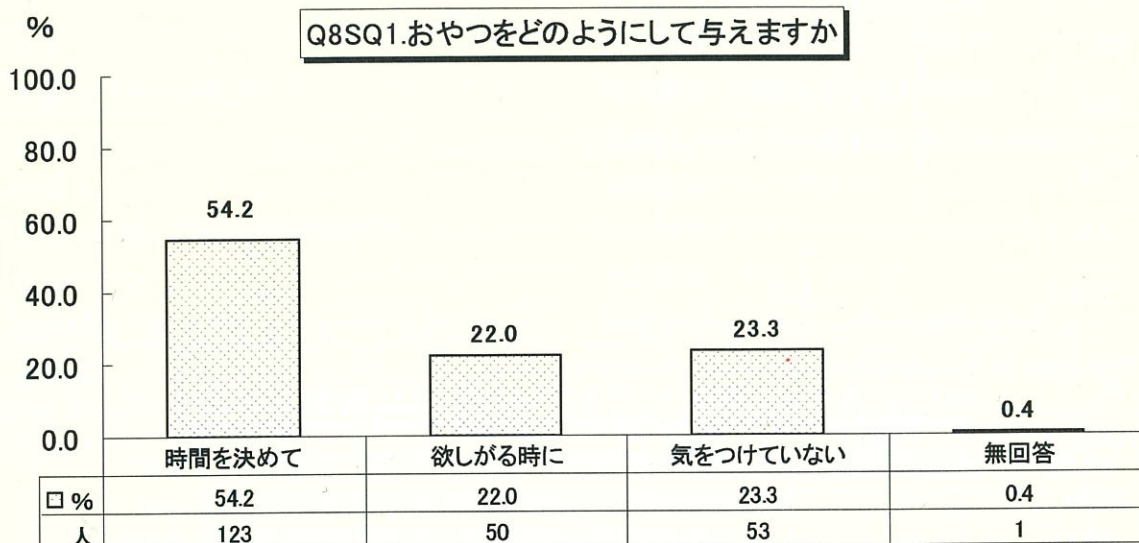




Q8. お子様のおやつ（食事以外のお菓子・飲み物・果物など）についておうかがい  
 します。（保育園に行っているお子様は、園以外の場合についてご記入下さい）

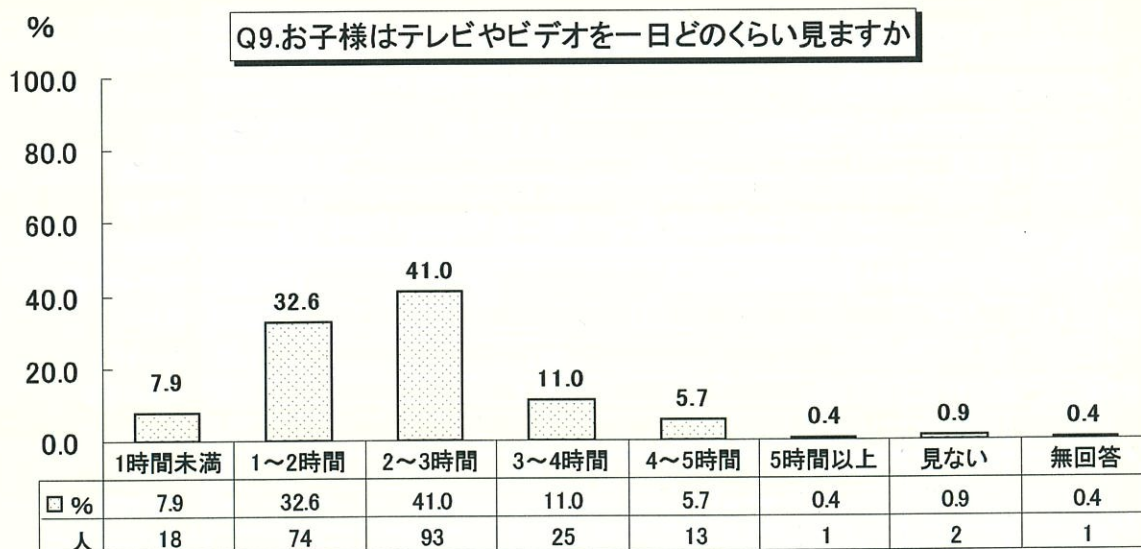
SQ1. おやつをどのようにして与えますか。

1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない



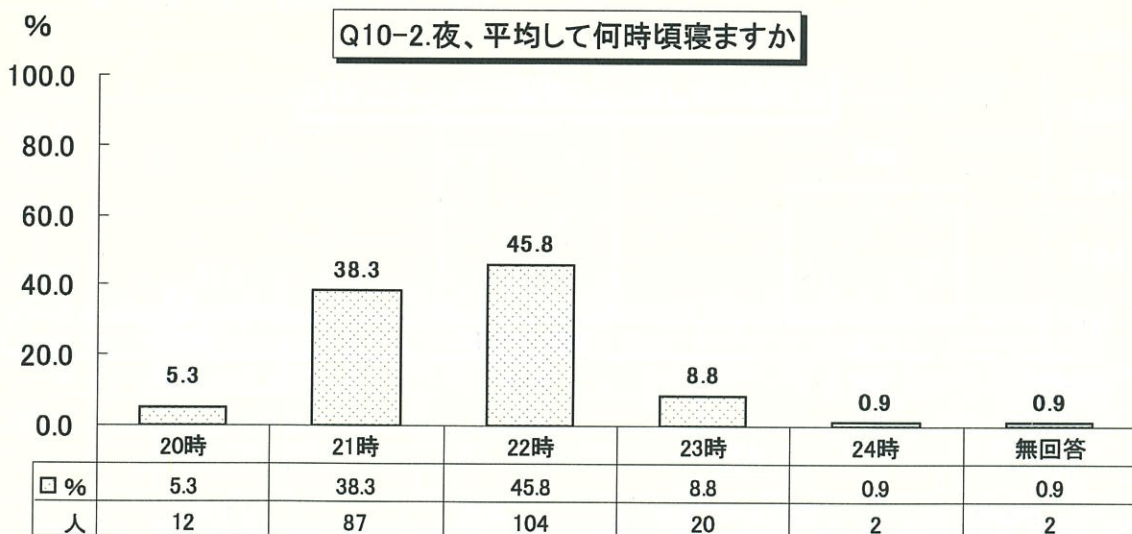
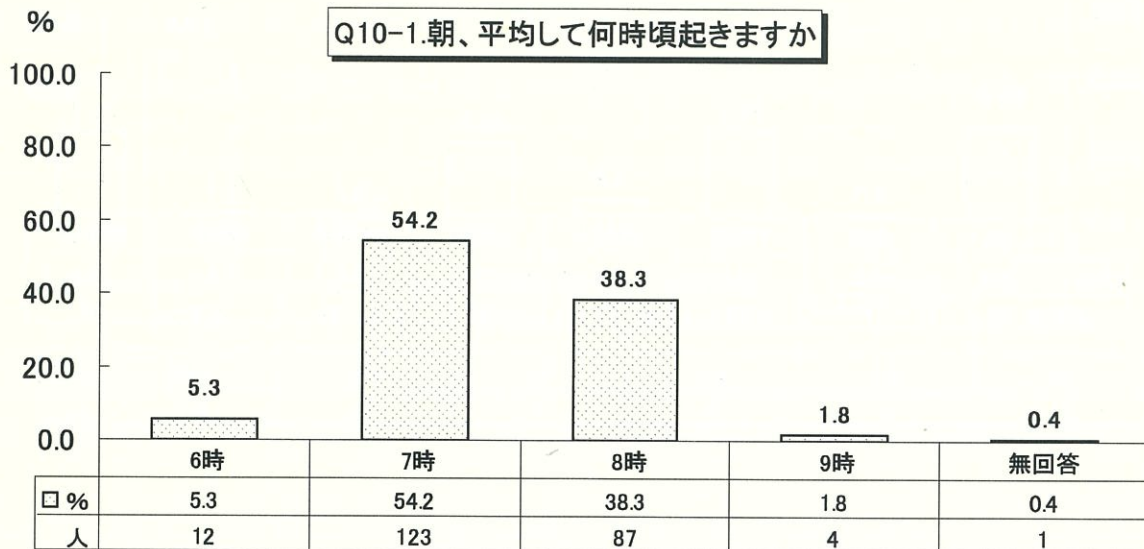
Q9. お子様はテレビやビデオを一日どのくらい見ますか。

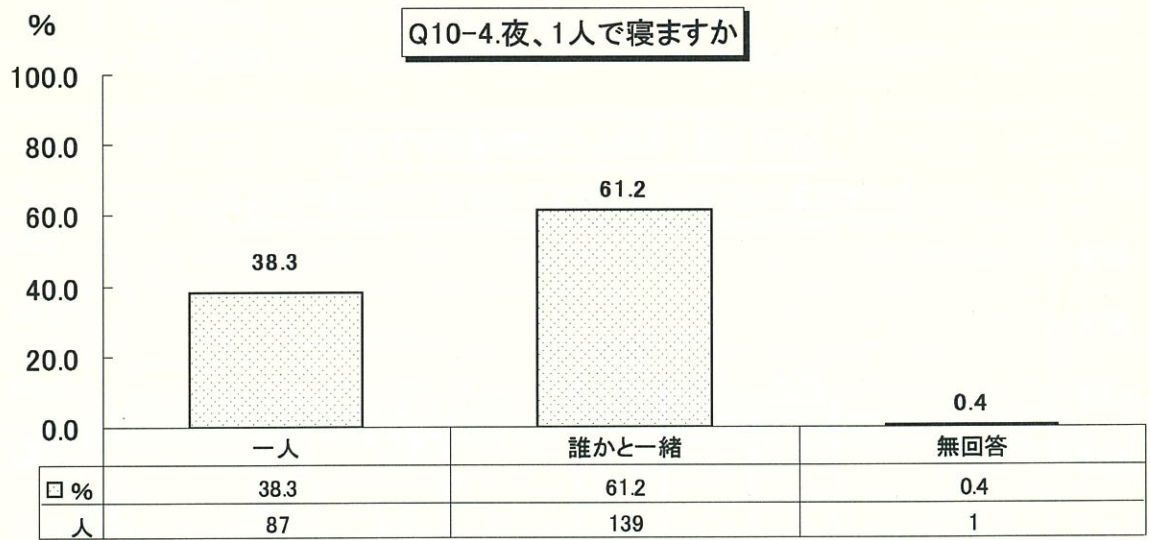
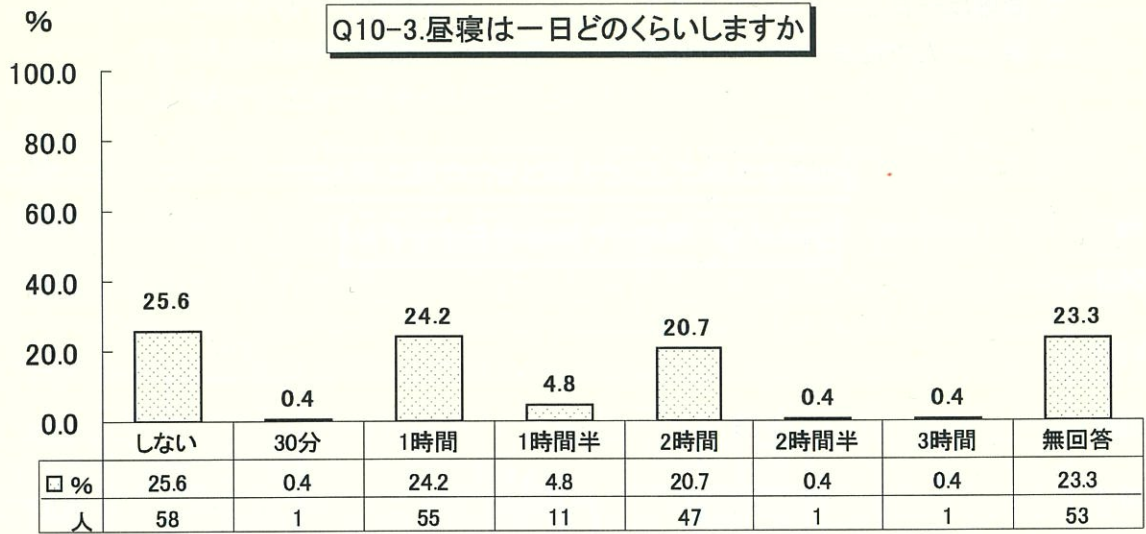
1. 1時間未満
2. 1～2時間
3. 2～3時間
4. 3～4時間
5. 4～5時間
6. 5時間以上
7. 見ない



Q10. お子様の起床・就寝についてうかがいます。

1. 朝、平均して何時頃起きますか ( ) 時 ( ) 分ころ
2. 夜、平均して何時頃寝ますか ( ) 時 ( ) 分ころ
3. 昼寝は一日どのくらいしますか ( ) 時間位
4. 夜、一人で寝ますか → ①寝る ②寝ない (誰と: )

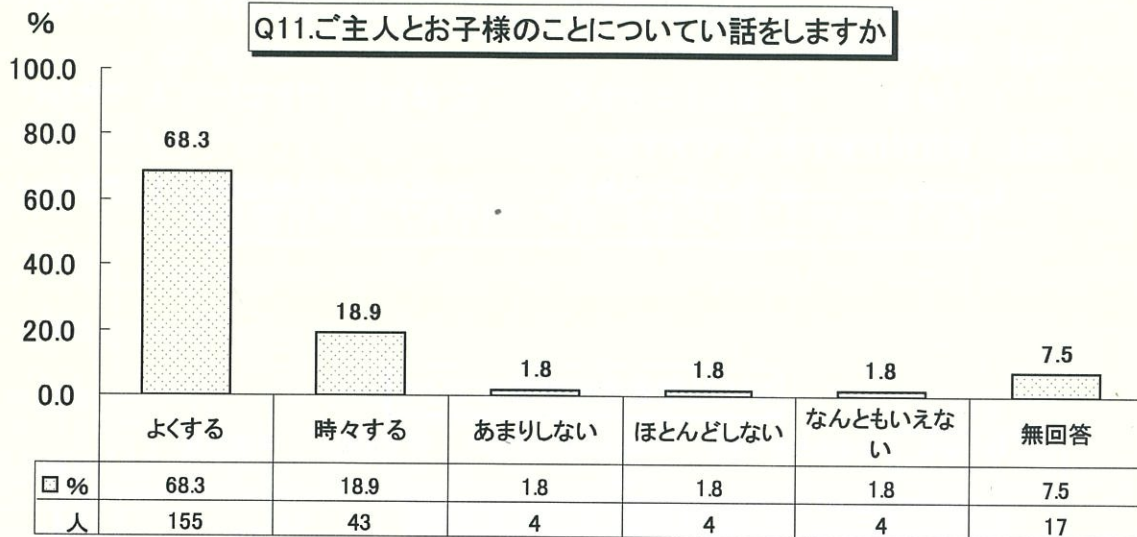






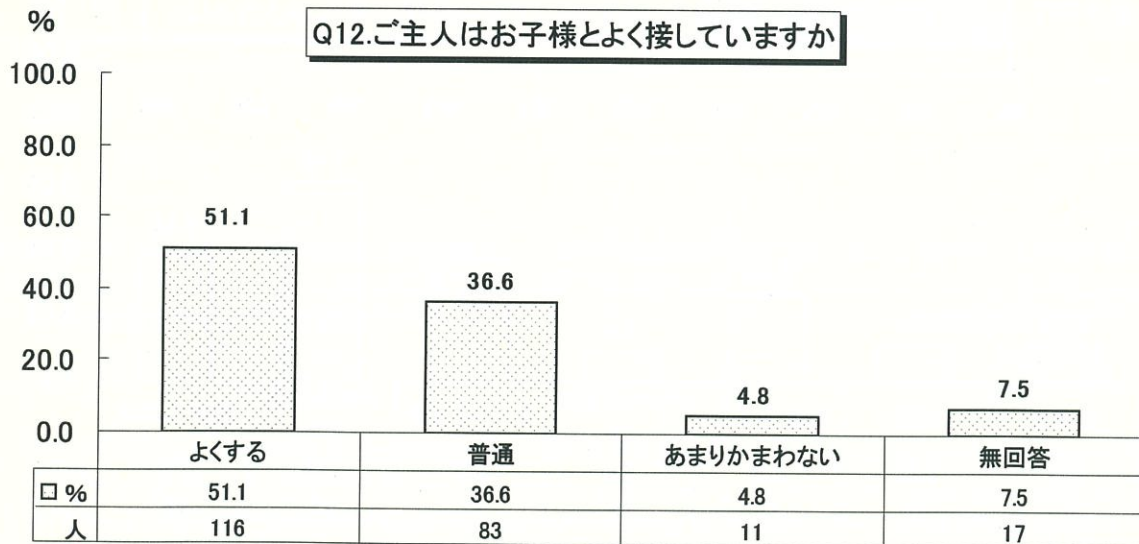
Q11. ご主人とお子様の事について話をしますか。

1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない
5. なんともいえない



Q12. ご主人はお子様とよく接していますか。

1. よく一緒に遊んだり、相手をしてあげている
2. 普通程度に接している
3. あまりかまわないほうである



Q13. お子様の日常生活の状況についておうかがいします。

SQ1. 日常のあいさつがしっかりできますか

1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない

SQ2. 排便・排尿後、後始末までできますか

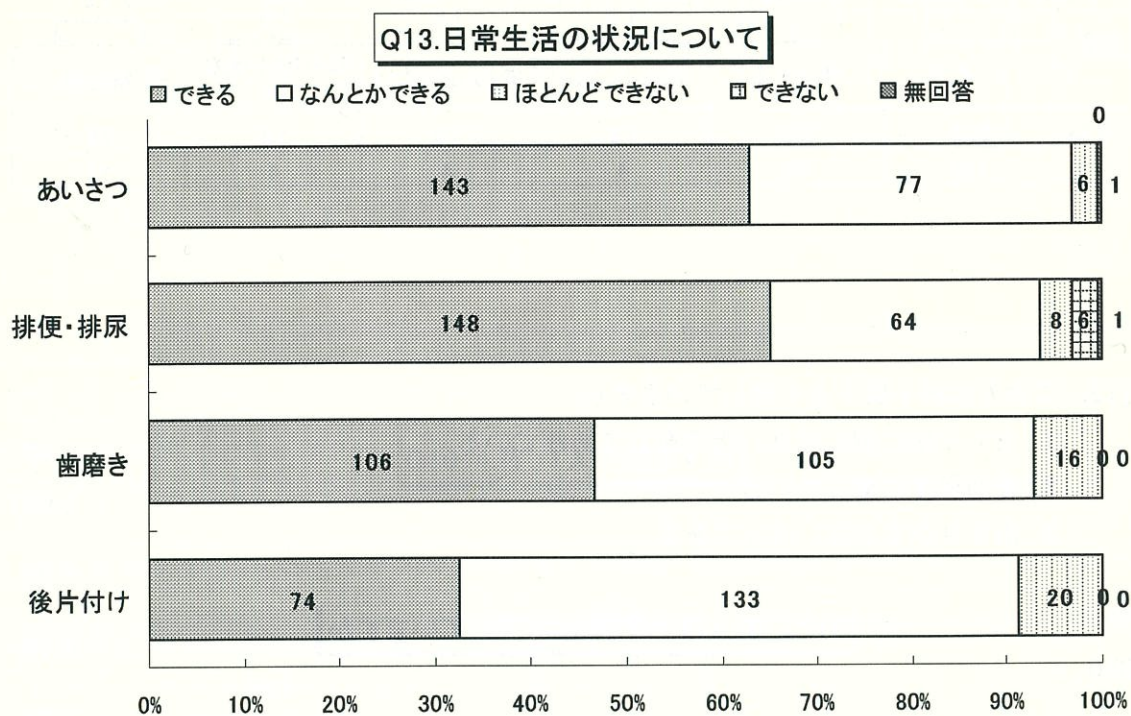
1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない

SQ3. 歯磨きをすすんでしますか

1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない

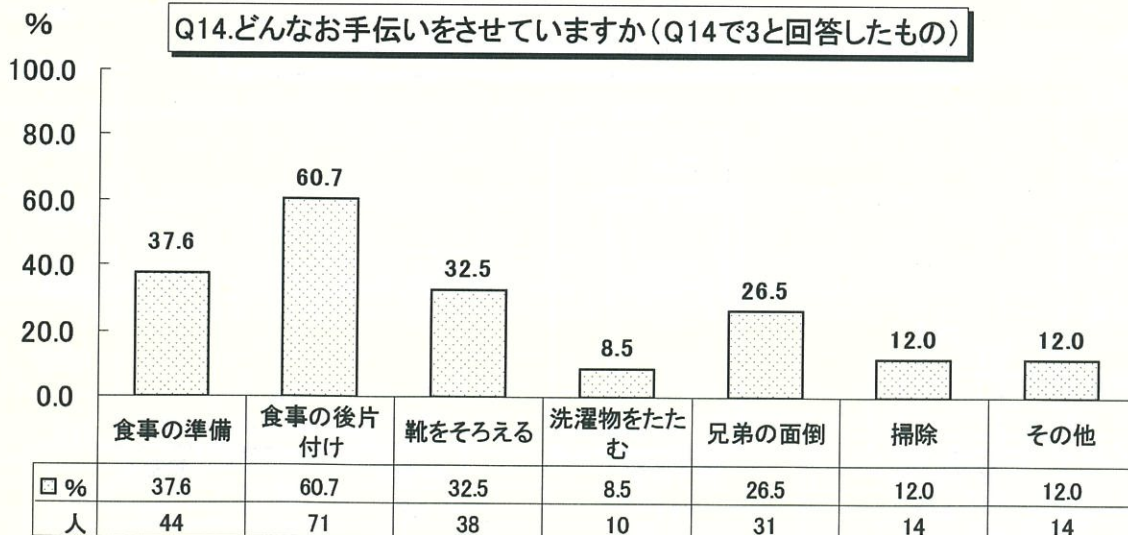
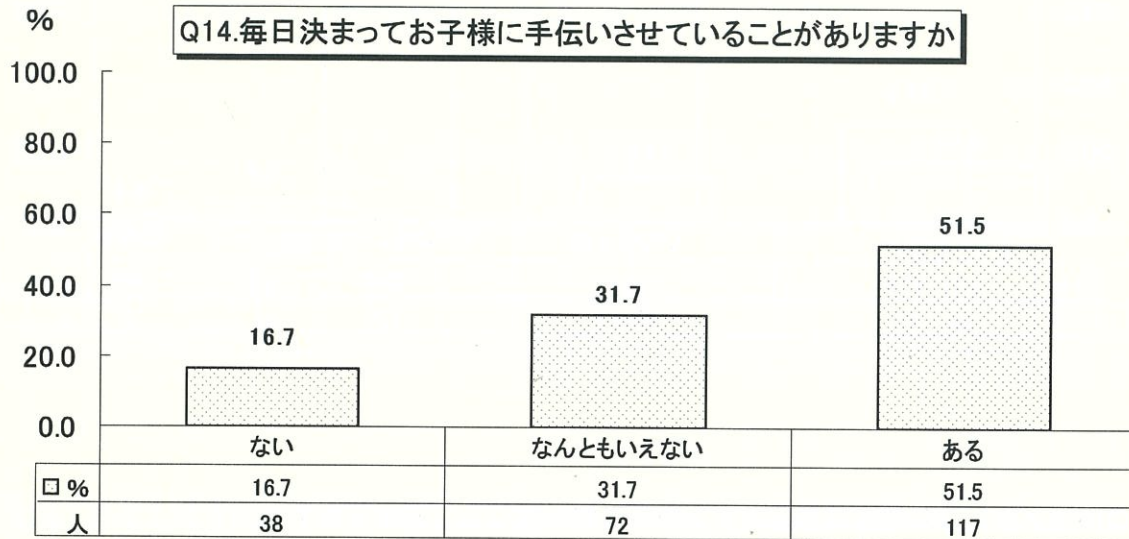
SQ4. 後片付けをすすんでしますか

1. できる      2. なんとかできる      3. ほとんどできない      4. できない



Q14. 毎日決まってお子様に手伝いをさせていることがありますか。

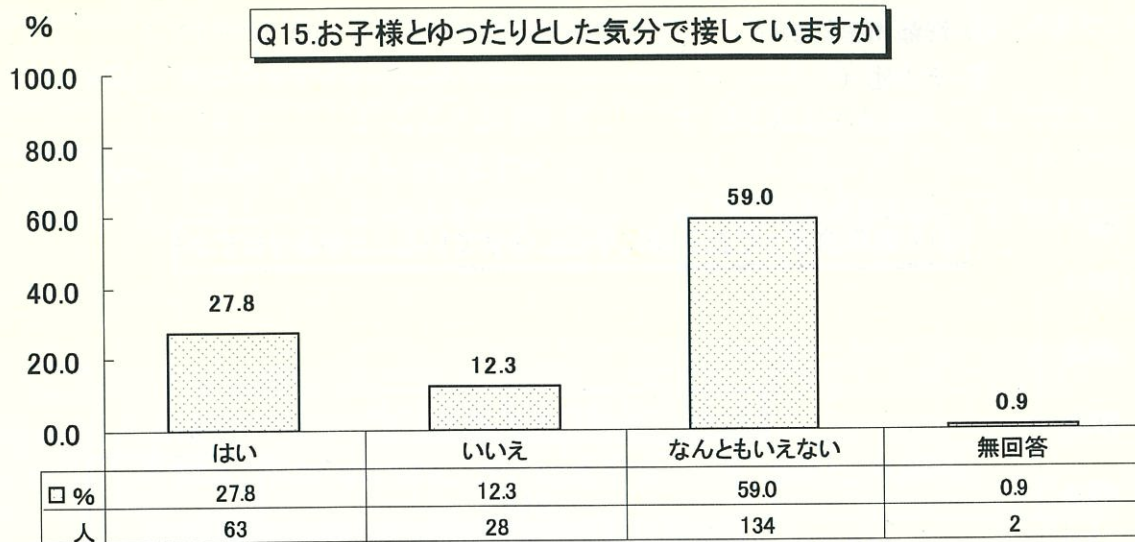
1. ない
2. なんともいえない
3. ある（該当するものに○をつけて下さい）
  - ① 食事の準備      ② 食事の後片付け      ③ くつをそろえる
  - ④ 洗濯物をたたむ      ⑤ 兄弟の面倒をみる      ⑥ おそうじ
  - ⑦ その他（      ）





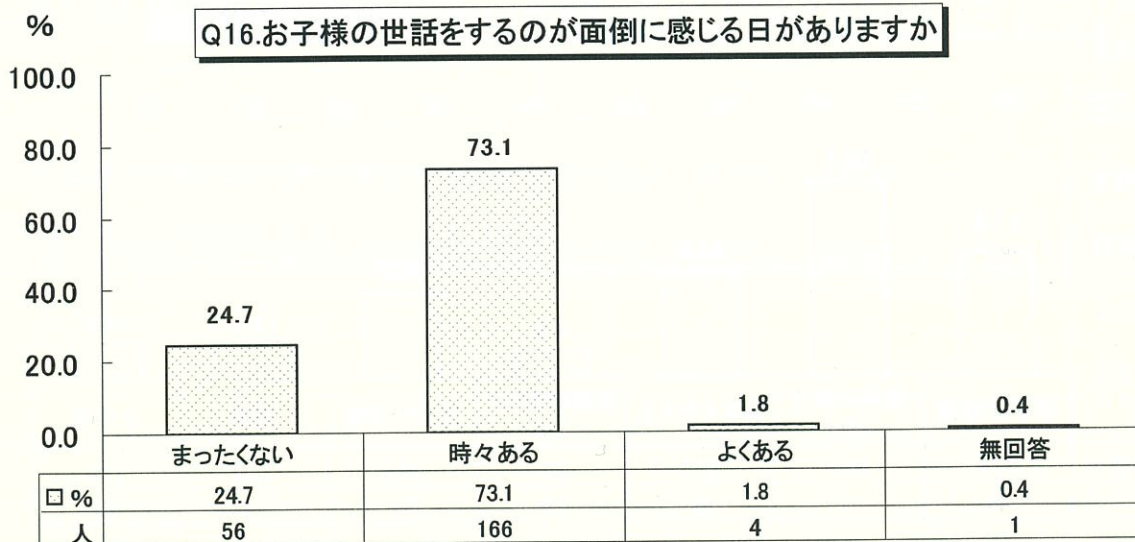
Q15. あなたはお子様とゆったりとした気分で接していますか。

1. はい      2. いいえ      3. 何ともいえない



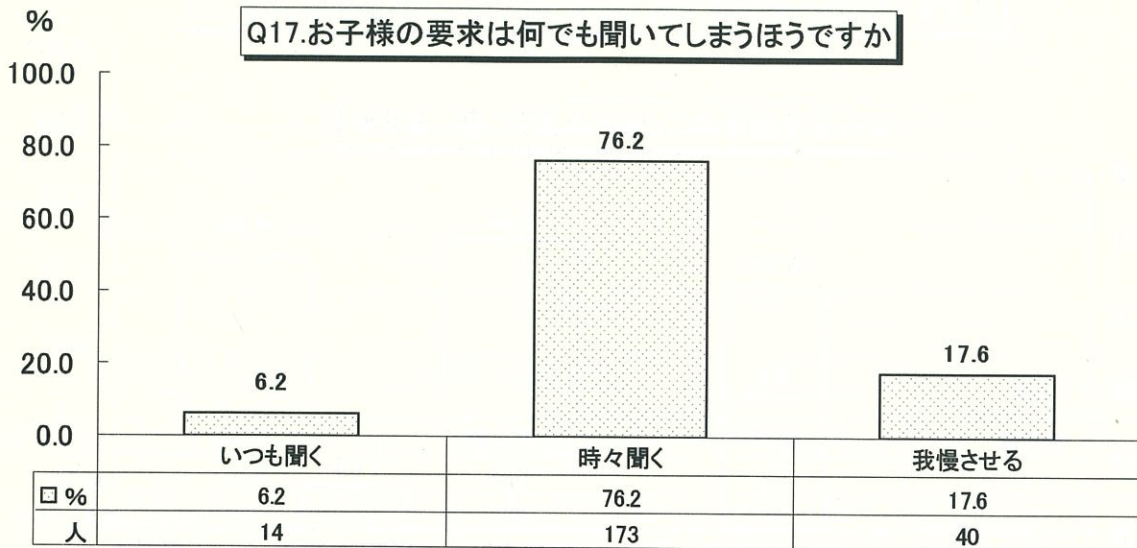
Q16. あなたはお子様の世話をするのが面倒に感じる日がありますか。

1. まったくない      2. 時々ある  
3. よくある (どんなとき? : )



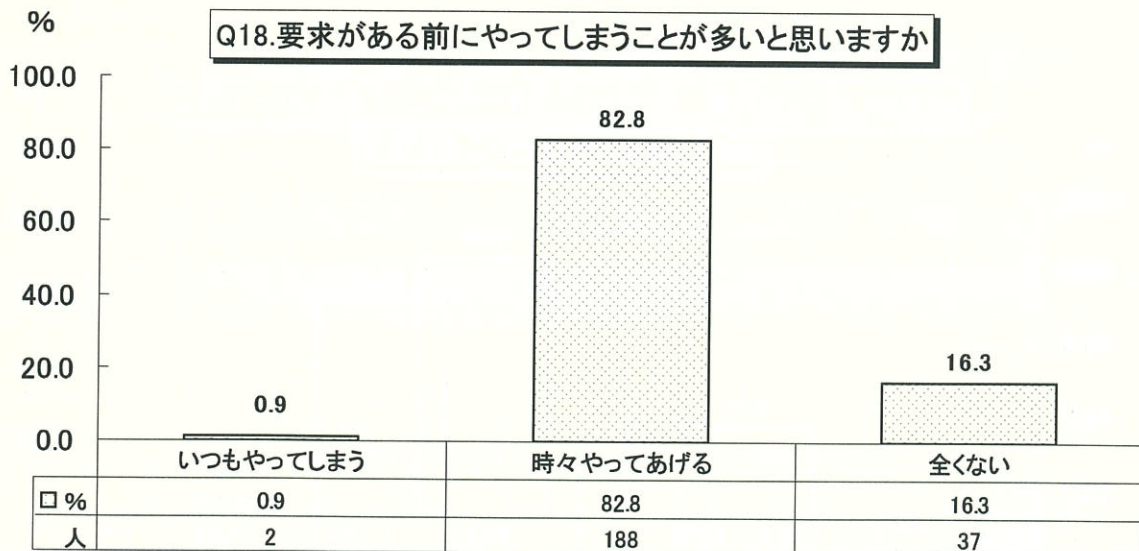
Q17. あなたはお子様の要求は何でも聞いてしまうほうですか。

1. いつも聞いてしまう      2. 時々聞く      3. なるべく我慢させる



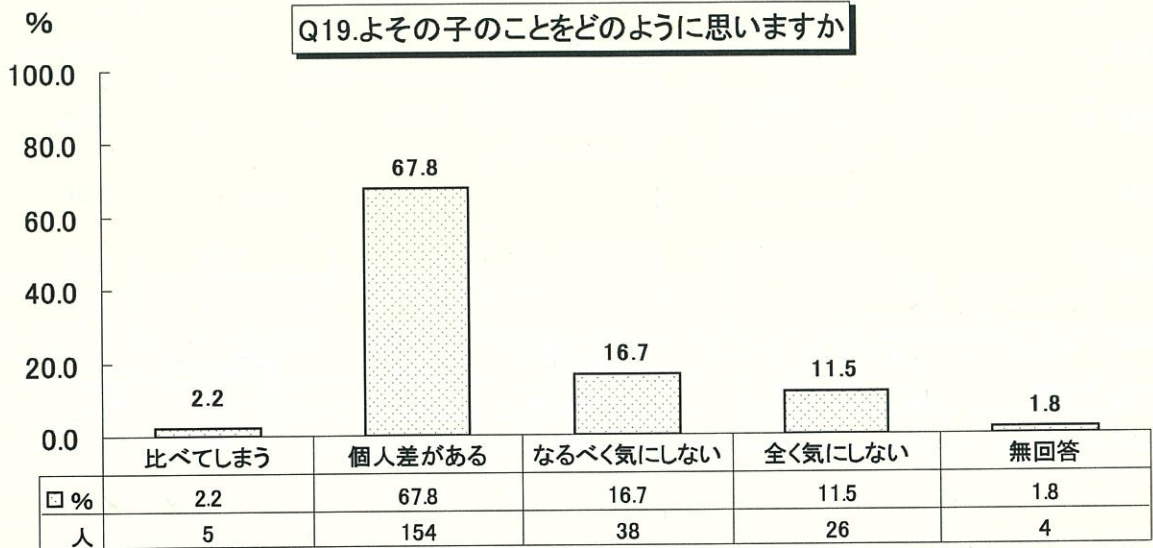
Q18. あなたは子供が何かして欲しいのかがよく分るので要求がある前にやってしまうことが多いと思いますか。

1. いつもやってあげてしまう      2. 時々やってあげる      3. 全くない



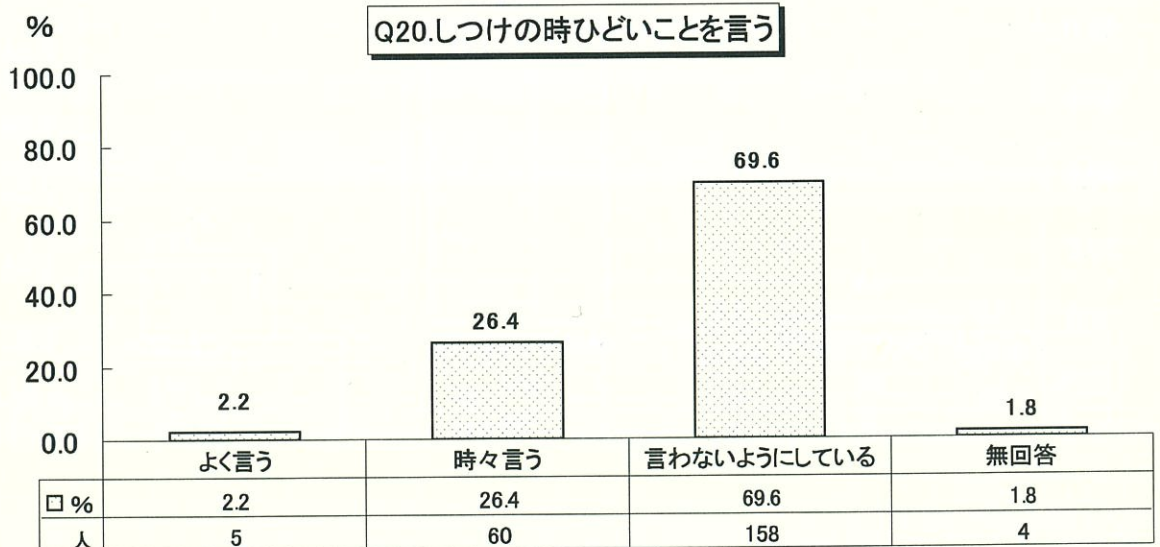
Q19. あなたはよその子のことをどのように思いますか。

1. 気になるのでいつもわが子とくらべてしまう
2. 気になるが個人差があると思っている
3. なるべく気にならないようにしている
4. 全く気にならない



Q20. あなたはお子様のしつけをするとき、たとえば「そんなことをするとおかあさんはどこかにいってしまう」「よその子ととりかえてしまう」等と言いがちですか。

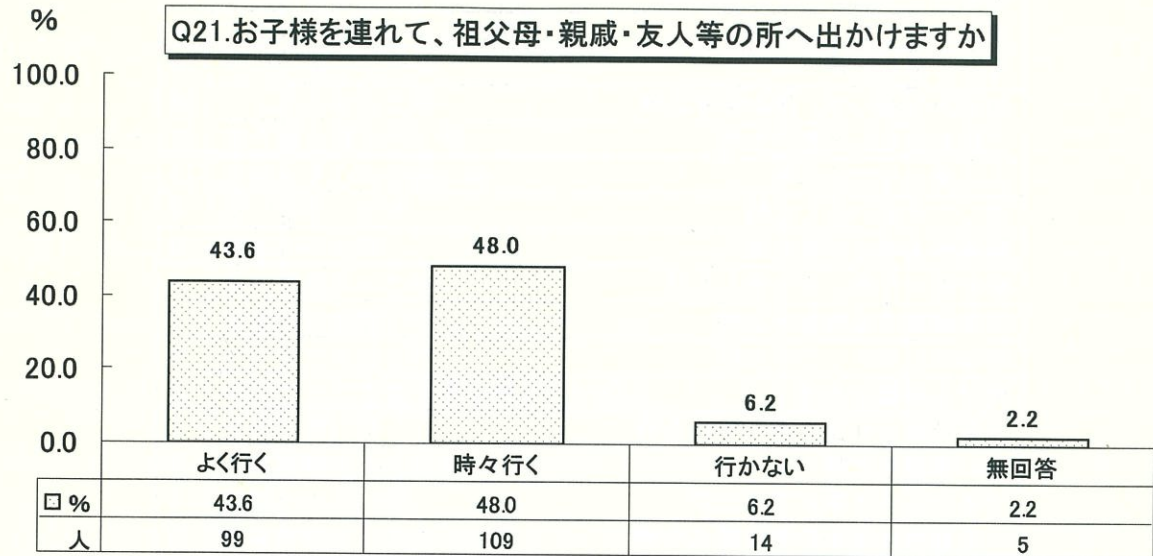
1. よく言う
2. 時々言う
3. 言わないようにしている





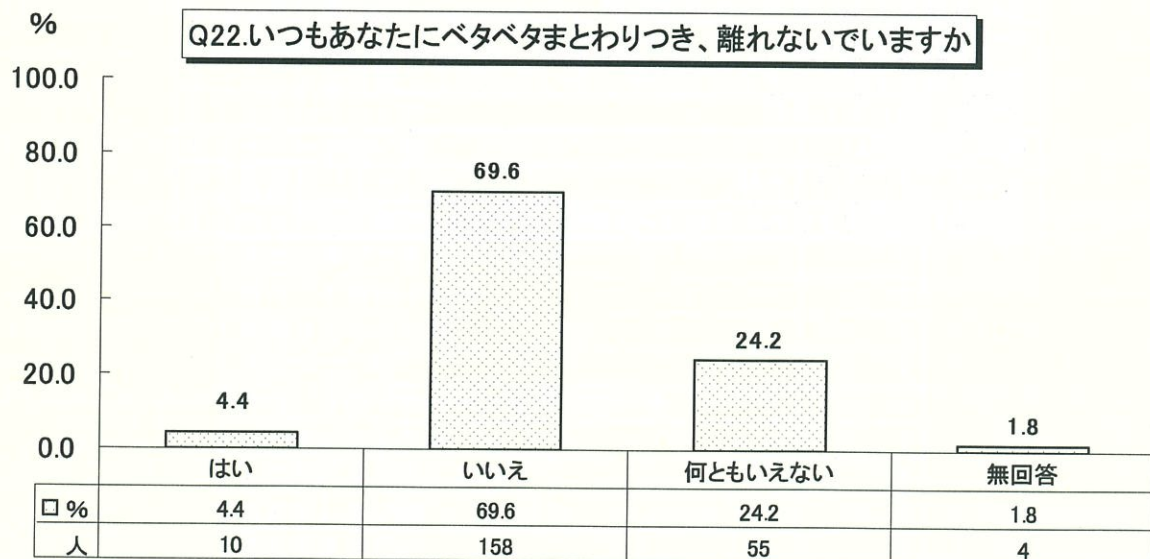
Q21. あなたはお子様を連れて、祖父母・親戚・友人等の所へ出かけますか。

1. よく行く                      2. 時々行く                      3. 行かない



Q22. お子様はいつもあなたにベタベタとまとわりつき、離れないでいますか。

1. はい                      2. いいえ                      3. 何ともいえない



Q23. お子様をほめるのはどんな時が最も多いですか。一つだけあげてください。

( )

Q23. ほめるのはどんな時ですか	人
頑張って一人で何かできた時	40
手伝いをしてくれた時	24
片付けをした時	22
自分から進んで、何かをする時	18
ご飯をきちんと食べた時	13
人に優しくできた時	13
進んで手伝いをした時	8
物事が上手にできた時	8
絵を描いた時、本を読んだ時	7
兄弟姉妹の面倒をみた時	7
挨拶がしっかりできた時	6
何でも頑張った時	5
兄弟姉妹と仲良く遊んでいる時	4
良い事をした時	4
できなかった事ができた時	3
一生懸命に何かをやり終えた時	3
言った事をすぐ行動に移した時	3
進んで何かできた時	3
おしっこ、うんちが1人でできた時	2
よい返事ができた時	2
悪い事をして素直に誤った時	2
身の回りの事がしっかりできた時	2
頼んだことができた時	2
自主的に自分やみんなのことができた時	1
おねしょをしなかった時	1
悪いことをしても正直に言ってくれた時	1
何かを作って見せに来た時	1
頑張っやろうとしている時	1
喧嘩をした後仲直りができた時	1
言われなくても、きちんとできた時	1
自信を持って話し掛けた時	1
自分がやると決めた事ができた時	1
自慢気に何かをした時	1
朝の支度が早い	1
夜中にトイレに行った時	1
幼稚園の洗濯物をきれいにたたみ、袋に入れて帰って来る時	1



Q24. お子様をしかるのはどんな時が最も多いですか。一つだけあげてください。

( )

Q24. しかるのはどんな時ですか	人
後片付けをしない時	24
兄弟姉妹けんかをした時	19
危ない事をした時	19
いじわるをした時	17
言う事を聞かない時	12
支度をするのが遅い時	10
悪い事をした時	7
嘘をついた時	7
暴力を振るった時	7
言葉使いが悪い時	7
わがままを言う時	7
何回行っても言う事を聞かない時	6
食事が遅い時	6
人に迷惑をかけた時	6
行動がのろい時	5
物を大切にしなかった時	4
約束を守らない時	4
食事を食べない時	3
自分勝手な事をした時	3
おねしょや排尿の失敗	2
ごめんなさいが言えない時	2
テレビに夢中になってしまう時	2
テレビを近くで見ている時	2
ふてくされている時	2
言われた事をすぐやらない時	2
今しなくてはならない事をしない時	2
食事中	2
すぐ泣く時	2
寝起き	2
ご飯の食べ方	1
できる事(片付けなど)をしない時	1
トイレを我慢して行かない時	1
まとわりつく時	1
マナーが悪い時	1
挨拶ができない時	1
一人で自転車で出かけてしまう時	1
決めた事ができなかった時	1
言っても無視する時	1
歯磨きをしない時	1
時間がない時	1
社会、家庭でのルールを守らない時	1
人のせいにした時	1
人の物に手を出した時	1
返事をしない時	1
落ち着きがない	1



Q25. 習い事についておうかがいします

SQ1. 現在お子様は何か習い事をしてしていますか。

1. していない

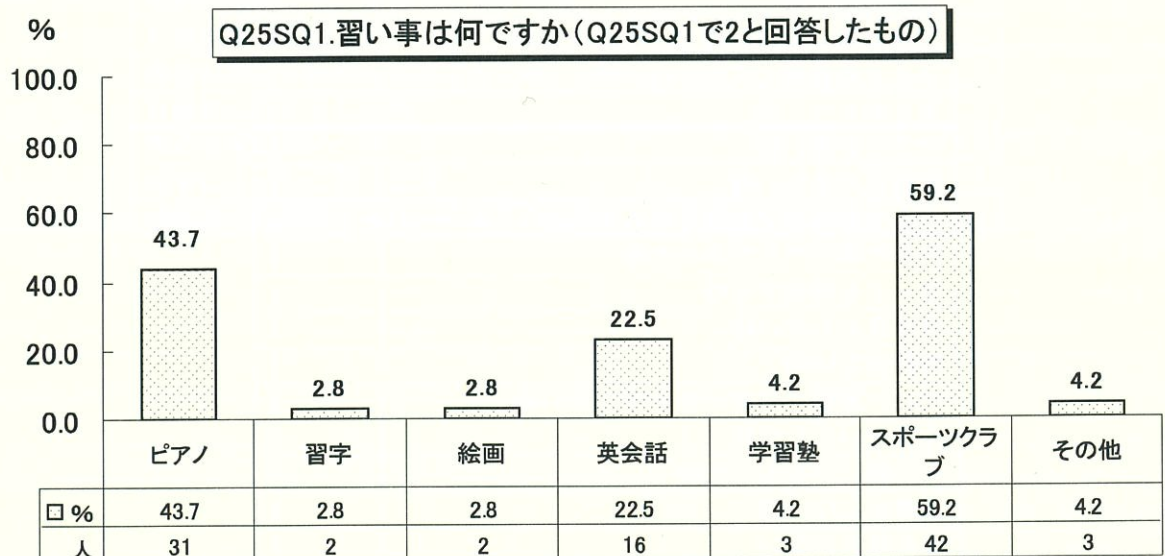
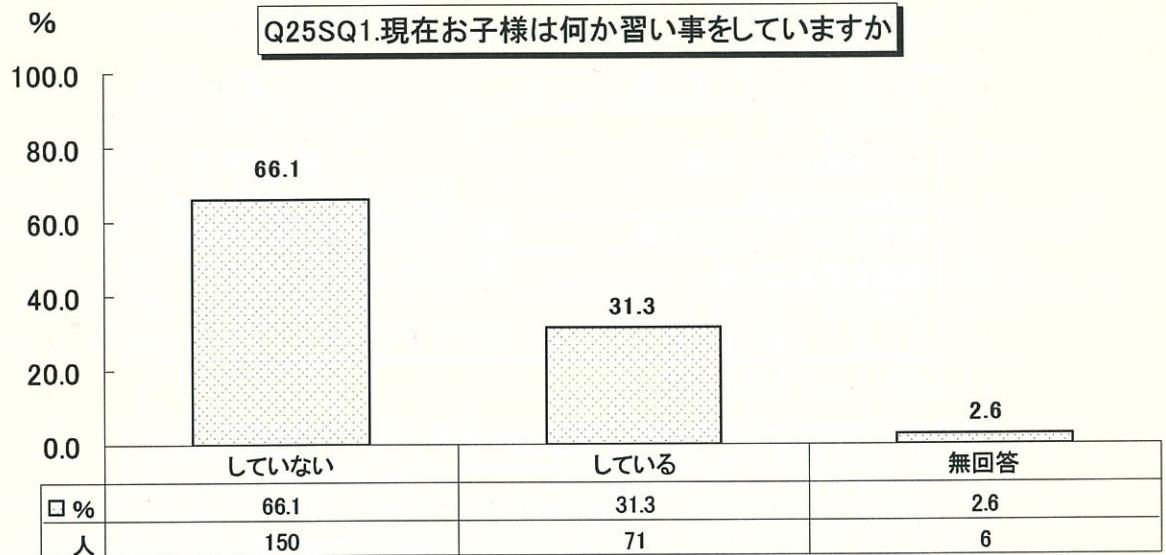
2. している (該当するものすべてに○をつけて下さい)

①ピアノ・エレクトーン・オルガンなど      ②習字      ③絵画

④英会話 (英語教材などを含む)      ⑤学習塾

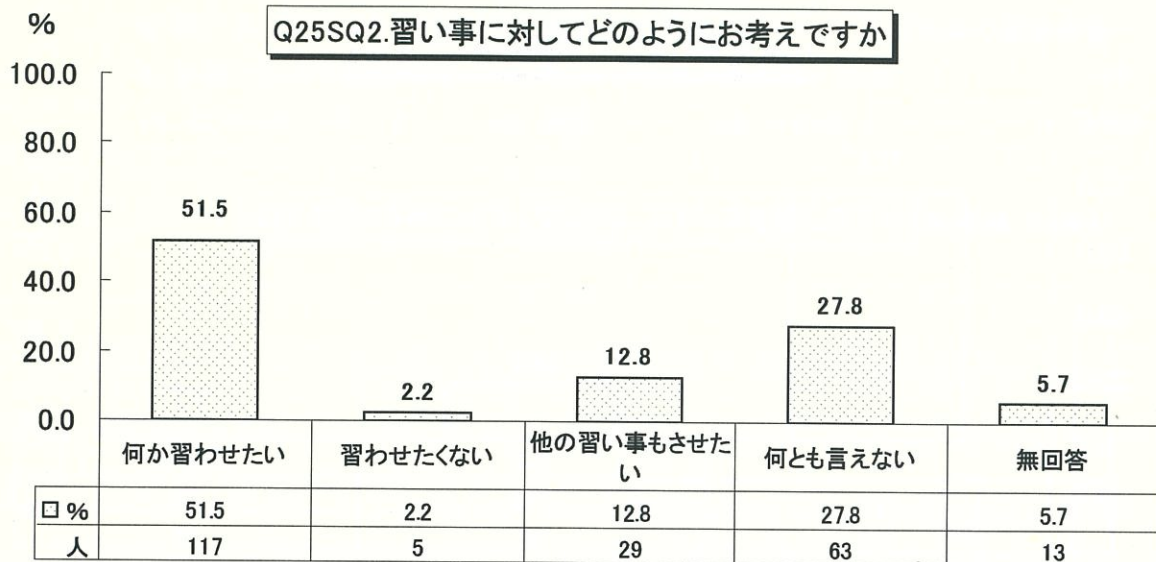
⑥スポーツクラブ (スイミング・サッカー・バレー・野球・空手・柔道・剣道・新体操)

⑦その他 ( )



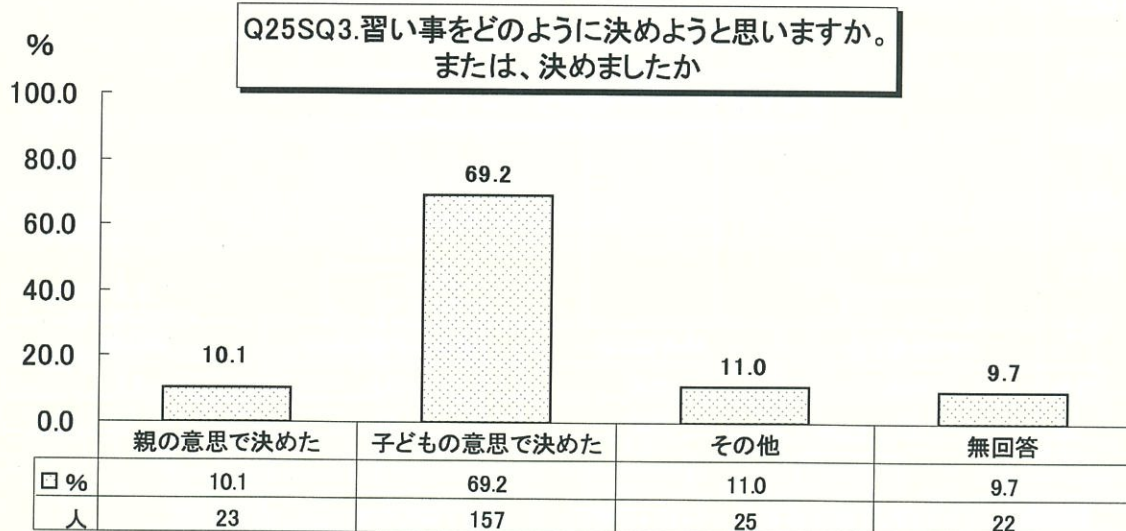
SQ2. 習い事に対してどのようにお考えですか。

1. 何か習わせたい
2. 習わせたくない
3. 他の習い事もさせたい
4. 何ともいえない (理由: )



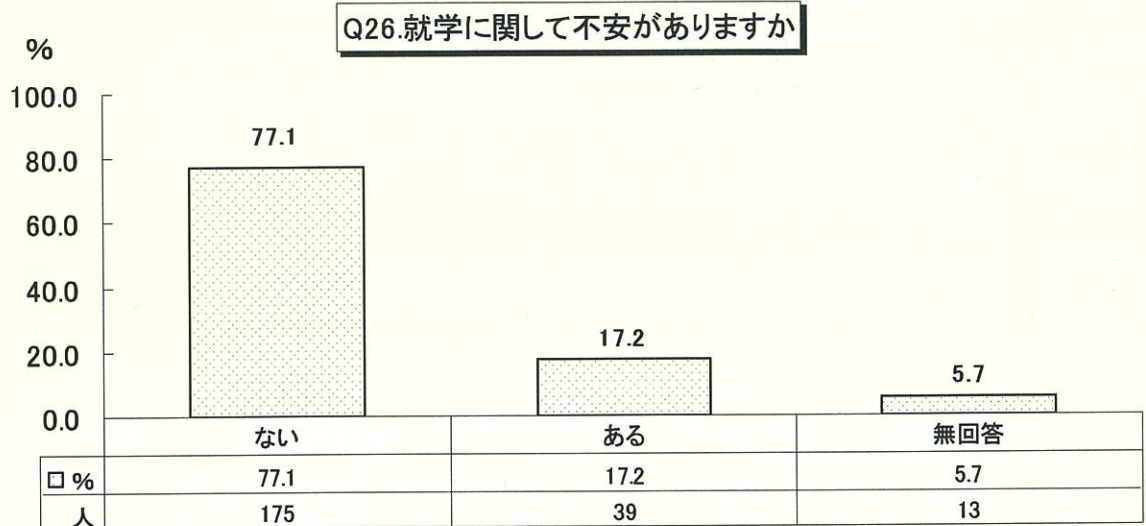
SQ3. 習い事をどのように決めようと思いますか。または、決めましたか。

1. 親の意思で決める。または決めた。
2. 子どもの意思で決める。または決めた。
3. その他 ( )



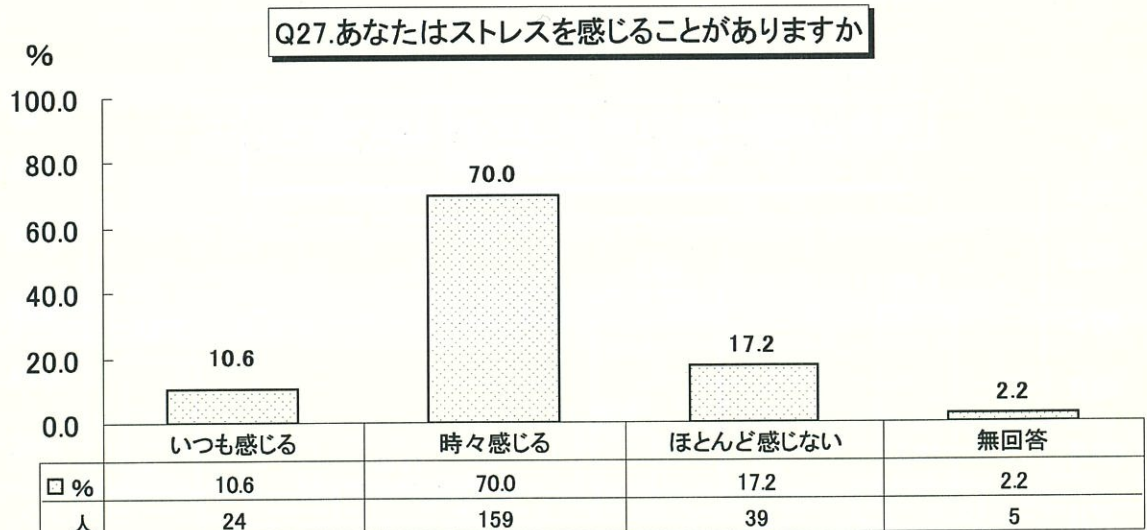
Q26. 就学に関して不安がありますか。

1. ない
2. ある (どのような : )



Q27. あなたはストレスを感じるがありますか。

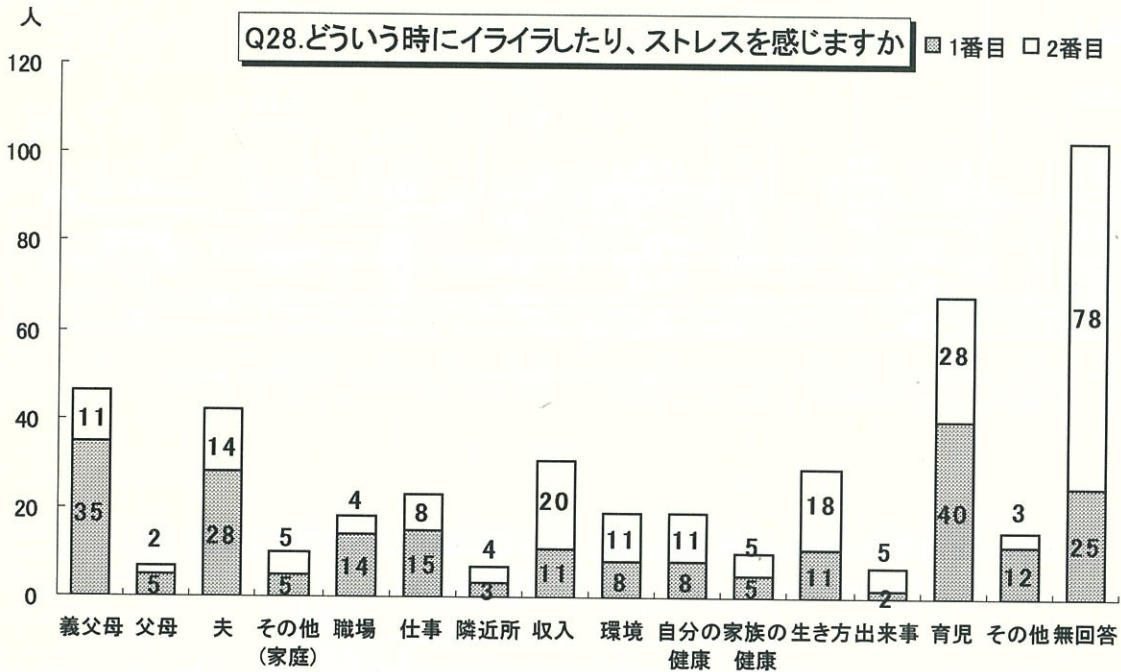
1. いつも感じている
2. 時々感じている
3. ほとんど感じない





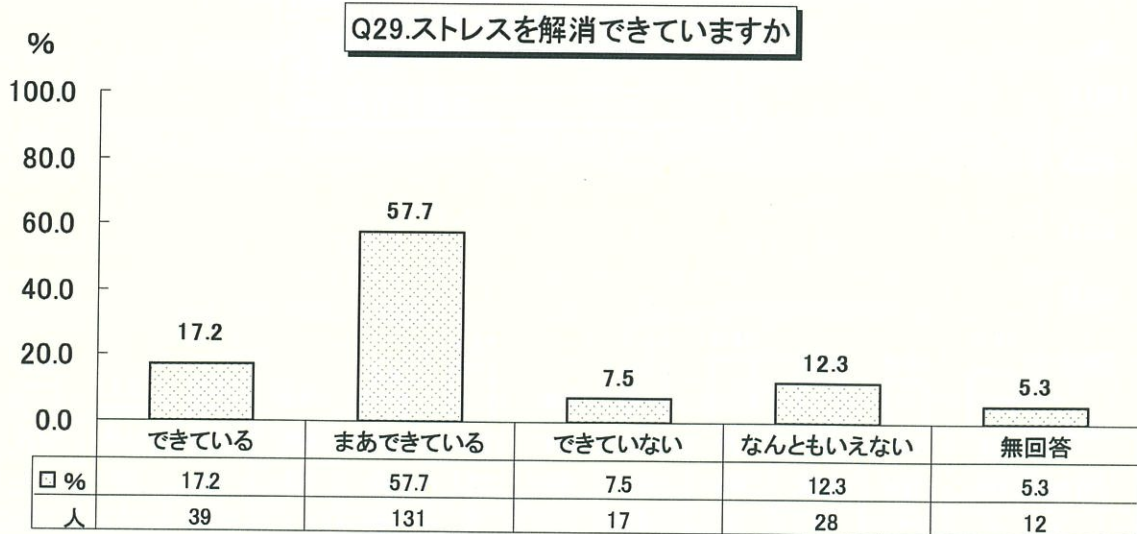
Q28. どういう時にイライラしたりストレスを感じますか。一番多いものに◎を、二番目に多いものに○をつけて下さい。

1. 家庭での人間関係 (それはどなたですか。一つだけ選んで下さい)
  - ① 義父母    ② 父母    ③ 夫    ④ その他 (    )
2. 職場での人間関係    3. 仕事の内容・地位など    4. 隣近所との人間関係
5. 収入    6. 住居とそのまわりの環境    7. 自分自身の健康問題
8. 家族・知人の健康問題    9. 自分自身の生き方・将来のこと
10. 世の中のできごと    11. 育児    12. その他 (    )



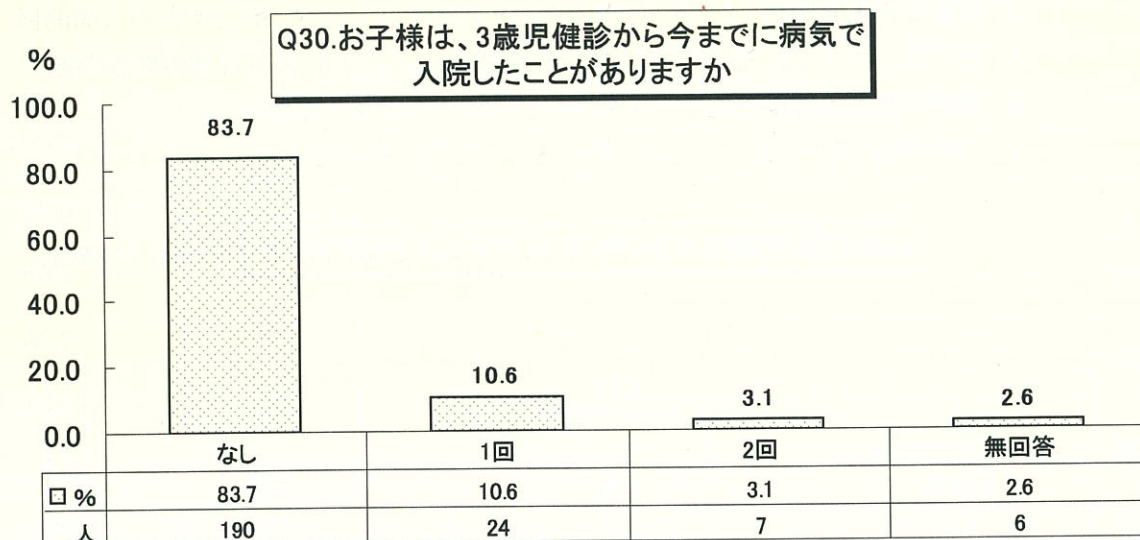
Q29. あなたは、ストレスを解消できていますか。

1. できている    2. まあまあできている
3. できていない    4. 何ともいえない



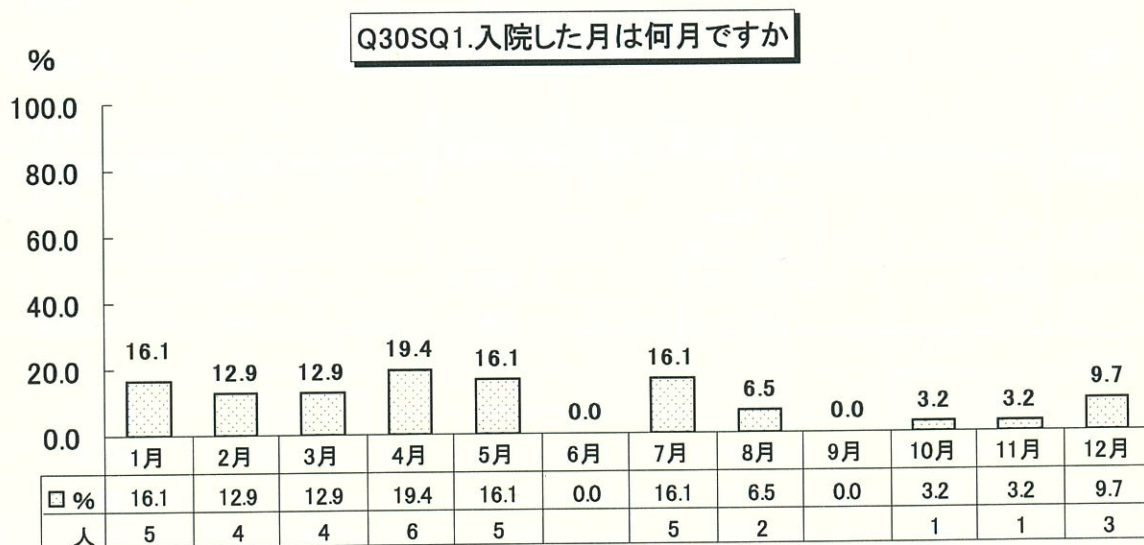
Q30. お子様は、3歳児健診から今までに病気で入院したことがありますか。

1. はい (                      回)
2. いいえ

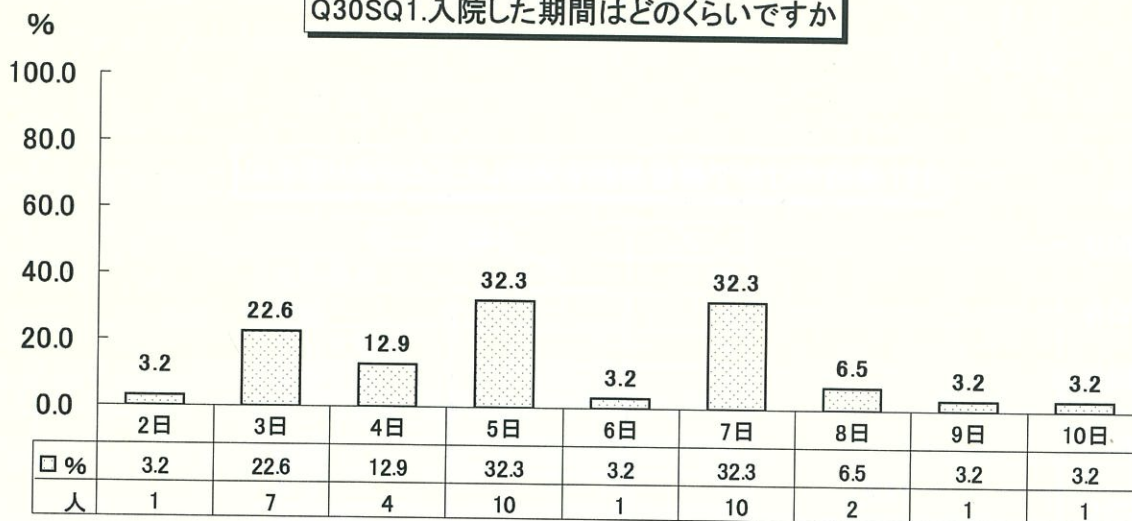


SQ1. 上記で「1. はい」と答えた方は、その時の詳しい内容をご記入下さい

	1回目	2回目	3回目
入院年月日	年 月 日頃	年 月 日頃	年 月 日頃
入院期間	(      日間)	(      日間)	(      日間)
病名	(                      )	(                      )	(                      )
医療機関名	(                      )	(                      )	(                      )



Q30SQ1.入院した期間はどのくらいですか



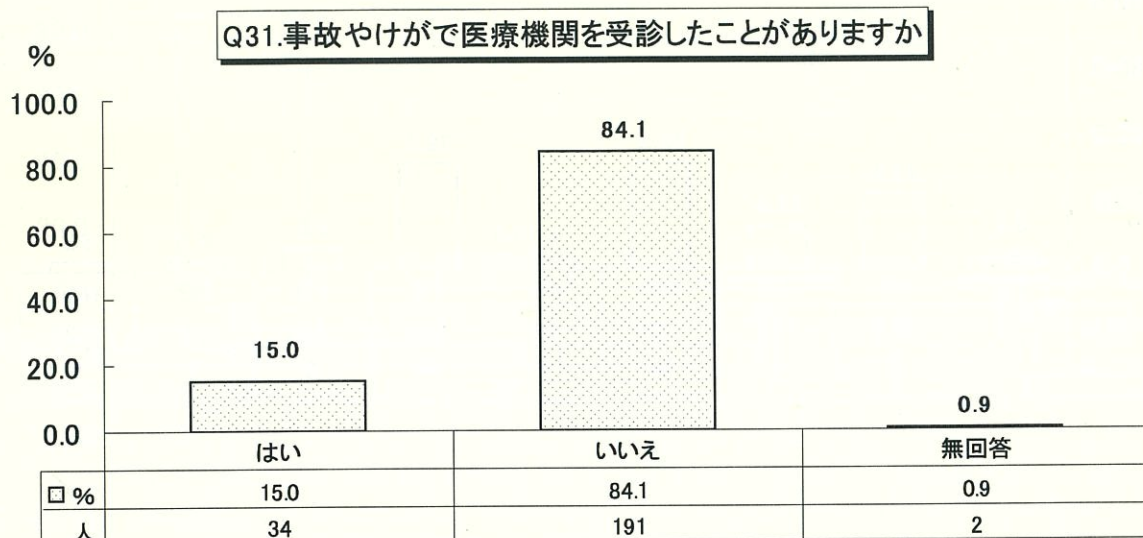
Q30SQ1. 病名	人
肺炎	10
気管支炎	8
気管支喘息	6
熱性痙攣	3
急性胃腸炎	2
蜂窩織炎	2
上気道炎	1
そけいヘルニア	1
陰膿水腫	1
眼瞼下垂	1
食あたり	1
流行性耳下腺炎	1



Q31. お子様は、3歳児健診から今までに事故やけがなどで医療機関を受診したことがありますか。

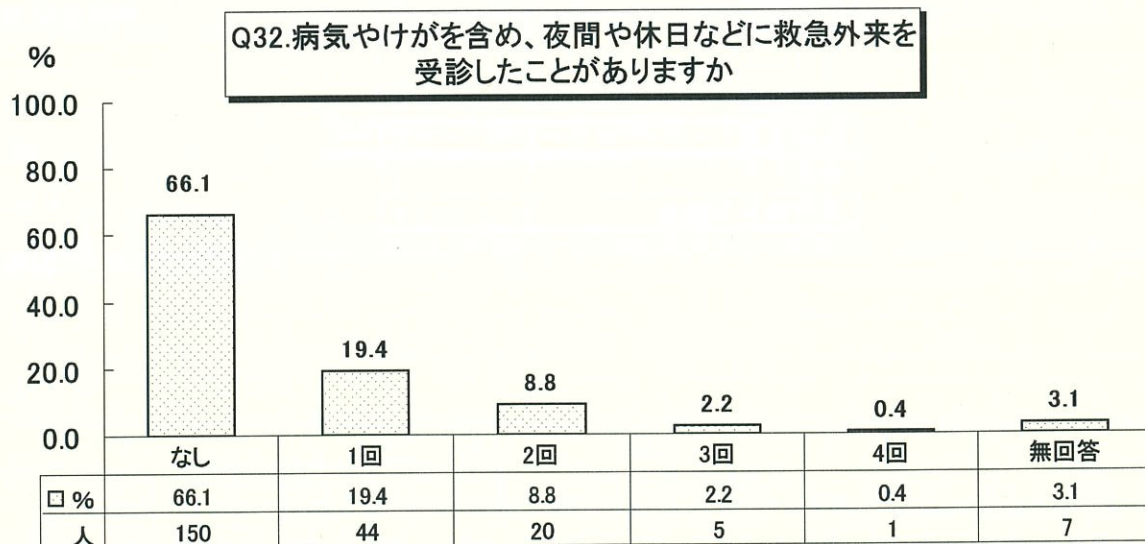
(注：タバコを飲んだ・頭をぶつけた・やけどした・窒息・おぼれた・いろいろなけがなど。受診しても何も治療を受けなかった場合も含まれます)

1. はい
2. いいえ



Q32. お子様は、3歳児健診から今までに病気やケガを含め、夜間や休日などに救急外来を受診したことがありますか。

1. はい (                      回)
2. いいえ



SQ1. その時の病名と医療機関名は

病名（またはその症状）	医療機関名
( )	( )
( )	( )
( )	( )
( )	( )

Q32SQ1. 病名	人
上気道炎	36
打撲	6
気管支喘息	6
気管支炎	5
インフルエンザ	3
切創	3
ケガ	3
急性中耳炎	3
熱性痙攣	3
腹痛	3
流行性耳下腺炎	3
蕁麻疹	2
肘内症	2
急性胃腸炎	2
中耳炎	2
異物	1
伝染性紅斑	1
転落	1
熱傷	1
皮膚搔痒症	1
花粉症	1
結膜炎	1
骨折	1
大理石病	1

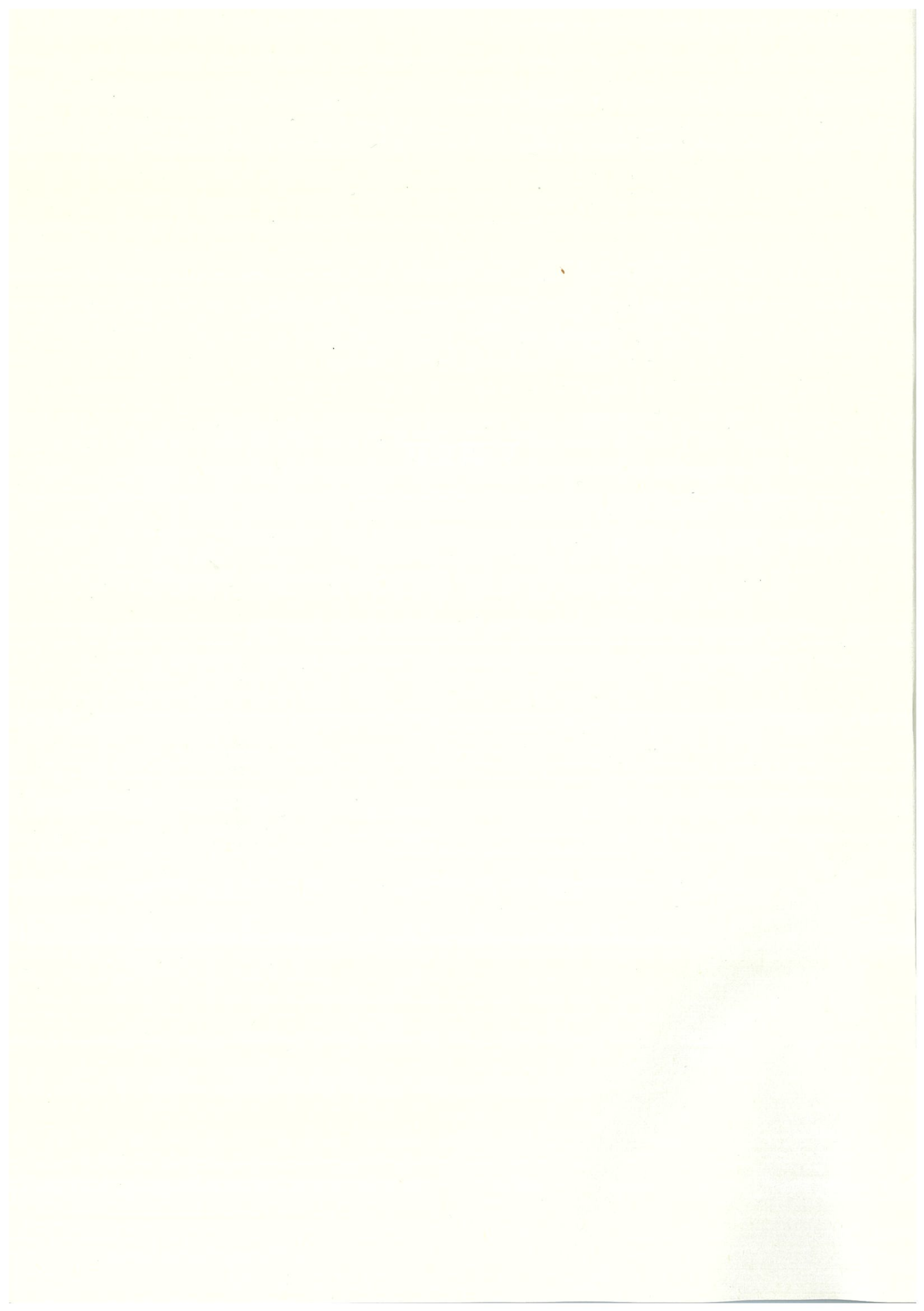
今、子育てしている中で関心があること、行政への要望等がありましたら、自由にお書きください。

以上です。御協力ありがとうございました。





V. 調査票



母子健康手帳の交付を受けられる方へ

妊娠おめでとうございます。新しい生命の誕生をひかえ、期待に胸をふくらませていることと思います。

さて、塩山市（保健課）では皆様方が妊娠中の生活を健やかに送れますよう様々な方面から健康管理に努めておりますが、更により良い妊娠中の生活が送れ、より健やかなお子様のご誕生が迎えられるよう保健指導を行うために、アンケート調査を行っています。このアンケートの結果は、山梨医科大学保健学Ⅱ講座の先生方の協力を得てまとめ皆様の妊娠中の健康管理に役立たせると共に、将来妊娠される方々の保健指導にも生かしていきたいと思っております。

記入された個々の内容に関しては、秘密が守られますので、ありのままにご記入下さい。

塩山市役所保健課

世帯

個人

注：妊娠された本人以外の方が母子健康手帳を受け取る場合は、窓口の指示により本アンケート用紙を家庭に持ち帰り、かならず本人が記入したうえで早急に保健福祉センターまで届けて下さい。

（記入法） 各質問に対し、該当する番号に○印や記入をして下さい。

氏 名 \_\_\_\_\_  
 出産予定日 年 月 日 \_\_\_\_\_  
 記入年月日 年 月 日 \_\_\_\_\_

- Q1. あなたが従事している仕事を次の中からお選び下さい。
1. 自営業（農業含む）
  2. 常勤
  3. パート・内職
  4. 専業主婦
  5. 学 生
  6. その他（ ）
- 1～3に○をつけた方 → 1日（ ）時間 週（ ）日勤務
- Q2. あなたのお家は農家を営んでいらっしゃいますか。
1. 農家を営んでおり、自分自身も従事しているか、手伝っている。
  2. 農家を営んでいるが、ほとんど手伝っていない。
  3. 農家を営んでいない。
- Q3. 現在の体調はいかがですか。
1. 心身ともに快調である
  2. 体調がすぐれない
  3. 気分がすぐれない
  4. 心身共に余り調子が良くない
  5. 特にどちらとも言えない

Q4. 妊娠とわかった時の気持ちはどんなでしたか。

SQ1. あなた自身

↓

1. うれしかった
2. なんとなく照れくさかった
3. 特に何とも感じなかった
4. 困ったと思った
5. その他（ ）

SQ2. 夫

↓

1. 喜んだ
2. 照れくさそうだった
3. 特に何とも言わなかった
4. 困った様子だった
5. その他（ ）

Q5. 今回の妊娠は計画的な妊娠ですか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

Q6. 子供は全部で何人くらい希望しますか。

- SQ1. 自分は ①（ ）人 ②わからない
- SQ2. 夫 は ①（ ）人 ②わからない

Q7. 健康のために妊娠中、どのような点に気をつければよいと思いますか。一番気をつけたいものに◎、二番目に気をつけたいものに○をつけてください。

1. 適度な運動をする
2. 塩分をひかえる
3. 体重増加に気をつける
4. タンパク質を多くとる
5. 野菜をもっと食べる
6. 牛乳を飲む
7. タバコを吸わない
8. お酒を飲まない
9. 睡眠時間を十分に取る
10. ストレスがたまらないようにする
11. その他（ ）
12. とくにない



Q8. あなたはタバコを吸いますか。

1. 吸う（一日平均\_\_\_本、今まで\_\_\_年間吸っている）
2. 妊娠する前からやめていた（以前一日平均\_\_\_本、今まで\_\_\_年間吸った）
3. 妊娠を契機にやめた（以前一日平均\_\_\_本、今まで\_\_\_年間吸った）
4. 以前から全く吸わない

Q9. Q8で1と答えた方のみお答えください。

あなたはタバコの本数を減らしたいと思っていますか。

1. いつも思っている
2. ときどき思う
3. 思わない

Q10. あなたのご主人はタバコを吸いますか。

1. 吸う（一日平均\_\_\_本、今まで\_\_\_年間吸っている）
2. 妊娠する前からやめていた（以前一日平均\_\_\_本、今まで\_\_\_年間吸った）
3. 妊娠を契機にやめた（以前一日平均\_\_\_本、今まで\_\_\_年間吸った）
4. 以前から全く吸わない

Q11. ご主人以外の同居のご家族の中で、喫煙されるかたはいますか。

1. いない
2. いる（だれ？：\_\_\_\_\_）

Q12. あなたはお酒を飲みますか。

1. 飲む（月平均\_\_\_日、\_\_\_年間飲んでいる）
2. 妊娠する前からやめていた（以前、月平均\_\_\_日、\_\_\_年間飲んでいた）
3. 妊娠を契機にやめた（以前、月平均\_\_\_日、\_\_\_年間飲んでいた）
4. 以前から全く飲まない

（次のSQ1・SQ2は、Q12で1と答えた方のみお答えください。）

SQ1. 飲むお酒の種類は何ですか。一番多いものひとつに○をつけて、一回に飲むお酒の量を記入してください。

1. ビール（大びん\_\_\_本）
2. 日本酒（\_\_\_合）
3. ワイン（\_\_\_合）
4. ウイスキー・ブランデー（水割り\_\_\_杯）
5. しょうちゅう（水割り等\_\_\_杯）
6. その他（\_\_\_\_\_）

SQ2. あなたは、お酒をひかえたり、やめようと思っていますか。

1. いつも思っている
2. ときどき思う
3. 思わない

Q13. あなたの妊娠前の食事についてうかがいます。

SQ1. 栄養のバランスを考えていましたか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

SQ2. カロリーをとりすぎないようにしていましたか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

SQ3. 塩分はできるだけひかえめにしていましたか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

SQ4. 動物性脂肪をできるだけひかえめにしていましたか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

SQ5. 野菜をたべるようにしていましたか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

SQ6. 食品を選ぶ時、無農薬・添加物などを意識して選んでいましたか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

SQ7. 朝食を食べていましたか。

1. 毎日食べる
2. 週3～5回
3. 週1～2回
4. 食べない

SQ8. 間食の頻度はどれくらいでしたか。（夜食は含まない）

1. 1日2回以上
2. 1日1回位
3. 週3～5回
4. 週1～2回
5. それ以下の頻度

SQ9. 夜食の頻度はどれくらいでしたか。

1. 毎日
2. 週3～5回
3. 週1～2回
4. それ以下の頻度

SQ10. 外食の頻度はどれくらいでしたか。

1. 毎日
2. 週3～5回
3. 週1～2回
4. 月1～2回
5. それ以下の頻度

SQ11. 調理済み食品、半調理済食品をよく使いますか？

1. 毎日
2. 週3～5回
3. 週1～2回
4. 月1～2回
5. それ以下の頻度

Q14. 妊娠前、以下に挙げる食品について、普通一週間にどのくらい食べていましたか。  
当てはまる箇所に○をつけてください。

	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米 飯	1	2	3
パ ン	1	2	3
めん類 (インスタントラーメン以外)	1	2	3
インスタントラーメン (カップラーメン含む)	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛 乳	1	2	3
乳製品 (チーズなど)	1	2	3
肉 類	1	2	3
魚 類	1	2	3
豆 類 (豆腐・納豆などを含む)	1	2	3
緑黄色野菜 (ピーマン、にんじんなど)	1	2	3
淡色野菜 (きゅうり、キャベツなど)	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩からいもの (つくだに・漬物など)	1	2	3
油料理 (フライ・油炒めなど)	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの (味噌汁・すましなど)	1	2	3
塩味の菓子 (ポテトチップなど)	1	2	3
甘い菓子 (砂糖を多く含むもの)	1	2	3
砂糖 (コーヒー・紅茶に 入れるものを含む)	1	2	3
炭酸飲料 (コーラなど)	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	1	2	3
市販のジュース (スポーツ飲料含む)	1	2	3
ファーストフード (ハンバーガー・ ホットドック・肉まんなど)	1	2	3

Q15. 妊娠前から服用していた薬があったら○をつけてください。

1. 頭痛薬・鎮痛剤                      2. 胃腸薬                      3. ビタミン剤  
4. 便秘薬                      5. その他 (                      )                      6. とくにない

Q16. あなたは中学・高校時代にクラブに入りスポーツをしていましたか。

1. していた (何? :                      )  
2. していなかった

Q17. 妊娠前、あなたは運動不足だと思っていましたか。

1. 運動不足であった                      2. 少し運動不足であった  
3. まあ運動している方であった                      4. よく運動していた

Q18. 妊娠前、あなたは一日に戸外をどのくらい歩きましたか。

(平日についてお答えください)

1. ほとんど歩かない                      2. 15分未満                      3. 15分～30分未満  
4. 30分～1時間未満                      5. 1時間～2時間未満                      6. 2時間以上

Q19. 妊娠前、あなたはスポーツ (バレーボール・ソフト・卓球・水泳・ゴルフ・その他) をどれくらいやっていましたか。

1. 週5回以上                      2. 週2～4回                      3. 週1回  
4. 月1～2回                      5. それ以下の頻度                      6. 全くやらない

Q20. 妊娠前のあなたの平日 (土、日を除く) の起床・就寝時間についてうかがいます。

1. 朝、平均して何時ごろ起きますか (                      ) 時 (                      ) 分ころ  
2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか (                      ) 時 (                      ) 分ころ  
3. 平均して何時間寝ますか (                      ) 時間位

Q21. ストレスを感じたことがありますか。

1. いつも感じていた                      2. 時々感じていた                      3. ほとんど感じなかった

Q22. どういう時にイライラしたりストレスを感じますか。一番多いものに◎、二番目に多いものに○をつけてください。

1. 家庭での人間関係 (それはどなたですか。1つ選んで下さい。)  
① 義父母    ② 父母    ③ 夫    ④ その他 (                      )  
2. 職場での人間関係    3. 仕事の内容・地位など    4. 隣近所との人間関係  
5. 収入    6. 住居とそのまわりの環境    7. 自分自身の健康問題  
8. 家族・知人の健康問題    9. 自分自身の生き方・将来のこと  
10. 世の中のできごと    11. 育児    12. その他 (                      )

Q23. あなたは、ストレスを解消できていますか。

1. できている
2. まあまあできている
3. できていない
4. 何ともいえない

Q24. 近所づきあいはどのようにしていますか。

1. ほとんどしない
2. 普通程度にする
3. 積極的にする
4. 何ともいえない

Q25. あなた方ご家族の中にアレルギー体質（花粉症・アレルギー性鼻炎・気管支喘息・じんま疹・食物アレルギー・薬物アレルギーなど）の方はいますか。

1. いない
2. いる（該当する人に○をつけてください）

本人 夫 実父 実母 義父 義母 本人の兄弟 夫の兄弟 子供

Q26. あなたは妊娠がわかるまで車を運転する時いつもシートベルトを締めていましたか。

1. いつも締めている
2. 時々締めている
3. あまり締めていない

Q27. あなたは妊娠してからも、車を運転するときや助手席に乗るときにシートベルトを締めますか。

1. 締める
2. おなかが大きくなったら（目立ってきたら）締めない
3. 締めない

以上です。ご協力ありがとうございました。



1歳6ヵ月児健康診査に来られるお母様方へ

お子様も1歳半を迎えられ、健やかに成長されていることと思います。赤ちゃんの時代から幼児の世界に入って、お母様自身も子供への夢や期待にさぞ胸をふくらませておられることと思います。

さて当塩山市（保健課）では、お子様が心身ともに健やかに成長できますよう、様々な方面から健康管理に努めておりますが、今後さらに健やかに成長されますようお母様方と一しよに考えてゆくために、1歳6ヵ月児に関するアンケート調査を行っています。このアンケートの結果は山梨医科大学保健学Ⅱ講座の先生方の協力を得てまとめ、お子様のこれからの健康管理に役立つ大切なものです。また記入された内容につきましては、固く秘密がまもられますので、ありのままにご回答ください。

塩山市役所保健課

世帯  
個人

◎ 本調査票は、お母様ご自身で記入の上健康診査票と一緒にご持参下さい。

（記入法） 各質問の該当する番号に○印や記入をして下さい。

記入年月日 → ( )年( )月( )日

お子様のお名前 ( ) 生年月日 ( 年 月 日生)

Q1～Q2については、1才6ヵ月児健診を受けるお子様の妊娠中のことについてうかがいます。記憶の範囲でお答えください。

Q1. 妊娠中に何か病気にかかりましたか。

1. いいえ  
2. はい (なに? : )

SQ1. 妊娠中、たばこを吸っていましたか。

1. はい 2. いいえ

SQ2. 現在たばこを吸っていますか。

1. はい 2. いいえ

SQ3. 妊娠中、飲酒をやめていましたか。

1. はい 2. いいえ

Q2. 産後のひだちはいかがでしたか？

1. 順調だった 2. やや不調だった 3. 不調だった  
4. その他 ( )

Q3. あなたは育児のことで現在解決できずに悩んでいることがありますか。

- ①発育・発達のこと 1. ない 2. ある ( )  
②性格のこと 1. ない 2. ある ( )  
③病気・事故のこと 1. ない 2. ある ( )  
④食事のこと 1. ない 2. ある ( )  
⑤睡眠のこと 1. ない 2. ある ( )  
⑥お友達のこと 1. ない 2. ある ( )  
⑦保育園・幼稚園について 1. ない 2. ある ( )  
⑧しつけについて (トイレトレーニング含む) 1. ない 2. ある ( )  
⑨祖父母との育児方針 1. ない 2. ある ( )  
⑩行動・癖のこと 1. ない 2. ある ( )  
⑪住居環境のこと 1. ない 2. ある ( )  
⑫その他 1. ない 2. ある ( )

Q4. お子様が生まれてから夫は協力的でしたか。次の該当するものすべてに○をつけて下さい。

- ①あまり協力的ではなかった  
②妊娠前と変わらず協力的であった  
③夫婦間の会話が増える等して精神的に支えられた  
④タバコを吸わなくなったり、外で吸うようになった  
⑤帰宅時間が早くなった  
⑥家事を手伝ってくれた  
⑦育児を手伝ってくれるようになった  
⑧その他 ( )

SQ1. お子様が生まれてからの夫の協力を満足していますか。

1. 満足している 2. 満足していない

Q5. お母様は現在お勤めをしていますか。

SQ1. あなたが従事している仕事を次の中からお選び下さい。

1. 自営業（農業を含む） 2. 常勤 3. パート・内職 4. 専業主婦

5. 学生 6. その他 ( )

1～3の方 → 1日 ( )時間 週 ( )日勤務

SQ2. あなたのお家は農家を営んでいらっしゃいますか。

1. 農家を営んでおり、自分自身も従事しているか、手伝っている
2. 農家を営んでいるが、ほとんど手伝っていない
3. 農家を営んでいない

Q6. お子様は保育所に通園していますか。

1. 通園している ( 歳 ヶ月から)
2. 通園していない

Q7. (前問で 1. と答えた方のみ) お子様をあずけるようにした動機は何ですか。

1. 働いているから
2. 集団生活になれさせなかったから
3. 周囲に友達がいないから
4. その他 ( )

SQ1. 保育所に希望することや、通園上の悩みがありますか。

1. ある ( )
2. ない

Q8. お子様の遊びについてうかがいます。

(保育園に行っているお子様は、園以外の場合についてご記入下さい。)

SQ1. 誰といちばんよく遊びますか。(1つだけ選んで下さい)

1. 自分一人で
2. お母さんと
3. お父さんと
4. 兄弟と
5. おばあちゃんと
6. おじいちゃんと
7. 近くの同年代の子供と
8. その他 ( )

SQ2. 誰がお子様を戸外で遊ばせたり散歩させたりしていますか。

1. よくする
2. ときどきする
3. あまりしない
4. ほとんどしない

Q9. お子様をおんぶしたり、だっこしたりしますか。

1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない

Q10. お子様は、“おばあちゃん子(又はおじいちゃん子)”ですか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

Q11. お子様の食事について、該当する番号に○をつけて下さい。

	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米 飯	1	2	3
パ ン	1	2	3
めん類 (インスタントラーメン以外)	1	2	3
インスタントラーメン (カップラーメン含む)	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛 乳・幼児用ミルク	1	2	3
乳製品 (チーズなど)	1	2	3
肉 類	1	2	3
魚 類	1	2	3
豆 類 (豆腐・納豆などを含む)	1	2	3
緑黄色野菜 (ピーマン、にんじんなど)	1	2	3
淡色野菜 (きゅうり、キャベツなど)	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩からいもの (つくだに・漬け物など)	1	2	3
油料理 (フライ・油炒めなど)	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの (味噌汁・すましなど)	1	2	3
塩味の菓子 (ポテトチップなど)	1	2	3
甘い菓子 (砂糖を多く含むもの)	1	2	3
砂糖 (ココア等に入れるもの含む)	1	2	3
炭酸飲料 (コーラなど)	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	1	2	3
市販のジュース (スポーツ飲料含む)	1	2	3
ファーストフード (ハンバーガー・ ホットドック・肉まんなど)	1	2	3



Q12. お子様のおやつについてうかがいます。

SQ1. おやつをどのようにして与えますか。

1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない

SQ2. おやつは1日何回ですか。

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回以上
5. なし

Q13. お子様の起床・就寝についてうかがいます。

1. 朝、平均して何時ごろ起きますか ( ) 時 ( ) 分 ころ
2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか ( ) 時 ( ) 分 ころ
3. 昼寝を始める時間は何時ごろですか ( ) 時 ( ) 分 ころ
4. 昼寝は一日どのくらいしますか ( ) 時間 位
5. 夜、誰と一緒に寝ますか (誰: )

Q14. 夫とお子様のことについて話をしますか。

1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない
5. なんともいえない

Q15. 夫はお子様とよく接していますか。

1. よく一緒に遊んだり、相手をしてあげている
2. 普通程度に接している
3. あまりかまわないほうである

Q16. ストレスを感じたことがありますか。

1. いつも感じている
2. 時々感じている
3. ほとんど感じていない

Q17. どういう時にイライラしたりストレスを感じますか。一番多いものに◎、二番目に多いものに○をつけてください。

1. 家庭での人間関係 (それはどなたですか。1つ選んで下さい。  
① 義父母 ② 父母 ③ 夫 ④ その他 ( ))
2. 職場での人間関係
3. 仕事の内容・地位など
4. 隣近所との人間関係
5. 収入
6. 住居とそのまわりの環境
7. 自分自身の健康問題
8. 家族・知人の健康問題
9. 自分自身の生き方・将来のこと
10. 世の中のできごと
11. 育児
12. その他 ( )

Q18. あなたは、ストレスを解消できていますか。

1. できている
2. まあまあできている
3. できていない
4. 何ともいえない

Q19. (お子様のための) かかりつけのお医者さんがいますか。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない/わからない

Q20. お子様は、生まれてから今までに病気で入院したことがありますか。

1. はい ( ) 回
2. いいえ

SQ1. 上記で「1. はい」と答えた方は、その時の詳しい内容をご記入下さい

	1回目	2回目	3回目
入院年月日	年 月 日頃	年 月 日頃	年 月 日頃
入院期間	( ) 日間	( ) 日間	( ) 日間
病名	( )	( )	( )
医療機関名	( )	( )	( )

Q21. お子様は、生まれてから今までに事故やけがなどで医療機関を受診したことがありますか。

(注: タバコを飲んだ・頭をぶつけた・やけどをした・窒息・おぼれた・いろいろなけがなど。受診しても何も治療を受けなかった場合も含まれます。)

1. はい
2. いいえ



Q22. お子様は、生まれてから今までに病気やケガを含め、夜間や休日などに救急外来を受診したことがありますか。

1. はい (                      回)
2. いいえ

SQ1. その時の病名と医療機関名は

病名 (またはその症状)	医療機関名
(                                      )	(                                      )
(                                      )	(                                      )
(                                      )	(                                      )
(                                      )	(                                      )

今、子育てしている中で関心があること、行政への要望等がありましたら、自由にお書きください。

子どもの事故について環境の調査ご協力お願い

幼児の事故の中で、全国的にも本市においても多く起こっているのが、交通事故や溺水事故です。

今回、溺水事故を防止していくために、特に危険とされるお風呂を中心に生活環境についてお伺い致します。

お手数でもご協力くださいますようお願い致します。

Q1. お子様は、今までにお風呂場で危険な目にあったことがありますか。

(お風呂場でおぼれかかった、すべった、やけどなど)

1. はい
 

ア. おぼれた (                      ) 回	イ. すべった (                      ) 回
ウ. やけど (                      ) 回	エ. ころんだ (                      ) 回
オ. その他 (                      ) 回	
2. いいえ

上記で「1. はい」と答えた方は、その時の詳しい内容をご記入下さい。

	1回目	2回目	3回目
何歳頃でしたか	歳 カ月頃	歳 カ月頃	歳 カ月頃
いつでしたか	ア. 平日 イ. 休日	ア. 平日 イ. 休日	ア. 平日 イ. 休日
何時頃でしたか	午前・午後 (   ) 時頃	午前・午後 (   ) 時頃	午前・午後 (   ) 時頃
どんな状況でしたか			
病院受診したか	受診した・しない	受診した・しない	受診した・しない

Q2. お風呂場での事故防止のため工夫していることがありますか。

(該当するものにいくつでも○をつけて下さい)

1. お風呂場に入れないように、鍵をかけている
2. 浴槽にため湯や残し湯をしない様にしている
3. 浴槽のふたを固くてしっかりしているものになっている
4. その他 (                                      )
5. 特にしていない

Q3. お宅の浴槽の高さ (洗い場から浴槽の縁までの高さ) は、何 cm ですか。

\*お手数ですが、同封の紙のメジャーで測定し記入して下さい。

(                      cm)

以上です。ご協力ありがとうございました。

3歳児健康診査に来られるお母様方へ

3歳を迎えられたお子様の健康はいかがですか。お母様の愛情にはぐくまれ、健やかにご成長のことと思います。また少しずつお友達や社会のことにも興味が芽生えてきておられる頃かと思ひます。

さて当塩山市（保健課）では、様々な方面から健康管理に努めておりますが、心身ともに一層健やかなお子様にご成長されますようお母様方といっしょに考えていくために、3歳児に関するアンケート調査を行っています。

この調査の結果は山梨医科大学保健学Ⅱ講座の先生方の協力を得てまとめ、お子様の今後の健康管理に生かされる大切なものです。また記入された内容につきましては、固く秘密がまもられますので、どうぞご安心の上、ありのままにお答え下さい。

塩山市役所保健課

世帯  
個人

◎ この調査用紙は、3歳のお子様についてお母様ご自身で記入のうえ、健診会場にご持参下さい。

（記入法） 各質問について該当する番号に○印や記入をして下さい。

記入年月日 → ( )年( )月( )日

お子様のお名前 ( ) 生年月日 ( 年 月 日生)

Q1. 現在育児の事で悩んでいることがありますか。

- |                |       |           |
|----------------|-------|-----------|
| ①発育・発達のこと      | 1. ない | 2. ある ( ) |
| ②性格のこと         | 1. ない | 2. ある ( ) |
| ③病気・事故のこと      | 1. ない | 2. ある ( ) |
| ④食事のこと         | 1. ない | 2. ある ( ) |
| ⑤睡眠のこと         | 1. ない | 2. ある ( ) |
| ⑥お友達のこと        | 1. ない | 2. ある ( ) |
| ⑦保育園・幼稚園の入園のこと | 1. ない | 2. ある ( ) |
| ⑧しつけ           | 1. ない | 2. ある ( ) |
| ⑨祖父母との育児方針     | 1. ない | 2. ある ( ) |
| ⑩行動・癖のこと       | 1. ない | 2. ある ( ) |
| ⑪住居環境のこと       | 1. ない | 2. ある ( ) |
| ⑫その他           | 1. ない | 2. ある ( ) |

Q2. 現在お勤めをしていますか。

SQ1. あなたが従事している仕事を次の中からお選び下さい。

1. 自営業（農業を含む） 2. 常勤 3. パート・内職  
4. 専業主婦 5. 学生 6. その他 ( )  
1～3に○をつけた方 → 1日 ( )時間 週 ( )日勤務

SQ2. あなたのお家は農家を営んでいらっしゃいますか。

1. 農家を営んでおり、自分自身も従事しているか、手伝っている。  
2. 農家を営んでいるが、ほとんど手伝っていない。  
3. 農家を営んでいない。

Q3. お子様は保育所または幼稚園に通園していますか。

1. 保育所に通園している ( 歳から)  
2. 幼稚園に通園している ( 歳から)  
3. 通園していないが、これから通園させたい ( 歳から)  
4. ずっと通園させないつもりである  
5. わからない／なんともいえない  
6. その他

Q4. お子様の遊びについてうかがいます。

（保育園・幼稚園にいつているお子様は、園以外の場合についてご記入下さい。）

SQ1. 誰とよく遊びますか。

1. 自分一人で 2. お母さんと 3. お父さんと 4. 兄弟と  
5. おばあちゃんと 6. おじいちゃんと 7. 近くの同年代の子供と  
8. その他 ( )

SQ2. 誰がお子様と一緒に戸外で遊んだり散歩したりしますか。

1. よくする 2. ときどきする  
3. あまりしない 4. ほとんどしない

SQ3. どんな遊びが好きですか。よくするもの3つに○をつけて下さい。

1. ままごと 2. 三輪車・車 3. つみ木・ブロック 4. 砂場あそび  
5. 水遊び 6. かけっこ 7. 鬼ごっこ 8. お人形あそび  
9. 絵本 10. おえかき 11. ボール遊び 12. おもちゃ  
13. TV・ビデオ 14. テレビゲーム 15. その他 ( )

Q5. 同年代の子どもに興味や関心をもちますか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない



Q6. お子様の食事について、該当する番号に○をつけて下さい。

	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米 飯	1	2	3
パ ン	1	2	3
めん類 (インスタントラーメン以外)	1	2	3
インスタントラーメン (カップラーメン含む)	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛 乳	1	2	3
乳製品 (チーズなど)	1	2	3
肉 類	1	2	3
魚 類	1	2	3
豆 類 (豆腐・納豆などを含む)	1	2	3
緑黄色野菜 (ピーマン、にんじんなど)	1	2	3
淡色野菜 (きゅうり、キャベツなど)	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩からいもの (つくだに・漬け物など)	1	2	3
油料理 (フライ・油炒めなど)	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの (味噌汁・すましなど)	1	2	3
塩味の菓子 (ポテトチップなど)	1	2	3
甘い菓子 (砂糖を多く含むもの)	1	2	3
砂糖 (ココア等に入れるものを含む)	1	2	3
炭酸飲料 (コーラなど)	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	1	2	3
市販のジュース (スポーツ飲料含む)	1	2	3
ファーストフード (ハンバーガー・ ホットドック・肉まんなど)	1	2	3

SQ1. 食事は一日に3回とっていますか。

1. は い
2. いいえ (いつ食べないことが多いですか: 朝・昼・夜 )

SQ2. お子様は誰と一緒に食事を食べますか。

1. だいたい家族そろって
2. 時々家族そろって
3. だいたい子供だけ
4. その他 ( )

Q7. お子様のおやつ (食事以外のおかし、飲物、果物など) についてうかがいます。

SQ1. おやつをどのようにして与えますか。

1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない

SQ2. おやつは1日何回ですか。

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回以上
5. なし

Q8. お子様はテレビやビデオを一日どのくらい見ますか

1. 1時間以下
2. 1～2時間
3. 2～3時間
4. 3～4時間
5. 4～5時間
6. 5時間以上
7. 見ない

Q9. お子様の起床・就寝についてうかがいます。

1. 朝、平均して何時ごろ起きますか ( ) 時 ( ) 分ころ
2. 夜、平均して何時ごろ寝ますか ( ) 時 ( ) 分ころ
3. 昼寝を始める時間は何時ごろですか ( ) 時 ( ) 分ころ
4. 昼寝は一日どのくらいしますか ( ) 時間位
5. 夜、誰と一緒に寝ますか (誰: )



Q10. 夫とお子様の事について話をしますか。

1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない
5. なんともいえない

Q11. 夫はお子様とよく接していますか。

1. よく遊んだり、相手をしている
2. 普通程度に接している
3. あまりかまわないほうである

Q12. お子様の日常生活の状況についてうかがいます。

SQ1. 日常のあいさつ

1. できる
2. なんとかできる
3. ほとんどできない
4. できない

SQ2. 排便・排尿

1. できる
2. なんとかできる
3. ほとんどできない
4. できない

SQ3. 手洗い

1. できる
2. なんとかできる
3. ほとんどできない
4. できない

SQ4. 食 事

1. できる
2. なんとかできる
3. ほとんどできない
4. できない

SQ5. うがい

1. できる
2. なんとかできる
3. ほとんどできない
4. できない

SQ6. 衣服の着脱

1. できる
2. なんとかできる
3. ほとんどできない
4. できない

SQ7. 靴の着脱

1. できる
2. なんとかできる
3. ほとんどできない
4. できない

SQ8. 後片付け

1. できる
2. なんとかできる
3. ほとんどできない
4. できない

SQ9. 簡単なお手伝い

1. できる
2. なんとかできる
3. ほとんどできない
4. できない

Q13. あなたはお子様とゆったりとした気分で接していますか。

1. は い
2. いいえ
3. 何ともいえない

Q14. あなたはお子様の世話をするのが面倒に感じる日がありますか。

1. まったくない
2. 時々ある
3. よくある (どんなとき? : )

Q15. あなたはお子様の要求は何でも聞いてしまいますか。

1. いつも聞いてしまう
2. 時々聞く
3. なるべく我慢させる

Q16. あなたはお子様がおかして欲しいのかがよく分るので要求がある前にやってしまうことが多いと思いますか。

1. いつもやってあげてしまう
2. 時々やってあげる
3. 全くない

Q17. あなたはよその子のことをどのように思いますか。

1. 気になるのでいつもわが子とくらべてしまう
2. 気になるが個人差があると思っている
3. なるべく気にしないようにしている
4. 全く気にならない

Q18. あなたはお子様のしつけをするとき、たとえば「そんなことをするとおおかさんはどこかにいってしまう」「よその子ととりかえてしまう」等と言いがちですか。

1. よく言う
2. 時々言う
3. 言わないようにしている

Q19. あなたはお子様を連れて、祖父母・親戚・友人等の所へ出かけますか。

1. よくいく
2. 時々いく
3. いかない

Q20. お子様はいつもあなたにベタベタとまとわりつき、離れないでいますか。

1. は い
2. いいえ
3. 何ともいえない

Q21. お子様をほめるのはどんな時がもっとも多いですか。一つだけあげてください。  
( )

Q22. お子様をしかるのはどんな時がもっとも多いですか。一つだけあげてください。  
( )

Q23. ストレスを感じたことがありますか。  
1. いつも感じている  
2. 時々感じている  
3. ほとんど感じていない

Q24. どういう時にイライラしたりストレスを感じますか、一番多いものに◎、二番目に多いものに○をつけてください。

1. 家庭での人間関係 (それはどなたですか。1つ選んで下さい)  
① 義父母 ② 父母 ③ 夫 ④ その他 ( )
2. 職場での人間関係 3. 仕事の内容・地位など 4. 隣近所との人間関係
5. 収入 6. 住居とそのまわりの環境 7. 自分自身の健康問題
8. 家族・知人の健康問題 9. 自分自身の生き方・将来のこと
10. 世の中のできごと 11. 育児 12. その他 ( )

Q25. あなたは、ストレスを解消できていますか。  
1. できている 2. まあまあできている 3. できていない 4. 何ともいえない

Q26. お子様は、1歳6ヵ月健診から今までに病気で入院したことがありますか。  
1. はい ( 回)  
2. いいえ

SQ1. 上記で「1. はい」と答えた方は、その時の詳しい内容をご記入下さい

	1回目	2回目	3回目
入院年月日	年 月 日頃	年 月 日頃	年 月 日頃
入院期間	( 日間)	( 日間)	( 日間)
病名	( )	( )	( )
医療機関名	( )	( )	( )

Q27. お子様は、1歳6ヵ月健診から今までに事故やけがなどで医療機関を受診したことがありますか。

(注：タバコを飲んだ・頭をぶつけた・やけどした・窒息・おぼれた・いろいろなけがなど。受診しても何も治療を受けなかった場合も含みます)

1. はい  
2. いいえ

Q28. お子様は、1歳6ヵ月健診から今までに病気やケガを含め、夜間や休日などに救急外来を受診したことがありますか。

1. はい ( 回)  
2. いいえ

SQ1. その時の病名と医療機関名は

病名 (またはその症状)	医療機関名
( )	( )
( )	( )
( )	( )
( )	( )

今、子育てしている中で関心があること、行政への要望等がありましたら、自由にお書きください。

以上です。ご協力ありがとうございました。





Q7. お子様の食事について、該当する番号に○をつけて下さい。

	ほとんどとらない	週3回位	ほとんど毎日
米 飯	1	2	3
パ ン	1	2	3
めん類 (インスタントラーメン以外)	1	2	3
インスタントラーメン (カップラーメン含む)	1	2	3
いも類	1	2	3
卵	1	2	3
牛 乳	1	2	3
乳製品 (チーズなど)	1	2	3
肉 類	1	2	3
魚 類	1	2	3
豆 類 (豆腐・納豆などを含む)	1	2	3
緑黄色野菜 (ピーマン、にんじんなど)	1	2	3
淡色野菜 (きゅうり、キャベツなど)	1	2	3
果物類	1	2	3
海藻類	1	2	3
塩からいもの (つくだに・漬物など)	1	2	3
油料理 (フライ・油炒めなど)	1	2	3
ドレッシング	1	2	3
マヨネーズ	1	2	3
汁もの (味噌汁・すましなど)	1	2	3
塩味の菓子 (ポテトチップなど)	1	2	3
甘い菓子 (砂糖を多く含むもの)	1	2	3
砂糖 (ココア等に入れるものを含む)	1	2	3
炭酸飲料 (コーラなど)	1	2	3
ヨーグルト	1	2	3
乳酸飲料 (ヤクルトなど)	1	2	3
市販のジュース (スポーツ飲料含む)	1	2	3
ファーストフード (ハンバーガー・ ホットドック・肉まんなど)	1	2	3

SQ1. 食事は一日に3回とっていますか。

1. はい
2. いいえ (いつ食べないことが多いですか: 朝・昼・夜)

SQ2. お子様は誰と一緒に食事を食べますか。

1. だいたい家族そろって
2. 時々家族そろって
3. だいたい子供だけ
4. その他 ( )

Q8. お子様のおやつ (食事以外のお菓子・飲み物・果物など) についておうかがいします。(保育園に行っているお子様は、園以外の場合についてご記入下さい)

SQ1. おやつをどのようにして与えますか。

1. 時間を決めて与える
2. ほしがる時に与える
3. 特に与え方に気をつけていない

Q9. お子様はテレビやビデオを一日どのくらい見ますか。

1. 1時間以下
2. 1～2時間
3. 2～3時間
4. 3～4時間
5. 4～5時間
6. 5時間以上
7. 見ない

Q10. お子様の起床・就寝についてうかがいます。

1. 朝、平均して何時頃起きますか ( ) 時 ( ) 分 ころ
2. 夜、平均して何時頃寝ますか ( ) 時 ( ) 分 ころ
3. 昼寝は一日どのくらいしますか ( ) 時間位
4. 夜、一人で寝ますか → ①寝る ②寝ない (誰と: )

Q11. ご主人とお子様の事について話をしますか。

1. よくする
2. 時々する
3. あまりしない
4. ほとんどしない
5. なんともいえない

Q12. ご主人はお子様とよく接していますか。

1. よく一緒に遊んだり、相手をしてあげている
2. 普通程度に接している
3. あまりかまわないほうである

Q13. お子様の日常生活の状況についておうかがいします。

SQ1. 日常のあいさつがしっかりできますか

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない

SQ2. 排便・排尿後、後始末までできますか

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない

SQ3. 歯磨きをすすんでしますか

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない

SQ4. 後片付けをすすんでしますか

1. できる 2. なんとかできる 3. ほとんどできない 4. できない

Q14. 毎日決まってお子様に手伝いをさせていることがありますか。

1. ない  
2. なんともいえない  
3. ある (該当するものに○をつけて下さい)

- ① 食事の準備  
② 食事の後片付け  
③ くつをそろえる  
④ 洗濯物をたたむ  
⑤ 兄弟の面倒をみる  
⑥ おそうじ  
⑦ その他 ( )

Q15. あなたはお子様とゆったりとした気分で接していますか。

1. はい 2. いいえ 3. 何ともいえない

Q16. あなたはお子様の世話をするのが面倒に感じる日がありますか。

1. まったくない 2. 時々ある  
3. よくある (どんなとき? : )

Q17. あなたはお子様の要求は何でも聞いてしまうほうですか。

1. いつも聞いてしまう 2. 時々聞く 3. なるべく我慢させる

Q18. あなたは子供が何かして欲しいのかがよく分るので要求がある前にやってしまうことが多いと思いますか。

1. いつもやってあげてしまう 2. 時々やってあげる 3. 全くない

Q19. あなたはよその子のことをどのように思いますか。

1. 気になるのでいつもわが子とくらべてしまう  
2. 気になるが個人差があると思っている  
3. なるべく気にならないようにしている  
4. 全く気にならない

Q20. あなたはお子様のしつけをするとき、たとえば「そんなことをするとおかあさんはどこかにいってしまう」「よその子ととりかえてしまう」等と言いがちですか。

1. よく言う 2. 時々言う 3. 言わないようにしている

Q21. あなたはお子様を連れて、祖父母・親戚・友人等の所へ出かけますか。

1. よく行く 2. 時々行く 3. 行かない

Q22. お子様はいつもあなたにベタベタとまとわりつき、離れないでいますか。

1. はい 2. いいえ 3. 何ともいえない

Q23. お子様をほめるのはどんな時が最も多いですか。一つだけあげて下さい。

( )

Q24. お子様をしかるのはどんな時が最も多いですか。一つだけあげて下さい。

( )

Q25. 習い事についておうかがいします

SQ1. 現在お子様は何か習い事をしていますか。

1. していない  
2. している (該当するものすべてに○をつけて下さい)  
①ピアノ・エレクトーン・オルガンなど ②習字 ③絵画  
④英会話 (英語教材などを含む) ⑤学習塾  
⑥スポーツクラブ (スイミング・サッカー・バレー・野球・空手・柔道・剣道・新体操)  
⑦その他 ( )

SQ2. 習い事に対してどのようにお考えですか。

1. 何か習わせたい 2. 習わせたくない 3. 他の習い事もさせたい  
4. 何ともいえない (理由: )

SQ3. 習い事をどのように決めようと思いますか。または、決めましたか。

1. 親の意志で決める。または決めた。  
2. 子どもの意志で決める。または決めた。  
3. その他 ( )



Q26. 就学に関して不安がありますか。

1. ない
2. ある (どのような: )

Q27. お母様はストレスを感じるがありますか。

1. いつも感じている
2. 時々感じている
3. ほとんど感じない

Q28. どういう時にイライラしたりストレスを感じますか。一番多いものに◎を、二番目に多いものに○をつけて下さい。

1. 家庭での人間関係 (それはどなたですか。一つだけ選んで下さい)
  - ① 義父母 ② 父母 ③ 夫 ④ その他 ( )
2. 職場での人間関係
3. 仕事の内容・地位など
4. 隣近所との人間関係
5. 収入
6. 住居とそのまわりの環境
7. 自分自身の健康問題
8. 家族・知人の健康問題
9. 自分自身の生き方・将来のこと
10. 世の中のできごと
11. 育児
12. その他 ( )

Q29. あなたは、ストレスを解消できていますか。

1. できている
2. まあまあできている
3. できていない
4. 何ともいえない

Q30. お子さんは、3歳児健診から今までに病気で入院したことがありますか。

1. はい ( 回)
2. いいえ

SQ1. 上記で「1. はい」と答えた方は、その時の詳しい内容をご記入下さい

	1回目	2回目	3回目
入院年月日	年 月 日頃	年 月 日頃	年 月 日頃
入院期間	( 日間)	( 日間)	( 日間)
病名	( )	( )	( )
医療機関名	( )	( )	( )

Q31. お子さんは、3歳児健診から今までに事故やけがなどで医療機関を受診したことがありますか。

(注: タバコを飲んだ・頭をぶつけた・やけどした・窒息・おぼれた・いろいろなけがなど。受診しても何も治療を受けなかった場合も含まれます)

1. はい
2. いいえ

Q32. お子さんは、3歳児健診から今までに病気やケガを含め、夜間や休日などに救急外来を受診したことがありますか。

1. はい ( 回)
2. いいえ

SQ1. その時の病名と医療機関名は

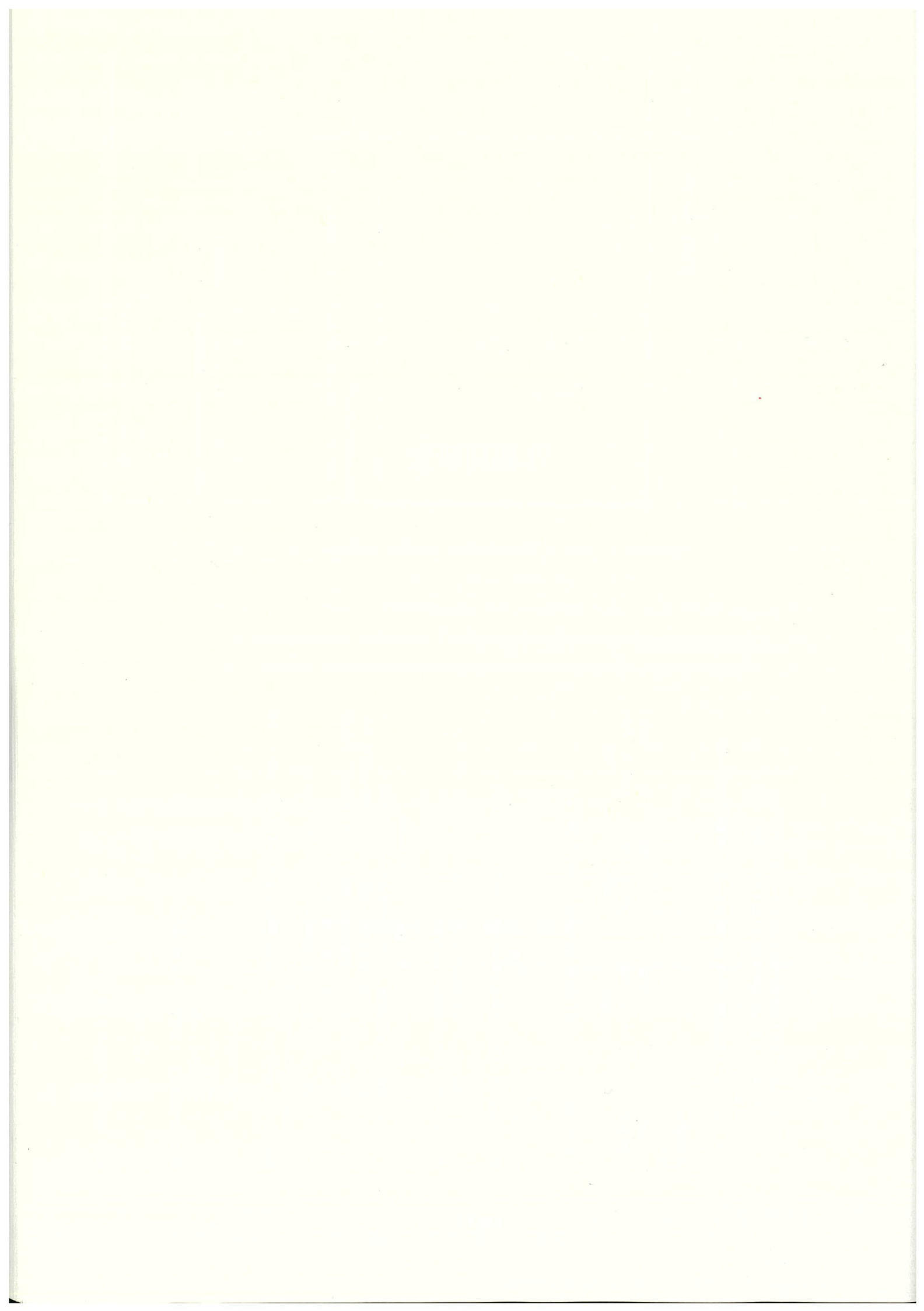
病名 (またはその症状)	医療機関名
( )	( )
( )	( )
( )	( )
( )	( )

今、子育てしている中で関心があること、行政への要望等がありましたら、自由にお書きください。

以上です。御協力ありがとうございました。



## VI. 個別研究



## VI-1 塩山市における乳幼児誤飲事故防止の取り組み

中野 美幸<sup>1</sup>、根津 直美<sup>1</sup>、水谷 隆史<sup>2</sup>、武田 康久<sup>2</sup>、山中 龍宏<sup>3</sup>、山縣 然太郎<sup>2</sup>

<sup>1</sup>塩山市 保健課、<sup>2</sup>山梨医科大学 保健学II講座、<sup>3</sup>緑園こどもクリニック

目的:乳幼児における不慮の事故のうち、最も頻度の高いものは誤飲と言われている。当市では平成8年度より乳幼児の事故の頻度、内容について調査を行ってきており、これをもとに、2001年9月より誤飲チェッカーを用いての誤飲予防対策を開始した。使用状況に関する中間報告をする。

対象と方法:2001年9月から2002年1月に3ヵ月児健診を受診し、その後7ヵ月児健診を受診した児83名を対象とした。3ヵ月児健診時に1歳6ヵ月までに多い事故についてリーフレットを用いた予防指導と、誤飲チェッカーの使用方法を説明し配布した。7ヵ月児健診受診時に調査票を配布し、誤飲チェッカーの利用の有無、利用しなかった理由、利用頻度、誰が利用したか、予防行動、便利度についての回答を得た。その結果をSASVer8.2を用いて解析した。

結果:誤飲チェッカーの利用度は対象者中46名(55.4%)が利用したと回答した。利用頻度は月1回が最も多かった(14名)。利用しなかった理由としては、気を付けているから大丈夫(14名)の回答が最も多く、次にチェックするのが面倒(8名)であった。誤飲チェッカーの利用者は母親が大多数で46名であったが、父親が10名、兄弟が2名という少数回答もみられた。赤ちゃんの口に入るものは床から1m以上の高さに移動したかの問いには、18名(29.3%)が移動したと回答した。移動した物は、タバコ、ライター、硬貨が多かった。利用しやすさに関しては、利用した人の89.1%が利用しやすいと回答した。母親の年齢(30歳以上)、出生時の体重(正常出生体重児か否か)、出生順位(第1子か否か)、性別と誤飲チェッカーの利用の有無とに有意差は認められなかった。

考察:事故に対する介入は始まったばかりであるが、この結果から、児の母親の誤飲事故に対する認識は高くなく、利用が面倒、気を付けているから大丈夫という母親が多くいることが判明した。逆に利用している親からは、利用しやすいとの回答が多く見られた。これらをふまえて、誤飲事故に対する注意の喚起をさらに促し介入を続けていく必要があると考えた。また、利用者の中で、赤ちゃんの口に入るものを床から1m以上の高さに移動しなかった人の理由を聞く問いがなかったため、今後利用状況調査の内容を検討する必要がある。

\*本研究は厚生科学研究費補助金「地域における新しいヘルスコンサルティングシステムの構築に関する研究」の一部である。

## VI-2 中学校の生徒における「いらいら」とライフスタイルとの関連

成 順月<sup>1</sup>、武田 康久<sup>1</sup>、水谷 隆史<sup>1</sup>、石原 融<sup>1</sup>、近藤 尚己<sup>1</sup>、古閑 美奈子<sup>1</sup>、田村 右内<sup>1</sup>、山縣 然太郎<sup>1</sup>

<sup>1</sup>山梨医科大学 保健学II講座

【目的】中学校の生徒における「いらいら」とライフスタイルの関連要因を調べることによって、思春期の心の問題に対応していく為に大切な要因について明らかにすることを目的とする。

【対象と方法】山梨県E市の中学校の全生徒、835人を対象とした調査票による自記式調査(2001年1月に行われた「思春期のからだと心の健康に関する調査」の内、日常生活の行動、悩み、親の接し方と困った時の相談相手、心の健康などについて解析した。回収率は95%(795人)であった。統計解析はSASを用いてカイ二乗検定、因子分析、ロジスティック解析を行った。

【結果】全体の20%の生徒が「いらいらしている」と答え、38%の生徒が「いらいらしていると思ったことがある」と答えた。男女とも学年が上がるに連れてその割合は高くなり、女子で有意に高い割合であった。日常生活の行動要因の因子分析と多重ロジスティック解析を行った結果、ゲームやコンビニエンスストアなどでぶらぶらして過ごす生徒の「いらいら」の割合(いらいらしている人の割合)は男子で有意に高く、そのオッズ比は1.61(95%信頼区間:1.25-2.09)であった。また規則正しい生活を送っていない生徒では、オッズ比が男女それぞれ1.4(1.05-1.87)と1.34(1.01-1.78)であった。家の中で何もせずにごろごろしたりおやつを食べたりしながら過ごしたりする生徒と、勉強せずに喫茶店などで過ごしたりする生徒の「いらいら」の割合が女子で有意に高く、オッズ比がそれぞれ1.39(1.05-1.85)と1.43(1.04-1.96)であった。全体の60%の生徒がさまざまな悩みを抱えており、特に家族関係の悩みを抱えている生徒の「いらいら」の割合が男女共に1番高く、オッズ比はそれぞれ8.38(3.43-20.5)と9.15(2.81-29.8)であった。また、家族の中で相談相手がいないと答えた生徒の「いらいら」の割合が女子生徒で有意に高く、オッズ比は1.76(1.01-1.53)であった。また、親の接し方も強い関連が認められた。

【考察と結論】本調査から、E市の中学校では半数以上の生徒が「いらいら」を感じたことがあり、日常生活の規則性や放課後の過ごし方と関連があることが明らかになった。また、困った時に家族の中に相談できる相手がいるか、親が適切に接してくれるかということも高い関連があることから、思春期の子どもの心の問題の対策として、生活習慣を見直すこととともに、家族の役割が重要であることが示唆された。



## VI-3

### 思春期の肥満度とその自己評価の関連— 塩山市母子保健長期縦断研究から—

石原 融<sup>1</sup>、水谷 隆史<sup>1</sup>、武田 康久<sup>1</sup>、近藤 尚己<sup>1</sup>、古閑 美奈子<sup>1</sup>、田村 右内<sup>1</sup>、成 順月<sup>1</sup>、山田 七重<sup>1</sup>、山縣 然太郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>山梨医科大学 保健学II講座

目的:小児肥満は成人肥満に移行することが多く、小児肥満の対策が重要とされている。本研究は、幼児期の生活習慣による思春期肥満の影響を明らかにすることを目的とした。

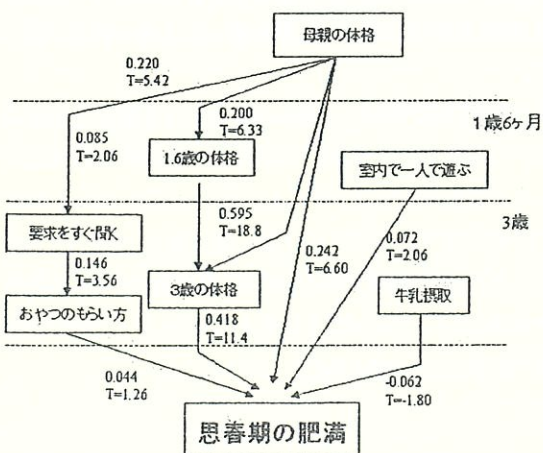
対象と方法:1987年4月から1991年3月に山梨県塩山市で出生した児を対象として、1歳6ヶ月、3歳児健康診査時の質問票と身長体重の実測値、思春期は2000年4月の健康診断時の身長体重の実測値を用いた。20%以上の肥満度を肥満と判定した。以前の研究にて思春期肥満と関連を認めた変数の多層的な構造を統計的に検証するために、各項目を投入したモデルを作成し共分散構造解析をおこなった。

結果:1歳6か月児健康診査時から思春期まで追跡可能な児が883人中737人であった(追跡率83.5%)。遺伝、家族関係、生活習慣の観点から、様々なモデルを構築し最良な適合度(GFI=0.98、AGFI=0.96)を示したモデルを因果モデルとした。

考察:思春期肥満における母親の肥満、即ち遺伝の影響が強いことが確認された。しかし、母親の体格が子どもの幼児期の生活習慣に影響していることも示唆しており、母親の体格と子どもの肥満の関連はただ単に遺伝的な影響だけでなく母親の生活習慣の影響も考慮する必要がある。

結論:思春期肥満の予防にとって幼児期の生活習慣への介入は重要であり、幼児期に、積極的に外で友達や家族と遊ばせること、おやつ時間を決めて与えること、牛乳を飲むことが思春期肥満予防になると考えられた。

\*本研究は、山梨県塩山市保健課と共同で実施した。



## VI-4

### 学童期の睡眠時間に影響を与える因子— 塩山市母子保健長期縦断研究から—

水谷 隆史<sup>1</sup>、武田 康久<sup>1</sup>、近藤 尚己<sup>1</sup>、石原 融<sup>1</sup>、古閑 美奈子<sup>1</sup>、田村 右内<sup>1</sup>、成 順月<sup>1</sup>、山田 七重<sup>1</sup>、山縣 然太郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>山梨医科大学 保健学II講座

目的:思春期の生活リズムの乱れは、日常生活やストレス等の要因が影響を与えているといわれているが、幼少時からの習慣による影響も疑われる。本研究は、幼児期の生活リズムと小学校高学年児童の生活習慣の関連を検討した。

対象と方法:山梨県塩山市で1989年2月から1991年3月に出生した児を対象とした。5歳児健診時の調査票から、保護者から回答を得た児の家族構成や母親の就労状況等、児の周囲の環境や、児の生活習慣に関する質問を用い、小学校高学年時は、対象児童の周囲の家庭環境や日常生活についての自記式質問の調査票を用いた。生活リズムについては、各年齢における起床、就寝時刻それぞれの75パーセントタイル値をカットオフとして、就寝、起床時刻が遅いか否かを定義した。まず児童の生活リズムと、各生活習慣因子について単変量解析を行った。その後、対象児童の就寝時刻、起床時刻が遅いか否かを従属変数とし、児童の生活習慣因子を説明変数としたロジスティック回帰分析を行い、児の性別、出生順位、家族構成、母親の年齢について調整を行ったモデルを用いて、就寝時刻、起床時刻に与える影響を検討した。なお、個人情報については、集計・解析の全過程において全てコード化し、個人が特定されないことがないように配慮した。データの解析はSASver8.2を用いた。

結果:5歳児健診受診者456名に対し小学校高学年時とデータリンケージ可能件数は408名(総数の89.5%)であった。単変量解析では、「5歳児健診受診時の就寝時刻が遅い」ことや「眠れないと自覚することそして「第1子である」ことにより「小学校高学年時の就寝時刻が遅い」ことが、それぞれ2.88倍(95%信頼区間:1.37~6.04)、3.25倍(1.69~6.28)、2.89倍(1.62~5.16)起こりやすい結果となった。母親の年齢、性別、学年による調整後も、それぞれ3.30倍(1.63~6.66)、4.34倍(1.86~10.13)、3.83倍(1.91~7.69)であった。

結論:小学校高学年の生活リズムに影響を与えるものは、児童の日常生活だけでなく、出生順位、幼児期からの生活習慣の影響を受けている事が示唆された。

\*本研究は、山梨県塩山市保健課との共同研究として実施した。



# VI-5

## 「誤飲チェッカー」を用いた乳幼児の誤飲防止プログラムに関する研究 —山梨県塩山市における小児事故対策に関する介入研究 中間報告—

近藤尚己<sup>1</sup> 水谷隆史<sup>1</sup> 山中龍宏<sup>2</sup> 武田康久<sup>1</sup> 山縣然太郎<sup>1</sup>

1. 山梨大学医学部医学科保健学Ⅱ講座      2. 緑園こどもクリニック院長

**背景** わが国における乳幼児の誤飲の発生頻度は、医療機関の受診数でみると生後5か月から1歳5か月の間が4%、1歳6か月から3歳未満は約1%となっており、この頻度は世界的にみて高いことがわかっている。誤飲による医療受診者数は推定で年間約10万人とされ、医療財政に対する影響も大きい。一方、これまでのリーフレットやポスターによる一般的な誤飲防止教育の有効性は不明確であり、その効果を明示した研究結果は無い。

**目的** 本研究グループは、1988年から山梨県塩山市をフィールドとした母子保健調査を行政機関とともに実施している。今回、日本人小児の開口最大距離、ならびに口腔容積を計測した結果を元にして開発された、誤飲防止スケール「誤飲チェッカー」を用いた誤飲防止プログラムの有効性を評価するために、2001年9月より同フィールドにおいて介入研究を開始した。その中間報告をする。

**対象** 塩山市内の3か月健診の受診対象児。

**方法** 本プログラムの概要は次のとおりである。毎月行われる3か月健診時に、10分程度の誤飲に関する解説とともに、誤飲チェッカー、及びその使用法パンフレットを配布し、1歳6か月まで介入する。途中7か月健診において使用状況の確認と評価のためのアンケートを行う。1歳6か月健診時の誤飲による医療機関の受診率をこれまでのデータと比較することによってプログラムを評価する。実施期間は3年間を予定している。

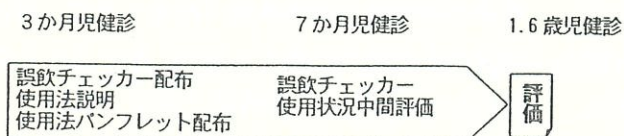
**結果** 2001年9月より2002年5月の間の3か月健診、およびその後7か月健診を受診した児は162人(対象者の95%)だった。誤飲チェッカーの使用率は55%、使わない理由としては「気をつけているから大丈夫」が最も多かった(37%)。使用者は主に母親だったが、父親や祖父等の利用も見られた。使用者のうち83%が「赤ちゃんの口に入るものは床から1m以内に移動したか」の質問に対して「はい」と答え、89%が誤飲チェッカーを「使いやすい」と答えた。

**考察** 現時点での誤飲チェッカーの使用率は6割に及ばないものの、使用した親は概ね「使いやすい」と評価し、8割以上が「床から1m以上に移動する」という行動を示したことは、誤飲チェッカーの有効性を示唆するものといえる。「気をつけているから大丈夫」という親は誤飲をひき起こすリスクが高いことは本研究のプレテストにおいて既に示唆されており、この群に対する介入方法が今後の課題として考えられた。

表1

7か月検診時アンケート結果	
Q1.1 誤飲チェッカーを使ったか	人(%)
はい	89(55)
いいえ	73(45)
Q1.2 頻度は?	
月1回	29(33)
月2, 3	23(26)
週1回	4(5)
週1回以上	1(1)
2, 3ヶ月に1回	32(36)
Q1.3 使わない理由	
なくした	8(11)
覚えがない	2(3)
使い方がわからない	0(0)
面倒	14(19)
時間ない	7(10)
気をつけている	27(37)
その他	7(10)
Q2 誤飲チェッカーは誰が使ったか	
母	89
父	23
祖父	4
祖母	0
その他	4
(複数回答)	
Q3 赤ちゃんの口に入るものは床から1m以上に移動したか	
はい	74(83)
いいえ	14(16)
Q4 誤飲チェッカーは使いやすいか	
はい	79(89)
いいえ	6(7)

図1 プログラムの概要



本研究は、平成13年度厚生労働省科学研究補助金「地域における新しいヘルスケア・コンサルティングの構築に関する研究」(研究表者 山縣然太郎 山梨大学医学部医学科保健学Ⅱ講座)の成果の一部である。



## VI-6

### 小児の肥満と脂質摂取との関連について

—平成7年国民生活基礎調査、国民栄養調査結果から—

古閑美奈子、武田康久、水谷隆史、近藤尚己、田村右内（山梨大学医学部医学科保健学Ⅱ講座）、松村康弘（国立健康・栄養研究所 成人健康・栄養部）、小栗重統、岡山明（岩手医科大学衛生学公衆衛生学）、柳川洋（埼玉県立大）、山縣然太郎（山梨大学医学部医学科保健学Ⅱ講座）

**目的：**小児の肥満は成人肥満に移行する可能性があるという報告が多く見られている。成人肥満は、慢性疾患の原因となるという報告もあり、小児の肥満を予防、改善することは、生活習慣病予防のためにも重要であるといえる。小児肥満の原因の一つに食生活の影響が考えられているが、その中でも今回は脂質摂取に注目し、小児肥満と脂質摂取との関連について検討した。

**方法：**本研究では統計法に基づく目的外使用申請により使用が許可された平成7年国民生活基礎調査、国民栄養調査結果を用いた。平成7年国民生活基礎調査の対象者の中で、平成7年国民栄養調査を実施している13,270名のうち、小学生（6-11歳）の203名（男児106名、女児97名）を本研究の対象者とした。国民生活基礎調査の統柄の項目を用い、児とその父親、母親を一致させた。また体格は年齢別、性別のBMIの85パーセントイル以上の者を肥満とし、小学生（高学年と低学年）に2分して、脂質摂取量及び脂質摂取割合との関連を検討した。解析はSASver8.1を用いた。共分散分析を行い、父親、母親のBMIによる調整を行った。

**結果：**低学年の男子児童においてにおいては、肥満児（81.2g）が非肥満児（58.2g）に対して脂肪摂取量が多い傾向が認められた（ $p=0.05$ ）が、脂質摂取割合はそれぞれ29.6%、29.9%と差は認められなかった。女子児童に

ついては肥満児（59.4g）に対し非肥満児（54.0g）であり、脂質摂取割合もそれぞれ30.1%、30.8%で差を認めなかった。高学年において、男子児童は肥満児（91.1g）が非肥満児（64.2g）よりも摂取量が有意に多く（ $p=0.007$ ）、また摂取割合においてもそれぞれ33.5%、29.5%と有意に摂取割合が高かった（ $p<0.001$ ）。しかし女子児童においては、脂質摂取量は肥満児（54.2g）と非肥満児（65.5g）との差が見られなかったものの、男子児童と逆転しており、脂質摂取割合もそれぞれ28.8%、31.1%と差が認められなかった。

**考察とまとめ：**小学生において、肥満と脂質摂取量及び脂質摂取割合との関連を父親と母親の体格を調整して検討した。男子児童においては、特に高学年で肥満と脂質の摂取との関連が認められたが、女子児童においては関連が見られず、異なる結果となった。これは、性別による肥満への意識の相違、思春期に伴うホルモンの影響等が考えられる。今後は様々な年齢層における関連や、脂質摂取の内容、食品別、脂質の種類別についても検討したいと考えている。

\*本研究は、厚生科学研究費補助金・統計情報高度利用総合研究事業「指定・承認・届出統計の有効活用に関する研究」班における研究として実施した。



## 1歳6か月健康診断受診児の事故経験歴に関する調査

谷原真一、藤田委由 (島根医科大学環境保健医学第一講座)  
 永谷隆史、近藤尚己、山縣然太郎 (山梨大学医学部医学科保健学Ⅱ講座)

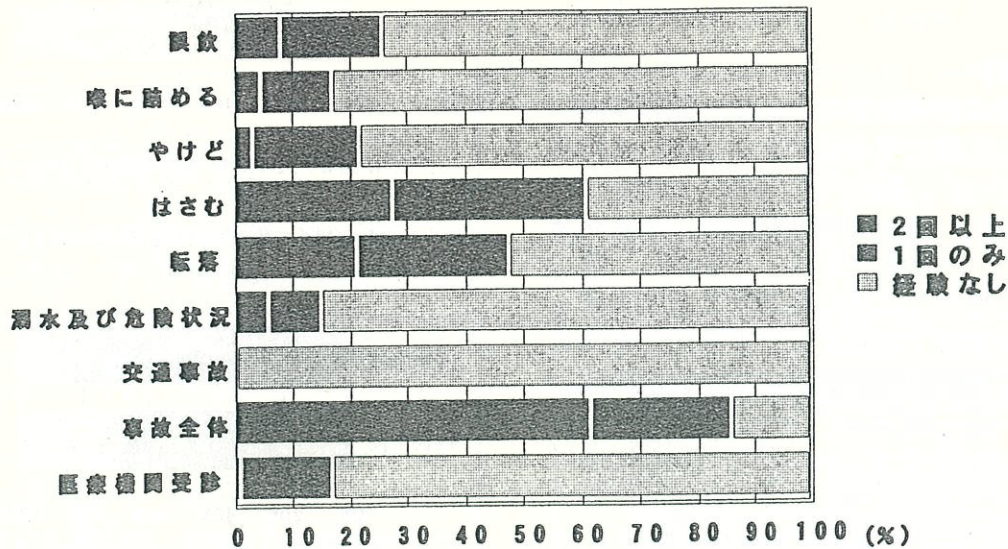
【目的】1歳6か月児健康診断受診児について事故の発生頻度(生後1年6か月間の累積罹患率)を明らかにする。

【方法】平成14年5月から9月までの間にS県H市が実施した1歳6か月児健康診断(以後、健診と表記)の受診対象児全てを調査対象とした。事故の種類毎に経験の有無(経験した場合は経験回数と経験時の年齢)、事故の原因、事故発生時の対応、事故には至らなかったが危険と思われた状況(以後「危険状況」と表記)の経験の有無、に関する自記式の調査票を健診の通知と同時に送付し、健診会場にて調査への同意の有無と記載内容を確認の上で調査票を回収した。

【結果】調査期間中の1歳6か月児健康診断の対象児は155名であった。期間中、健診を受診した者は152名であり、そのうち本調査に同意の上で調査票が回収できた者は145名(男85名、女60名)であった。図に事故の種類別経験割合を示す。何らかの事故を少なくとも一度経験していた者は全体の85.5%であり、内24.1%が2回以上の事故を経験していた。事故の種類別では、手や足をドアなどにはさむという事故を少なくとも1度経験した者の割合が60.7%と最も高かった。転落は47.6%とほぼ半数の者が経験していた。その他の事故では、誤飲26.2%、やけど22.1%、のどに何か詰まらせた経験17.2%、溺水および溺水の危険状況15.2%、交通事故0.7%となっていた。交通事故の経験者は1名と非常に少なかった。事故によって医療機関を受診した経験を少なくとも1度有する者は17.2%と、全体の約6分の1であり、2名(1.4%)が複数回受診していた。

【考察】本調査によって、1歳6か月児健康診断受診児について事故の発生頻度が明らかにされた。本調査は過去の事故体験を質問紙によってさかのぼって調査していることから、記載者の記憶に残らない程度の事故及び記載者に事故発生が伝達されていない事故については情報が得られていない。また、健診受診対象となるまでの死亡者及び健診を受診しなかった者が事故を経験している可能性は否定できない。もっとも、調査対象者の93.5%から有効回答を得ており、1歳6か月児の事故経験状況をほぼ正確に反映していると考えられる。今後の事故予防対策のためには、年齢別、事故の種類別に原因を分析し、対応を検討する必要がある。

図：事故種類別の経験者割合



調査にご協力いただきました浜田健康福祉センター大城等次長及び浜田市健康推進課の皆様方に心より感謝いたします。



## チャイルドシート着用の法制化による母親の認識の変化

水谷隆史、近藤尚己、武田康久、山中龍宏、山縣然太郎

(1山梨大学医学部医学科保健学 II 講座、<sup>2</sup>緑園こどもクリニック)

## 【目的】

乳幼児の交通事故は、不慮の事故の上位を占めており、事故予防が小児保健分野では、重要視されている。平成 12 年 4 月よりチャイルドシート(CRS)の取り付けが義務付けられた。義務化前後の保護者の介入による認識の変化を評価する。

## 【対象】

山梨県塩山市で、平成 10 年 9 月～平成 12 年 4 月に 1 歳 6 か月健診を受診した児 181 名(義務化前群)と、平成 13 年 1 月～平成 14 年 3 月に 1 歳 6 か月健診を受診した児 173 名(義務化後群)

## 【方法】

対象児の母親から、CRS の着用指導を受けたことがあるか、着用指導はいつ受けたか、CRS の種類、使用頻度、取り付け位置、使用開始年齢、着用の簡便さについて、自記式調査票による回答を得た。義務化前後の 2 群間における各質問項目を、名義尺度は $\chi^2$ 検定、連続尺度は t 検定により評価した( $P < 0.05$ )。また、母親の年齢もしくは出生順位による調整を行った。

## 【結果】

義務化前後両群において、児の年齢、母親の年齢に差を認めなかった。また両群において、第 1 子の割合も変化を認めなかった。CRS の着用指導は、義務化後の 60% が指導を受けたと回答し、前の 35% と比べて有意に受講する結果であった。生まれて初めて車に乗ったときからチャイルドシートを使っているかの問いに対して、使用したと回答した割合は、義務化前の 14.7% に対し、義務化後は 27.8% と増加傾向が認められた。また、使用し始めた年齢は前後それぞれ 5.8 ヶ月、3.4 ヶ月と有意差を認めた。CRS の使用頻度は前後群で差が認められなかった。出生順位による調整後も、義務化に

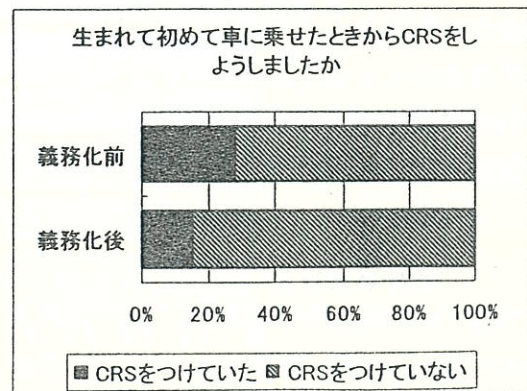
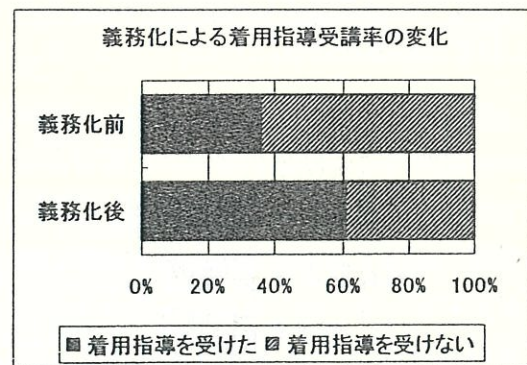
より有意に CRS の着用指導の割合が増加し、第 2 子以降では指導を受けない傾向が認められた。また生まれて始めて車に乗ったときから有意にチャイルドシートを使用していた。

## 【考察】

CRS 義務化に伴い、実際に着用指導を受け、早期からチャイルドシートを使用していることが調査票からも確認された。しかしながら、通常の CRS の使用頻度には義務化の影響が認められず、小児保健分野における引き続き啓発活動が必要と考えられた。

## 【結論】

CRS 義務化に伴い、装着の義務だけでなく、保護者の CRS に対する認識の変化が認められた。





## チャイルドシート着用の法制化後の現状から

<sup>1</sup>鈴木ゆみ、中村裕子、萩原静子、中野美幸、篠原真弓、根津直美  
<sup>2</sup>水谷隆史、近藤尚己、武田康久、山田七重、山縣然太郎  
 ( <sup>1</sup>塩山市保健課、<sup>2</sup>山梨大学医学部医学科保健学Ⅱ講座)

### 【目的】

乳幼児の交通事故は、不慮の事故の上位を占めており、事故予防が小児保健分野では重要視されている。平成12年4月よりチャイルドシート (Child Restraint System: CRS) の取り付けが義務付けられた。塩山市保健課においては、CRS着用推進への取り組みとして平成10年度より講演会や母親学級、両親学級、すくすく学級で着用指導をしている。また実態把握のため、平成10年9月からCRS利用調査を行っている。調査票については法制化後見直しを行い、平成13年1月から修正を加え実施している。今回は、CRS義務化後の着用状況について明らかにし、今後の事故予防に役立てていくことを目的にする。

### 【対象】

塩山市で、平成13年10月～平成14年5月に3か月健診を、平成13年1月～平成14年5月に7か月健診、1歳6か月 (1.6歳) 児健診、3歳児健診、5歳児健診を受診した児のうち、CRSに関する調査票に回答した、それぞれ171名、258名、314名、225名、247名を対象とした。

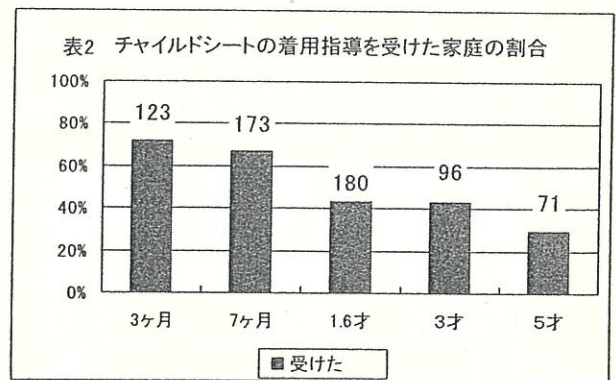
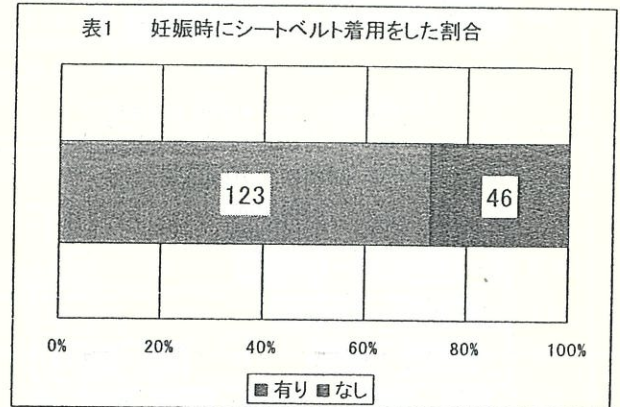
### 【方法】

対象児の母親から、妊娠時にシートベルトを着用していたか、子供を乗せる車があるか、CRSの着用指導を受けたことがあるか、指導をいつ、どこで受けたか、使用しているCRSの種類、使用頻度、CRSを着用しない理由、CRSの装着場所、乳幼児の初乗車からCRSを使用したか、装着は上手に行えたか等の問いについて、自記式調査票による回答を得た。

### 【結果】

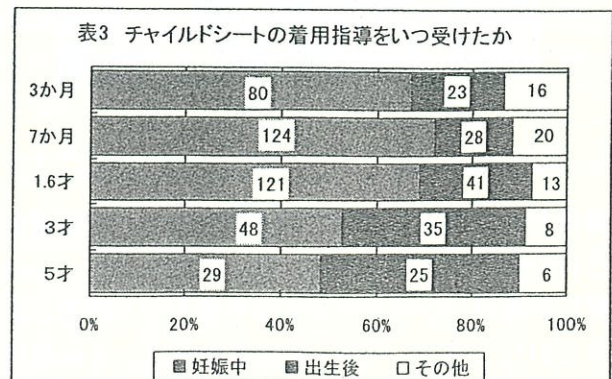
3か月児の保護者における妊娠時のシートベルトの着用は123名 (72%) であった (表1)。CRSの着用指導を受けた割合は、年齢と伴に減少していく傾向であった (3か月、7か月、1.6歳、3歳、5歳でそれぞれ、123名 (72%)、173名 (67.0%)、180名 (57.3%)、96名 (42.7%)、71名 (28.6%) )

(表2)。



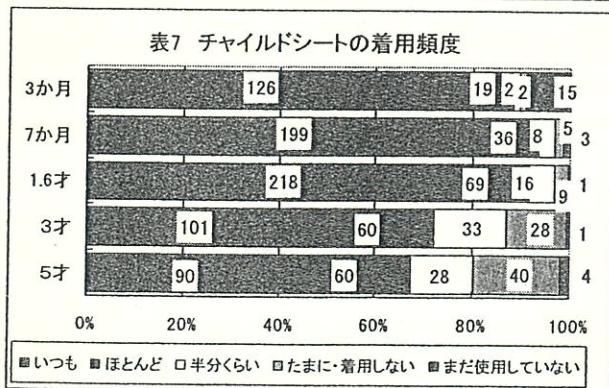
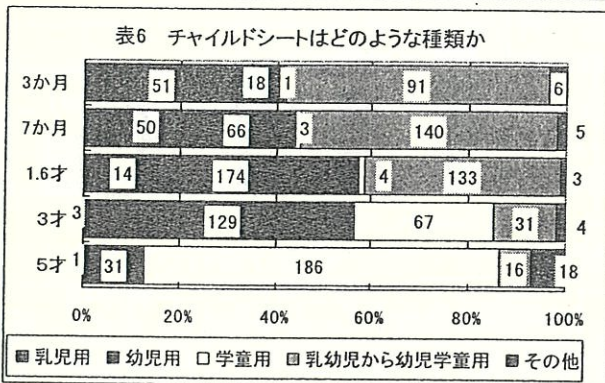
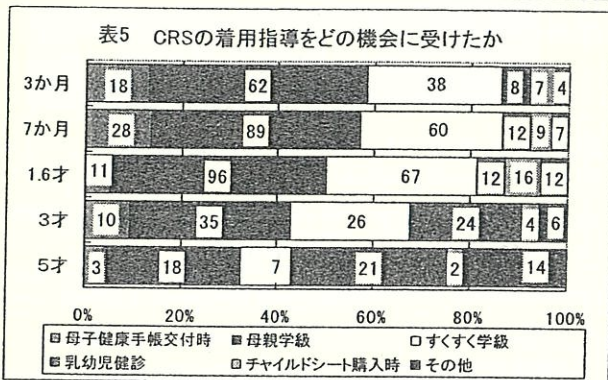
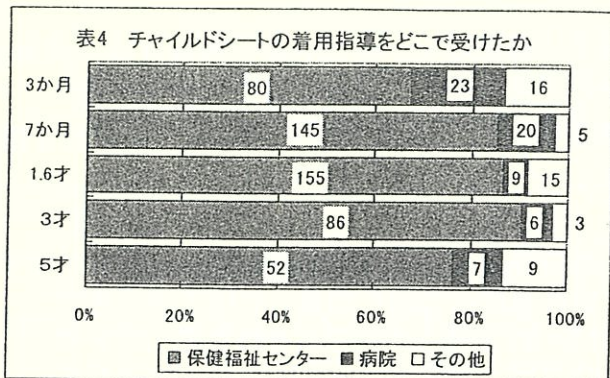
着用指導は妊娠中に、保健福祉センターで、母親学級時に受けていることがもっとも多く、続いてすくすく学級で受講していた (表3,4,5)。

CRSの種類は、各健診時の体格にあった正しいものを着用しているという回答が多く見られた (表6)。着用頻度は、いつも利用すると回答した割合が幼児になると減少していた (3か月、7か月、1.6

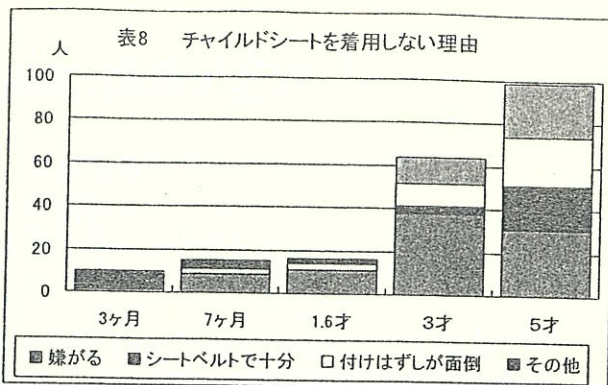




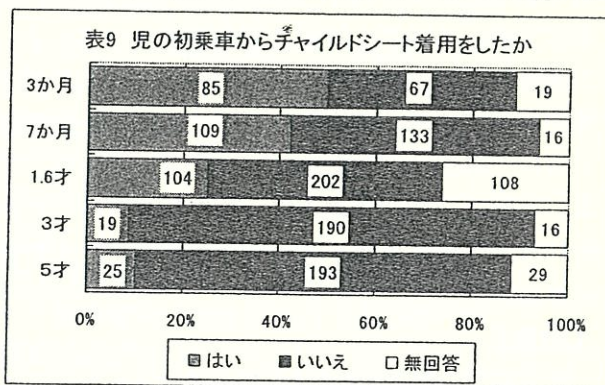
歳、3歳、5歳でそれぞれ、126名(74%)、199名(77%)、218名(69.4%)、101名(44.9%)、90名(40.9%)であった(表7)。



着用しない理由については、各健診とも児が嫌がるという回答が多かったが、児の年齢に伴い、つけはずしが面倒、シートベルトで十分という回答も多くみられた(表8)。CRSの装着場所は、3か月児



では後ろ向きに装着するという回答が多かったが、他の年齢では後部助手席前向きが多かった。また、助手席に装着していた親がどの年齢も30%前後いた。初乗車時よりCRSを利用した児の割合は、児の年齢と共に減少していた(表9)。多くの親が上手



にCRSを装着できたと回答したが、上手に装着できなかった、よくわからないと回答した親が約10%いた。

### 【考察】

着用頻度は年齢に伴って減少していた。児が嫌がるという子の理由とつけはずしが面倒、シートベルトで十分という親の理由も明らかになった。年齢の高い対象児の保護者は、着用指導開始前で指導を受ける機会がなかったことや、法制化前の出生であったため途中からの使用となってしまったことの影響も考えられる。また、今回の結果から装着の向きや場所に問題がある親がいることがわかった。保護者が正しい知識を持ち、初乗車時から使用して着用が習慣化し、定着していけるよう、今後も年齢に応じた保護者への着用指導の必要性を再確認した。さらに、上手に装着ができなかった親がいたこと、実際にきちんと装着できているか不安に感じている親がいることがわかり、きちんと装着されているか確認できる機会を関係機関と連携して考えていくことが必要であることがわかった。

## VII.新聞記事等





## VII-1 幼児期の育ちが肥満の遠因（朝日新聞 2002年3月17日）



思春期に太りすぎに悩む少年少女は、幼いころ、家の中で1人で遊ぶことが多く、おやつを好きな時に食べて

いたのかも知れない。

山梨医科大学の山縣然太朗教授と大学院生の石原融さんらの調査で、乳幼児期の育ち方が思春期の肥満に大きくかかわることがわかった。日本疫学会で発表された。

山梨県塩山市で88年6月から94年3月にかけて生まれ、99年に小学4年から中学3年になっていた延べ約2千人が対象。乳幼児健診と学校での身体測定から肥満度を計算した。1歳6カ月と3歳で受ける

### 幼児期の育ちが肥満の遠因

健診では、遊び方やおやつの食べ方、1週間に食べる肉や卵の量などについても親に聞いた。

思春期の肥満と最も関係が深かった項目は、3歳児が「おやつを時間を決めて与えていない」。1歳6カ月児では「室内で1人で遊ぶことが多い」。一方、「牛乳をよく飲む」子は肥満になりにくかった。

幼いころ太っていた子は、大きくなっても肥満の傾向が強かった。また、母親が太りすぎだと、その子どもは、太っていない母親の子どもより3.4倍肥満になりやすかった。

「思春期の肥満の予防には親が早めに注意してやる必要がある」と石原さんはいう。

## VII-2 「誤飲チェッカー」で乳幼児の誤飲防止を

(Medical Tribune 2003年2月20日)

### 「誤飲チェッカー」で乳幼児の誤飲防止を

わが国の誤飲による医療機関受診者数は年間約10万人と推定されるが、その多くが乳幼児である。山梨医科大学保健学Ⅱ講座の近藤尚己氏は、誤飲防止スケール「誤飲チェッカー」(図)を用いた乳幼児の誤飲防止プログラムの有効性を評価するための地域介入研究の中間報告を行った。誤飲チェッカーの使用率は6割に満たなかったものの、使用者では誤飲防止につながる行動が高率に見られたという。

#### 地域介入研究で有効性評価

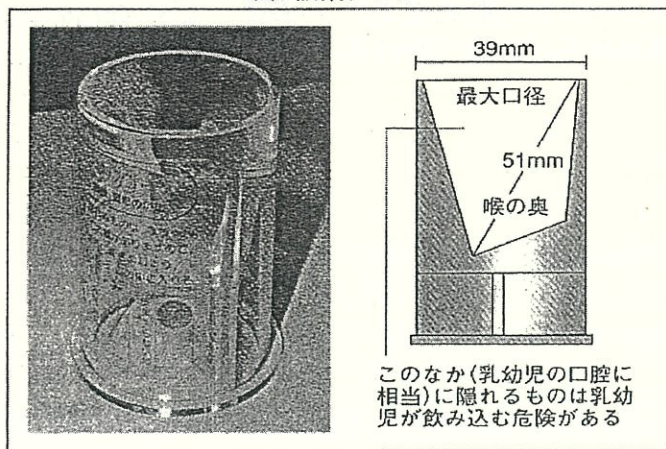
近藤氏によると、乳幼児の誤飲の発生頻度は、医療機関の受診数で見ると生後5か月～1歳5か月が約4%、1歳6か月～3歳未満が約1%で、世界的に見て高率である。一方、リーフレットやポスターなどによる一般的な誤飲防止教育の有効性は不明確だという。

誤飲チェッカーは、日本人小児の開口最大距離およ

び口腔容積の計測結果をもとに開発されたスケール。乳幼児の口に入る大きさかどうかをチェックすることで、誤飲の恐れのあるものを乳幼児の周囲から遠ざけることができる。同氏は、この誤飲チェッカーを用いた誤飲防止プログラムを考案。その有効性を評価するために、厚生労働省研究班「地域における新しいヘルスケア・コンサルティングの構築に関する研究」(研究代表者=山梨医科大学保健学Ⅱ講座・山縣然太郎教授)の一部として、山梨県塩山市において地域介入研究を行っている。

対象は2001年9月～来年8月の3年間における塩山市内の3か月健診受診対象児全員。3か月健診時に誤

〈図〉誤飲チェッカー



び誤飲チェッカーを配布するとともに、その使用法の説明と誤飲事故予防に関するリーフレットを使用した教育を10分程度実施。7か月健診時に使用状況を調査し、1歳6か月健診時には誤飲による医療機関の受診率も調査する。同市における過去の受診率を歴史的対照群として比較することで、プログラムの有効性を評価する。今回は昨年5月までに3か月健診および7か月健診を受診した162

人(全対象児の95%)における誤飲チェッカーの使用状況に関する中間解析の結果が紹介された。

それによると、誤飲チェッカーの使用率は55%にとどまったが、使用者の89%が使用しやすいと回答した。また、使用者の83%が乳幼児の口に入りやすいものは床から1m以上の所に移動していた。使用しない理由としては「気を付けているから大丈夫」が最も多く41%を占めた。



